

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.1 , No.1(1950)	pp.1-12	12	中山 伊知郎	n.a.									1	n.a.	n.a.	ヨーゼフ・シュムペーター	n.a.	1	B	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.13-32	20	安井 琢磨	n.a.									1	n.a.	n.a.	安定の一般理論	n.a.	1	D	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.33-39	7	福岡 正夫	n.a.									1	n.a.	n.a.	比較静学と安定条件	n.a.	1	D	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.40-49	10	古谷 弘	n.a.									1	n.a.	n.a.	動学的過程の特殊なタイプについて	n.a.	1	D	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.50-58	9	家本 秀太郎	n.a.									1	n.a.	n.a.	最低生活費とエンゲル法則 エンゲル関数とエンゲル係数関数との関係	n.a.	1	D	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.59-68	10	木下 和夫	n.a.									1	n.a.	n.a.	所得概念に関する一試論	n.a.	1	E	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.69-76	8	水谷 一雄	n.a.									1	n.a.	n.a.	乗数理論の一型式	n.a.	1	E	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.77-85	9	篠原 三代平	n.a.									1	n.a.	n.a.	戦後日本経済分析の「理論的模型」	n.a.	2	E	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.86-97	12	渡邊 太郎	n.a.									1	n.a.	n.a.	貿易量の変動と国民所得	n.a.	1	F	J
Vol.1 , No.1(1950)	pp.98-108	11	森嶋 通夫	n.a.									1	n.a.	n.a.	安定条件 ケインズ体系に即して	n.a.	1	E	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.137-	3	東畑精一										1			シュムペーター教授逝く		1	B	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.140-	20	栗村雄吉										1			ケインジアン雇用理論の吟味		1	E	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.160-	15	山田雄三										1			ミニ・マクス原理の要点		1	D	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.175-	10	中村清一										1			確率的見地より見たる効用の可能性と連関性		1	D	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.185-	11	岡本好弘										1			貨幣及び絶対価格とケインズ理論		1	E	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.196-	9	館龍一郎										1			危険及び不確実性について		1	D	J

Vol.1 , No.2(1950)	pp.205-	7	安川正彬										1			限界概念具体化の方法		1	D	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.212-	7	高橋長太郎										1			国民所得分析の基本動向		1	E	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.219-	4	安井 琢磨										1			都留重人『戦後日本のインフレーション』		6		J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.223-	7	熊谷尚夫										1			Socialism by Paul M. Sweezy		1	B	J
Vol.1 , No.2(1950)	pp.230-	7	渡部経彦										1			ヒックスの代用項の性質に関する覚書		1	D	J
Vol.1 , No.3(1950)	pp.237-	13	塩野谷九十九										1			ケインズ経済学の長期化について		1	E	J
Vol.1 , No.3(1950)	pp.250-	12	高田保馬										1			厚生経済学の前提		1	D	J
Vol.1 , No.3(1950)	pp.262-	9	小林昇										1			ケインズの重商主義論		1	E	J
Vol.1 , No.3(1950)	pp.271-	11	鈴木諒一										1			乗数の理論と実際		1	E	J
Vol.1 , No.3(1950)	pp.282-	14	横山保										1			価格の変換と安定均衡		1	E	J
Vol.1 , No.3(1950)	pp.296-	6	白石孝										1			国際貿易理論の展望		1	F	J
Vol.1 , No.3(1950)	pp.302-	8	木下 和夫										1			Alternative to Serfdom by John Maurice Clark		1	B	J
Vol.1 , No.3(1950)	pp.310-	7	山田勇										1			マルクス再生産様式の一般化に関する覚え書		1	B	J
Vol.1 , No.4(1950)	pp.317-	9	杉本栄一										1			理論経済学と計量経済学		1	B	J
Vol.1 , No.4(1950)	pp.326-	10	傍島省三										1			ケインズはどうして計量説を抜け出したか		1	E	J
Vol.1 , No.4(1950)	pp.336-	4	久武雅夫										1			同次性と均衡方程式		3	C	J
Vol.1 , No.4(1950)	pp.340-	8	巽博一										1			ワルラス法則と所得決定の均衡分析		1	E	J

Vol.1 , No.4(1950)	pp.348-	10	岡本哲治		森嶋通夫									2			商品群の理論と企業群の理論		1	D	J
Vol.1 , No.4(1950)	pp.358-	12	中山 伊知郎		東畑精一		永田清							3			アメリカ経済学の動向		1	B	J
Vol.1 , No.4(1950)	pp.370-	7	坂元平八											1			最近に於ける推測統計学の発展		3	C	J
Vol.1 , No.4(1950)	pp.377-		酒井正三郎											1			樋口午郎『戦後財政政策と国民経済勘定』		6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.2 , No.1(1951)	pp.1-7	7	高橋 泰藏	東京商科大学									1	n.a.	1951/2/5	Social Accountingと「貨幣経済」の貸借理論的把握	本稿はヒックスの「社会的構造」における	1	E	J
Vol.2 , No.1(1951)	pp.8-14	7	J. R. HICKS	n.a.									1	n.a.	1951/2/5	FULL EMPLOYMENT IN A PERIOD OF RECONSTRUCTION	n.a.	1	E	E
Vol.2 , No.1(1951)	pp.15-20	6	ヒックス J. R	東京大学									1	n.a.	1951/2/5	再建期に於ける「完全雇傭」	n.a.	4	E	J
Vol.2 , No.1(1951)	pp.21-29	9	家本 秀太郎	神戸大学									1	n.a.	1951/2/5	Douglas生産函数を育成する立場から	n.a.	1	E	J
Vol.2 , No.1(1951)	pp.30-36	7	宮澤 健一	市立横浜大学									1	n.a.	1951/2/5	国民所得の三面と乗数	n.a.	1	E	J
Vol.2 , No.1(1951)	pp.37-41	5	早川 泰正	北海道大学									1	n.a.	1951/2/5	乗数について	n.a.	1	E	J
Vol.2 , No.1(1951)	pp.42-49	8	寺尾 琢磨	慶應大学									1	n.a.	1951/2/5	ウィリアム・スタンレー・ジェヴォンス	n.a.	1	B	J
Vol.2 , No.1(1951)	pp.50-55	6	肥後 和夫	成蹊大学									1	n.a.	1951/2/5	<i>Theories of Welfare Economics</i> , by Hla Myint, ph. D. (London) The London School of Economics and Political Science (Longmans, <i>The Schumpeterian System</i> , by Richard V. Clemence and Francis S. Doody (Addison-Wesley Press, Inc. 1950.)	n.a.	6		J
Vol.2 , No.1(1951)	pp.56-59	4	坂本 二郎	東京商科大学									1	n.a.	1951/2/5		n.a.	6		J
Vol.2 , No.1(1951)	pp.60-62.1	3	鎌倉 昇	京都大学									1	n.a.	1951/2/5	見返資金についての一註解	n.a.	2	E	J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.65-72	8	中山 伊知郎	一橋大学、東京商科大学									1	n.a.	1951/4/5	経済學とヴィジョン	n.a.	1	B	J

Vol.2 , No.2(1951)	pp.73-80	8	青山 秀夫	京都大学								1	n.a.	1951/4/5	競争の倫理 F. H. Knightにおける自由企業制度の問題	n.a.	1	D	J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.81-87	7	大川 一司	一橋大学								1	n.a.	1951/4/5	消費水準測定の一理論	n.a.	1	E	J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.88-94	7	矢尾 次郎	神戸大学								1	n.a.	1951/4/5	貨幣観と貨幣作用分析の型	n.a.	1	E	J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.95-100	6	北川 一雄	名古屋大学								1	n.a.	1951/4/5	借入投資国の成長率理論について	n.a.	1	F	J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.101-108	8	東畑 精一	東京大学								1	n.a.	1951/4/5	シュムペーター夫人を訪ふ	n.a.	1	B	J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.109-116	8	篠原 三代平	一橋大学								1	n.a.	1951/4/5	エコノメトリシアンの日本経済分析 展望と反省	n.a.	4	E	J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.117-120_1	4	山田 勇	一橋大学								1	n.a.	1951/4/5	<i>Statistical Inference in Dynamic Economic Models</i> by Cowles Commission Research Staff Members and Guests edited by Tjalling C.	n.a.	6		J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.121-124_1	4	千種 義人	慶応大学								1	n.a.	1951/4/5	<i>Human Action, A Treatise on Economics</i> , by Ludwig von Mises. London Edinburgh Glasgow William Hodge and Company Limited First	n.a.	6		J
Vol.2 , No.2(1951)	pp.125-128	4	伊達 邦春	早稲田大学								1	n.a.	1951/4/5	D・デューラー著岡本好弘譯『J・M・ケインズの経済学』東洋経済新報社.昭和25年12月 貨幣経済の理論	n.a.	6		J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.129-135	7	早川 三代治	小樽商科大学								1	n.a.	1951/7/2	CharlierのB型頻度曲線による所得分布	n.a.	4	J	J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.136-142	7	熊谷 尚夫	東北大学								1	n.a.	1951/7/2	恒常成長率の概念について	n.a.	1	E	J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.143-150	8	山田 一雄	神戸商科大学								1	n.a.	1951/7/2	資本法則と離散度法則	n.a.	1	E	J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.151-158	8	横山 保	大阪大学								1	n.a.	1951/7/2	消費者需要の一般理論	n.a.	1	E	J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.159-166	8	久保田 明光	早稲田大学								1	n.a.	1951/7/2	フランソア・ケネー	n.a.	1	B	J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.167-170	4	山田 雄三	東京商科大学								1	n.a.	1951/7/2	都留重人『国民所得と再生産』有斐閣・昭和26年1月刊	n.a.	6		J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.171-177	7	古谷 弘	東京大学								1	n.a.	1951/7/2	森嶋通夫『動學的經濟理論』弘文堂・昭和25年11月	n.a.	6		J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.178-180	3	畠中 道雄	東北大学								1	n.a.	1951/7/2	<i>Keynes's 'General Theory: A Retrospective View</i> by A. C. Pigou London: Macmillan + Co. Ltd. 1950 PpXIX+69	n.a.	6		J

Vol.2 , No.3(1951)	pp.181- 183_1	3	伊東 政吉	一橋大学									1	n.a.	1951/7/2	Monetary Policies and Full Employment, by William Fellner (Berkeley and Los Angeles: University of California Press, 2nd. ed, 1947,	n.a.	6	J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.184-188	5	宮崎 義一	横濱国立 大学									1	n.a.	1951/7/2	J-R Hicks 著 古谷弘 譯『景気循環論』岩波現代 叢書 1951年	n.a.	6	J
Vol.2 , No.3(1951)	pp.189-192	4	大熊 一郎	慶應大学									1	n.a.	1951/7/2	カール・S・シャープ 著 永田清, 高橋長太郎 譯『國民 所得分析の原理』有斐閣 昭和25年12月	n.a.	6	J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.193-200	8	園 正造	西京大学									1	n.a.	1951/11/18	變動の正負と安定性について	n.a.	1	D J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.201-207	7	水谷 一雄	神戸大学									1	n.a.	1951/11/18	園博士の安定条件について	n.a.	1	D J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.208-213	6	都留 重人	一橋大学									1	n.a.	1951/11/18	所得と生産物の乖離	n.a.	2	E J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.214-222	9	福岡 正夫	慶應大学									1	n.a.	1951/11/18	消費者均衡理論の基礎をめぐって 積分可能条 件についての一註解	n.a.	1	D J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.223-235	13	山田 勇		千種 義人		古谷 弘		巽 博一		篠原 三代 平		5	n.a.	1951/11/18	アメリカ計量経済学の新動向	n.a.	3	C J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.236-240	5	喜多村 浩	東京都立 大学									1	n.a.	1951/11/18	J. A. シュムペーター 著 中山伊知郎, 東畑精一 譯 『経済学史-学説並びに方法の諸段階』岩波書 店 昭和25年12月	n.a.	6	J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.241-244	4	山田 長夫	横濱市立 大学									1	n.a.	1951/11/18	THE LIFE OF JOHN MAYNARD KEYNES by R. F. HARROD LONDON, MACMILLAN & CO. LTD., 1951	n.a.	6	J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.245-248	4	荒 憲治郎	東京商科 大学									1	n.a.	1951/11/18	T. モルガン 著 熊谷尚夫, 渡邊太郎 譯『國民所得 と雇用』東洋経済新報社 昭和26年5月	n.a.	6	J
Vol.2 , No.4(1951)	pp.255- 256_2	2	山田 勇	東京商科 大学、一 橋大学									1	n.a.	1951/11/18	Cowles Commission Discussion Papers および Cowles Commission New Series Papers につ いて	n.a.	3	C J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.3 , No.1(1952)	pp.1-4	4	中山 伊知 郎	一橋大 学、東京 商科大学									1	n.a.	1952/8/8	対決の焦点 対決の焦点	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.5-11	7	高田 保馬	n.a.									1	n.a.	1952/8/8	資本主義の変質	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.12-18	7	高橋 長太 郎	一橋大学									1	n.a.	1952/8/8	資本主義と経済進歩	n.a.	1	B	J

Vol.3 , No.1(1952)	pp.19-29	11	末永 隆甫	大阪市立 大学								1	n.a.	1952/8/8	新古典学派と資本主義 マーシャル経済学を中心として	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.30-37	8	塩野谷 九 十九	名古屋大 学								1	n.a.	1952/8/8	経済成長の理論と「動態的矛盾」	n.a.	1	E	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.38-45	8	福岡 正夫	慶応大学								1	n.a.	1952/8/8	シュムペーターとケインズ	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.46-53	8	小島 清	一橋大 学								1	n.a.	1952/8/8	混合体制貿易の理念と方式	n.a.	1	F	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.54-62	9	坂本 二郎	東京商科 大学								1	n.a.	1952/8/8	社会主義必然論におけるスウィーゼッド・ シュムペーター	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.63-69	7	内田 忠壽	青山学院 大学								1	n.a.	1952/8/8	イギリス社会主義の理論的基準	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.70-74	5	気賀 健三	慶応大学								1	n.a.	1952/8/8	社会主義経済の理論とイデオロギー	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.75-81	7	酒井 正三 郎	名古屋大 学								1	n.a.	1952/8/8	経済計算論と人間類型論	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.1(1952)	pp.82-89	8	迫間 眞治 郎	法政大学								1	n.a.	1952/8/8	経済計算論及び価値法則と計画化の問題	n.a.	1	B	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.105-106	2	中山 伊知 郎	n.a.								1	n.a.	1952/5/20	特集「日本経済分析」によせて	n.a.	4	E	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.107-112	6	寺尾 琢磨	慶応大学								1	n.a.	1952/5/20	我国の人口問題	n.a.	4	J	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.113-119	7	藤井 茂	神戸大学								1	n.a.	1952/5/20	日本貿易と産業構造	n.a.	4	F	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.120-126	7	鎌倉 昇	京都大学								1	n.a.	1952/5/20	我国国民経済計算表の分析 社会会計の適用 とその限界	n.a.	4	E	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.127-134	8	篠原 三代 平	一橋大学								1	n.a.	1952/5/20	日本経済の二つの謎 成長率と分配率	n.a.	4	E	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.135-141	7	鈴木 諒一	慶応大学								1	n.a.	1952/5/20	我国の投資と資本蓄積 どの式があてはまるか	n.a.	4	E	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.142-148	7	家本 秀太 郎	神戸大学								1	n.a.	1952/5/20	戦後国民生活の分析	n.a.	4	J	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.149-152	4	大熊 一郎	慶応大学								1	n.a.	1952/5/20	賃銀所得と実質賃銀	n.a.	2	J	J

Vol.3 , No.2(1952)	pp.153-158	6	中村 嘉吉	福島大学									1	n.a.	1952/5/20	ダグラス函数は適用しうるか 我国における生産め計測	n.a.	4	E	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.159-166	8	藤野 正三 郎	一橋大学	倉林 義正	一橋大学							2	n.a.	1952/5/20	景気変動と経済模型	n.a.	2	E	J
Vol.3 , No.2(1952)	pp.167-168	2	山田 勇	一橋大学									1	n.a.	1952/5/20	計量経済学に用いられる統計方法について	n.a.	3	C	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.169-185	17	安井 琢磨	東北大学									1	n.a.	1952/11/30	自励振動と景気循環	n.a.	1	E	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.186-193	8	荒 憲治郎	一橋大学									1	n.a.	1952/11/30	レオンチエフの動学体系	n.a.	1	D	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.194-202	9	森嶋 通夫	大阪大学									1	n.a.	1952/11/30	一つの非線型景気論	n.a.	1	E	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.203-210	8	池上 彰一	日本銀行									1	n.a.	1952/11/30	ハロッドの動態理論	n.a.	1	E	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.211-219	9	畠中 道雄	東北大学									1	n.a.	1952/11/30	構造分析と景気の崩潰	n.a.	1	E	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.220-231	12	中山 伊知 郎		安井 琢磨		高橋 泰蔵		山田 勇		坂本 彌三 郎		5	n.a.	1952/11/30	経済動態の理論	n.a.	1	E	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.232-234	3	安井 琢磨	東北大学									1	n.a.	1952/11/30	柴田敬氏の「ヒックス循環論批判」	n.a.	1	E	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.235-238	4	森嶋 通夫	大阪大学									1	n.a.	1952/11/30	柴田敬氏の「ヒックス循環論批判」に寄せて	n.a.	1	E	J
Vol.3 , No.3- 4(1952)	pp.239-242	4	柴田 敬	山口大学									1	n.a.	1952/11/30	拙著に対する批判に答える	n.a.	1	E	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.4 , No.1(1953)	pp.1-8	8	一谷 藤一 郎	大阪大学									1	n.a.	1953/8/5	貨幣理論と一般価値理論との統合 特にケインズの「一般理論」における統合の試みについて	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.1(1953)	pp.9-15	7	有井 治	東京学芸 大学									1	n.a.	1953/8/5	貨幣数量説の新展開	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.1(1953)	pp.16-23	8	矢尾 次郎	神戸大学									1	n.a.	1953/8/5	インフレーションと貨幣の理論	n.a.	1	E	J

Vol.4 , No.1(1953)	pp.24-31	8	吉野 昌甫	一橋大学							1	n.a.	1953/8/5	B.ハンセンのインフレ・ギャップ論とJ.S.ミルの「資本の第四命題」	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.1(1953)	pp.32-37_1	6	迫間 眞治 郎	法政大学							1	n.a.	1953/8/5	計画経済と貨幣	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.1(1953)	pp.38-43	6	伊部 政一	拓殖大学							1	n.a.	1953/8/5	ソ連的貨幣経済の検討	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.1(1953)	pp.44-51	8	越村 信三 郎	横浜国立 大学							1	n.a.	1953/8/5	マルクス主義における貨幣の理論 若干の数学 的展開へのこころみ	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.1(1953)	pp.64-80_1	17	塩野谷 九 十九	名古屋大 学	千種 義人	慶応大学					2	n.a.	1953/8/5	Joan Robinson, <i>The Rate of Interest and other Essays</i> , London 1952, pp. viii+170	n.a.	6		J
Vol.4 , No.2(1953)	pp.81-90_1	10	田中 金司	神戸大学							1	n.a.	1953/6/5	開放体制乗数の展開	n.a.	1	F	J
Vol.4 , No.2(1953)	pp.91-97	7	北川 一雄	名古屋大 学							1	n.a.	1953/6/5	経済発展と国際経済理論	n.a.	1	F	J
Vol.4 , No.2(1953)	pp.98-104	7	渡邊 太郎	大阪大学							1	n.a.	1953/6/5	資本不足国における輸入の役割	n.a.	1	F	J
Vol.4 , No.2(1953)	pp.105-112	8	木川 敏一	東洋紡経 済研究所							1	n.a.	1953/6/5	世界綿製品貿易減退の統計的分析	n.a.	5	F	J
Vol.4 , No.2(1953)	pp.126- 131_1	6	小山 満男	広島大学							1	n.a.	1953/6/5	I <i>The Balance of Payments</i> , 1951 by J.E. Meade Oxford University Press. xvi, 432 pp. Mathematical Supplement 156 pp. II A	n.a.	6		J
Vol.4 , No.2(1953)	pp.132-138	7	北林 琢男	広島大学							1	n.a.	1953/6/5	景気変動理論に於ける非線型性に就て	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.2(1953)	pp.139- 140_1	2	宮崎 義一	横浜国立 大学							1	n.a.	1953/6/5	安井琢磨教授の高教に答える	n.a.	1	D	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.159- 166_1	8	藤林 敬三	慶応大学							1	n.a.	1953/11/25	低賃銀論	n.a.	2	J	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.167-173	7	家本 秀太 郎	神戸大学							1	n.a.	1953/11/25	最低賃銀の算定	n.a.	4	J	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.174-180	7	熊谷 尚夫	東北大学							1	n.a.	1953/11/25	賃銀と物価との関係についての覚書	n.a.	4	J	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.181-190	10	篠原 三代 平	一橋大学							1	n.a.	1953/11/25	激変期における賃銀・分配構造 戦後「工業統計 表」による実態分析	n.a.	4	J	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.191-198	8	内田 忠寿	学習院大 学							1	n.a.	1953/11/25	労働組合下の賃銀決定	n.a.	4	J	J

Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.199-207	9	黒川 俊雄	慶応大学									1	n.a.	1953/11/25	古典派の賃銀論	n.a.	1	J	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.208-212	5	安井 琢磨	東北大学									1	n.a.	1953/11/25	自励振動と景気循環 一つの訂正	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.213-219	7	森嶋 通夫	大阪大学									1	n.a.	1953/11/25	三つの非線型モデル	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.229-232	4	安井 琢磨	東北大学									1	n.a.	1953/11/25	再び宮崎義一氏の所論に寄せて	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.233- 234_1	2	川口 弘	立正大学									1	n.a.	1953/11/25	有効需要弾力性に関する一谷藤一郎教授の所論について	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.235-236	2	一谷 藤一郎	大阪大学									1	n.a.	1953/11/25	川口弘助教授の批判に答う	n.a.	1	E	J
Vol.4 , No.3- 4(1953)	pp.237- 238_1	2	伊藤 史朗	同志社大学									1	n.a.	1953/11/25	有井治教授「貨幣数量説の新展開」について	n.a.	1	E	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.1-12	12	高木 寿一	慶応義塾大学									1	n.a.	1954/6/30	租税支出と公債支出の問題とその進展	n.a.	2	H	J
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.13-18	6	高橋 長太郎	一橋大学									1	n.a.	1954/6/30	社会保障と財政政策	n.a.	2	H	J
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.19-30_1	12	木下 和夫	大阪大学									1	n.a.	1954/6/30	厚生経済学における財政の地位	n.a.	1	H	J
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.31-39	9	樋口 午郎	横浜市立大学									1	n.a.	1954/6/30	社会会計と財政	n.a.	1	H	J
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.40-48	9	林 栄夫	東京都立大学									1	n.a.	1954/6/30	均衡予算の乗数効果	n.a.	2	E	J
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.49-59	11	伊藤 善市	山形大学									1	n.a.	1954/6/30	補助金	n.a.	1	H	J
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.60-66	7	吉本 真二	大蔵省大臣官房									1	n.a.	1954/6/30	財政政策における予測	n.a.	2	H	J
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.67-73	7	塩野谷 九十九	名古屋大学									1	n.a.	1954/6/30	財政政策の動学的分析	n.a.	2	H	J

Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.74-82	9	市村 真一	和歌山大学									1	n.a.	1954/6/30	非線型景気論二題	n.a.	1	E	J
Vol.5 , No.1- 2(1954)	pp.83-90,1	8	置塩 信雄	神戸大学									1	n.a.	1954/6/30	均衡発展の不安定性	n.a.	1	E	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.105-111	7	佐藤 豊三 郎	横浜市立 大学									1	n.a.	1955/3/25	Underdeveloped Countriesの理論 R.ヌルクセ の所論を中心に	n.a.	1	O	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.112-118	7	藤田 晴	大阪大学									1	n.a.	1955/3/25	景気変動と財政 補整的財政政策論序説	n.a.	1	E	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.119-126	8	伊達 邦春	早稲田大 学									1	n.a.	1955/3/25	衝撃の問題と適応機構の問題 シュムペーター 景気循環理論を中心にして	n.a.	1	E	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.127-132	6	杉浦 一平	和歌山大 学									1	n.a.	1955/3/25	ウィクセルの累積過程について	n.a.	1	E	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.133-139	7	荒 憲治郎	一橋大学									1	n.a.	1955/3/25	巨視的経済変動の簡単な模型	n.a.	1	E	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.140-147	8	松坂 兵三 郎	成城大学									1	n.a.	1955/3/25	景気変動理論の一類型 クズネツツ「景気変動 論」1)を中心として	n.a.	1	E	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.148-155	8	倉林 義正	一橋大学									1	n.a.	1955/3/25	カレツキーの経済変動理論における二・三の問 題点について	n.a.	1	E	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.156-163	8	渡部 経彦	東京大学									1	n.a.	1955/3/25	Linear Programmingモデルの簡単な応用につい て	n.a.	2	C	J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.190-193	4	市村 真一	和歌山大 学									1	n.a.	1955/3/25	中山伊知郎編『日本経済の構造分析』(東洋経 済新報社発行)A5判上巻349pp.下巻238pp.	n.a.	6		J
Vol.5 , No.3- 4(1955)	pp.194-196	3	鈴木 光男	東北大学									1	n.a.	1955/3/25	<i>The Problem of Summation in Economic Science, A Methodological Study with Applications to Interest, Money and Cycles.</i> By	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.1-7	7	家本 秀太 郎	神戸大学									1	n.a.	1955/12/25	レオンティエフ分析における二・三の問題点	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.8-14	7	森嶋 通夫	大阪大学									1	n.a.	1955/12/25	投入産出分析と生産の一般均衡 代替定理に 関する研究	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.15-22	8	古谷 弘	東京大学									1	n.a.	1955/12/25	投入産出分析の今後の動向 H. E. R. P.の近況 報告	n.a.	1	E	J

Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.23-32	10	市村 眞一	和歌山大学	杉浦 一平	和歌山大学						2	n.a.	1955/12/25	産業連関分析に関する三つの覚書	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.33-45	13	小宮 隆太郎	東京大学								1	n.a.	1955/12/25	平価切下げと国際収支 為替安定性理論vs.投入産出分析	n.a.	2	F	J
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.46-54	9	福岡 正夫	慶応大学								1	n.a.	1955/12/25	投入産出モデルと市場機構	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.55-64	10	荒 憲治郎	一橋大学								1	n.a.	1955/12/25	レオンティエフ体系における消費・投資および経済成長	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.65-73	9	稲田 献一	東京都立大学								1	n.a.	1955/12/25	レオンティエフ体系における均衡値問題(その一) 生産係数の安定性	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.74-96	23	寺尾 琢磨	慶応義塾大学	尾崎 巖	慶応義塾大学						2	n.a.	1955/12/25	レオンティエフ体系におけるマトリックス	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.1- 2(1955)	pp.97-102	6	鈴木 諒一	慶応義塾大学								1	n.a.	1955/12/25	Econometricsの方法について	n.a.	3	C	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.103-111	9	フリッツ マハルプ	同志社大学								1	n.a.	1956/5/10	貧窮諸国の開発融資 外国資本と国内インフレ	n.a.	2	O	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.112-123	12	Fritz Machlup	n.a.								1	n.a.	1956/5/10	The Finance of Development in Poor Countries: Foreign Capital and Domestic Inflation	n.a.	2	O	E
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.124-133	10	佐藤 隆三	三井信託銀行								1	n.a.	1956/5/10	経済発展と需要供給の成長率	n.a.	2	O	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.134-141_1	8	塩野谷 祐一	一橋大学								1	n.a.	1956/5/10	所得循環と市場構造 カレツキー体系の一解釈	n.a.	1	D	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.142-152	11	早川 泰正	北海道大学	佐藤 和夫	北海道大学						2	n.a.	1956/5/10	拡張過程における所得効果と産出能力	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.153-159	7	倉林 義正	一橋大学								1	n.a.	1956/5/10	資金の配分と投資計画	n.a.	2	E	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.160-168	9	辻村 江太郎	慶応大学								1	n.a.	1956/5/10	選好場概念による動的消費者行動理論確立への途 量的分析	n.a.	1	D	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.169-175	7	斎藤 謹造	福島大学								1	n.a.	1956/5/10	レオンティエフシステムの動学化に関する若干の覚書	n.a.	1	E	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.176-183	8	柏崎 利之輔	早稲田大学								1	n.a.	1956/5/10	社会的厚生函数を中心とした厚生経済学の最近の発展について	n.a.	1	D	J
Vol.6 , No.3- 4(1956)	pp.184-198	15	稲田 献一	都立大学								1	n.a.	1956/5/10	定差方程式	n.a.	1	C	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.7, No.1-2(1956)	pp.199-215_1	17	クルト アイゼマン	元大阪大学									1	n.a.	1956/11/26	線型計画	n.a.	1	C	J
Vol.7, No.1-2(1956)	pp.216-222	7	横山 保	大阪大学									1	n.a.	1956/11/26	Simplex Methodについて C. E. Lemke, A. CharnesによるSimplex Tableauが縮小可能な場合の二つの例について	n.a.	1	C	J
Vol.7, No.1-2(1956)	pp.223-230	8	大沢 豊	大阪大学									1	n.a.	1956/11/26	Dual Methodについて その構成と応用	リニア・プログラミングの問題の	1	C	J
Vol.7, No.1-2(1956)	pp.231-235	5	松田 武彦	東京工業大学									1	n.a.	1956/11/26	技術的過渡状態の比較動学 一つのパラメトリック・プログラミング	n.a.	1	C	J
Vol.7, No.1-2(1956)	pp.237-242	6	古瀬 大六	小樽商大									1	n.a.	1956/11/26	数学的計画法と電子計算機	n.a.	1	C	J
Vol.7, No.1-2(1956)	pp.243-248_1	6	関 恒義	一橋大学									1	n.a.	1956/11/26	社会順序の機構	n.a.	1	D	J
Vol.7, No.1-2(1956)	pp.249-256	8	後尾 哲也	神戸大学									1	n.a.	1956/11/26	Multiple ChoiceにおけるIdentification問題 Single Parameter Restrictionの部	n.a.	3	C	J
Vol.7, No.1-2(1956)	pp.257-266_1	10	鈴木 光男	東北大学									1	n.a.	1956/11/26	Convex Coneの性質	n.a.	1	C	J
Vol.7, No.3-4(1956)	pp.267-274	8	三宅 武雄	中央大学									1	n.a.	1956/3/25	後進国における資本蓄積	n.a.	5	O	J
Vol.7, No.3-4(1956)	pp.275-282	8	岡崎 陽一	明治学院大学									1	n.a.	1956/3/25	後進国の資本係数 インドと日本について	n.a.	5	O	J
Vol.7, No.3-4(1956)	pp.283-289	7	松坂 兵三郎	成城大学									1	n.a.	1956/3/25	後進低開発経済の成長と資本蓄積	n.a.	2	O	J
Vol.7, No.3-4(1956)	pp.290-298	9	宮沢 健一	横浜市立大学									1	n.a.	1956/3/25	後進国開発計画の計量的模型	n.a.	3	O	J
Vol.7, No.3-4(1956)	pp.299-311_1	13	荒 憲治郎	一橋大学									1	n.a.	1956/3/25	経済成長の理論	n.a.	1	O	J
Vol.7, No.3-4(1956)	pp.312-320	9	吉野 昌甫	茨城大学									1	n.a.	1956/3/25	金本位制における信用供給の弾力性	n.a.	5	N	J
Vol.7, No.3-4(1956)	pp.321-328	8	今川 正	香川大学									1	n.a.	1956/3/25	拡大再生産におけるセイの法則	n.a.	1	E	J

Vol.7, No.3- 4(1956)	pp.329-339	11	馬場 正雄	和歌山大学									1	n.a.	1956/3/25	企業者予想の構造と景気変動 サーヴェイデータによる分析	n.a.	4	E	J
----------------------------	------------	----	-------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	---	------	-----------	-----------------------------	------	---	---	---

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.1-8	8	越村 信三郎	横浜国立大学									1	n.a.	1957/7/16	独占現象の計量的研究 独占価格,独占利潤,独占度の測定と独占資本主義のもとにおける資本拡張線の探求	n.a.	2	L	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.9-15	7	吉田 昇三	和歌山大学									1	n.a.	1957/7/16	シュムペーター体系と独占	n.a.	2	L	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.16-23	8	鈴木 諒一	慶応大学									1	n.a.	1957/7/16	独占度と労働の供給に関する一考察	n.a.	2	L	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.24-32_1	9	柴山 幸治	大阪市大									1	n.a.	1957/7/16	独占と経済発展 シュムペーター理論の批判を手がかりとして	n.a.	2	L	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.33-42	10	渡部 福太郎	福島大学									1	n.a.	1957/7/16	国際貿易と独占的競争	n.a.	2	F	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.43-50	8	大谷 竜造	福島大学									1	n.a.	1957/7/16	寡占経済における循環的成長	n.a.	2	E	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.51-57_1	7	置塩 信雄	神戸大学									1	n.a.	1957/7/16	利潤率均等化と利潤率較差 独占論への一準備	n.a.	2	L	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.58-65_1	8	塩野谷 祐一	一橋大学									1	n.a.	1957/7/16	収穫逓増と外部経済に関する覚書	n.a.	2	E	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.66-73_1	8	古谷 弘	東京大学	稲田 献一	都立大学							2	n.a.	1957/7/16	資本蓄積の均衡成長径路と有効径路	n.a.	1	E	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.74-78	5	Kenneth K. Kurihara	Rutgers University									1	n.a.	1957/7/16	A NOTE ON INFLATION AND ECONOMIC DEVELOPMENT	During the thirties some	2	O	E
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.79-84	6	名東 孝一	広島大学									1	n.a.	1957/7/16	金融乗数効果をめぐる経済発展の一模型	n.a.	2	O	J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.85-86	2	福岡 正夫	慶応大学									1	n.a.	1957/7/16	Joan Robinson, <i>The Accumulation of Capital</i> , Macmillan, 1956	n.a.	6		J
Vol.8, No.1- 2(1957)	pp.87-88_1	2	建元 正弘	大阪大学									1	n.a.	1957/7/16	小島清『交易条件』経済分析全書勁草書房,1956,pp.349	n.a.	6		J
Vol.8, No.3- 4(1958)	pp.1-6_1	6	寺尾 琢磨	慶応義塾大学									1	n.a.	1958/3/15	計量経済学の展開	n.a.	3	C	J

Vol.8 , No.3- 4(1958)	pp.7-12	6	気賀 健三	慶応義塾 大学									1	n.a.	1958/3/15	経済理論と自由主義	n.a.	1	B	J
Vol.8 , No.3- 4(1958)	pp.13-17	5	馬場 啓之 助	一橋大学									1	n.a.	1958/3/15	近代経済学的方法的視野	n.a.	1	B	J
Vol.8 , No.3- 4(1958)	pp.18-28	11	大熊 信行	神奈川大 学									1	n.a.	1958/3/15	日本経済学の現状と反省	n.a.	1	B	J
Vol.8 , No.3- 4(1958)	pp.29-33	5	Harry Oshima	Departme nt of Economic s.									1	n.a.	1958/3/15	On Inflation and Economic Development	n.a.	2	E	E
Vol.8 , No.3- 4(1958)	pp.53-57	5	宮本 一三	n.a.									1	n.a.	1958/3/15	経済発展と国際収支	n.a.	2	F	J
Vol.8 , No.3- 4(1958)	pp.58-59	2	鎌倉 昇	京都大学									1	n.a.	1958/3/15	倉林氏の資金配分計画について	n.a.	1	E	J
Vol.8 , No.3- 4(1958)	pp.60-60	1	倉林 義正	一橋大学									1	n.a.	1958/3/15	鎌倉氏にお答えする	n.a.	1	E	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	1	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.1-8	8	小原 敬士	一橋大学									1	n.a.	1959/1/25	現代アメリカ資本主義論の二つの面	n.a.	1	B	J
Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.9-14_1	6	嘉治 元郎	東京大学									1	n.a.	1959/1/25	ガルブレイスのアメリカ資本主義論	n.a.	1	B	J
Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.15-21	7	関 嘉彦	東京都立 大学									1	n.a.	1959/1/25	イギリス社会主義者の現代資本主義観 特にストレイチーを中心として	n.a.	1	B	J
Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.22-28	7	後藤 誉之 助	経済企画 庁									1	n.a.	1959/1/25	ハンセンの現代資本主義観	n.a.	1	B	J
Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.29-35	7	桜井 信行	青山学院 大学									1	n.a.	1959/1/25	パリーの現代資本主義観	n.a.	1	B	J
Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.36-43	8	大野 忠男	n.a.									1	n.a.	1959/1/25	シュムペーターと資本主義の変貌	n.a.	1	B	J
Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.44-51	8	福岡 正夫	慶応大学	小山 昭雄	武蔵大学							2	n.a.	1959/1/25	カッセル一般均衡体系の再検討	n.a.	1	D	J
Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.52-60	9	Nicholas Kaldor	King's College, Cambridg e									1	n.a.	1959/1/25	Capitalist Evolution in the Light of Keynesian Economics	n.a.	1	E	E

Vol.9 , No.1- 2(1959)	pp.61-64	4	塩野谷 祐一	一橋大学										1	n.a.	1959/1/25	鎌倉昇『価格・競争・独占』創文社,1958,pp.265	n.a.	6		J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.1-8	8	家本 秀太郎	神戸大学										1	n.a.	1959/6/20	物量基準の産業連関波及と金額基準の産業連関波及	n.a.	4	E	J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.9-19	11	篠原 三代平	一橋大学										1	n.a.	1959/6/20	在庫論争・経済成長論争の問題点	n.a.	2	E	J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.20-29	10	内田 忠夫	東京大学	渡部 経彦	学習院大学								2	n.a.	1959/6/20	日本経済の変動,1951~1956	n.a.	4	E	J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.30-37	8	飯田 経夫	名古屋大学										1	n.a.	1959/6/20	循環的成長試論 需給両面からの接近	n.a.	2	O	J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.38-44	7	繰生 正男	大分大学										1	n.a.	1959/6/20	フィード・バックシステムについて	n.a.	1	C	J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.45-50	6	Daniel B. Suits	University of Michigan										1	n.a.	1959/6/20	Forecasting the American Economy with an Econometric Model	The Research Seminar in Quantitative Economics	5	E	E
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.51-53.1	3	小泉 進	大阪大学										1	n.a.	1959/6/20	スーツ教授の論文に対するコメント	n.a.	1	E	J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.54-60	7	中山 伊知郎	一橋大学										1	n.a.	1959/6/20	資本理論円卓会議から	n.a.	1	G	J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.61-63.1	3	荒 憲治郎	一橋大学										1	n.a.	1959/6/20	James S. Duesenberry, <i>Business Cycles and Economic Growth</i> , McGraw-Hill Book Co. Ltd., New York, 1958, pp. 341	n.a.	6		J
Vol.9 , No.3- 4(1959)	pp.64-68	5	柏崎 利之輔	早稲田大学										1	n.a.	1959/6/20	J. De V. Graaff, <i>Theoretical Welfare Economics</i> , Cambridge University Press, London, 1957, pp. x+178	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和	
Vol.10 , No.1- 2(1960)	pp.1-7	7	山田 勇	一橋大学										1	n.a.	1960/2/15	経済計画と計画モデル	n.a.	2	E	J
Vol.10 , No.1- 2(1960)	pp.8-22	15	藤井 隆	一橋大学										1	n.a.	1960/2/15	経済主体の経済計画 財変化と需給計画	n.a.	2	E	J
Vol.10 , No.1- 2(1960)	pp.23-29	7	伊東 正則	福岡大学										1	n.a.	1960/2/15	オランダ・モデル	n.a.	2	E	J
Vol.10 , No.1- 2(1960)	pp.30-35	6	馬場 正雄	和歌山大学										1	n.a.	1960/2/15	企業予想調査の予測的価値	n.a.	4	D	J

Vol.10 , No.1- 2(1960)	pp.50-54	5	宮崎 勇	経済企画 庁計画局									1	n.a.	1960/2/15	コラム博士とコラム・モデル	n.a.	1	E	J
Vol.10 , No.1- 2(1960)	pp.55-59	5	加藤 寛	慶応義塾 大学									1	n.a.	1960/2/15	J. Tinbergen, <i>Selected Papers</i> , North-Holland Publishing Company, 1959. pp. 318.	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.1-10	10	宮沢 健一	横浜市立 大学	柵木 信吾	横浜市立 大学							2	n.a.	1960/7/15	産業連関と分配構造	n.a.	1	E	J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.11-16	6	置塩 信雄	神戸大学									1	n.a.	1960/7/15	Wage-Price Spiralについて	物価の上 昇が貨幣 賃金率の 上昇を引き 起こす	1	E	J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.17-25	9	内田 忠寿	学習院大 学									1	n.a.	1960/7/15	制度的労働市場論の展開	n.a.	1	J	J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.26-34	9	村上 泰亮	東京大学									1	n.a.	1960/7/15	社会厚生関数に関するいくつかの考察 厚生経 済学の意義について	n.a.	1	D	J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.35-42	8	伊達 邦春	早稲田大 学									1	n.a.	1960/7/15	シュンペーターモデルにおける循環と趨勢	n.a.	1	E	J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.43-51	9	西川 俊作	慶応大学									1	n.a.	1960/7/15	産業別生産関数とその規模係数 若干の計測 結果と仮説の再検討	n.a.	4	E	J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.52-60	9	坂下 昇	北海道大 学									1	n.a.	1960/7/15	後進国成長の理論模型について ライベンシュ タインの理論を中心に	n.a.	2	O	J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.75-76	2	鈴木 光男	n.a.									1	n.a.	1960/7/15	Martin Shubik: <i>Strategy and Market Structure Competition, Oligopoly, and the Theory of Games</i> John Wiley, New York 1959, pp. 388.	n.a.	6		J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.76-77	2	福岡 正夫	n.a.									1	n.a.	1960/7/15	K. J. Arrow and M. Hoffenberg: <i>A Time Series Analysis of Interindustry Demands</i> , North- Holland, Amsterdam 1959, pp. vi+289	n.a.	6		J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.78-79	2	新野 幸次 郎	n.a.									1	n.a.	1960/7/15	S. Weintraub: <i>A General Theory of the Price Level, Output, Income Distribution and Economic Growth</i> , Philadelphia 1959, pp.	n.a.	6		J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.79-80	2	筑井 基吉	n.a.									1	n.a.	1960/7/15	水野正一『線型経済学』春秋社,1959, pp. 183	n.a.	6		J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.80-81	2	川口 弘	n.a.									1	n.a.	1960/7/15	篠原三代平・宮沢健一・水野正一『国民所得乗数 論の拡充』有斐閣,1959, PP. 298	n.a.	6		J
Vol.11 , No.1- 2(1960)	pp.81-82	2	荒 憲治郎	n.a.									1	n.a.	1960/7/15	鎌倉昇『金融経済の構造』創文社,1959, pp. 222	n.a.	6		J

Vol.11, No.1- 2(1960)	pp.82-83	2	片野 彦二	n.a.							1	n.a.	1960/7/15	中山伊知郎監修『日本の国富構造』東洋経済新報社, 1959, pp. 632	n.a.	6		J
Vol.11, No.1- 2(1960)	pp.83-84	2	伊藤 善市	n.a.							1	n.a.	1960/7/15	榎田光男編『日本経済の成長力』金融財政事情研究会, 1959, pp. 290	n.a.	6		J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.1-15	15	下村 治	日本開発銀行							1	n.a.	1961/3/25	成長政策の基本問題	n.a.	2	O	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.16-17	2	塩野谷 祐一	一橋大学							1	n.a.	1961/3/25	「成長政策の基本問題」へのコメント	n.a.	2	O	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.18-18	1	馬場 啓之助	一橋大学							1	n.a.	1961/3/25	「下村モデル」へのコメント	n.a.	1	E	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.20-22	3	宍戸 駿太郎	行政管理庁統計基準部							1	n.a.	1961/3/25	宮崎, 下村, 市村各氏の学会報告に関するコメント	n.a.	4	E	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.23-31	9	飯田 経夫	名古屋大学							1	n.a.	1961/3/25	過当競争と二重構造	n.a.	2	D	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.32-41	10	南 亮進	一橋大学							1	n.a.	1961/3/25	後進経済の発展潜在力と人口要因 ヒギンス, ライベンシュタイン, ネルソンの成長理論に関する覚え書き	n.a.	2	O	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.42-50	9	小野 俊夫	早稲田大学	安田文一郎	早稲田大学					2	n.a.	1961/3/25	革新およびその群起の過程 Lower turning-point問題の解明のために	n.a.	2	E	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.51-53	3	金子 敬生	神戸大学							1	n.a.	1961/3/25	Leontief systemにおけるworkability theoremの修正とその適用	n.a.	1	E	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.54-62	9	安井 修二	神戸大学							1	n.a.	1961/3/25	産業連関分析による外国貿易乗数論の展開	n.a.	2	F	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.63-68	6	Kenneth K. Kurihara	Rutgers University							1	n.a.	1961/3/25	An Extrapolation of Keynesian Internationalism	n.a.	1	E	E
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.69-77	9	酒井 正三郎	n.a.							1	n.a.	1961/3/25	フランスの構造理論	n.a.	1	B	J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.78-79	2	小出 昭雄	n.a.							1	n.a.	1961/3/25	Gerard Debreu, <i>Theory of Value: An Axiomatic Analysis of Economic Equilibrium</i> , John Wiley & Sons, Inc., 1959, xii, 107 pp.	n.a.	6		J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.79-80	2	伊達 邦春	n.a.							1	n.a.	1961/3/25	W. J. Baumol, <i>Business Behavior, Value and Growth</i> , The Macmillan Company, New York 1959, pp. xiv+164.	n.a.	6		J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.80-81	2	塩野谷 祐一	n.a.							1	n.a.	1961/3/25	Simon Kuznets, <i>Six Lectures on Economic Growth</i> , The Free Press of Glencoe, Illinois 1959, 122 pp.	n.a.	6		J
Vol.11, No.3- 4(1961)	pp.81-82	2	森 敬	n.a.							1	n.a.	1961/3/25	Arthur S. Goldberger, <i>Impact Multipliers and Dynamic Properties of the Klein-Goldberger Model</i> , North Holland, Amsterdam 1959, pp.	n.a.	6		J

Vol.11, No.3-4(1961)	pp.82-83	2	小松 雅雄	n.a.									1	n.a.	1961/3/25	日本生産性本部生産性研究所編『技術革新と日本経済』日本生産性本部出版部,1960年5月.	n.a.	6		J
Vol.11, No.3-4(1961)	pp.83-84	2	大熊 一郎	n.a.									1	n.a.	1961/3/25	大川一司編『国民所得』春秋社,1960年2月.	n.a.	6		J
Vol.11, No.3-4(1961)	pp.18a-20	3	篠原 三代平	一橋大学									1	n.a.	1961/3/25	下村論文へのコメント	n.a.	4	E	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.12, No.1(1961)	pp.1-14	14	篠原 三代平	一橋大学									1	n.a.	1961/9/20	輸出成長力と産出効果の国際比較	n.a.	5	F	J
Vol.12, No.1(1961)	pp.15-26	12	小野 旭	一橋大学									1	n.a.	1961/9/20	労働組合と産業間賃銀格差 組合衝撃に関する経験的研究	n.a.	4	J	J
Vol.12, No.1(1961)	pp.27-34	8	置塩 信雄	神戸大学									1	n.a.	1961/9/20	均等利潤率の存在と成立	n.a.	1	D	J
Vol.12, No.1(1961)	pp.35-39	5	筑井 甚吉	東京経済大学									1	n.a.	1961/9/20	技術進歩率の週期的変動と経済成長	n.a.	1	O	J
Vol.12, No.1(1961)	pp.40-48	9	南 亮進	一橋大学									1	n.a.	1961/9/20	人口増加の経済分析 マルサスの人口増加の命題に関する覚え書き	n.a.	1	J	J
Vol.12, No.1(1961)	pp.49-59	11	Hirofumi Uzawa	University of California, Stanford									1	n.a.	1961/9/20	Causal Indeterminacy of the Leontief Dynamic Input-Output System	n.a.	1	D	E
Vol.12, No.1(1961)	pp.60-67	8	Yasukichi Yasuba	Osaka University									2	n.a.	1961/9/20	The Profitability and Viability of Plantation Slavery in the United States	n.a.	5	N	E
Vol.12, No.1(1961)	pp.68-72	5	Hirofumi Uzawa	Stanford University	Tsunehiko Watanabe	Stanford University							1	n.a.	1961/9/20	A Note on the Classification of Technical Inventions	n.a.	2	E	E
Vol.12, No.1(1961)	pp.73-77	5	Kenneth K. Kurihara	Rutgers University									1	n.a.	1961/9/20	The American Controversy over "Accelerated Economic Growth": A Post-Keynesian View	n.a.	2	E	E
Vol.12, No.1(1961)	pp.78-79	2	一谷 藤一郎	n.a.									1	n.a.	1961/9/20	「ラドクリフ報告」と「証言」ならびに「覚え書き」(1) Report of the Committee on the Working of the Monetary System. 1959, pp. Vm. 375. H. M GUNNAR MYRDAL, <i>Beyond the Welfare State, Economic Planning in the Welfare States and its International Implications</i> . London, 1960, pp.	n.a.	6		J
Vol.12, No.1(1961)	pp.79-80	2	山田 雄三	n.a.									1	n.a.	1961/9/20	土地,地主および経済成長 土地および地主階級を考慮に入れた単純な2部門経済成長モデル	n.a.	6		J
Vol.12, No.2(1962)	pp.1-9	9	稲毛 満春	香川大学									1	n.a.	1962/1/30	土地,地主および経済成長 土地および地主階級を考慮に入れた単純な2部門経済成長モデル	n.a.	2	O	J

Vol.12 , No.2(1962)	pp.10-20	11	市村 真一	大阪大学							1	n.a.	1962/1/30	貨幣の需要函数と供給函数	n.a.	2	E	J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.21-30	10	藤野 正三 郎	一橋大学							1	n.a.	1962/1/30	所得の決定と物価の決定	n.a.	1	E	J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.31-43	13	新飯田 宏	埼玉大学							1	n.a.	1962/1/30	インフレーションのモデル クリーピング・インフレーションについて	n.a.	2	E	J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.44-51	8	金子 敬生	愛知大学							1	n.a.	1962/1/30	産業連関分析における技術変化地域間交易変化とその産出効果	n.a.	4	L	J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.52-60	9	HIROFUMI UZAWA	University of California, Stanford							1	n.a.	1962/1/30	AGGREGATIVE CONVEXITY AND THE EXISTENCE OF COMPETITIVE EQUILIBRIUM	n.a.	1	E	E
Vol.12 , No.2(1962)	pp.61-64	4	TAKASHI NEGISHI	Tokyo University							1	n.a.	1962/1/30	ON THE SUCCESSIVE BARTER PROCESS	n.a.	1	D	E
Vol.12 , No.2(1962)	pp.65-65	1	篠原 三代 平	n.a.							1	n.a.	1962/1/30	「産出係数の大きさに関する下村氏への反批判」	n.a.	4	E	J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.66-67	2	安場 保吉	大阪大学							1	n.a.	1962/1/30	篠原三代平氏の工鉱業生産指数について	n.a.	4	E	J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.68-69	2	青山 秀夫	n.a.							1	n.a.	1962/1/30	<i>Emergence and Content of Modern Economic Analysis</i> . By William Fellner (New York: McGraw-Hill Book Company, Jnc. pp. xiv+459)	n.a.	6		J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.69-70	2	倉林 義正	n.a.							1	n.a.	1962/1/30	宮沢健一『日本の経済循環』春秋社,1960年,ix+318ページ,定価490円	n.a.	6		J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.70-71	2	早川 泰正	n.a.							1	n.a.	1962/1/30	末永隆甫『近代経済学』ミネルヴァ書房,1961年,xii+338ページ,定価420円	n.a.	6		J
Vol.12 , No.2(1962)	pp.72-72	1	具塚 啓明	n.a.							1	n.a.	1962/1/30	吉田義三『経済成長』日本評論新社,1961年,xii+230ページ,定価620円	n.a.	6		J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.1-15	15	宮崎 義一	横浜国立 大学							1	n.a.	1962/6/30	戦後日本の独占化傾向と寡占理論	n.a.	4	L	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.16-34	19	丹羽 春喜	関西学院 大学							1	n.a.	1962/6/30	ソ連小売物価指数と実質賃銀指数の推計	n.a.	5	E	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.35-44	10	大谷 竜造	福島大学							2	n.a.	1962/6/30	KALDOR型循環的成長MODEL	n.a.	1	O	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.45-51	7	溝口 敏行	n.a.	神田 祐一	n.a.					1	n.a.	1962/6/30	職業別貯蓄行動の統計的分析	n.a.	4	J	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.52-59	8	向井 利昌	神戸大学							1	n.a.	1962/6/30	経済発展と体制変動 経済社会学の一考察	n.a.	2	O	J

Vol.12 , No.3(1962)	pp.60-63	4	馬場 啓之助	一橋大学									2	n.a.	1962/6/30	経済発展と企業者機能	n.a.	2	O	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.64-67	4	南 亮進	一橋大学	小野 旭	神奈川大学							1	n.a.	1962/6/30	農家人口移動と景気変動との関係についての 覚書 昭和恐慌期の人口移動に関する並木 正吉氏の所見について	n.a.	4	N	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.67-69	3	並木 正吉	農業総合 研究所									1	n.a.	1962/6/30	南・小野両氏の批判に答える	n.a.	4	N	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.70-72	3	篠原 三代 平	一橋大学									1	n.a.	1962/6/30	国際間工鉱業生産指数について 安場氏の批 判に答う	n.a.	4	E	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.72-73	2	安場 保吉	大阪大学									1	n.a.	1962/6/30	国際間工鉱業生産指数について 篠原氏の回 答に対する再批判	n.a.	4	E	J
Vol.12 , No.3(1962)	pp.74-80	7	STACY MAY	n.a.										n.a.	1962/6/30	GOVERNOR NELSON ROCKEFELLER ON AMERICAN ECONOMIC GROWTH-A REJOINER	n.a.	5	E	E

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.13 , No.1(1962)	pp.1-14	14	筑井 甚吉	東京経済 大学									1	n.a.	1962/9/30	動学的投入産出体系における産出量の有効径 路と均衡成長径路 ターンパイク定理の一類型	n.a.	1	E	J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.15-23	9	浜田 文雅	慶応義塾 大学産業 研究所									1	n.a.	1962/9/30	日本経済の投資行動の計量分析	n.a.	4	E	J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.24-34	11	馬場 正雄	京都大学	真継 隆	京都大学							2	n.a.	1962/9/30	企業予測の計量的分析 設備投資計画調査の 分析に関する中間報告	n.a.	4	E	J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.35-42	8	地主 重美	小樽商科 大学									1	n.a.	1962/9/30	計量経済学における観測誤差の問題	n.a.	3	C	J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.43-53	11	飯田 経夫	名古屋大 学									1	n.a.	1962/9/30	二重構造と物価 技術の側面と価格の側面	n.a.	2	E	J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.54-58	5	HUKUKAN E NIKAI DŌ	Osaka Universit y									1	n.a.	1962/9/30	A TECHNICAL NOTE ON THE EXISTENCE PROOF FOR COMPETITIVE EQUILIBRIUM	As Is WELL- KNOWN,	1	D	E
Vol.13 , No.1(1962)	pp.59-62	4	HIROFUMI UZAWA	Stanford Universit y									1	n.a.	1962/9/30	WALRAS' EXISTENCE THEOREM AND BROUWER'S FIXED-POINT THEOREM	THE PURPOSE of this note	1	D	E
Vol.13 , No.1(1962)	pp.63-65	3	藤本 保太	山口大学									1	n.a.	1962/9/30	屈折需要曲線に関する考察	n.a.	1	D	J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.66-67	2	吉田 靖彦	滋賀大学									1	n.a.	1962/9/30	丹羽論文へのコメント	n.a.	5	E	J

Vol.13 , No.1(1962)	pp.68-69	2	大谷 竜造	n.a.								1	n.a.	1962/9/30	篠原三代平『日本経済の成長と循環』創文社,1961年,398ページ,900円	n.a.	6		J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.69-70	2	野田 孜	n.a.								1	n.a.	1962/9/30	梅村又次『賃金・雇用・農業』大明堂,1961年,239ページ,530円	n.a.	6		J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.70-71	2	福地 崇生	n.a.								1	n.a.	1962/9/30	上野祐也『日本経済の計量経済学的分析』東洋経済新報社,IV+197ページ,500円	n.a.	6		J
Vol.13 , No.1(1962)	pp.71-72	2	今川 正	n.a.								1	n.a.	1962/9/30	山田勇『産業連関の理論と計測』勁草書房,1961年,XI+305ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.13 , No.2(1963)	pp.1-10	10	渋谷 行雄	早稲田大学								1	n.a.	1963/2/13	動学的消費・貯蓄函数モデル	n.a.	1	E	J
Vol.13 , No.2(1963)	pp.11-18	8	小野 旭	神奈川大学								1	n.a.	1963/2/13	所得分配の2部門分割モデル	n.a.	1	E	J
Vol.13 , No.2(1963)	pp.19-26	8	大槻 幹郎	東記大学								1	n.a.	1963/2/13	Neumannの均衡成長モデルの一般化について	n.a.	1	O	J
Vol.13 , No.2(1963)	pp.27-41	15	ANTHONY M. TANG	Vanderbil t Universit v								1	n.a.	1963/2/13	RESEARCH AND EDUCATION IN JAPANESE AGRICULTURAL DEVELOPMENT, 1880-1938 (I)	n.a.	4	Q	E
Vol.13 , No.2(1963)	pp.42-47	6	KEN-ICHI INADA	Tokyo Metropoli tan and Stanford								1	n.a.	1963/2/13	A NOTE ON THE REVISION OF THE PROOF OF DORFMAN, SAMUELSON, AND SOLOW'S EXISTENCE THEOREM OF GENERAL	n.a.	1	D	E
Vol.13 , No.2(1963)	pp.48-57	10	鈴木 金三	東北大学								1	n.a.	1963/2/13	「戦後日本の独占化傾向」について 宮崎義一教授の所説にたいする疑問	n.a.	4	L	J
Vol.13 , No.2(1963)	pp.58-64	7	芳賀 半次郎	n.a.	倉林 義正	n.a.						2	n.a.	1963/2/13	森嶋通夫・篠原三代平・内田忠夫編『新しい経済分析』創文社,1960年,326ページ,800円	n.a.	6		J
Vol.13 , No.2(1963)	pp.61-62	2	溝口 敏行	n.a.								1	n.a.	1963/2/13	馬場正雄著『景気予測と企業者行動』経済発展研究叢書5,創文社,1961年,264ページ,700円	n.a.	6		J
Vol.13 , No.2(1963)	pp.62-64	3	石井 隆一郎	n.a.								1	n.a.	1963/2/13	川口慎二『銀行流動性論』千倉書房,1961年,314ページ,540円	n.a.	6		J
Vol.13 , No.3(1963)	pp.1-12	12	小泉 進	大阪大学								1	n.a.	1963/5/31	日本経済のエコノメトリック・モデル	n.a.	4	E	J
Vol.13 , No.3(1963)	pp.13-20	8	根岸 隆	東京大学								1	n.a.	1963/5/31	競争市場の安定問題	n.a.	1	D	J
Vol.13 , No.3(1963)	pp.21-29	9	置塩 信雄	神戸大学								1	n.a.	1963/5/31	実質賃金率の決定	n.a.	1	D	J
Vol.13 , No.3(1963)	pp.30-44	15	岡崎 不二男	立命館大学								1	n.a.	1963/5/31	景気循環の局面別モデルとその検定	n.a.	4	E	J

Vol.13 , No.3(1963)	pp.45-67	23	森 敬	慶応義塾 大学									1	n.a.	1963/5/31	民間・財政混合モデルによる日本経済の構造分析:1953.4~1964.1 TGERモデルV-8-I, IIの作成とシミュレーション実験	n.a.	4	E	J
Vol.13 , No.3(1963)	pp.68-80	13	西川 俊作	慶応義塾 大学									1	n.a.	1963/5/31	技術変化と生産構造 セメント工業に関する経験的研究	n.a.	4	L	J
Vol.13 , No.3(1963)	pp.81-90	10	南 亮進	一橋大学									1	n.a.	1963/5/31	経済成長と労働供給の型	n.a.	1	O	J
Vol.13 , No.3(1963)	pp.91-99	9	ANTHONY M. TANG	Vanderbil t Universit v									1	n.a.	1963/5/31	RESEARCH AND EDUCATION IN JAPANESE AGRICULTURAL DEVELOPMENT, 1880-1938 (II)	n.a.	4	Q	E
Vol.13 , No.3(1963)	pp.100-104	5	坂本 二郎	一橋大学									1	n.a.	1963/5/31	高度成長の主體的要因	n.a.	2	E	J
正誤表																				
Vol.13 , No.3(1963)	pp.104a- 104a																			
Vol.13 , No.3 (1963)	pp.104b- 104b																			
Vol.13 , No.3 (1963)	pp.104c- 104c																			

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.14 , No.1(1963)	pp.1-15	15	MILTON FRIEDMAN	Universit y of Chicago									1	n.a.	1963/9/30	THE PRESENT STATE OF MONETARY THEORY	A discussion of the	1	E	E
Vol.14 , No.1(1963)	pp.16-27	12	鈴木 金三	東北大学									1	n.a.	1963/9/30	戦後日本の銀行のビヘイビアと収益性 都市銀行を中心として	n.a.	4	G	J
Vol.14 , No.1(1963)	pp.28-32	5	畑井 義隆	農業総合 研究所九 州支所									1	n.a.	1963/9/30	農家人口移動と景気変動 南=小野・並木論争について	n.a.	2	J	J
Vol.14 , No.1(1963)	pp.33-37	5	森口 親司	京都大学									1	n.a.	1963/9/30	自己相関に基づく推定値のかたよりについて	n.a.	3	C	J
Vol.14 , No.1(1963)	pp.38-46	9	稲毛 満春	香川大学									1	n.a.	1963/9/30	農業経済からの「離陸」の条件	n.a.	2	E	J
Vol.14 , No.1(1963)	pp.47-53	7	KENNETH K. KURIHARA	Rutgers Universit y									1	n.a.	1963/9/30	PARAMETRIC DYNAMIC PROGRAMMING FOR OPTIMAL GROWTH	My concern in this paper is.....	1	E	E

Vol.14, No.1(1963)	pp.54-56	3	奥口 孝二	一橋大学							1	n.a.	1963/9/30	一般化された産出量調整仮説のもとでの Cournot Oligopoly解の安定性について	n.a.	1	L	J
Vol.14, No.1(1963)	pp.57-59	3	黒岩 洋昌	神戸商科大学							1	n.a.	1963/9/30	パレート最適の定式化とその意味	n.a.	1	D	J
Vol.14, No.1(1963)	pp.60-63	4	速水 佑次郎	農業総合研究所北海道支所							1	n.a.	1963/9/30	逐次最小二乗法に関する覚書	n.a.	3	C	J
Vol.14, No.1(1963)	pp.64-66	3	南 亮進	一橋大学	小野 旭	神奈川大学					2	n.a.	1963/9/30	農家人口移動と景気変動 並木正吉氏の反批判について	n.a.	4	J	J
Vol.14, No.1(1963)	pp.67-68	2	鎌倉 昇	n.a.							1	n.a.	1963/9/30	飯田経夫『経済成長と二重構造』金融問題研究会モノグラフII,東洋経済新報社,1962年,232ページ,850円	n.a.	6		J
Vol.14, No.1(1963)	pp.68-69	2	辻村 江太郎	n.a.							1	n.a.	1963/9/30	福地崇生『計量経済学入門』東洋経済新報社,1962年,302ページ,700円	n.a.	6		J
Vol.14, No.1(1963)	pp.69-70	2	柴田 裕	n.a.							1	n.a.	1963/9/30	渡部福太郎『景気変動と国際収支』創文社,1962年,227ページ,500円	n.a.	6		J
Vol.14, No.1(1963)	pp.70-72	3	渡辺 太郎	n.a.							1	n.a.	1963/9/30	小島清著『EECの経済学』日本評論新社,1962年,178ページ,580円	n.a.	6		J
Vol.14, No.2(1964)	pp.1-10	10	TAKUMA YASUI	Toboku University	HIROFUMI UZAWA	Stanford University and Center					2	n.a.	1964/2/29	ON AN AKERMAN-WICKSELLIAN MODEL OF CAPITAL ACCUMULATION	n.a.	1	E	E
Vol.14, No.2(1964)	pp.11-22	12	市村 真一	大阪大学、日本銀行	江口 英一	大阪大学、日本銀行					2	n.a.	1964/2/29	日本の輸出函数	n.a.	4	F	J
Vol.14, No.2(1964)	pp.23-30	8	天野 明弘	神戸大学							1	n.a.	1964/2/29	技術進歩と均衡成長 新古典派二部門成長モデル	n.a.	1	O	J
Vol.14, No.2(1964)	pp.31-38	8	竹内 啓	東京大学							1	n.a.	1964/2/29	多重共線関係について	n.a.	3	C	J
Vol.14, No.2(1964)	pp.39-50	12	CHIKASHI MORIGUCHI	Kyoto University							1	n.a.	1964/2/29	A MONTE CARLO STUDY OF AUTOCORRELATION BIAS IN SIMULTANEOUS EQUATION ESTIMATORS	n.a.	3	C	E
Vol.14, No.2(1964)	pp.51-67	17	KAZUO SATO	Osaka University							1	n.a.	1964/2/29	NEO-CLASSICAL ECONOMIC GROWTH AND SAVING: AN EXTENSION OF UZAWA'S TWO-SECTOR MODEL	n.a.	1	O	E
Vol.14, No.2(1964)	pp.68-72	5	森本 好則	関西学院大学							1	n.a.	1964/2/29	レオンティエフ静学体系の「有意味性」について	n.a.	1	D	J
Vol.14, No.2(1964)	pp.73-75	3	市村 真一	大阪大学							1	n.a.	1964/2/29	金融部門における恒等式について	本誌の12巻2号に発表した「貨幣の需要」	1	G	J
Vol.14, No.2(1964)	pp.76-78	3	MASAO FUKUOKA	Keio University	DENZO KAMIYA	Keio University					2	n.a.	1964/2/29	THE STABILITY CONDITIONS AND THE SPEEDS OF ADJUSTMENTS: A CRITICAL NOTE	n.a.	1	D	E

Vol.14 , No.2(1964)	pp.79-80	2	木下 宗七	n.a.							1	n.a.	1964/2/29	総合政策研究会『日本の設備投資』ダイヤモンド社,1963,12+369ページ,680円	n.a.	6		J
Vol.14 , No.2(1964)	pp.80-82	3	置塩 信雄	n.a.							1	n.a.	1964/2/29	玉野井芳郎編『マルクス価格理論の再検討』青木書店,1962年,298ページ,930円	n.a.	6		J
Vol.14 , No.2(1964)	pp.82-83	2	建元 正弘	n.a.							1	n.a.	1964/2/29	大川一司『日本経済分析-成長と構造』春秋社,1962年,xii+354ページ,980円	n.a.	6		J
Vol.14 , No.2(1964)	pp.83-84	2	鍋谷 清治	n.a.							1	n.a.	1964/2/29	竹内啓『数理統計学』東洋経済,1963年,viii+374ページ,1,400円	n.a.	6		J
Vol.14 , No.3(1964)	pp.1-6	6	KENNETH E. BOULDING	Universit y of Michigan, Internatio							1	n.a.	1964/6/30	KNOWLEDGE AS AN ECONOMIC VARIABLE	n.a.	1	D	E
Vol.14 , No.3(1964)	pp.7-17	11	大谷 竜造	福島大学							1	n.a.	1964/6/30	KALDOR型循環的成長MODEL再考	n.a.	1	O	J
Vol.14 , No.3(1964)	pp.18-24	7	岡野 行秀	東京大学							1	n.a.	1964/6/30	公企業のPRICINGとFINANCINGの一局面	n.a.	2	G	J
Vol.14 , No.3(1964)	pp.25-36	12	速水 佑次 郎	農林省農 業総合研 究所蚕糸 系局	佐藤 三次	農林省農 業総合研 究所蚕糸 系局					2	n.a.	1964/6/30	技術革新の普及動態と消費需要構造の変動	n.a.	4	E	J
Vol.14 , No.3(1964)	pp.37-48	12	福地 崇生	国際基督 教大学							1	n.a.	1964/6/30	日本経済総合模型(I. C. U. No. II)による貿易自由化効果の測定	n.a.	4	F	J
Vol.14 , No.3(1964)	pp.49-62	14	岩田 暁一	慶応義塾 大学							1	n.a.	1964/6/30	工学的生産函数と短期費用函数 機械工業における測定	n.a.	4	L	J
Vol.14 , No.3(1964)	pp.63-68	6	HIROFUMI UZAWA	The Universit y of Chicago							1	n.a.	1964/6/30	A NOTE ON PROFESSOR SOLOW'S MODEL OF TECHNICAL PROGRESS	n.a.	1	E	E
Vol.14 , No.3(1964)	pp.69-75	7	KAZUO SATO	Osaka Universit y							1	n.a.	1964/6/30	NEO-CLASSICAL ECONOMIC GROWTH AND SAVING: AN EXTENSION OF UZAWA'S TWO SECTOR MODEL (II)	n.a.	2	O	E
Vol.14 , No.3(1964)	pp.76-77	2	Hirofumi Uzawa	n.a.							1	n.a.	1964/6/30	<i>Gendai Keizaigaku no Sugakuteki Hoho (Mathematical Methods in Contemporary Economics)</i> , by Hukukane Nikaido published in	n.a.	6		E
Vol.14 , No.3(1964)	pp.77-78	2	石田 定夫	n.a.							1	n.a.	1964/6/30	水野正一編『日本のマネーフロー-昭和42年度の資金循環-』東洋経済新報社,1963年,vi+215ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.14 , No.3(1964)	pp.78-79	2	家本 秀太 郎	n.a.							1	n.a.	1964/6/30	山田雄三『経済の成長と型-国民所得の国際比-』岩波書店,1963年,vii+138ページ,320円	n.a.	6		J
Vol.14 , No.3(1964)	pp.79-80	2	鈴木 金三	n.a.							1	n.a.	1964/6/30	館竜一郎・小宮隆太郎・新飯田宏『日本の物価問題』東洋経済新報社,1964年,171ページ,250円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.15 , No.1(1964)	pp.1-24	24	LAWRENCE R. KLEIN	University of Pennsylvania									1	n.a.	1964/11/30	THE KEYNESIAN REVOLUTION REVISITED	I look upon the Keynesian ..	1	E	E
Vol.15 , No.1(1964)	pp.25-36	12	金子 敬生	名古屋市立大学	二木 雄策	神戸商科大学							2	n.a.	1964/11/30	物価変動と産業連関 多部門モデルによるわが国物価変動の分析	n.a.	4	E	J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.37-43	7	木村 吉男	名古屋市立大学									1	n.a.	1964/11/30	技術進歩と経済成長	n.a.	1	O	J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.44-48	5	市村 真一 訳	カーネギー工科大学									1	n.a.	1964/11/30	下村成長モデルの定式化 マーティン・ブロンフェンブレンナー	n.a.	1	O	J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.49-56	8	岩田 暁一	慶応義塾大学									1	n.a.	1964/11/30	工学的生産函数と短期費用函数 機械工業における測定	n.a.	4	L	J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.57-66	10	芳賀 半次郎	東北大学									1	n.a.	1964/11/30	WALRASの「資本化および信用の理論」と解の存在 森嶋の別証	n.a.	1	D	J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.67-73	7	KIYOSHI KUGA	Osaka University, The Institute									1	n.a.	1964/11/30	VARIATION PATTERNS OF EXCESS DEMAND WITH RESPECT TO PRICES: A CONSISTENCY PROBLEM	n.a.	1	D	E
Vol.15 , No.1(1964)	pp.74-75	2	浜田 文雅	慶応義塾大学									1	n.a.	1964/11/30	企業の資産配分の経験的規則性	n.a.	4	G	J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.76-77	2	三枝 義清	農業総合研究所北海道支所	速水 佑次郎	農業総合研究所北海道支所							2	n.a.	1964/11/30	竹内啓氏の変数除去規準について	n.a.	6		J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.78-79	2	竹内 啓	東京大学									1	n.a.	1964/11/30	三枝・速水両氏の御指摘について	n.a.	6		J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.80-82	3	金子 敬生	n.a.									1	n.a.	1964/11/30	宮沢健一『経済構造の連関分析』東洋経済新報社,1963年,Viii+242ページ,950円	n.a.	6		J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.82-82	1	鎌倉 昇	n.a.									1	n.a.	1964/11/30	樋口午郎『銀行理論』東洋経済新報社,1963年,xiii+259ページ,800円	n.a.	6		J
Vol.15 , No.1(1964)	pp.83-84	2	渡部 福太郎	n.a.									1	n.a.	1964/11/30	高山晟著『国際経済学』東洋経済新報社,1963年,vii+270ページ,550円	n.a.	6		J
Vol.15 , No.2(1965)	pp.1-12	12	FRIEDRICH A.von HAYEK	University of Freiburg									1	n.a.	1965/3/30	KINDS OF RATIONALISM	n.a.	1	D	E
Vol.15 , No.2(1965)	pp.13-22	10	大野 忠男	岡山大学									1	n.a.	1965/3/30	シカゴ学派の自由主義	n.a.	1	B	J
Vol.15 , No.2(1965)	pp.23-39	17	西山 千明	立教大学									1	n.a.	1965/3/30	経済哲学の再興 F. A.ハイエクの自由体系批判	n.a.	1	B	J

Vol.15 , No.2(1965)	pp.40-44	5	貝塚 啓明	学習院大学							1	n.a.	1965/3/30	資本輸入と経済成長	n.a.	1	O	J
Vol.15 , No.2(1965)	pp.45-55	11	大谷 竜造	福島大学							1	n.a.	1965/3/30	資本の限界効率と極大利潤	n.a.	1	D	J
Vol.15 , No.2(1965)	pp.56-72	17	JOHN BUTTRICK	University of Tokyo, University Osaka	MASAHIKO AOKI	University of Tokyo, University					2	n.a.	1965/3/30	ESTIMATES OF THE JAPANESE LABOR FORCE, 1962	n.a.	4	J	E
Vol.15 , No.2(1965)	pp.73-77	5	KAZUO SATO	University, United Nations							1	n.a.	1965/3/30	A NOTE ON THE CLASSIFICATION OF TECHNICAL INVENTIONS	n.a.	1	D	E
Vol.15 , No.2(1965)	pp.78-80	3	藤本 保太	山口大学							1	n.a.	1965/3/30	産業の発展段階と価格形成	(1) 企業の 価格行動 は、産業の 発展段階	1	L	J
Vol.15 , No.2(1965)	pp.81-82	2	下村 治	日本開発 銀行							1	n.a.	1965/3/30	Bronfenbrenner氏に対するコメント	n.a.	4	E	J
Vol.15 , No.2(1965)	pp.83-84	2	柴田 裕	n.a.							1	n.a.	1965/3/30	天野明弘『貿易と成長の理論』有斐閣,1964 年.ix+261ページ,1,450円	n.a.	6		J
Vol.15 , No.2(1965)	pp.84-85	2	川口 弘	n.a.							1	n.a.	1965/3/30	篠原三代平『経済成長の構造』国元書房,1964 年.x+272ページ,700円	n.a.	6		J
Vol.15 , No.2(1965)	pp.85-86	2	神田 祐一	n.a.							1	n.a.	1965/3/30	辻村江太郎『消費者行動の理論-消費・需要函 数の基礎-』有斐閣,1964年.x+217ページ,1,200 円	n.a.	6		J
Vol.15 , No.3(1965)	pp.1-8	8	置塩 信雄	神戸大学							1	n.a.	1965/3/30	N. KALDORの均衡成長MODEL	n.a.	1	O	J
Vol.15 , No.3(1965)	pp.9-16	8	佐藤 和夫	国際連合							1	n.a.	1965/3/30	課税と経済成長(新古典派分析)	n.a.	2	O	J
Vol.15 , No.3(1965)	pp.17-24	8	瀬岡 吉彦	富山大学							1	n.a.	1965/3/30	投資,企業債務および経済成長	n.a.	2	O	J
Vol.15 , No.3(1965)	pp.25-33	9	小林 好宏	北海道大 学							1	n.a.	1965/3/30	技術進歩と経済成長 価格効果を中心に	n.a.	2	O	J
Vol.15 , No.3(1965)	pp.34-41	8	長尾 昭哉	山形大学	所 哲也	北海道大 学	漆崎 健治	山形大学			3	n.a.	1965/3/30	地域別製造業における雇用拡大の相関分析 ト ンブゾン・マッティラの分析のわが国への適用	n.a.	4	J	J
Vol.15 , No.3(1965)	pp.42-46	5	川元 重夫	日本貿易 振興会							1	n.a.	1965/3/30	固定比率生産函数と技術進歩	n.a.	2	E	J
Vol.15 , No.3(1965)	pp.47-54	8	YUJIRO HAYAMI	National Research Institute of							1	n.a.	1965/3/30	A CRITICAL NOTE ON PROFESSOR TANG'S MODEL OF JAPANESE AGRICULTURAL DEVELOPMENT	n.a.	4	Q	E
Vol.15 , No.3(1965)	pp.55-58	4	鈴木 諒一	慶応義塾 大学							1	n.a.	1965/3/30	経済成長と物価指数	n.a.	1	E	J

Vol.15, No.3(1965)	pp.59-62	4	TAKUMA YASUI	Osaka Universit y									1	n.a.	1965/3/30	THE LONG-RUN EQUILIBRIUM IN KALDOR'S GROWTH MODEL	n.a.	1	E	E
Vol.15, No.3(1965)	pp.63-67	5	山田 雄三	一橋大学									1	n.a.	1965/3/30	経済政策の理論的接近 二つの新著の書評に よせて	n.a.	1	E	J
Vol.15, No.3(1965)	pp.68-69	2	藤野 志朗	カーネ ギー工科 大学									1	n.a.	1965/3/30	下村博士への回答 マーティン・ブロンフェンブレ ンナー	n.a.	4	E	J
Vol.15, No.3(1965)	pp.70-73	4	稲毛 満春	n.a.									1	n.a.	1965/3/30	玉野井芳郎・内田忠夫編『二重構造の分析』東 洋経済新報社,1964年.vi+296ページ,920円	n.a.	6		J
Vol.15, No.3(1965)	pp.73-74	2	阿部 統	n.a.									1	n.a.	1965/3/30	古瀬大六『生産の経済学-経営合理化の生産論 -』ビジネス・エコノミクス第1集春秋社,1964 年.vii+244ページ,580円	n.a.	6		J
Vol.15, No.3(1965)	pp.74-75	2	大槻 幹郎	n.a.									1	n.a.	1965/3/30	根岸隆『価格と配分の理論』東洋経済新報 社,1965年.viii+226ページ,850円	n.a.	6		J
Vol.15, No.3(1965)	pp.75-76	2	福地 崇生	n.a.									1	n.a.	1965/3/30	岡崎不二男・金子敬生『産業連関の経済学』春 秋社,1969年.x+276ページ,850円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.16, No.1(1965)	pp.1-9	9	斎藤 謹造	大阪大学									1	n.a.	1965/11/30	経済成長と相対的過剰人口	n.a.	2	E	J
Vol.16, No.1(1965)	pp.10-16	7	和田 貞夫	大阪府立 大学									1	n.a.	1965/11/30	Disembodied Progressと均衡利子率	n.a.	2	E	J
Vol.16, No.1(1965)	pp.17-28	12	小野 旭	神奈川大 学									1	n.a.	1965/11/30	戦後日本の賃金動態	n.a.	4	J	J
Vol.16, No.1(1965)	pp.29-41	13	真継 隆	京都大学									1	n.a.	1965/11/30	設備投資の計画と実現	n.a.	4	E	J
Vol.16, No.1(1965)	pp.42-49	8	倉林 義正	一橋大学									1	n.a.	1965/11/30	最近の国民経済計算の改善について	n.a.	3	E	J
Vol.16, No.1(1965)	pp.50-61	12	竹内 啓	東京大学	関谷 章	慶応大学	佐和 隆光	東京大学					3	n.a.	1965/11/30	計量経済学における統計的推定の二,三の問題 について	n.a.	3	C	J
Vol.16, No.1(1965)	pp.62-68	7	KOICHI HAMADA	Universit y of Tokyo									1	n.a.	1965/11/30	ON THE OPTIMAL LEVEL OF RISKY FOREIGN INVESTMENTS	n.a.	2	F	E
Vol.16, No.1(1965)	pp.69-73	5	MASAO FUKUOKA	Keio Universit y	KUNIO KAWAMAT A	Keio Universit y							2	n.a.	1965/11/30	THE NEO-CLASSICAL THEOREM AND THE TWO-SECTOR MODEL OF ECONOMIC GROWTH	n.a.	1	O	E

Vol.16 , No.1(1965)	pp.74-77	4	TAKASHI NEGISHI	Universit y of Tokyo								1	n.a.	1965/11/30	EQUILIBRIUM AND EFFICIENCY IN INTERNATIONAL TRADE WITH COSTS OF TRANSPORTATION	n.a.	1	F	E
Vol.16 , No.1(1965)	pp.78-81	4	森口 親司	京都大学								1	n.a.	1965/11/30	Autoregressive Modelにおける自己相関バイア スについて	n.a.	3	C	J
Vol.16 , No.1(1965)	pp.82-84	3	久我 清	大阪大学								1	n.a.	1965/11/30	川元重夫氏の技術進歩分析について	n.a.	1	E	J
Vol.16 , No.1(1965)	pp.85-86	2	倉林 義正	n.a.								1	n.a.	1965/11/30	館龍一郎・渡部経彦編『経済成長と財政金融』岩 波書店,1965年,viii+312ページ,800円	n.a.	6		J
Vol.16 , No.1(1965)	pp.86-87	2	今川 正	n.a.								1	n.a.	1965/11/30	安永武巳『需要予測の経済学』ビジネス・エコノ ミクス第2集,春秋社,1965年,viii+309ページ,1000円	n.a.	6		J
Vol.16 , No.1(1965)	pp.87-88	2	大熊 一郎	n.a.								1	n.a.	1965/11/30	大野吉輝『巨視的分配理論』資本評論社,1965 年,vi+244ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.1-11	11	福岡 正夫	慶応大学								1	n.a.	1966/3/30	最適成長理論 展望	n.a.	1	O	J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.12-26	15	辻村 江太 郎	慶応大学	渡部 経彦	学習院大 学						2	n.a.	1966/3/30	生産関数と技術進歩 展望	n.a.	1	O	J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.27-32	6	置塩 信雄	神戸大学								1	n.a.	1966/3/30	有限な耐用年数をもつ生産設備と計画的拡大 再生産	n.a.	2	E	J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.33-42	10	江口 英一	OECD	花田 實	日本銀行						2	n.a.	1966/3/30	期待形成と在庫循環モデル	n.a.	1	E	J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.43-47	5	竹内 啓	東京大学	関谷 章	慶応大学	佐和 隆光	東京大学				3	n.a.	1966/3/30	計量経済学における統計的推定の二,三の問題 について(II)	n.a.	3	C	J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.48-60	13	青山 秀夫	京都大学	吉田 昇三	和歌山大 学						2	n.a.	1966/3/30	シュムペーター『経済分析の歴史』の輪郭と問 題 邦訳の完成にちなんで	n.a.	1	B	J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.61-61	1	小泉 明	n.a.								1	n.a.	1966/3/30	一谷藤一郎『現代利子論の展開』有斐閣,1964 年,vi+290ページ,970円	n.a.	6		J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.62-62	1	建元 正弘	n.a.								1	n.a.	1966/3/30	藤野正三郎『日本の景気循環-循環的發展過程 の理論的-統計的-歴史的的分析』勁草書房経済学 全集,1965年,xix+588ページ,1350円	n.a.	6		J
Vol.16 , No.2(1966)	pp.63-63	1	竹内 啓	n.a.								1	n.a.	1966/3/30	上野裕也・木下宗七『日本経済の成長モデル』東 洋経済新報社,1965年,vii+202ページ,900円	n.a.	6		J
Vol.16 , No.3(1966)	pp.1-21	21	KAZUO SATO	United Nations								1	n.a.	1966/6/30	A MODEL OF INVESTMENT BEHAVIOR: FIXED INVESTMENT AND CAPACITY IN JAPANESE MANUFACTURING, 1952-1963	n.a.	4	E	E
Vol.16 , No.3(1966)	pp.22-40	19	HIDEO KANEMITS U	Sophia Universit y								1	n.a.	1966/6/30	INFORMATIONAL EFFICIENCY AND DECENTRALIZATION IN OPTIMAL RESOURCE ALLOCATION	n.a.	1	D	E

Vol.16, No.3(1966)	pp.41-51	11	公文 俊平	東京大学									1	n.a.	1966/6/30	コルホーズ所得の地域格差について	n.a.	5	R	J
Vol.16, No.3(1966)	pp.52-66	15	鳥居 泰彦	慶応大学									1	n.a.	1966/6/30	農業部門の限界生産力測定	n.a.	4	Q	J
Vol.16, No.3(1966)	pp.67-77	11	荏開津 典生	経済企画 庁 経済 研究所									1	n.a.	1966/6/30	技術進歩と費用変化 戦後日本の製造業について	n.a.	4	L	J
Vol.16, No.3(1966)	pp.78-80	3	貝塚 啓明	大阪大学									1	n.a.	1966/6/30	株式の額面発行と限界資本コスト	n.a.	2	G	J
Vol.16, No.3(1966)	pp.81-83	3	飯田 経夫	n.a.									1	n.a.	1966/6/30	小宮隆太郎編『戦後日本の経済成長』岩波書店,1963年,viii+288ページ,650円	n.a.	6		J
Vol.16, No.3(1966)	pp.83-84	2	渡部 経彦	n.a.									1	n.a.	1966/6/30	山田雄三・塩野谷祐一・今井賢一編『経済成長と産業構造』山田雄三博士記念論文集春秋社,1965年,X+331ページ,1,600円	n.a.	6		J
Vol.16, No.3(1966)	pp.84-85	2	宍戸 駿太郎	n.a.									1	n.a.	1966/6/30	篠原三代平『工業水準の国際比較』アジア経済研究所,1965年,iv+222ページ,720円	n.a.	6		J
Vol.16, No.3(1966)	pp.85-86	2	大沢 豊	n.a.									1	n.a.	1966/6/30	宮川公男編著『意思決定の経済分析』中央経済社,1965年,XV+320ページ,1,200円	n.a.	6		J
Vol.16, No.3(1966)	pp.86-87	2	村上 泰亮	n.a.									1	n.a.	1966/6/30	置塩信雄『資本制経済の基礎理論』創文社,1965年,iv+217ページ,900円	n.a.	6		J
Vol.16, No.3(1966)	pp.87-88	2	宇田川 璋仁	n.a.									1	n.a.	1966/6/30	藤田晴『財政政策の理論』勁草書房,1966年,viii+394ページ,1200円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.17, No.1(1966)	pp.1-14	14	HIROFUMI UZAWA	The Universit y of Chicago									1	n.a.	1966/9/30	ON A NEO-CLASSICAL MODEL OF ECONOMIC GROWTH	n.a.	1	E	E
Vol.17, No.1(1966)	pp.15-20	6	新開 陽一	大阪大学									1	n.a.	1966/9/30	国際収支調整における時間要素	n.a.	1	F	J
Vol.17, No.1(1966)	pp.21-33	13	武野 秀樹	九州大学									1	n.a.	1966/9/30	流動性選好と資金循環	n.a.	1	E	J
Vol.17, No.1(1966)	pp.34-42	9	矢島 昭	電力中央 研究所	建元 正弘	京都大学							2	n.a.	1966/9/30	金融ブロックモデルの構成と若干の予備実験	n.a.	2	G	J
Vol.17, No.1(1966)	pp.43-52	10	野田 孜	経済企画 庁									1	n.a.	1966/9/30	家計貯蓄率の世帯類型別分析	n.a.	4	E	J

Vol.17, No.1(1966)	pp.53-67	15	TUVIA BLUMENTHAL	Osaka University							1	n.a.	1966/9/30	THE EFFECT OF SOCIO-ECONOMIC FACTORS ON WAGE DIFFERENTIALS IN JAPANESE MANUFACTURING INDUSTRIES	n.a.	4	J	E
Vol.17, No.1(1966)	pp.68-75	8	栗林 世	経済企画 庁							1	n.a.	1966/9/30	予測誤差の分散	n.a.	3	C	J
Vol.17, No.1(1966)	pp.76-77	2	真継 隆	n.a.							1	n.a.	1966/9/30	大川一司・篠原三代平・梅村又次編・南亮進著 『長期経済統計12 鉄道と電力』東洋経済新報 社,1965年.xxii+256ページ,2800円	n.a.	6		J
Vol.17, No.1(1966)	pp.77-78	2	岡野 行秀	n.a.							1	n.a.	1966/9/30	篠原三代平編『地域経済構造の計量的分析』岩 波書店,1965年.xii+348ページ,2200円	n.a.	6		J
Vol.17, No.1(1966)	pp.78-79	2	吉田 靖彦	n.a.							1	n.a.	1966/9/30	丹羽春喜『ソ連計画経済の研究』東洋経済新報 社,1966年.xi+252ページ,1000円	n.a.	6		J
Vol.17, No.1(1966)	pp.79-80	2	金子 敬生	n.a.							1	n.a.	1966/9/30	経済企画庁経済研究所編 研究シリーズ第16号 『わが国製造工業における投入構造-商品ベ ース生産関数の研究-』大蔵省印刷局,1965	n.a.	6		J
Vol.17, No.2(1966)	pp.1-8	8	A. R. BERGSTROM	Universit y of Auckland							1	n.a.	1966/12/20	MONETARY PHENOMENA AND ECONOMIC GROWTH: A SYNTHESIS OF NEOCLASSICAL AND KEYNESIAN THEORIES	n.a.	2	E	E
Vol.17, No.2(1966)	pp.9-23	15	RYUTARO KOMIYA	Universit y of Tokyo							1	n.a.	1966/12/20	MONETARY ASSUMPTIONS, CURRENCY DEPRECIATION AND THE BALANCE OF TRADE	n.a.	2	F	E
Vol.17, No.2(1966)	pp.24-32	9	渡部 福太 郎	学習院大 学							1	n.a.	1966/12/20	経済成長と資本移動	n.a.	2	E	J
Vol.17, No.2(1966)	pp.33-44	12	MARTIN J. BECKMAN N	Brown Universit y. Universit							1	n.a.	1966/12/20	CAPITAL AND INTEREST IN A ONE- COMMODITY WORLD WITH UNLIMITED LABOR	n.a.	2	E	E
Vol.17, No.2(1966)	pp.45-61	17	福地 崇生	国際基督 教大学							1	n.a.	1966/12/20	機械産業の実物金融両面接合計量モデル 相 対費用仮説と二相的流動資産仮説の検証	n.a.	4	G	J
Vol.17, No.2(1966)	pp.62-74	13	宮沢 光一	東京大 学							1	n.a.	1966/12/20	多段決定問題における情報構造	n.a.	1	D	J
Vol.17, No.2(1966)	pp.75-77	3	鈴木 光男	東京工業 大学							1	n.a.	1966/12/20	経済成長率の時間単位	n.a.	1	E	J
Vol.17, No.2(1966)	pp.78-79	2	鈴木 淑夫	n.a.							1	n.a.	1966/12/20	経済企画庁経済研究所編 研究シリーズ第17号 『経済成長における消費者物価変動の計量的 分析』大蔵省印刷局,1965年.xviii+266ページ,700	n.a.	6		J
Vol.17, No.2(1966)	pp.79-80	2	村田 安雄	n.a.							1	n.a.	1966/12/20	稲田献一・内田忠夫編『経済成長の理論と計測』 岩波書店,1966年.viii+297ページ,1,300円	n.a.	6		J
Vol.17, No.2(1966)	pp.80-81	2	大熊 一郎	n.a.							1	n.a.	1966/12/20	木下和夫編『地方自治の財政理論』創元 社,1966年.xii+264ページ,900円	n.a.	6		J
Vol.17, No.2(1966)	pp.82-83	2	岡崎 不二 男	n.a.							1	n.a.	1966/12/20	西川俊作『地域間労働移動と労働市場』有斐 閣,1966年.iv+242ページ,1,300円	n.a.	6		J

Vol.17 , No.3(1967)	pp.1-17	17	AKIHIRO AMANO	Kobe Universit									1	n.a.	1967/3/30	INDUCED BIAS IN TECHNOLOGICAL PROGRESS AND ECONOMIC GROWTH	The present study has	2	O	E
Vol.17 , No.3(1967)	pp.18-26	9	YUKIO SHIBUYA	Waseda Universit y									1	n.a.	1967/3/30	A STUDY OF DEMAND FUNCTIONS FOR DURABLE GOODS (I)		1	D	E
Vol.17 , No.3(1967)	pp.27-35	9	速水 佑次 郎	東京都立 大学									1	n.a.	1967/3/30	肥料需要構造の変化と農業発展の2局面	n.a.	4	Q	J
Vol.17 , No.3(1967)	pp.36-49	14	古野 陽一	大阪大学									1	n.a.	1967/3/30	技術進歩と資本財の耐久期間	n.a.	2	E	J
Vol.17 , No.3(1967)	pp.50-64	15	土屋 圭造	九州大学									1	n.a.	1967/3/30	日本農業の計量経済分析 展望	n.a.	4	Q	J
Vol.17 , No.3(1967)	pp.65-69	5	佐和 隆光	東京大学									1	n.a.	1967/3/30	直接最小2乗推定量と誤差分散との関係について	n.a.	3	C	J
Vol.17 , No.3(1967)	pp.70-71	2	館 龍一郎	n.a.									1	n.a.	1967/3/30	川口弘『日本の金融』日本評論社,1966年,240 ページ,600円	n.a.	6		J
Vol.17 , No.3(1967)	pp.71-72	2	鈴木 金三	n.a.									1	n.a.	1967/3/30	東畑精一・高橋泰蔵監修,金融経済研究断編『明 治前期の銀行制度-日本金融市場発達史I-』東 洋経済新報社,1965年,vii+208ページ,950円	n.a.	6		J
Vol.17 , No.3(1967)	pp.72-73	2	吉田 義三	n.a.									1	n.a.	1967/3/30	都留重人監修『新しい政治経済学を求めて』(第 1集)勁草書房,1966年,329ページ,800円	n.a.	6		J
Vol.17 , No.3(1967)	pp.74-74	1	新開 隔一	n.a.									1	n.a.	1967/3/30	北林琢男『経済変動解析の諸問題』広島大学政 経研究所,1966年,278ページ,非売品	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.18 , No.1(1967)	pp.1-16	16	公文 俊平	東京大学									1	n.a.	1967/6/30	計画的経済成長のドーマー型モデル	n.a.	1	O	J
Vol.18 , No.1(1967)	pp.17-24	8	KIICHIRO KOGIKU	Universit y of California									1	n.a.	1967/6/30	AN ALTERNATIVE ECONOMETRIC GROWTH MODEL OF DEVELOPING COUNTRIES	n.a.	3	E	E
Vol.18 , No.1(1967)	pp.25-42	18	KONOSUK E ODAKA	Hitotsuba shii Universit v									1	n.a.	1967/6/30	THE STRUCTURE OF JAPANESE LABOR MARKETS	Our findings in the present	4	J	E
Vol.18 , No.1(1967)	pp.43-50	8	杉浦 一平	和歌山大 学									1	n.a.	1967/6/30	計量経済学的模型推定の諸方法 モンテカル ロ実験	n.a.	3	C	J
Vol.18 , No.1(1967)	pp.51-59	9	KIYOSHI KUGA	Universit y of Pennsylv ania and									1	n.a.	1967/6/30	ON THE CAPITAL INTENSITY HYPOTHESIS	n.a.	1	E	E

Vol.18 , No.1(1967)	pp.60-73	14	YUKIO SHIBUYA	Waseda Universit y								1	n.a.	1967/6/30	A STUDY OF DEMAND FUNCTIONS FOR DURABLE GOODS (II)	The main purpose of this paper is to study...	1	D	E
Vol.18 , No.1(1967)	pp.74-75	2	渡部 経彦	n.a.								1	n.a.	1967/6/30	下川一司・篠原三代平・梅村又次編,大川一司・石 渡茂・山田三郎・石弘光著『長期経済統計3 資本 ストック』東洋経済新報社,1966年.xx+272ペー	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.1(1967)	pp.75-75	1	藤田 晴	n.a.								1	n.a.	1967/6/30	大川一司・篠原三代平・梅村又次編,江見康一・塩 野谷祐一著『長期経済統計7 財政支出』東洋経 済新報社,1966年.xxiii+288ページ,2,800円	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.1(1967)	pp.76-78	3	藤野 正三 郎	n.a.								1	n.a.	1967/6/30	熊谷尚夫・渡部経彦編『日本の物価-物価の綜 合的研究-』日本経済研究センター双書4 日本 経済新聞社,1966年,244ページ,750円	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.1(1967)	pp.78-79	2	畠中 道雄	n.a.								1	n.a.	1967/6/30	日本銀行統計局『明治以降本邦主要経済統計』 日本信用調査,1966年,616ページ,2,000円	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.1(1967)	pp.79-80	2	朝倉 孝吉	n.a.								1	n.a.	1967/6/30	東畑精一・高橋泰蔵監修,金融経済研究所編『日 本の銀行制度確立史』東洋経済新報社,1966 年.xvi+302ページ,1,200円	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.2(1967)	pp.1-9	9	TAKUMA YASUI	Osaka Universit y								1	n.a.	1967/9/30	REVEALED PREFERENCE AND UTILITY REPRESENTATION	n.a.	1	D	E
Vol.18 , No.2(1967)	pp.10-21	12	大谷 竜造	福島大学								1	n.a.	1967/9/30	生産能力の極大化について	n.a.	1	D	J
Vol.18 , No.2(1967)	pp.22-35	14	小林 好宏	北海道大 学								1	n.a.	1967/9/30	わが国寡占市場における競争と協調	n.a.	4	L	J
Vol.18 , No.2(1967)	pp.36-41	6	YASUO MURATA	Kobe Universit y of Commerc								1	n.a.	1967/9/30	BIAS IN THE ESTIMATION OF THE CES CLASS OF PRODUCTION FUNCTIONS	n.a.	3	E	E
Vol.18 , No.2(1967)	pp.41-50	10	竹内 啓	東京大学								1	n.a.	1967/9/30	同時方程式体系における推定の漸近理論につ いて	n.a.	3	C	J
Vol.18 , No.2(1967)	pp.51-75	25	V. MUKERJI	Shivaji Universit y	K. MUKERJI	Shivaji Universit y	J. D. MHAISKAR	Punjab Universit y				3	n.a.	1967/9/30	A STATISTICAL ANALYSIS OF RICE-PRICE SERIES IN WEST BENGAL 1700-1963	n.a.	5	R	E
Vol.18 , No.2(1967)	pp.76-77	2	馬場 啓之 助	n.a.								1	n.a.	1967/9/30	林治一著『オーストリア学派研究序説』有斐 閣,1966年.v+248ページ,1,200円	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.2(1967)	pp.77-78	2	島野 卓爾	n.a.								1	n.a.	1967/9/30	山崎研治・水野正一・飯田経夫編『経済成長と金 融』塩野谷九十九博士還暦記念論文集東洋経 済新報社,1966年.iv+420ページ,2,100円	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.2(1967)	pp.78-79	2	川上 正道	n.a.								1	n.a.	1967/9/30	大川一司・篠原三代平・梅村又次編,梅村又次・山 田三郎・速水佑次郎・高松信清・熊崎実著『長期 経済統計9 農林業』東洋経済新報社,1966	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.2(1967)	pp.79-80	2	森口 親司	n.a.								1	n.a.	1967/9/30	内田忠夫・栗林世・矢島昭・渡部経彦著『経済予 測と計量モデル』日本経済研究センター双書7 日本経済新聞社,1966年,254ページ,940円	n.a.	6	J	
Vol.18 , No.3(1967)	pp.1-6	6	奥口 孝二	横浜市立 大学								1	n.a.	1967/12/15	内生的労働供給と成長均衡の安定性	n.a.	1	E	J

Vol.18 , No.3(1967)	pp.7-17	11	寺西 重郎	一橋大学									1	n.a.	1967/12/15	参入阻止価格と意図された過剰能力	n.a.	1	L	J
Vol.18 , No.3(1967)	pp.18-31	14	鈴木 篤	和歌山大学									1	n.a.	1967/12/15	景気循環の標準型モデル	n.a.	1	E	J
Vol.18 , No.3(1967)	pp.32-41	10	H. UENO	Seikei University	H. TSURUMI	Queen's University							2	n.a.	1967/12/15	AUTOCORRELATION IN REDUCED FORM RESIDUALS AND CORRECTION OF SIMULATION PATH OF A DYNAMIC MODEL	n.a.	3	C	E
Vol.18 , No.3(1967)	pp.42-74	33	MARC NERLOVE	Yale University									1	n.a.	1967/12/15	EXPERIMENTAL EVIDENCE ON THE ESTIMATION OF DYNAMIC ECONOMIC RELATIONS FROM A TIME SERIES OF	n.a.	3	C	E
Vol.18 , No.3(1967)	pp.75-77	3	八谷 金太郎	アジア経済研究所									1	n.a.	1967/12/15	「教育投資」の収益率	n.a.	4	I	J
Vol.18 , No.3(1967)	pp.78-79	2	貝塚 啓明	n.a.									1	n.a.	1967/12/15	鈴木淑夫『金融政策の効果-銀行行動の理論と計測-』東洋経済新報社,1966年,ix+297ページ,1300円	n.a.	6		J
Vol.18 , No.3(1967)	pp.79-80	2	山田 雄三	n.a.									1	n.a.	1967/12/15	城島国弘『経済秩序の世界像』東洋経済新報社,xiii+207ページ,1967年,950円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.19 , No.1(1968)	pp.1-14	14	HIROFUMI UZAWA	The University of Chicago									1	n.a.	1968/3/15	THE PENROSE EFFECT AND OPTIMUM GROWTH	n.a.	1	O	E
Vol.19 , No.1(1968)	pp.15-24	10	RYUZO SATO	Brown University									1	n.a.	1968/3/15	TECHNICAL PROGRESS AND THE AGGREGATE PRODUCTION FUNCTION OF JAPAN (1930-1960)	n.a.	4	E	E
Vol.19 , No.1(1968)	pp.25-37	13	鈴木 淑夫	日本銀行									1	n.a.	1968/3/15	日本の金利変動と貸出・投資	n.a.	4	E	J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.38-52	15	渡部 経彦	京都大学	荏開 津典生	東京大学							2	n.a.	1968/3/15	労働力の質と経済成長	n.a.	2	E	J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.53-63	11	TAKAMITSU SAWA	Tokyo University									1	n.a.	1968/3/15	SELECTION OF VARIABLES IN REGRESSION ANALYSIS	n.a.	3	C	E
Vol.19 , No.1(1968)	pp.64-65	2	二階堂 副包	n.a.									1	n.a.	1968/3/15	竹内啓『線形数学』培風館,1966年,vi+257ページ,700円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.65-66	2	鳥居 泰彦	n.a.									1	n.a.	1968/3/15	岡崎陽一『日本の労働力問題』廣文社,1966年,198ページ,700円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.66-67	2	大槻 幹郎	n.a.									1	n.a.	1968/3/15	磯野修編『久武雅夫先生還暦記念論文集』春秋社,1965年,vi+352ページ,2000円	n.a.	6		J

Vol.19 , No.1(1968)	pp.67-68	2	天野 明弘	n.a.							1	n.a.	1968/3/15	浜田宏一『経済成長と国際資本移動』東洋経済新報社,1967年,ix+244ページ,1000円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.68-69	2	尾上 久雄	n.a.							1	n.a.	1968/3/15	伊東正則『経済計画のモデル分析』東洋経済新報社,1967年,xii+278ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.69-72	4	田村 泰夫	n.a.							1	n.a.	1968/3/15	黒岩洋昌『厚生経済理論-効率的資源配分と厚生基準-』創文社,1967年,191ページ,800円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.72-73	2	蛸山 昌一	n.a.							1	n.a.	1968/3/15	藤野正三郎・宇田川璋仁編『経済成長と財政金融政策』勁草書房,1967年,v+290ページ,1800円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.73-74	2	北林 琢男	n.a.							1	n.a.	1968/3/15	新開陽一『経済変動の理論』岩波書店,1967年,233ページ,700円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.1(1968)	pp.75-76	2	土屋 圭造	n.a.							1	n.a.	1968/3/15	大川一司・篠原三代平・梅村又次編,大川一司・野田孜・高松信清・山田三郎・熊崎実・塩野谷祐一・南亮進著『長期経済統計8物価』東洋経済新報	n.a.	6		J
Vol.19 , No.2(1968)	pp.1-20	20	MIYOHEI SHINOHARA	Hitotsubashi University							1	n.a.	1968/7/30	SAVINGS BEHAVIOR OF THE FARM HOUSEHOLD	n.a.	4	Q	E
Vol.19 , No.2(1968)	pp.21-31	11	HIROMITSU KANEDA	University of California							1	n.a.	1968/7/30	URBAN/RURAL CONTRAST OF CONSUMPTION PATTERNS AND CONSUMER PREFERENCES IN POSTWAR JAPAN	n.a.	4	R	E
Vol.19 , No.2(1968)	pp.32-45	14	DONALD W. KATZNER	University of Pennsylvania and							1	n.a.	1968/7/30	A GENERAL APPROACH TO THE THEORY OF SUPPLY	n.a.	1	E	E
Vol.19 , No.2(1968)	pp.46-59	14	渡部 経彦	京都大学							1	n.a.	1968/7/30	安定化政策と景気循環	n.a.	2	E	J
Vol.19 , No.2(1968)	pp.60-71	12	石渡 茂	青山学院 大学							1	n.a.	1968/7/30	技術進歩計測における資本ストック推計の諸問題	n.a.	3	E	J
Vol.19 , No.2(1968)	pp.72-83	12	福地 崇生	国際基督教 大学	信国 真載	埼玉大学					2	n.a.	1968/7/30	日本地域経済の計量経済学的模型	n.a.	4	E	J
Vol.19 , No.2(1968)	pp.84-85	2	早川 泰正	n.a.							1	n.a.	1968/7/30	永友育雄『景気変動の経済理論』有斐閣,1967年,viii+238ページ,950円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.2(1968)	pp.85-86	2	石 弘光	n.a.							1	n.a.	1968/7/30	木下和夫編『経済安定と財政金融政策』日本経済新聞社,1967年,229ページ,900円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.2(1968)	pp.86-87	2	竹内 清	n.a.							1	n.a.	1968/7/30	岩田暁一著『経済分析のための統計的方法』東洋経済新報社,1967年,xiv+468ページ,1,700円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.2(1968)	pp.87-88	2	信国 真載	n.a.							1	n.a.	1968/7/30	金子敬生『経済変動と産業連関』新評論社,1967年,238ページ,950円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.3(1968)	pp.1-8	8	建元 正弘	京都大学							1	n.a.	1968/11/25	国際通貨体制:展望	n.a.	2	F	J

Vol.19 , No.3(1968)	pp.9-16	8	TAICHI EZAWA	Gakushui n Universit v										1	n.a.	1968/11/25	A SEPARATION THEOREM IN PORTFOLIO SELECTION	n.a.	1	G	E
Vol.19 , No.3(1968)	pp.17-23	7	瀬岡 吉彦	富山大学										1	n.a.	1968/11/25	企業の投資行動と資本コスト	n.a.	2	G	J
Vol.19 , No.3(1968)	pp.24-39	16	吉村 二郎	愛知学院 大学										1	n.a.	1968/11/25	フェイラニス・モデルと 日本経済の転換点	n.a.	2	E	J
Vol.19 , No.3(1968)	pp.40-57	18	大野 忠男	岡山大学										1	n.a.	1968/11/25	マーシャルの「経済学原理」と古典派的伝統 ギルポー版の刊行と邦訳の完結にあたって	n.a.	1	B	J
Vol.19 , No.3(1968)	pp.58-62	5	KOJI OKUGUCHI	Universit y of Cambridg e										1	n.a.	1968/11/25	TAXATION AND PORTFOLIO CHOICE	n.a.	2	H	E
Vol.19 , No.3(1968)	pp.63-69	7	Juro Teranishi	Hitotsuba shi Universit v	Toshiyuki Tamura	Hitotsuba shi Universit v								2	n.a.	1968/11/25	MONEY IN THE PORTFOLIO ANALYSIS	n.a.	2	E	E
Vol.19 , No.3(1968)	pp.69-72	4	佐和 隆光	東京大学										1	n.a.	1968/11/25	予測効率による回帰モデルの選択	n.a.	3	C	J
Vol.19 , No.3(1968)	pp.73-77	5	貝塚 啓明	大阪大学	池上 彰一	日本開発 銀行								2	n.a.	1968/11/25	成分分析の金融指標への適用	n.a.	4	G	J
Vol.19 , No.3(1968)	pp.77-78	2	馬場 正雄	n.a.										1	n.a.	1968/11/25	大川一司・篠源三代平・梅村又次編・篠原三代平著『長期経済統計6 個人消費支出』東洋経済新報社,1967年,xxii+258ページ,2,800円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.3(1968)	pp.78-79	2	時子山 和彦	n.a.										1	n.a.	1968/11/25	嘉治元郎編『経済成長と資源配分』岩波書店,1967年,163ページ,650円	n.a.	6		J
Vol.19 , No.3(1968)	pp.79-80	2	小泉 明	n.a.										1	n.a.	1968/11/25	宮崎義一『近代経済学の史的展開』有斐閣,1967年,xix+394ページ	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和	
Vol.20 , No.1(1969)	pp.1-10	10	新開 陽一	大阪大学										1	n.a.	1969/4/1	為替投機と予想形成	n.a.	2	F	J
Vol.20 , No.1(1969)	pp.11-20	10	KOICHI HAMADA	Universit y of Tokyo										1	n.a.	1969/4/1	A MULTIPERIOD PORTFOLIO CHOICE AND THE EXISTENCE OF MONEY	n.a.	2	E	E
Vol.20 , No.1(1969)	pp.21-33	13	MAKOTO OHTA	Universit y of Tokyo										1	n.a.	1969/4/1	OPTIMUM FORECAST OF THE FIRM AND ITS WELFARE IMPLICATION	n.a.	2	E	E
Vol.20 , No.1(1969)	pp.34-50	17	KENNETH K. KURIHARA	State Universit y of New York at										1	n.a.	1969/4/1	CONTRIBUTIONS AND LIMITATIONS OF KEYNESIAN THEORY	n.a.	1	E	E

Vol.20 , No.1(1969)	pp.50-60	11	尾崎 巖	慶応義塾 大学							1	n.a.	1969/4/1	商品ベース投入関数の計測	n.a.	4	E	J
Vol.20 , No.1(1969)	pp.61-71	11	福地 崇生	国際基督 教大学	小口 登良	国際基 督教大学					2	n.a.	1969/4/1	二重構造の計量経済学的模型	n.a.	3	C	J
Vol.20 , No.1(1969)	pp.72-75	4	永友 育雄	桃山学院 大学							1	n.a.	1969/4/1	早川泰正教授の御批評について考える	n.a.	1	E	J
Vol.20 , No.1(1969)	pp.76-77	2	早川 泰正	北海道大 学							1	n.a.	1969/4/1	永友教授へのお答え	n.a.	1	E	J
Vol.20 , No.1(1969)	pp.78-79	2	Subramania n Swamy	n.a.							1	n.a.	1969/4/1	<i>Economic Development in Asian Perspective</i> , by Shigeru Ishikawa Published by Kinokuniya Shoten, Tokyo, Japan, 1967. 488 pp., ¥2, 800	n.a.	6		E
Vol.20 , No.1(1969)	pp.79-81	3	尾崎 巖	n.a.							1	n.a.	1969/4/1	篠原三代平・藤野正三郎編『日本の経済成長- 成長コンファランスの報告と討論-』日本経済新 聞社,1967年,389+IXページ,1,500円	n.a.	6		J
Vol.20 , No.1(1969)	pp.81-82	2	小泉 進	n.a.							1	n.a.	1969/4/1	岡本哲治・宮下藤太郎・大沢豊・中村貢『自動車 需要の予測』日本生産性本部,1968年,viii+300 ページ,1,500円	n.a.	6		J
Vol.20 , No.1(1969)	pp.82-84	3	丁 炳然	n.a.							1	n.a.	1969/4/1	小西唯雄著『反独占政策と有効競争』関西学院 大学経済学叢書10, 有斐閣,1967年,vi+222ペー ジ,980円	n.a.	6		J
Vol.20 , No.1(1969)	pp.84-85	2	逸見 謙三	n.a.							1	n.a.	1969/4/1	井上竜夫『農産物価格の理論と政策』大明 堂,1967年,viii+303ページ,1,200円	n.a.	6		J
Vol.20 , No.2(1969)	pp.1-15	15	宇沢 弘文	東京大学							1	n.a.	1969/8/1	最適経済成長理論の再検討-解説-	n.a.	1	E	J
Vol.20 , No.2(1969)	pp.16-26	11	安井 修二	関西学院 大学							1	n.a.	1969/8/1	ケインズの分配論の展開	n.a.	1	E	J
Vol.20 , No.2(1969)	pp.27-36	10	MAKOTO OHTA	The Universit y of Tokyo							1	n.a.	1969/8/1	OPTIMUM POLICY OF SOCIAL CAPITAL ACCUMULATION	n.a.	2	E	E
Vol.20 , No.2(1969)	pp.37-49	13	二木 雄策	神戸商科 大学							1	n.a.	1969/8/1	企業間関係の測定 企業集団分析への接近	n.a.	4	L	J
Vol.20 , No.2(1969)	pp.50-63	14	行沢 健三	京都大学							1	n.a.	1969/8/1	日本の自動車産業の労働生産性 国際比較の 見地から	n.a.	4	J	J
Vol.20 , No.2(1969)	pp.64-74	11	SEIJI NABEYA	Hitotsu bashi Universit y	KOTARO SUZUMUR A	Hitotsu bashi Universit y					2	n.a.	1969/8/1	BALANCED GROWTH PROPERTIES OF A GENERALIZED DYNAMIC LEONTIEF MODEL THE CASE OF POLYHEDRAL TECHNOLOGY	n.a.	2	E	E
Vol.20 , No.2(1969)	pp.75-75	1	田村 紀之	n.a.							1	n.a.	1969/8/1	沈晩燮『金融資産選択の理論』税務経理協 会,1968年,vi+258ページ,900円	n.a.	6		J
Vol.20 , No.2(1969)	pp.76-77	2	川鍋 襄	n.a.							1	n.a.	1969/8/1	小島清・島野卓爾・渡部福太郎『経済成長と貿易 構造』勁草書房,1968年,xiv+276ページ,1,400円	n.a.	6		J

Vol.20 , No.2(1969)	pp.78-79	2	上野 裕也	n.a.									1	n.a.	1969/8/1	江見康一・溝敏行『個人貯蓄行動の国際比較』 一橋大学経済研究叢書22岩波書店,1968 年,vii+149ページ,550円	n.a.	6		J
Vol.20 , No.3(1969)	pp.1-14	14	佐和 隆光	京都大学									1	n.a.	1969/12/5	系列関連の諸問題:展望	n.a.	3	C	J
Vol.20 , No.3(1969)	pp.15-23	9	TAKASHI NEGISHI	The Universit y of Tokyo									1	n.a.	1969/12/5	INCREASING RETURNS, IMPERFECT COMPETITION AND INTERNATIONAL TRADE	n.a.	2	F	E
Vol.20 , No.3(1969)	pp.24-31	8	川鍋 襄	京都大学									1	n.a.	1969/12/5	Ricardo-Grahamモデルにおける有効特化の基 準について	n.a.	1	F	J
Vol.20 , No.3(1969)	pp.32-40	9	大川 勉	大阪市立 大学									1	n.a.	1969/12/5	自由変動相場制と為替投機	n.a.	2	F	J
Vol.20 , No.3(1969)	pp.41-64	24	KUNIO YOSHIHAR A	Universit y of Michigan									1	n.a.	1969/12/5	LONG-TERM MODELS OF THE JAPANESE ECONOMY	n.a.	2	E	E
Vol.20 , No.3(1969)	pp.65-68	4	TETSURO SHIZUKI	Tokyo College of Economic									1	n.a.	1969/12/5	ON THE "EQUIVALENCE" OF CURRENCY DEPRECIATION AND MONETARY POLICY	n.a.	2	E	E
Vol.20 , No.3(1969)	pp.69-70	2	永友 育雄	桃山学院 大学									1	n.a.	1969/12/5	早川教授の御教示について思う	n.a.	1	E	J
Vol.20 , No.3(1969)	pp.71-72	2	藤井 栄一	n.a.									1	n.a.	1969/12/5	熊谷尚夫編『市場構造と経済効率』有斐閣,1968 年,184ページ,900円	n.a.	6		J
Vol.20 , No.3(1969)	pp.72-73	2	永友 育雄	n.a.									1	n.a.	1969/12/5	安部一成・小林好宏『現代寡占経済論』東洋経 済新報社,1967年,viii+193ページ,860円.新野幸 次郎『現代市場構造の理論』新評論,1968年,276	n.a.	6		J
Vol.20 , No.3(1969)	pp.73-74	2	蠟山 昌一	n.a.									1	n.a.	1969/12/5	鈴木金三『銀行行動の理論』東洋経済新報 社,1968年,268ページ,1,300円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.21 , No.1(1970)	pp.1-10	10	中山 伊知 郎	n.a.									1	n.a.	1970/4/4	近代経済学について	n.a.	1	B	J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.11-20	10	新開 陽一	大阪大学									1	n.a.	1970/4/4	変動為替相場:展望	n.a.	2	F	J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.21-31	11	TAICHI EZAWA	Gakushui n Universit y									1	n.a.	1970/4/4	OPTIMAL GROWTH AND THE ENVELOPE PRINCIPLE IN AN AGGREGATIVE GROWTH MODEL	n.a.	1	E	E
Vol.21 , No.1(1970)	pp.32-40	9	大槻 芳孝	東北大学									1	n.a.	1970/4/4	資本蓄積の最適経路とPontryaginの最大値原 理	n.a.	1	E	J

Vol.21 , No.1(1970)	pp.41-48	8	吉岡 守行	成城大学								1	n.a.	1970/4/4	内生的労働供給と成長均衡 二部門分析	n.a.	1	E	J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.49-55	7	貝塚 啓明	大阪大学								1	n.a.	1970/4/4	「ニュー・エコノミクス」の理論的構造	n.a.	1	E	J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.56-59	4	KOJI OKUGUCHI	Yokoham a City Universit v								1	n.a.	1970/4/4	ON THE STABILITY OF THE COURNOT OLIGOPOLY EQUILIBRIUM	n.a.	1	L	E
Vol.21 , No.1(1970)	pp.60-66	7	KOTARO SUZUMUR A	Hitotsuba shi Universit v								1	n.a.	1970/4/4	THE PRICE DIVERGENCE AND GAINS FROM TRADE IN LEONTIEF MODEL WITH VARIABLE COEFFICIENTS	n.a.	1	D	E
Vol.21 , No.1(1970)	pp.67-68	2	鈴木 金三	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	館龍一郎,小宮隆太郎,鈴木淑夫編『国債管理と 金融政策』日本経済新聞社,1968年,261ペー ジ,1200円.	n.a.	6		J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.68-69	2	大川 一司	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	高橋亀吉『日本近代経済形成史』全3巻 東洋経 済新報社,1968年,第1巻=352ページ,1400円,第2 巻=432ページ,1600円,第3巻=618ページ,2000円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.69-71	3	新飯 田宏	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	佐藤隆三『経済成長の理論』勁草書房,1968 年,Viii+478ページ,1400円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.71-72	2	新開 陽一	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	荒憲治郎『経済成長論』岩波書店,1969年,x+338 ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.72-73	2	佐藤 隆三	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	和田貞夫『経済成長の基礎理論』ダイヤモンド 社,1969年,370ページ,1400円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.73-74	2	大野 忠男	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	池田勝彦『経済成長論-産業組織と経済成長-』 中央経済社,1968年,10+314ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.74-75	2	西川 俊作	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	飯田経夫編『賃金と物価-所得政策を中心に』日 本経済研究センター双書16,日本経済新聞 社,1968年,198ページ,1000円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.75-76	2	根津 永二	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	桐谷維『ポートフォリオ・セレクション-金融資産選 択の理論-』春秋社,1968年,260ページ,1300円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.1(1970)	pp.76-77	2	飯田 経夫	n.a.								1	n.a.	1970/4/4	新飯田宏・小野旭編『日本の産業組織』岩波書 店,1969年,376ページ,1300円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.2(1970)	pp.1-20	20	藤野 正三 郎	一橋大学								1	n.a.	1970/8/1	貨幣的成長理論の展望	n.a.	1	E	J
Vol.21 , No.2(1970)	pp.21-35	15	寺西 重郎	一橋大学								1	n.a.	1970/8/1	失業,人手不足と貨幣的成長	n.a.	2	E	J
Vol.21 , No.2(1970)	pp.36-43	8	鴫田 忠彦	東京都立 大学								1	n.a.	1970/8/1	貨幣的安定成長政策の一展開	n.a.	2	E	J
Vol.21 , No.2(1970)	pp.44-71	28	DAVID R. BRILLINGE R	n.a.	MICHIO HATANAK A	n.a.						2	n.a.	1970/8/1	A PERMANENT INCOME HYPOTHESIS RELATING TO THE AGGREGATE DEMAND FOR MONEY (AN APPLICATION OF	n.a.	1	E	E

Vol.21 , No.2(1970)	pp.72-77	6	森口 親司	京都大学										1	n.a.	1970/8/1	コール・ローン需要関数と巨視的金融モデルの整合性	n.a.	2	E	J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.1-18	18	馬場 正雄	京都大学										1	n.a.	1971/1/16	産業組織論における計量的研究:展望	n.a.	3	L	J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.19-41	23	J. E. MEADE	Cambridge University										1	n.a.	1971/1/16	THE USE OF A SOCIAL WELFARE FUNCTION FOR PLANNING PURPOSES IN A FREE-ENTERPRISE ECONOMY	n.a.	1	D	E
Vol.21 , No.3(1971)	pp.42-59	18	佐藤 和夫	ニューヨーク州立大学 (バファロ)										1	n.a.	1971/1/16	総体生産関数の存在と不変	n.a.	1	E	J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.60-64	5	KIYOSHI KUGA	Osaka University										1	n.a.	1971/1/16	ON PROFESSOR KLEIN'S INTERPRETATION OF LEONTIEF SYSTEM	n.a.	1	E	J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.65-68	4	奥野 信宏	京都大学										1	n.a.	1971/1/16	価格予想と市場均衡の安定性	n.a.	1	E	J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.69-72	4	瀬岡 吉彦	富山大学										1	n.a.	1971/1/16	二木雄策氏「企業間関係の測定」に対するコメント	n.a.	3	L	J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.73-74	2	二木 雄策	神戸商科大学										1	n.a.	1971/1/16	瀬岡氏のコメントについて	n.a.	6		J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.75-76	2	渡部 福太郎	n.a.										1	n.a.	1971/1/16	新開陽一『国際経済論』筑摩書房,1969年,270ページ,650円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.76-77	2	久我 清	n.a.										1	n.a.	1971/1/16	木村吉男『経済成長と技術進歩』中央経済社,1969年,iv+290ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.77-78	2	山沢 逸平	n.a.										1	n.a.	1971/1/16	建元正弘編『国際貿易の計量分析』(日本経済研究センター双書18) 日本経済新聞社,1969年,152ページ,900円	n.a.	6		J
Vol.21 , No.3(1971)	pp.78-80	3	小林 好宏	n.a.										1	n.a.	1971/1/16	馬場正雄・新野幸次郎編『寡占の経済学』日本経済新聞社,昭和49年,viii+250ページ,680円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.22 , No.1(1971)	pp.1-13	13	安井 琢磨	n.a.									1	n.a.	1971/4/20	近代経済学と論理実証主義	n.a.	1	B	J
Vol.22 , No.1(1971)	pp.14-37	24	H. UZAWA	University of Tokyo									1	n.a.	1971/4/20	DIFFUSION OF INFLATIONARY PROCESSES IN A DYNAMIC MODEL OF INTERNATIONAL TRADE	n.a.	2	F	E
Vol.22 , No.1(1971)	pp.38-54	17	佐藤 和夫	State University of New York at									1	n.a.	1971/4/20	日本の非1次経済の成長と技術進歩1930-1967	n.a.	4	E	J

Vol.22 , No.1(1971)	pp.55-66	12	中尾 武雄	同志社大 学								1	n.a.	1971/4/20	参入障壁および参入行動	n.a.	2	L	J	
Vol.22 , No.1(1971)	pp.67-80	14	大沢 悦治	電力中央 研究所	内田 光穂	電力中央 研究所	斎藤観 之 助	電力中央 研究所					3	n.a.	1971/4/20	燃料油の低硫黄化対策とその経済的効果 費用負担を中心に	n.a.	4	Q	J
Vol.22 , No.1(1971)	pp.81-83	3	KOJI OKUGUCHI	Yokoham a City Universit y	KOTARO SUZUMUR A	Hitotsuba shi Universit y							2	n.a.	1971/4/20	UNIQUENESS OF THE COURNOT OLIGOPOLY EQUILIBRIUM: A NOTE	n.a.	1	L	E
Vol.22 , No.1(1971)	pp.84-85	2	早川 泰正	n.a.									1	n.a.	1971/4/20	大谷竜造『景気変動の理論』東洋経済新報社,1969年,viii+264ページ	n.a.	6		J
Vol.22 , No.1(1971)	pp.85-86	2	吉村 二郎	n.a.									1	n.a.	1971/4/20	南亮進『日本経済の転換点』創文社,1990年,242ページ,800円	n.a.	6		J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.1-12	12	SHOZABU RO FUJINO	Hitotsuba shi Universit y									1	n.a.	1971/8/20	THE SUPPLY OF MONEY AND STABILITY OF ECONOMIC GROWTH	n.a.	1	E	E
Vol.22 , No.2(1971)	pp.13-24	12	石井 安憲	一橋大学									1	n.a.	1971/8/20	銀行行動の理論 信用創造と資産選択	n.a.	2	G	J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.25-41	17	小林 好宏	北海道大 学									1	n.a.	1971/8/20	高度成長過程における価格と利潤の動態 一つの産業組織論的アプローチ	n.a.	4	L	J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.42-50	9	南 亮進	一橋大学	小野 旭	成蹊大学							2	n.a.	1971/8/20	二重構造下の物価変動	最後に以上の分析の結果を要約した	4	E	J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.51-62	12	佐藤 和夫	State Universit y of New York at									1	n.a.	1971/8/20	科学者生産性の分布 不比例効果法則の応用	n.a.	4	J	J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.63-68	6	溝口 敏行	一橋大学									1	n.a.	1971/8/20	都市世帯貯蓄行動の分析	n.a.	4	R	J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.69-72	4	TAKEAKI KARIYA	Hitotsuba shi Universit y									1	n.a.	1971/8/20	A NOTE ON THE IDENTIFIABILITY CONDITION UNDER THE LINEAR RESTRICTIONS	n.a.	3	C	E
Vol.22 , No.2(1971)	pp.73-74	2	渡部 福太郎	n.a.									1	n.a.	1971/8/20	柴田裕『国際経済政策の理論』東洋経済新報社,1970年,viii+244ページ,1,400円	n.a.	6		J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.74-77	4	公文 俊平	n.a.									1	n.a.	1971/8/20	飯尾要著『市場と制御の経済理論』日本評論社,1970年,viii+326ページ,2,200円	n.a.	6		J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.77-78	2	野田 孜	n.a.									1	n.a.	1971/8/20	森宏『食品流通の経済分析-競争と価格形成-』東洋経済新報社,1970年,viii+222ページ,1,200円	n.a.	6		J
Vol.22 , No.2(1971)	pp.78-79	2	鈴木 興太郎	n.a.									1	n.a.	1971/8/20	森嶋通夫・伊藤史朗編『リーディングス経済成長論』創文社,1970年,6+374ページ,1,800円	n.a.	6		J
Vol.22 , No.3(1971)	pp.1-23	23	HIROKI TSURUMI	Queen's Universit y	YOSHI TSURUMI	Queen's Universit y							2	n.a.	1971/12/20	SIMULTANEOUS DETERMINATION OF MARKET SHARE AND ADVERTISING EXPENDITURE UNDER DYNAMIC	n.a.	4	L	E

Vol.22 , No.3(1971)	pp.24-38	15	小宮 隆太郎	東京大学	岩田 規久男	東京大学								2	n.a.	1971/12/20	税制と資本コスト	n.a.	2	G	J
Vol.22 , No.3(1971)	pp.39-49	11	DAVID R. KAMERSCHEN	University of Missouri	PAUL E. SMITH	University of Missouri								2	n.a.	1971/12/20	STABILITY IN DUOPOLY MODELS	In this paper we have	1	L	E
Vol.22 , No.3(1971)	pp.50-53	4	KOJI OKUGUCHI	Yokohama City University										1	n.a.	1971/12/20	THE STABILITY OF THE STACKELBERG DUOPOLY SOLUTIONS: EXTENSIONS OF KAMERSCHEN-SMITH'S RESULTS	n.a.	1	L	E
Vol.22 , No.3(1971)	pp.54-71	18	MIKIRO OTSUKI	Tohoku University										1	n.a.	1971/12/20	OSCILLATIONS IN STOCHASTIC SIMULATION OF LINEAR SYST	n.a.	1	C	E
Vol.22 , No.3(1971)	pp.72-73	2	大槻 芳孝	山形大学										1	n.a.	1971/12/20	最適成長理論におけるTrade-off Curve:コメント	n.a.	1	O	J
Vol.22 , No.3(1971)	pp.74-75	2	小野 旭	n.a.										1	n.a.	1971/12/20	渡部経彦『数量経済分析』創文社,1970年,xiii+360ページ,1,200円	n.a.	6		J
Vol.22 , No.3(1971)	pp.76-77	2	江見 康一	n.a.										1	n.a.	1971/12/20	後藤新一『日本の金融統計』東洋経済新報社,1970年,x+286ページ,3,500円	n.a.	6		J
Vol.22 , No.3(1971)	pp.77-78	2	飯田 経夫	n.a.										1	n.a.	1971/12/20	馬場正雄・前口芳弘編『産業組織-リーディングス,日本経済論』日本経済新聞社,1970年,x+436ページ,2,000円	n.a.	6		J
Vol.22 , No.3(1971)	pp.78-80	3	木下 宗七	n.a.										1	n.a.	1971/12/20	浜田文雅『設備投資行動の計量分析』東洋経済新報社,1971年,xiv+290ページ,2,000円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和	
Vol.23 , No.1(1972)	pp.1-18	18	青山 秀夫	n.a.										1	n.a.	1972/5/20	社会のなかの経済	n.a.	1	B	J
Vol.23 , No.1(1972)	pp.19-27	9	根岸 隆	東京大学										1	n.a.	1972/5/20	安井琢磨教授と一般均衡理論の発展	n.a.	1	B	J
Vol.23 , No.1(1972)	pp.28-37	10	KOICHI HAMADA	Tokyo University										1	n.a.	1972/5/20	INCOME, CONSUMPTION AND THE DEMAND FOR MONEY	n.a.	1	E	E
Vol.23 , No.1(1972)	pp.38-47	10	鶴田 忠彦	東京都立大学										1	n.a.	1972/5/20	連続的な計画変更と蓄積経路の安定性 二階級の最適蓄積計画の場合	n.a.	1	D	J
Vol.23 , No.1(1972)	pp.48-55	8	竹内 啓	東京大学										1	n.a.	1972/5/20	同時方程式体系における予測の単一方程式法	n.a.	3	C	J
Vol.23 , No.1(1972)	pp.56-74	19	KUNIO YOSHIHARA	Kyoto University	TAIT RATCLIFFE	International Christian University								2	n.a.	1972/5/20	PRODUCTIVITY CHANGE IN THE JAPANESE ECONOMY, 1905-65	n.a.	4	E	E

Vol.23 , No.1(1972)	pp.75-75	1	建元 正弘	n.a.							1	n.a.	1972/5/20	根岸隆・渡部福太郎編『日本の貿易』岩波書店,1971年,vi+302ページ,1,600円	n.a.	6		J
Vol.23 , No.1(1972)	pp.76-77	2	鈴木 淑夫	n.a.							1	n.a.	1972/5/20	島野卓爾・浜田宏一編『日本の金融』岩波書店,1971年,viii+336ページ,1,500円	n.a.	6		J
Vol.23 , No.1(1972)	pp.77-78	2	水野 正一	n.a.							1	n.a.	1972/5/20	貝塚啓明著『財政支出の経済分析』創文社,1971年,212ページ,1,000円	n.a.	6		J
Vol.23 , No.1(1972)	pp.78-79	2	佐野 陽子	n.a.							1	n.a.	1972/5/20	梅村又次著『労働力の構造と雇用問題』岩波書店,1971年,x+200ページ,1,100円	n.a.	6		J
Vol.23 , No.2(1972)	pp.1-9	9	AKIHIRO AMANO	Kobe Universit y							1	n.a.	1972/8/20	NON-TRADED GOODS AND THE EFFECTS OF DEVALUATION	n.a.	1	F	E
Vol.23 , No.2(1972)	pp.10-23	14	ASUOKI TAKAGI	Graduate School of Vanderbil t							1	n.a.	1972/8/20	ON A DEVELOPMENT THEORY OF A DUAL ECONOMY	n.a.	1	O	E
Vol.23 , No.2(1972)	pp.24-38	15	KUNIO TOYAMA	Nomura Research Institut							1	n.a.	1972/8/20	A FURTHER STUDY OF THE SECOND BEST THEORY	n.a.	1	D	E
Vol.23 , No.2(1972)	pp.39-47	9	鴨池 治	東北大学							1	n.a.	1972/8/20	金融資産市場均衡の安定性	n.a.	1	G	J
Vol.23 , No.2(1972)	pp.48-59	12	大橋 勇雄	名古屋大 学							1	n.a.	1972/8/20	フィリップス曲線の理論と労働組合の影響	n.a.	2	E	J
Vol.23 , No.2(1972)	pp.60-69	10	TAKAO FUKUCH	Internatio nal Christian Universit	NORIYOSH I OGUCHI	Internatio nal Christian Universit					2	n.a.	1972/8/20	THE TREND OF THE DUAL STRUCTURE AND THE BACKWASH EFFECT IN JAPAN	n.a.	4	D	E
Vol.23 , No.2(1972)	pp.70-75	6	新開 陽一	大阪大学							1	n.a.	1972/8/20	わが国製造業の製品在庫投資	n.a.	4	L	J
Vol.23 , No.2(1972)	pp.76-77	2	武野 秀樹	n.a.							1	n.a.	1972/8/20	大川一司・篠原三代平・梅村又次編,江見康一著 『長期経済統計4資本形成』東洋経済新報 社,1971年,xxx+350ページ,4000円	n.a.	6		J
Vol.23 , No.2(1972)	pp.77-79	3	福島 義久	n.a.							1	n.a.	1972/8/20	根岸隆著『貿易利益と国際収支』創文社,1971 年,234ページ,1000円	n.a.	6		J
Vol.23 , No.2(1972)	pp.79-80	2	安場 保吉	n.a.							1	n.a.	1972/8/20	大川一司・篠原三代平・梅村又次編,篠原三代平 著『長期経済統計10鉱工業』東洋経済新報 社,1972年,xxiv+278ページ,4,000円	n.a.	6		J
Vol.23 , No.3(1973)	pp.1-12	12	鈴木 光男	東京工業 大学	中村 健二 郎	東京工業 大学					2	n.a.	1973/1/16	社会的意志決定とcoalition power	n.a.	1	D	J
Vol.23 , No.3(1973)	pp.13-22	10	福地 崇生	n.a.							1	n.a.	1973/1/16	公共投資の項目別最適配分 全国地域計量モ デルによるシミュレーション分析	n.a.	4	H	J
Vol.23 , No.3(1973)	pp.23-50	28	栗山 規矩	n.a.							1	n.a.	1973/1/16	ダービン・ワトソン比の有効性について	n.a.	3	C	J

Vol.23 , No.3(1973)	pp.51-64	14	石井 安憲	一橋大学										1	n.a.	1973/1/16	不確実性の下における金融政策	n.a.	2	E	J
Vol.23 , No.3(1973)	pp.65-71	7	KAZUO SATO	State Universit y of New York at Hitotsuba										1	n.a.	1973/1/16	SEPARABILITY OF GOODS AND MONEY IN THE ANALYSIS OF CURRENCY DEPRECIATION	n.a.	2	E	E
Vol.23 , No.3(1973)	pp.72-78	7	TAKEAKI KARIYA	shii Universit v.										1	n.a.	1973/1/16	A METHOD OF STRUCTURAL ESTIMATION UNDER LINEAR RESTRICTIONS	This paper treats the problem of	3	C	E
Vol.23 , No.3(1973)	pp.79-80	2	熊谷 尚夫	n.a.										1	n.a.	1973/1/16	都留重人著『公害の政治経済学』岩波書 店,1972年,vii+222ページ,800円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.24 , No.1(1973)	pp.1-8	8	熊谷 尚夫	n.a.									1	n.a.	1973/4/30	経済学の範囲と方法	n.a.	1	A	J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.9-17	9	鴫田 忠彦	東京都立 大学									1	n.a.	1973/4/30	市場の調整と寡占企業の調整 短期マクロ模型 による分析	n.a.	2	E	J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.18-32	15	中尾 武雄	京都産業 大学									1	n.a.	1973/4/30	新生産物需要の成長に関するデューゼンペリー 仮説の検討	n.a.	2	E	J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.33-51	19	KOTARO SUZUMUR A	Kyoto Universit y									1	n.a.	1973/4/30	THE ECONOMIC THEORY OF ORGANIZATION AND PLANNING: A REVIEW ARTICLE	n.a.	2	D	E
Vol.24 , No.1(1973)	pp.52-52	1	鴨池 治	東北大学									1	n.a.	1973/4/30	大槻芳孝氏「資本蓄積の最適経路とPontryagin の最大値原理」に関するノート	n.a.	1	E	J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.53-54	2	根岸 隆	東京大学									1	n.a.	1973/4/30	貿易利益について 建元教授へのリジョイン ダー	n.a.	2	F	J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.55-60	6	森本 好則	関西学院 大学									1	n.a.	1973/4/30	成長経済における物価・賃金率の不均衡分析	n.a.	2	E	J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.61-70	10	高島 忠	横浜市立 大学									1	n.a.	1973/4/30	新技術導入と資本設備構成の変動	n.a.	2	E	J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.71-76	6	佐々木 公 明	山形大学									1	n.a.	1973/4/30	日本における企業の投資行動 クロス・セクショ ン・データによる2,3の計測	n.a.	4	L	J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.77-78	2	新開 陽一	n.a.									1	n.a.	1973/4/30	渋谷行雄著『消費者需要の分析』東洋経済新報 社,1971年,x+334ページ,2,500円	n.a.	6		J
Vol.24 , No.1(1973)	pp.78-79	2	小泉 進	n.a.									1	n.a.	1973/4/30	奥口孝二著『寡占の理論-純粹理論的接近-』創 文社,1971年,vi+142ページ,700円	n.a.	6		J

Vol.24 , No.2(1973)	pp.1-15	15	MICHIO HATANAK A	Osaka Universit y							1	n.a.	1973/8/25	ON THE EXISTENCE AND THE APPROXIMATION FORMULAE FOR THE MOMENTS OF THE k-CLASS ESTIMATORS	n.a.	3	C	E
Vol.24 , No.2(1973)	pp.16-25	10	OSAMU NISHIMUR A	Kyoto Universit y							1	n.a.	1973/8/25	TRANSACTION ACTIVITY AND OPTIMAL TAXATION	n.a.	2	H	E
Vol.24 , No.2(1973)	pp.26-30	5	MASAAKI HOMMA	Osaka Universit y							1	n.a.	1973/8/25	DYNAMIC PIGOVIAN POLICY UNDER PRODUCTION EXTERNALITIES	n.a.	2	H	E
Vol.24 , No.2(1973)	pp.31-39	9	新開 陽一	大阪大学							1	n.a.	1973/8/25	輸出入需要の価格弾力性の計測にまつわる問 題点:展望	This paper attempts to survey	3	F	J
Vol.24 , No.2(1973)	pp.40-45	6	置塩 信雄	神戸大学							1	n.a.	1973/8/25	Marxの「転形」手続の収束性	In the chapter 9 in "Das Kapital"	1	D	J
Vol.24 , No.2(1973)	pp.46-60	15	早坂 忠	東京大学							1	n.a.	1973/8/25	日本経済学史における高田保馬博士	Dr. Yasuma Takada (or, alternativel Takahashi)	1	B	J
Vol.24 , No.2(1973)	pp.61-66	6	NOBUHIRO OKUNO	Nagoya Universit y							1	n.a.	1973/8/25	CONSUMPTION EXTERNALITIES AND TOTAL DEMAND CURVES	n.a.	2	E	E
Vol.24 , No.2(1973)	pp.67-70	4	KOTARO SUZUMUR A	Kyoto Universit y							1	n.a.	1973/8/25	PROFESSOR UZAWA'S EQUIVALENCE THEOREM: A NOTE	n.a.	1	D	E
Vol.24 , No.2(1973)	pp.71-76	6	二木 雄策	神戸商科 大学							1	n.a.	1973/8/25	置塩信雄「実質賃金率の決定」について	n.a.	6		J
Vol.24 , No.2(1973)	pp.77-78	2	大橋 勇雄	n.a.							1	n.a.	1973/8/25	佐野陽子・石国英夫・井上詔三著『中小企業の賃 金決定』東洋経済新報社,1971年,viii+228ペー ジ,1,700円	n.a.	6		J
Vol.24 , No.2(1973)	pp.78-79	2	田村 泰夫	n.a.							1	n.a.	1973/8/25	村上雅子著『最適分配の経済学-公共経済学の 基礎理論-』新評論,1971年,229ページ,1,200円	n.a.	6		J
Vol.24 , No.2(1973)	pp.79-80	2	黒田 昌裕	n.a.							1	n.a.	1973/8/25	南亮進・尾高煌之助著『賃金変動-数量的接近- 』岩波書店,1972年,XVII+214ページ,1,200円	n.a.	6		J
Vol.24 , No.3(1973)	pp.1-15	15	貝山 道博	東北大学							1	n.a.	1973/12/25	二重経済の成長モデル	Lewis tried to elucidate	2	O	J
Vol.24 , No.3(1973)	pp.16-30	15	大槻 芳孝	山形大学							1	n.a.	1973/12/25	公共投資と経済成長 フィスカルポリシーと資源 配分	The purposes of this paper	2	E	J
Vol.24 , No.3(1973)	pp.31-42	12	鶴田 忠彦	東京都立 大学							1	n.a.	1973/12/25	短期における所得と物価の決定 不均衡動学 の一試論	We are always in the	2	E	J
Vol.24 , No.3(1973)	pp.43-53	11	信國 真載	埼玉大学	福地 崇生	国際基督 教大学					2	n.a.	1973/12/25	交通投資の長期効果 ポテンシャル市場関連モ デルによる便益分析	This paper intends to present a	4	R	J
Vol.24 , No.3(1973)	pp.54-62	9	MASATOS HI A. ABE	n.a.							1	n.a.	1973/12/25	THE PEAK LOAD PRICING PROBLEM IN URBAN TRANSPORTATION	n.a.	2	R	E

Vol.24 , No.3(1973)	pp.63-66	4	KOICHI MAEKAWA	n.a.									1	n.a.	1973/12/25	A NOTE ON THE ESTIMATION OF THE PARETO DISTRIBUTION	n.a.	3	C	E
Vol.24 , No.3(1973)	pp.67-75	9	溝口 敏行	n.a.									1	n.a.	1973/12/25	季節調整法の比較 センサス,EPA, MITI法をめぐって	n.a.	3	C	J
Vol.24 , No.3(1973)	pp.76-77	2	奥口 孝二	n.a.									1	n.a.	1973/12/25	今井賢一・宇沢弘文・小宮隆太郎・根岸隆・村上泰亮著『価格理論I, II, III』岩波書店,1971年,1971年,1972年,x+313ページ,viii+270ページ,viii+330	n.a.	6		J
Vol.24 , No.3(1973)	pp.77-78	2	寺西 重郎	n.a.									1	n.a.	1973/12/25	中村隆英著『戦前期日本経済成長の分析』岩波書店,1971年,xiv+360ページ,1600円	n.a.	6		J
Vol.24 , No.3(1973)	pp.79-80	2	土屋 圭造	n.a.									1	n.a.	1973/12/25	唯是康彦著『食料の経済分析』同文書院,1971年,18+432+45ページ,2500円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.25 , No.1(1974)	pp.1-9	9	篠原 三代平	n.a.									1	n.a.	1974/4/30	360円レートへの仮説	n.a.	4	F	J
Vol.25 , No.1(1974)	pp.10-20	11	福岡 正夫	慶応義塾大学									1	n.a.	1974/4/30	ケインズ経済学のミクロ理論的基礎:展望と評価	This paper attempts to survey	2	E	J
Vol.25 , No.1(1974)	pp.21-31	11	松山 敬左	電気通信大学									1	n.a.	1974/4/30	外乱のある離散型線形システムの可観測性と可制御性について	Frequently economic models are	1	C	J
Vol.25 , No.1(1974)	pp.32-41	10	TAKASHI NEGISHI	Tokyo University									1	n.a.	1974/4/30	INVOLUNTARY UNEMPLOYMENT AND MARKET IMPERFECTION	n.a.	2	E	E
Vol.25 , No.1(1974)	pp.42-55	14	RYUZO SATO	Brown University									1	n.a.	1974/4/30	ON THE CLASS OF SEPARABLE NON-HOMOTHETIC CES FUNCTIONS	n.a.	1	D	E
Vol.25 , No.1(1974)	pp.56-60	5	KEN-ICHI TATSUMI	The University of Pennsvlv									1	n.a.	1974/4/30	TRANSACTION COSTS AND THE PRECAUTIONARY DEMAND FOR MONEY	n.a.	2	E	E
Vol.25 , No.1(1974)	pp.61-69	9	鴨池 治	東北大学									1	n.a.	1974/4/30	消費・貯蓄・資産選択の多期間計画モデルと1期間資産選択問題	n.a.	1	D	J
Vol.25 , No.1(1974)	pp.70-71	2	畠中 道雄	n.a.									1	n.a.	1974/4/30	竹内啓著『計鍵経済学の研究』東洋経済紙報社,1972年,ix+286ページ,2800円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.1(1974)	pp.71-73	3	石川 常雄	n.a.									1	n.a.	1974/4/30	館龍一郎・浜田宏一著『金融』岩波書店,1972年,viii+306ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.1(1974)	pp.74-75	2	稲毛 満春	n.a.									1	n.a.	1974/4/30	稲田献一字沢弘文著『経済発展と変動』岩波書店,1912年,xiv+354ページ,1200円。稲田献一・関口末夫・庄田安豊著『経済発展のメカニズ	n.a.	6		J

Vol.25 , No.1(1974)	pp.76-77	2	佐々波 楊子	n.a.							1	n.a.	1974/4/30	小宮隆太郎・天野明弘著『国際経済学』岩波書店,1972年,x+466ページ,1400円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.1(1974)	pp.77-78	2	花輪 俊哉	n.a.							1	n.a.	1974/4/30	川口慎二著『現代金融政策論』東洋経済新報社,1973年,vii+215ページ,1400円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.1-14	14	村上 雅子	愛知大学							1	n.a.	1974/8/25	分配の公正に関する経済理論:展望	This paper attempts to survey	1	D	J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.15-28	14	畠中 道雄	大阪大学	齋藤 慎	大阪大学					2	n.a.	1974/8/25	日本経済マクロ計量モデルにもとづく短期予測のパーフォーマンスについて	We have investigated the	4	E	J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.29-35	7	石井 安憲	Yokohama City University							1	n.a.	1974/8/25	価格不確実性と消費者利益	This paper intends to argue	1	D	J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.36-44	9	YUSAKU KATAOKA	Nagoya City University							1	n.a.	1974/8/25	THE EXACT FINITE SAMPLE DISTRIBUTION OF JOINT LEAST SQUARES ESTIMATORS FOR SEEMINGLY UNRELATED REGRESSION	n.a.	3	C	E
Vol.25 , No.2(1974)	pp.45-58	14	OSAMU KAMOIKE	Tohoku University							1	n.a.	1974/8/25	OPTIMAL ECONOMIC GROWTH WITH EXTERNAL DISECONOMIES FROM THE PRODUCTION SECTOR TO THE	n.a.	1	O	E
Vol.25 , No.2(1974)	pp.59-60	2	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropolitan University							1	n.a.	1974/8/25	GLOBAL STABILITY OF A DYNAMIC PIGOVIAN POLICY	n.a.	1	D	E
Vol.25 , No.2(1974)	pp.61-71	11	佐々木 公明	山形大学							1	n.a.	1974/8/25	投資関数の統計的分析 ミクロデータによる能力-加速度型モデルの適用	n.a.	4	E	J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.72-73	2	蟬山 昌一	n.a.							1	n.a.	1974/8/25	藤野正三郎著『所得と物価の基礎理論』創文社,1972年,vi+411ページ,2500円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.73-74	2	古田 精司	n.a.							1	n.a.	1974/8/25	貝塚啓明・館龍一郎著『財政』岩波書店,1972年,vii+289ページ,1200円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.75-76	2	宇田川 璋仁	n.a.							1	n.a.	1974/8/25	藤田晴著『日本財政論』勁草書房,1972年,xii+350ページ,2000円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.76-77	2	能勢 哲也	n.a.							1	n.a.	1974/8/25	大野吉輝著『現代財政と所得再分配』東洋経済新報社,1973年,viii+206ページ,1600円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.2(1974)	pp.78-79	2	飯尾 要	n.a.							1	n.a.	1974/8/25	村上泰亮・熊谷尚夫・公文俊平著『経済体制』岩波書店,1973年,viii+434ページ,1400円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.3(1974)	pp.1-31	31	工藤 和久	東京都立大学	藪下 史郎	東京都立大学					2	n.a.	1974/12/30	公害の経済分析:展望	n.a.	2	Q	J
Vol.25 , No.3(1974)	pp.32-43	12	福地 崇生	国際基督教大学							1	n.a.	1974/12/30	開発金融の過疎防止効果 北海道東北モデルによるシミュレーション分析	This paper attempts to present	2	R	J
Vol.25 , No.3(1974)	pp.44-62	19	EIJI NEZU	Nagoya City University							1	n.a.	1974/12/30	OPTIMAL FISCAL POLICY IN A GROWING ECONOMY	n.a.	2	H	J

Vol.25 , No.3(1974)	pp.63-65	3	MAKOTO OHTA	Tohoku Universit y									1	n.a.	1974/12/30	A NOTE ON THE DUALITY BETWEEN PRODUCTION AND COST FUNCTIONS: RATE OF RETURNS TO SCALE AND RATE OF NEUTRAL TECHNICAL PROGRESS AND THE SEPARABILITY OF THE PRODUCTION FUNCTION	n.a.	1	D	E
Vol.25 , No.3(1974)	pp.66-69	4	YOSHINOR I MORIMOT O	Kwansei Gakuin Universit y									1	n.a.	1974/12/30	NEUTRAL TECHNICAL PROGRESS AND THE SEPARABILITY OF THE PRODUCTION FUNCTION	n.a.	1	D	E
Vol.25 , No.3(1974)	pp.70-76	7	瀬岡 吉彦	富山大学									1	n.a.	1974/12/30	破産の可能性と企業価値	n.a.	2	G	J
Vol.25 , No.3(1974)	pp.77-78	2	荏開津 典 生	n.a.									1	n.a.	1974/12/30	小野旭著『戦後日本の賃金決定-労働市場の構 造変化とその影響-』東洋経済新報社,1973 年,xii+400ページ,3200円	n.a.	6		J
Vol.25 , No.3(1974)	pp.78-79	2	田村 茂	n.a.									1	n.a.	1974/12/30	小宮隆太郎・岩田規久男著『企業金融の理論- 資本コストと財務政策-』日本経済新聞社,1973 年,viii+370ページ,1900円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.26 , No.1(1975)	pp.1-13	13	荒憲 治郎	n.a.									1	n.a.	1975/4/25	資本理論における寓話と現実主義	The objects of the paper	1	B	J
Vol.26 , No.1(1975)	pp.14-29	16	松浦 保	慶応義塾 大学									1	n.a.	1975/4/25	日本経済学史上における中山経済学	The history of economics	1	B	J
Vol.26 , No.1(1975)	pp.30-44	15	マウア ロス イ	慶応義塾 大学									1	n.a.	1975/4/25	日本における下位体系別の所得分布の状況 家計調査研究を通じて	This investigatio n uses the	4	J	J
Vol.26 , No.1(1975)	pp.45-56	12	TAKAO FUKUCHI	Internatio nal Christian Nagoya City Universit y	TAKESHI IMAGAWA	Chuo Universit y							2	n.a.	1975/4/25	LONG-TERM EFFECTS OF OUTWARD- LOOKING AND INWARD-LOOKING GROWTH POLICIES	n.a.	2	E	E
Vol.26 , No.1(1975)	pp.57-58	2	YOSHIO KIMURA	Universit y									1	n.a.	1975/4/25	A NOTE ON MATRICES WITH QUASIDOMINANT DIAGONALS	n.a.	3	C	E
Vol.26 , No.1(1975)	pp.59-63	5	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropoli tan Universit									1	n.a.	1975/4/25	A MODEL OF OLIGOPOLY WITH UNKNOWN DEMAND FUNCTION AND ADAPTIVE EXPECTATIONS	n.a.	2	L	E
Vol.26 , No.1(1975)	pp.64-73	10	深谷 庄一	東京大学									1	n.a.	1975/4/25	社会厚生関数の社会的基礎	n.a.	1	D	J
Vol.26 , No.1(1975)	pp.74-74	1	安場 保吉	n.a.									1	n.a.	1975/4/25	速水融著『近世農村の歴史人口学的研究-信州 諏訪地方の宗門改帳分析』東洋経済新報 社,1973年,ix+232ページ,4500円	n.a.	6		J
Vol.26 , No.1(1975)	pp.75-76	2	山口 三十 四	n.a.									1	n.a.	1975/4/25	速水佑次郎著『日本農業の成長過程』創文 社,1973年,x+219ページ,2000円	n.a.	6		J
Vol.26 , No.1(1975)	pp.76-77	2	渡辺 太郎	n.a.									1	n.a.	1975/4/25	小島清著『世界貿易と多国籍企業』創文社,1973 年,iv+311ページ,2200円	n.a.	6		J

Vol.26 , No.1(1975)	pp.77-78	2	岩田 暁一	n.a.							1	n.a.	1975/4/25	佐和隆光著『数量経済分析の基礎』筑摩書 房,1974年,viii+323ページ,2300円	n.a.	6		J
Vol.26 , No.2(1975)	pp.81-89	9	青木 昌彦	京都大学							1	n.a.	1975/8/30	競争的独占体系における所得分配と双対的安定性	In this paper, a set of	1	D	J
Vol.26 , No.2(1975)	pp.90-96	7	置塩 信雄	神戸大学	中谷 武	京都大学					2	n.a.	1975/8/30	利潤存在と剰余労働 固定資本を考慮して	The theorem that the	1	D	J
Vol.26 , No.2(1975)	pp.97-120	24	MIKIRO OTSUK	Tohoku Universit y							1	n.a.	1975/8/30	ADOPTION OF TRANSACTION SYSTEMS IN A GROWING ECONOMY WITH TWO FEASIBLE SYSTEMS: FIAT AND COMMODITY MONEY	n.a.	2	E	E
Vol.26 , No.2(1975)	pp.121-129	9	MASAAKI HOMMA	Osaka Universit							1	n.a.	1975/8/30	THE PIGOVIAN TAX-SUBSIDY POLICY WITH PRODUCTION EXTERNALITIES UNDER A SIMPLIFIED GENERAL EQUILIBRIUM SETTING	n.a.	2	H	E
Vol.26 , No.2(1975)	pp.130-132	3	YOZO HAZOME	Hitotsuba shi Universit v							1	n.a.	1975/8/30	TAXATION, POLITICAL RISK AND PORTFOLIO SELECTION: A CRITICAL NOTE	n.a.	2	H	E
Vol.26 , No.2(1975)	pp.133-136	4	YOSHITAK A ITSUMI	Kyoto Universit y							1	n.a.	1975/8/30	A NOTE ON THE OPTIMAL LINEAR INCOME- TAX	n.a.	2	H	E
Vol.26 , No.2(1975)	pp.137-143	7	石井 安憲	横浜南立 大学							1	n.a.	1975/8/30	資産選択理論における分離定理:覚書	n.a.	1	D	J
Vol.26 , No.2(1975)	pp.144-154	11	小田切 宏 之	大阪大学							1	n.a.	1975/8/30	企業集団の理論 企業行動の観点から	n.a.	1	D	J
Vol.26 , No.2(1975)	pp.155-156	2	南部 鶴彦	n.a.							1	n.a.	1975/8/30	岩田暁一著『寡占価格への計量的接近』東洋経 済新報社,1974年,vii+260ページ,2200円	n.a.	6		J
Vol.26 , No.2(1975)	pp.156-157	2	大山 道広	n.a.							1	n.a.	1975/8/30	山本繁綽著『貿易政策の理論』東洋経済新報 社,1974年,viii+262ページ,2200円	n.a.	6		J
Vol.26 , No.2(1975)	pp.157-158	2	浜田 文雅	n.a.							1	n.a.	1975/8/30	斎藤光雄著『一般均衡と価格』創文社,1973 年,iii+333ページ,2500円	n.a.	6		J
Vol.26 , No.3(1975)	pp.161-183	23	MITSUO EZAKI	Kyoto Universit y							1	n.a.	1975/12/27	ECONOMETRIC GROWTH MODEL AND FORECASTING SIMULATIONS FOR POSTWAR JAPAN: 1952-1980	We have presented in this	4	E	E
Vol.26 , No.3(1975)	pp.184-198	15	河合 宣孝	名古屋大 学							1	n.a.	1975/12/27	独占企業と最適価格政策	In this paper, we consider	1	D	J
Vol.26 , No.3(1975)	pp.199-217	19	福地 崇生	筑波大学							1	n.a.	1975/12/27	重環状大都市モデルの研究	This paper proposes a theoretical	2	R	J
Vol.26 , No.3(1975)	pp.218-227	10	松川 滋	大阪大学							1	n.a.	1975/12/27	インフレーションにおける期待の役割	n.a.	2	E	J
Vol.26 , No.3(1975)	pp.228-236	9	吹春 俊隆	神戸大学							1	n.a.	1975/12/27	収穫逦増と独占的競争のもとでの一般均衡存 在証明:ノート	n.a.	1	D	J

Vol.26 , No.3(1975)	pp.237-238	2	蓑谷 千鳳 彦	n.a.									1	n.a.	1975/12/27	竹内啓著『数理統計学的方法的基礎』東洋経済新報社,1973,v+2ページ,2000円	n.a.	6	J
Vol.26 , No.3(1975)	pp.238-239	2	関口 末夫	n.a.									1	n.a.	1975/12/27	大川一司著『日本経済の構造-歴史的視点から-』勁草書房,1974年,vii+254ページ,2700円	n.a.	6	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.27 , No.1(1976)	pp.1-12	12	大石 泰彦	n.a.									1	n.a.	1976/4/30	経済政策と価値判断	This is the presidential address at ...	2	H	J
Vol.27 , No.1(1976)	pp.13-23	11	中谷 武	京都大学									1	n.a.	1976/4/30	投下労働量と価格	In this paper we calculate ...	4	J	J
Vol.27 , No.1(1976)	pp.24-33	10	天野 昌功	筑波大学									1	n.a.	1976/4/30	貨幣的成長とインフレーションの不均衡分析	In this paper, we are ...	2	E	J
Vol.27 , No.1(1976)	pp.34-45	12	KATSUAKI TERASAWA	U. S. Naval Research	DAVID WHIPPLE	U. S. Naval Research							2	n.a.	1976/4/30	OPTIMAL REPLACEMENT: AN EXTENSION TO CONSUMER DURABLES	The problem of determining ...	2	E	E
Vol.27 , No.1(1976)	pp.46-63	18	蓑谷 千鳳 彦	慶応義塾 大学									1	n.a.	1976/4/30	最適政策方式と系の安定性 自動制御理論の 経済分析への応用	There are three purposes in ...	1	C	J
Vol.27 , No.1(1976)	pp.64-67	4	内田 幸夫	名古屋市 立大学									1	n.a.	1976/4/30	松山氏論文「外乱のある離散型線形システムの 可観測性と可制御性」に対する批判	n.a.	1	C	J
Vol.27 , No.1(1976)	pp.68-73	6	片岡 佑作	名古屋大 学									1	n.a.	1976/4/30	結合最小2乗推定量についてのノート	n.a.	3	C	J
Vol.27 , No.1(1976)	pp.74-75	2	建元 正弘	n.a.									1	n.a.	1976/4/30	鈴木淑夫著『現代日本金融論』東洋経済新報 社,1974年,XViii+435ページ,3500円	n.a.	6	J	
Vol.27 , No.1(1976)	pp.76-77	2	小林 好宏	n.a.									1	n.a.	1976/4/30	馬場正雄著『反独占の経済学』筑摩書房,1974 年.xi+230ページ,1400円	n.a.	6	J	
Vol.27 , No.2(1976)	pp.81-95	15	NOBUHITO TAKEUCHI	Nagoya Universit y									1	n.a.	1976/8/31	ON THE FIRM'S POLICY UNDER DUOPOLY	n.a.	2	L	E
Vol.27 , No.2(1976)	pp.96-104	9	芹澤 数雄	一橋大学									1	n.a.	1976/8/31	多様化を目的とする参入と参入阻止価格	As is well-known, the most ...	2	L	J
Vol.27 , No.2(1976)	pp.105-117	13	高山 憲之	武蔵大学									1	n.a.	1976/8/31	いわゆるインフレ調整減税の所得再分配効果	L. Matthesse n asserted ...	2	E	J
Vol.27 , No.2(1976)	pp.118-125	8	YOSHIYAS U ONO	Universit y of Tokyo									1	n.a.	1976/8/31	THE OPTIMAL DISTRIBUTION OF INCOME ON THE BASIS OF THE IMPERSONAL PREFERENCE	n.a.	1	D	E

Vol.27 , No.2(1976)	pp.126-134	9	西川 俊作	慶応義塾 大学							1	n.a.	1976/8/31	「長期経済統計」の計量経済学 大川他「国民所得」の展望論文	n.a.	4	E	J
Vol.27 , No.2(1976)	pp.135-144	10	森 一夫	同志社大 学							1	n.a.	1976/8/31	バロメトリックフォーキャストのウェイトに関する研究	n.a.	3	C	J
Vol.27 , No.2(1976)	pp.145-150	6	YOZO HAZOME	Japan Economic Research Institute							1	n.a.	1976/8/31	A NOTE ON THE DYNAMIC ANALYSIS OF TAXATION AND OPTIMAL CONSUMPTION-INVESTMENT BEHAVIOR	n.a.	2	H	E
Vol.27 , No.2(1976)	pp.151-154	4	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropoli tan Universit.							1	n.a.	1976/8/31	FURTHER NOTE ON MATRICES WITH QUASIDOMINANT DIAGONALS	n.a.	1	C	E
Vol.27 , No.2(1976)	pp.155-156	2	佐藤 隆三	ブラウン 大学							1	n.a.	1976/8/31	佐藤和夫著『生産関数の理論-ミクロとマクロの接合』創文社,1975年,x+308ページ,3800円	n.a.	6		J
Vol.27 , No.2(1976)	pp.156-157	2	大橋 迪男	n.a.							1	n.a.	1976/8/31	Yujiro Hayami & others, <i>A Century of Agricultural Growth in Jspan</i> , Univ. of Tokyo Press, 1975, pp. xvii+248, 3500 ??	n.a.	6		J
Vol.27 , No.2(1976)	pp.157-158	2	後藤 新一	n.a.							1	n.a.	1976/8/31	朝倉孝吉・西出千明編 立教大学近代経済学研究機構『日本経済の貨幣的分析:1868-1970』創文社,1974年,8+942ページ,50000円	n.a.	6		J
Vol.27 , No.2(1976)	pp.158-159	2	藪下 史郎	n.a.							1	n.a.	1976/8/31	榊原英資著『ユーロダラーと国際通貨改革』日本経済新聞社,1975年,217ページ,1400円	n.a.	6		J
Vol.27 , No.3(1976)	pp.161-170	10	YOSHITAKA ITSUMI	Gakushuin Universit y							1	n.a.	1976/12/27	DISTRIBUTIONAL EFFECTS OF INTEREST INCOME TAX SCHEDULES IN A GROWING ECONOMY	n.a.	2	H	E
Vol.27 , No.3(1976)	pp.171-178	8	KIKUO IWATA	Sophia Universit y							1	n.a.	1976/12/27	ON THE LOCK-IN EFFECT OF THE CAPITAL GAINS TAX	n.a.	2	H	E
Vol.27 , No.3(1976)	pp.179-188	10	AKIRA IWASAKI	Konan Universit y							1	n.a.	1976/12/27	MARKET STRUCTURE AND STABILITY OF INVESTMENT IN JAPANESE MANUFACTURING INDUSTRIES	n.a.	4	L	E
Vol.27 , No.3(1976)	pp.189-200	12	中尾 武雄	同志社大 学							1	n.a.	1976/12/27	寡占の大企業の利潤率と市場構造要因	This paper presents an	4	L	J
Vol.27 , No.3(1976)	pp.201-206	6	伴 金美	京都大学							1	n.a.	1976/12/27	企業の生産-価格-在庫の最適決定ルールについて	This paper attempts to develop	2	L	J
Vol.27 , No.3(1976)	pp.207-220	14	福地 崇生	筑波大学							1	n.a.	1976/12/27	東京の郊外人口分布と通勤問題 中央線域モデルによる分析	The purpose of the paper	4	R	J
Vol.27 , No.3(1976)	pp.221-232	12	KEN-ICHI TATSUMI	Tokyo College of Economic							1	n.a.	1976/12/27	COMMERCIAL BANK LENDING BEHAVIOR AND RISK-TAKING	n.a.	2	G	E
Vol.27 , No.3(1976)	pp.233-234	2	江見 康一	n.a.							1	n.a.	1976/12/27	市川洋・林英機著『財政の計量経済学-租税,政府支出および社会保障の経済理論』勁草書房,1973年,pp.298,2500円	n.a.	6		J
Vol.27 , No.3(1976)	pp.234-235	2	村上 泰亮	n.a.							1	n.a.	1976/12/27	野口悠紀雄著『情報の経済理論』東洋経済新報社,1979年,X+250ページ,2800円	n.a.	6		J

Vol.27 , No.3(1976)	pp.236-237	2	佐藤 和夫	n.a.									1	n.a.	1976/12/27	小宮隆太郎著『現代日本経済研究』東京大学出版会,1975年,xii+330ページ,2800円	n.a.	6		J
Vol.27 , No.3(1976)	pp.237-239	3	丹羽 春喜	n.a.									1	n.a.	1976/12/27	岩田昌征著『社会主義の経済システム』新評論,1975年,366ページ,3300円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.28 , No.1(1977)	pp.1-11	11	福岡 正夫	慶応義塾大学									1	n.a.	1977/4/30	均衡理論の進路	In their well-known analysis of	1	D	J
Vol.28 , No.1(1977)	pp.12-24	13	三輪 芳朗	信州大学									1	n.a.	1977/4/30	医薬品産業の高利潤の原因について	The purpose of this paper	4	I	J
Vol.28 , No.1(1977)	pp.25-30	6	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropolitan University									1	n.a.	1977/4/30	INPUT PRICE UNCERTAINTY AND THE THEORY OF THE FIRM	n.a.	2	L	E
Vol.28 , No.1(1977)	pp.31-39	9	YASUHIRO SAKAI	Hiroshima University									1	n.a.	1977/4/30	THE THEORY OF THE FIRM UNDER PRICE UNCERTAINTY	The purpose of this paper	2	L	E
Vol.28 , No.1(1977)	pp.40-49	10	HIROSHI ONO	Hokkaido University									1	n.a.	1977/4/30	A LONG-RUN ASPECT OF FACTOR MARKET DISTORTIONS	n.a.	1	D	E
Vol.28 , No.1(1977)	pp.50-60	11	二宮 正司	名古屋学院大学									1	n.a.	1977/4/30	STEPWISE CHOW TEST	The conventional method of testing	3	C	J
Vol.28 , No.1(1977)	pp.61-67	7	佐藤 光	京都大学									1	n.a.	1977/4/30	市場調整プロセスと所得移転の福祉効果	n.a.	2	H	J
Vol.28 , No.1(1977)	pp.68-72	5	TAKAO FUJIMOTO	Tovama University									1	n.a.	1977/4/30	CONSUMERS' CHOICE AND THE FUNDAMENTAL DUALITY	n.a.	1	D	E
Vol.28 , No.1(1977)	pp.73-77	5	NAOTO KUNITOMO	Tokyo University									1	n.a.	1977/4/30	A NOTE ON THE EFFICIENCY OF ZELLNER'S ESTIMATOR FOR THE CASE OF TWO SEEMINGLY UNRELATED REGRESSION	n.a.	3	C	E
Vol.28 , No.1(1977)	pp.78-85	8	TAKU YAMAMOTO	Soka University									1	n.a.	1977/4/30	A NOTE ON THE USE OF TWO-STEP AITKEN METHOD IN INAPPROPRIATE SITUATIONS	n.a.	3	C	E
Vol.28 , No.1(1977)	pp.86-87	2	村田 安雄	n.a.									1	n.a.	1977/4/30	Akira Takayama, <i>Mathematical Economics</i> , Dryden Press, 1974, pp. xxxiii+744, \$25.00	n.a.	6		J
Vol.28 , No.1(1977)	pp.87-89	3	坂下 昇	n.a.									1	n.a.	1977/4/30	Koichi Mera, <i>Income Distribution and Regional Development</i> , Univ. of Tokyo Press, 1975, pp. xi+242, 3600 ??	n.a.	6		J
Vol.28 , No.1(1977)	pp.89-90	2	上河 泰男	n.a.									1	n.a.	1977/4/30	小宮隆太郎著『国際経済学研究』岩波書店,1975年,xv+359ページ,2700円	n.a.	6		J

Vol.28 , No.1(1977)	pp.90-92	3	二木 雄策	n.a.								1	n.a.	1977/4/30	宮崎義一著『戦後日本の企業集団』日本経済新聞社,1976年,xviii+870ページ,18500円	n.a.	6		J
Vol.28 , No.1(1977)	pp.92-94	3	大藪 和雄	n.a.								1	n.a.	1977/4/30	行沢健三著『労働生産性の国際比較-日米工業を中心にして-』創文社,1976年,xiv+243ページ,3200円	n.a.	6		J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.97-108	12	佐藤 光	京都大学								1	n.a.	1977/8/30	不完全競争企業の最適投資・価格政策 宇沢モデルを中心として	In this paper, we study the	2	E	J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.109-129	21	浜田 文雅	慶応義塾大学								1	n.a.	1977/8/30	日本の貨幣市場:現金通貨供給と信用拡張	The purpose of this paper	4	E	J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.130-141	12	TOSHIAKI TACHIBANAKI	Organization for Economic Co-								1	n.a.	1977/8/30	ON LABOR AGGREGATION	The aggregation of labor has	2	J	E
Vol.28 , No.2(1977)	pp.142-154	13	YASUO MURATA	Nagoya City University								1	n.a.	1977/8/30	PRICES, RATES OF PROFIT AND DUAL STABILITY IN LEONTIEF SYSTEMS	n.a.	2	D	E
Vol.28 , No.2(1977)	pp.155-159	5	綿貫 伸一郎	京都大学								1	n.a.	1977/8/30	所得不平等の測定に関するノート アトキンソンの命題をめぐって	n.a.	2	H	J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.160-163	4	吉田 建夫	松山商科大学								1	n.a.	1977/8/30	加法的分離性のための必要十分条件	n.a.	1	D	J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.164-169	6	KAZUHIRO OHTANI	Kobe University of Commerce								1	n.a.	1977/8/30	OPTIMAL CRITICAL VALUES FOR A PRELIMINARY TEST IN ESTIMATION OF INTERCEPT IN LINEAR REGRESSION	n.a.	3	C	E
Vol.28 , No.2(1977)	pp.170-175	6	DAVID G. TARR	Federal Trade Commission								1	n.a.	1977/8/30	A NOTE ON THE DOMINANT DIAGONAL MATRIX AND ITS EXTENSIONS	n.a.	1	C	E
Vol.28 , No.2(1977)	pp.176-181	6	江口 英一	日本銀行								1	n.a.	1977/8/30	浜田文雅「日本の貨幣市場:現金通貨供給と信用拡張」へのコメント	n.a.	4	E	J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.182-183	2	浜田 文雅	慶応義塾大学								1	n.a.	1977/8/30	「日本の貨幣市場」江口英一氏へのリジョインダー	n.a.	4	E	J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.184-186	3	根岸 隆	n.a.								1	n.a.	1977/8/30	Hukukane Nikaido, <i>Monopolistic Competition and Effective Demand</i> , Princeton University Press, 1975, pp. viii+150, \$ 10.00.	n.a.	6		J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.186-187	2	高山 晟	n.a.								1	n.a.	1977/8/30	奥野信宏『公企業の経済理論』東洋経済新報社,1975年,viii+192ページ,2500円.	n.a.	6		J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.188-190	3	斎藤 光雄	n.a.								1	n.a.	1977/8/30	上野裕也・村上泰亮編『日本経済の計量分析』岩波書店,2975年,viii+290ページ,3600円	n.a.	6		J
Vol.28 , No.2(1977)	pp.190-191	2	安場 保吉	n.a.								1	n.a.	1977/8/30	南亮進『動力革命と技術進歩-戦前期製造業の分析-』東洋経済新報社,1976年,xiii+260ページ,3500円	n.a.	6		J
Vol.28 , No.3(1977)	pp.193-206	14	西村 敬子	慶応大学								1	n.a.	1977/12/30	企業の労働力配分と賃金格差	This paper shows the relationship	2	J	J

Vol.28 , No.3(1977)	pp.207-219	13	貝山 道博	東京経済 大学									1	n.a.	1977/12/30	二重経済における最適雇用政策	In this paper, we formulate	2	J	J
Vol.28 , No.3(1977)	pp.220-232	13	KATSUTO TANAKA	Australia National Universit									1	n.a.	1977/12/30	ON A NEW ESTIMATION METHOD FOR TIME SERIES MODELS	n.a.	3	C	E
Vol.28 , No.3(1977)	pp.233-242	10	KAZUHISA KUDOH	Universit y of Tsukuba									1	n.a.	1977/12/30	CENTRAL BANK LOAN, MONEY SUPPLY AND INVESTMENT	It is well known that there were	2	E	E
Vol.28 , No.3(1977)	pp.243-248	6	SATORU KANOH	Kyoto Universit y	TAKAMITS U SAWA	Kyoto Universit y							2	n.a.	1977/12/30	HOW TO ESTIMATE A PROBIT FROM INCONSISTENTLY AGGREGATED DATA	n.a.	3	C	E
Vol.28 , No.3(1977)	pp.249-253	5	MURRAY C. KEMP	Universit y of New South Wales	YOSHIO KIMURA	Nagoya City Universit y	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropoli tan Universit					3	n.a.	1977/12/30	MONOTONICITY PROPERTIES OF A DYNAMICAL VERSION OF THE HECKSCHER- OH LIN MODEL OF PRODUCTION	n.a.	2	F	E
Vol.28 , No.3(1977)	pp.254-256	3	HIROSHI ATSUMI	Universit y of Tsukuba									1	n.a.	1977/12/30	A GEOMETRIC NOTE ON GLOBAL MONOTONICITY THEOREM	n.a.	1	C	E
Vol.28 , No.3(1977)	pp.257-265	9	FUMIO HAYASHI	Harvard Universit y									1	n.a.	1977/12/30	QUANTITY ADJUSTMENT IN AN EXCHANGE ECONOMY	n.a.	1	D	E
Vol.28 , No.3(1977)	pp.266-269	4	MAKOTO OHTA	Tokyo Metropoli tan Universit									1	n.a.	1977/12/30	A PROPOSAL FOR USING 50 PERCENT RULE IN MAKING QUALITY-ADJUSTED PRICE INDEXES	n.a.	2	E	E
Vol.28 , No.3(1977)	pp.270-278	9	松川 滋	筑波大学									1	n.a.	1977/12/30	企業別直接投資の分析に関する一試論	n.a.	2	L	J
Vol.28 , No.3(1977)	pp.279-279	1	宮崎 耕一	東京大学									1	n.a.	1977/12/30	森嶋の均斉成長モデルに関する覚書「公正賃 金率」の一意性の十分条件	n.a.	1	E	J
Vol.28 , No.3(1977)	pp.280-281	2	竹内 啓	n.a.									1	n.a.	1977/12/30	森口親司著『計量経済学』岩波書店,1974 年,xiv+344ページ,2500円	n.a.	6		J
Vol.28 , No.3(1977)	pp.281-282	2	豊田 利久	n.a.									1	n.a.	1977/12/30	井原哲夫著『個人貯蓄の決定理論』東洋経済新 報社,1976年,viii+252ページ,3200円.	n.a.	6		J
Vol.28 , No.3(1977)	pp.282-283	2	尾高 煌之 助	n.a.									1	n.a.	1977/12/30	小池和男著『職場の労働組合と参加-蛍資関係 の日米比較-』東洋経済新報社,1977年,xiii+262 ページ,2700円	n.a.	6		J
Vol.28 , No.3(1977)	pp.283-285	3	目良 浩一	n.a.									1	n.a.	1977/12/30	岩田規久男著『土地と住宅の経済学』日本経済 新聞社,1977年,x+336ページ,3000円	n.a.	6		J
Vol.28 , No.3(1977)	pp.285-286	2	藤本 喬雄	n.a.									1	n.a.	1977/12/30	置塩信雄著『マルクス経済学-価値と価格の理 論-』筑摩書房,1977年,x+306ページ,2800円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
----	---	----	----	----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	-----	------	----	------	------	-----

Vol.29 , No.1(1978)	pp.1-9	9	馬場 正雄	京都大学								1	n.a	1978/4/28	エックス効率と市場構造	In his stimulating article in	4	L	J
Vol.29 , No.1(1978)	pp.10-30	21	倉林 義正	一橋大学	作間 逸雄	一橋大学						2	n.a	1978/4/28	SNAとその展開をめぐる諸問題:展望	An exciting new breakthrough	4	E	J
Vol.29 , No.1(1978)	pp.31-55	25	太田 誠	東京都立大学								1	n.a	1978/4/28	ヘドニックアプローチの理論的基礎,方法および日本の乗用車価格への応用	Theory part of this paper (C...)	4	L	J
Vol.29 , No.1(1978)	pp.56-66	11	南部 鶴彦	学習院大学								1	n.a	1978/4/28	銀行業の非価格競争と預金金利規制	In Japan commercial banks are	4	G	J
Vol.29 , No.1(1978)	pp.67-76	10	SHIGEO TAKEDA	Hitotsubashi University								1	n.a	1978/4/28	A NOTE ON THE FUNDAMENTAL MARXIAN THEOREM	n.a,	1	D	E
Vol.29 , No.1(1978)	pp.77-80	4	DIONYSIUS GLYCOPOLITIS	The City University								1	n.a	1978/4/28	EFFICIENT CAPITAL ACCUMULATION: ALTERNATIVE PROOF OF A THEOREM	n.a,	1	E	E
Vol.29 , No.1(1978)	pp.81-83	3	TAKAO FUJIMOTO	Toyama University								1	n.a	1978/4/28	NOTE ON A NONLINEAR RESOLVENT PROBLEM	n.a,	1	D	E
Vol.29 , No.1(1978)	pp.84-87	4	MIKIO NAKAYAMA	Toyama University								1	n.a	1978/4/28	AN EXISTENCE PROOF OF A PARETO OPTIMAL ALLOCATION UNDER A PROPORTIONAL INCOME TAX IN A PUBLIC	n.a,	1	H	E
Vol.29 , No.1(1978)	pp.88-91	4	Willis Peterson	University of Minnesota								1	n.a	1978/4/28	Keizo Tsuchiya, <i>Productivity and Technological Progress in Japanese Agriculture</i> , University of Tokyo Press, 1976, pp. xxiv+261, 5800円	n.a,	6		E
Vol.29 , No.1(1978)	pp.91-92	2	林 敏彦	n.a.								1	n.a	1978/4/28	永谷敬三著『貨幣経済の理論』創文社,1977年.iv+255ページ,3500円	n.a,	6		J
Vol.29 , No.1(1978)	pp.93-94	2	橋本 俊詔	n.a.								1	n.a	1978/4/28	山田雄三『社会保障政策論』東大出版会,1977年.iv+212ページ,2400円	n.a,	6		J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.97-108	12	大橋 勇雄	名古屋市立大学								1	n.a	1978/8/31	不完全情報・労働の準固定性・企業内選抜	This paper explains the quasi-	2	J	J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.109-120	12	許 定順	一橋大学								1	n.a	1978/8/31	不確実性下の企業行動 事後的生産調整の可能な独占企業の場合	This paper is concerned	2	L	J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.121-131	11	三野 和雄	広島大学								1	n.a	1978/8/31	Wage-Price Spiralの長期分析	It is intended in this paper	2	L	J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.132-136	5	大槻 芳孝	山形大学								1	n.a	1978/8/31	公共投資と公債を含むモデルにおける完全雇用政策と経済成長	Some authors have	2	E	J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.137-144	8	原 正行	大阪大学								1	n.a	1978/8/31	為替調整政策を含む政策割当問題	We have attempted to	2	F	J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.145-152	8	太田 誠	東京都立大学								1	n.a	1978/8/31	多期間CPI貯蓄デフレータおよび貯蓄減価率	Savings are said to reduce	1	E	J

Vol.29 , No.2(1978)	pp.153-161	9	TOSHIHIR O IHORI	Universit y of Tokyo							1	n.a	1978/8/31	DYNAMIC ADJUSTMENTS UNDER BOND FINANCE: AN EXTENSION OF THE BLINDER AND SOLOW MODEL	As regards the steady-	2	E	E
Vol.29 , No.2(1978)	pp.162-167	6	AKIO KAGAWA	Tokyo College of Economic							1	n.a	1978/8/31	ON BENASSY'S DISEQUILIBRIUM THEORY	Suppose that we are in an	1	D	E
Vol.29 , No.2(1978)	pp.168-171	4	許 定順	一橋大学							1	n.a	1978/8/31	課税と危険負担に関するノート	n.a,	2	H	J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.172-178	7	塩沢 由典	京都大学							1	n.a	1978/8/31	広義の生産の範囲での投下労働量	n.a,	1	D	J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.179-182	4	藤本 喬雄	富山大学							1	n.a	1978/8/31	塩沢由典「広義の生産の範囲での投下労働量」 へのコメント	n.a,	1	D	J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.183-186	4	Mieko Nishimizu	Princeton Universit y							1	n.a	1978/8/31	江崎光男著『日本経済のモデル分析-国民経済 計算からの接近-』創文社,1977年,iv+210ペー ジ,3500円	n.a,	6		J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.186-187	2	武蔵 武彦	n.a.							1	n.a	1978/8/31	二木雄策著『現代日本の企業集団』東洋経済新 報社,1976年,vi+241ページ,2800円	n.a,	6		J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.187-188	2	地主 重美	n.a.							1	n.a	1978/8/31	西村周三著『現代医療の経済学的分析』メジカ ルフレンド社,1977年,iv+180ページ,1800円	n.a,	6		J
Vol.29 , No.2(1978)	pp.189-191	3	武野 秀樹	n.a.							1	n.a	1978/8/31	Yoshimasa Kurabayashi, <i>Studies in National Economic Accounting</i> , Kinokuniya Book-Store, 1977,xiv+322ページ,3500円	n.a,	6		J
Vol.29 , No.3(1978)	pp.193-215	23	MITSUO EZAKI	Kyoto Universit y							1	n.a	1978/12/29	GROWTH ACCOUNTING OF POSTWAR JAPAN: THE INPUT SIDE	n.a,	4	E	E
Vol.29 , No.3(1978)	pp.216-230	15	HIROKI TSURUMI	Rutgers Universit y							1	n.a	1978/12/29	A BAYESIAN TEST OF A PARAMETER SHIFT IN A SIMULTANEOUS EQUATION WITH AN APPLICATION TO A MACRO SAVINGS	n.a,	3	C	E
Vol.29 , No.3(1978)	pp.231-241	11	YOICHI SHINKAI	Osaka Universit y							1	n.a	1978/12/29	AN ANALYSIS OF THE BANK OF JAPAN'S BUSINESS SURVEY DATA	In this paper an attempt	4	E	E
Vol.29 , No.3(1978)	pp.242-247	6	CRAIG RIDDELL	Universit y of Alberta							1	n.a	1978/12/29	THE USE OF THE STEPWISE CHOW TEST	n.a,	3	C	E
Vol.29 , No.3(1978)	pp.248-258	11	MASATOS HI A. ABE	Marquett e Universit y							1	n.a	1978/12/29	RECIPROCAL CONSUMPTION EXTERNALITIES IN URBAN TRANSPORTATION: PROBLEMS OF OPTIMAL NECESSARY AND SUFFICIENT CONDITIONS	n.a,	2	R	E
Vol.29 , No.3(1978)	pp.259-267	9	KENJIRO NAKAMUR A	Tokyo Institute of Technolo							1	n.a	1978/12/29	ON THE EXISTENCE OF A CLASS OF SOCIAL CHOICE FUNCTIONS	n.a,	1	D	E
Vol.29 , No.3(1978)	pp.268-275	8	TAKAO FUJIMOTO	Toyama Universit y							1	n.a	1978/12/29	EXPLOITATION, PROFITS AND GROWTH: A DISEQUILIBRIUM ANALYSIS	n.a,	1	D	E
Vol.29 , No.3(1978)	pp.276-281	6	KAZUO NISHIMUR A	Tokyo Metropoli tan Universit							1	n.a	1978/12/29	ON THE EXISTENCE PROOFS OF GENERAL EQUILIBRIA	n.a,	1	D	E

Vol.29 , No.3(1978)	pp.282-286	5	YORIAKI FUJIMORI	Josai Universit y									1	n.a	1978/12/29	THE FUNDAMENTAL MARXIAN THEOREM WITH HETEROGENEOUS LABOUR	n.a.	1	D	E
巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.30 , No.1(1979)	pp.1-9	9	二階堂 副 包	n.a.									1	n.a.	1979/4/27	新古典派成長の病理	Pathology inherent to neoclassica l	1	O	J
Vol.30 , No.1(1979)	pp.10-29	20	KANEMI BAN	Universit y of Tsukuba									1	n.a.	1979/4/27	A COMPARISON OF ALTERNATIVE ESTIMATION METHODS FOR LARGE SCALE ECONOMETRIC MODELS: A CASE STUDY OF THE AUGMENTED PHILLIPS CURVE: SOME EMPIRICAL RESULTS FOR ITALY, JAPAN AND THE U.K.	n.a.	4	E	E
Vol.30 , No.1(1979)	pp.30-36	7	KENNETH HOLDEN	Universit y of Liverpool	DAVID A. PEEL	Universit y of Liverpool							2	n.a.	1979/4/27		n.a.	5	E	E
Vol.30 , No.1(1979)	pp.37-49	13	PRAVIN K. TRIVEDI	The Australia n National	ADRIAN R. PAGAN	The Australia n National							2	n.a.	1979/4/27	POLYNOMIAL DISTRIBUTED LAGS: A UNIFIED TREATMENT	n.a.	3	C	E
Vol.30 , No.1(1979)	pp.50-59	10	FRANK S. T. HSIAO	Universit y of Colorado									1	n.a.	1979/4/27	RELATIVE STABILITY OF BALANCED GROWTH AND ASYMPOTTE CRITERION IN NEOCLASSICAL MODELS	n.a.	1	E	E
Vol.30 , No.1(1979)	pp.60-72	13	太田 誠	東京都立 大学									1	n.a.	1979/4/27	生産財についてのヘドニック・アプローチの理論 的基礎	This paper tries to answer the ...	3	D	J
Vol.30 , No.1(1979)	pp.73-82	10	天野 昌功	筑波大学									1	n.a.	1979/4/27	発展途上国における労働移動と賃金格差	In this paper, we study the ...	2	O	J
Vol.30 , No.1(1979)	pp.83-86	4	OSAMU ICHIOKA	Tokyo Metropoli tan Universit									1	n.a.	1979/4/27	THE LOCAL STABILITY OF THE MORISHIMA CASE	n.a.	1	D	E
Vol.30 , No.1(1979)	pp.87-91	5	鈴木 雪夫	n.a.									1	n.a.	1979/4/27	Masanao Aoki, <i>Optimal Control and System Theory in Dynamic Economic Analysis</i> North Holland Publishing Company, 1976, pp. Koji Okuguchi, <i>Expectations and Stability in Oligopoly Models</i> , Springer-Verlag, 1976, pp. vi+103, 18 D. m.	n.a.	6		J
Vol.30 , No.1(1979)	pp.91-92	2	皆川 正	n.a.									1	n.a.	1979/4/27	加藤譲・荏開津典生編『インフレーションと日本 農業』東大出版会, 1978年, X+384ページ, 4200 円.	n.a.	6		J
Vol.30 , No.2(1979)	pp.97-106	10	MASAHIKO AOKI	Universit y of Kyoto									1	n.a.	1979/8/31	LINEAR WAGE CONTRACTS vs. THE SPOT MARKET IN THEIR RISK-BEARING FUNCTIONS	n.a.	2	J	E
Vol.30 , No.2(1979)	pp.107-122	16	YOSHIMI KURODA	Universit y of Tsukuba									1	n.a.	1979/8/31	A STUDY OF THE FARM FIRM'S PRODUCTION BEHAVIOR IN THE MID-1960'S IN JAPAN	n.a.	4	Q	E
Vol.30 , No.2(1979)	pp.123-129	7	TOSHIHIR O IHORI	Johns Hopkins Universit y									1	n.a.	1979/8/31	ON THE EFFECTIVENESS OF MONETARY POLICY UNDER PERFECT CAPITAL MOBILITY	n.a.	2	E	E

Vol.30 , No.2(1979)	pp.130-142	13	古川 顕	神戸学院 大学							1	n.a.	1979/8/31	不均衡分析と日本の貸出市場	The purpose of this paper	4	G	J
Vol.30 , No.2(1979)	pp.143-149	7	原 正行	大阪大学							1	n.a.	1979/8/31	変動為替相場制度下の隔離効果	In this paper we have	2	F	J
Vol.30 , No.2(1979)	pp.150-159	10	河合 宣孝	同志社大 学							1	n.a.	1979/8/31	投資決定を含むクールノー的複占市場の安定 分析	In this paper we will	2	L	J
Vol.30 , No.2(1979)	pp.160-171	12	加古 敏之	京都産業 大学							1	n.a.	1979/8/31	稲作における規模の経済の計測	In Japanese rice	4	Q	J
Vol.30 , No.2(1979)	pp.172-186	15	佐藤 文隆	富山大学							1	n.a.	1979/8/31	集団消費財のパレート改良の生産割当て政策 逐次的立案方法とその収束性	In this paper, a procedure	1	D	J
Vol.30 , No.2(1979)	pp.187-191	5	TAKAO FUJIMOTO	Kagawa Universit y							1	n.a.	1979/8/31	DUALITY IN A CLASS OF HOMOGENEOUS PROGRAMMING	n.a.	1	C	E
Vol.30 , No.3(1979)	pp.193-201	9	豊田 利久	神戸大学							1	n.a.	1979/12/31	大インフレーション期における期待の形成	In this paper, we consider	4	E	J
Vol.30 , No.3(1979)	pp.202-218	17	EISUKE SAKAKIBA RA	Saitama Universit y							1	n.a.	1979/12/31	PURCHASING POWER PARITY AND CURRENCY SUBSTITUTION	n.a.	2	F	E
Vol.30 , No.3(1979)	pp.219-235	17	KIYOSHI KUGA	Osaka Universit y							1	n.a.	1979/12/31	COMPARISON OF INEQUALITY MEASURES: A MONTE CARLO STUDY	n.a.	3	C	E
Vol.30 , No.3(1979)	pp.236-242	7	MAMORU KANEKO	Universit y of Tsukuba	KENJIRO NAKAMUR A	Tokyo Institute of Technolo					2	n.a.	1979/12/31	CARDINALIZATION OF THE NASH SOCIAL WELFARE FUNCTION	n.a.	1	D	E
Vol.30 , No.3(1979)	pp.243-251	9	CHULSOO N KHANG	Universit y of Oregon							1	n.a.	1979/12/31	THE OPTIMAL USE OF FOREST RESOURCES: THE CASE OF EXTERNALITY IN CONSUMPTION	n.a.	2	Q	E
Vol.30 , No.3(1979)	pp.252-259	8	MIKIO NAKAYAM A	Toyama Universit y							1	n.a.	1979/12/31	PROPORTIONAL INCOME TAXATION AND NASH EQUILIBRIA IN A PUBLIC GOODS ECONOMY	n.a.	2	H	E
Vol.30 , No.3(1979)	pp.260-265	6	NOBUHIRO OKUNO	Nagoya Universit y							1	n.a.	1979/12/31	ON A TWO-PART TARIFF UNDER OSCILLATING DEMAND	n.a.	2	F	E
Vol.30 , No.3(1979)	pp.266-268	3	TAKAO FUJIMOTO	Kagawa Universit y							1	n.a.	1979/12/31	A COMMENT ON TAKEDA'S "A NOTE ON THE FUNDAMENTAL MARXIAN THEOREM"	n.a.	1	D	E
Vol.30 , No.3(1979)	pp.269-272	4	鈴木 興太 郎	n.a.							1	n.a.	1979/12/31	浜田宏一著『損害賠償の経済分析』東京大学出 版会, 1977年, vi+190ページ, 2000円	n.a.	6		J
Vol.30 , No.3(1979)	pp.272-275	4	石川 経夫	n.a.							1	n.a.	1979/12/31	置塩信雄著『現代経済学』筑摩書房, 1977年, x+296ページ, 2800円	n.a.	6		J
Vol.30 , No.3(1979)	pp.276-278	3	堀内 昭義	n.a.							1	n.a.	1979/12/31	上野裕也著『日本の経済制度-経済法規・行政 とその効果に関する研究-』日本経済新聞社, 1978年, viii+668ページ, 7500円	n.a.	6		J

Vol.30 , No.3(1979)	pp.278-280	3	江崎 光男	n.a.									1	n.a.	1979/12/31	Yujiro Hayami, <i>Anatomy of a Peasant Economy: A Rice Village in the Philippines</i> International Rice Research Institute, Los	n.a.	6		J
Vol.30 , No.3(1979)	pp.280-281	2	北山 直樹	n.a.									1	n.a.	1979/12/31	松田芳郎著『データの理論-統計調査のデータ構造の歴史的展開-』岩波書店, 1978年, xvi+196ページ, 2200円	n.a.	6		J
Vol.30 , No.3(1979)	pp.281-284	4	橋本 俊詔	n.a.									1	n.a.	1979/12/31	石弘光著『租税政策の効果-数量的接近-』東洋経済新報社, 1979年, x+300ページ, 4500円	n.a.	6		J
Vol.30 , No.3(1979)	pp.285-288	4	倉林 義正	n.a.									1	n.a.	1979/12/31	アンケート調査の集計結果	n.a.			J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.31 , No.1(1980)	pp.1-9	9	置塩 信雄	n.a.									1	n.a.	1980/4/28	「自然失業率」について	1. We propose a theoretical model for...	2	E	J
Vol.31 , No.1(1980)	pp.10-22	13	TAKAO FUKUCHI	University of Tsukuba	KOICHI ONO	University of Tsukuba	MAMORU OBAYASHI	International Christian University					3	n.a.	1980/4/28	INFLATIONARY BURST AND CONSUMER BEHAVIOR	n.a.	2	E	E
Vol.31 , No.1(1980)	pp.23-32	10	TERUKAZU SURUGA	Osaka University									1	n.a.	1980/4/28	CONSUMPTION PATTERNS AND PRICE INDICES OF YEARLY INCOME QUINTILE GROUPS: THE CASE OF JAPAN 1963-1976	n.a.	4	E	E
Vol.31 , No.1(1980)	pp.33-44	12	JUNG HWAN LEE	Hokkaido University									1	n.a.	1980/4/28	FACTOR RELATIONSHIP IN POSTWAR JAPANESE AGRICULTURE: APPLICATION OF RIDGE REGRESSION TO THE TRANSLOG	n.a.	4	Q	E
Vol.31 , No.1(1980)	pp.45-56	12	TAKEAKI KARIYA	Hitotsubashi University	JIRO HODOSHIMA	Hitotsubashi University							2	n.a.	1980/4/28	FINITE SAMPLE PROPERTIES OF THE TESTS FOR INDEPENDENCE IN STRUCTURAL SYSTEMS AND THE LRT	This paper investigates some...	3	C	E
Vol.31 , No.1(1980)	pp.57-70	14	堀内 昭義	一橋大学									1	n.a.	1980/4/28	内生的マネーサプライとマネタリーターゲット	When the amount of high...	2	E	J
Vol.31 , No.1(1980)	pp.71-78	8	釜江 廣志	小樽商科大学									1	n.a.	1980/4/28	貸出の需要・供給と貸出金利の関係の計測	The first aim of this paper is to...	4	G	J
Vol.31 , No.1(1980)	pp.79-83	5	MURRAY C. KEMP	The University of New South	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropolitan University							2	n.a.	1980/4/28	EXHAUSTIBLE RESOURCE AND OPTIMAL CONSUMPTION IN AN OPEN ECONOMY	n.a.	2	F	E
Vol.31 , No.1(1980)	pp.84-88	5	NOBUHIKO MASUDA	Toyama University									1	n.a.	1980/4/28	OPTIMAL PRICING BY DOMINANT FIRMS WITH EXPECTATIONS FUNCTIONS: A NOTE	n.a.	2	L	E
Vol.31 , No.1(1980)	pp.89-90	2	大山 道広	n.a.									1	n.a.	1980/4/28	熊谷尚夫著『厚生経済学』創文社, 1978年, iv+376ページ, 3000円	n.a.	6		J
Vol.31 , No.1(1980)	pp.90-91	2	久我 清	n.a.									1	n.a.	1980/4/28	福岡正夫著『一般均衡理論』創文社, 1979年, vi+529ページ, 7500円	n.a.	6		J

Vol.31 , No.1(1980)	pp.91-92	2	時政 昴	n.a.							1	n.a.	1980/4/28	福尾洋一著『最適経済成長理論』有斐閣, 1978年, x+231ページ, 3300円	n.a.	6		J
Vol.31 , No.1(1980)	pp.92-93	2	村田 安雄	n.a.							1	n.a.	1980/4/28	時政昴著『最適成長論の基礎』ミネルヴァ書房、1979年、iv+322ページ、3400円	n.a.	6		J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.97-110	14	鴨池 治	東北大学							1	n.a.	1980/8/28	多数銀行の同時的信用創造と資金偏在	The purpose of this paper	2	G	J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.111-127	17	工藤 和久	筑波大学							1	n.a.	1980/8/28	貨幣経済における国際収支, 為替相場及び雇用 小国のケース	This paper discusses the	2	F	J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.128-138	11	HIROSHI YOSHIKAWA	State Universit y of New York at Yokoham							1	n.a.	1980/8/28	THE EFFECTIVENESS OF MONETARY POLICY IN TWO MACROECONOMIC MODELS WITH RATIONAL EXPECTATIONS	n.a.	2	E	E
Vol.31 , No.2(1980)	pp.139-149	11	MASAHIRO OKUNO	a National Universit v							1	n.a.	1980/8/28	BANKRUPTCY, LIMITED LIABILITY AND FINANCIAL INTERMEDIATION: A GENERAL EQUILIBRIUM APPROACH	n.a.	2	G	E
Vol.31 , No.2(1980)	pp.150-155	6	TAKESHI MUROTA	Hitotsuba shii Universit v							1	n.a.	1980/8/28	A MEMORANDUM ON THE FACTOR FLEXIBILITY AND ELASTICITY OF SUBSTITUTION	n.a.	2	D	E
Vol.31 , No.2(1980)	pp.156-158	3	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropoli tan Universit Hitotsuba shii Universit v							1	n.a.	1980/8/28	STABILITY OF EQUILIBRIUM IN A FACTOR MARKET DISTORTION MODEL	n.a.	2	D	E
Vol.31 , No.2(1980)	pp.159-164	6	SHIGEO AKASHI	Hitotsuba shii Universit v							1	n.a.	1980/8/28	PERSISTENT UNEMPLOYMENT AND EXPECTATION	n.a.	2	J	E
Vol.31 , No.2(1980)	pp.165-172	8	仁科 一彦	横浜市立 大学							1	n.a.	1980/8/28	資本コスト 方法と計測例	n.a.	2	G	J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.173-180	8	池尾 和人	岡山大学							1	n.a.	1980/8/28	体系的投資調整法について	n.a.	2	G	J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.181-186	6	森 誠	大阪市立 大学	瀬岡 吉彦	大阪市立 大学					2	n.a.	1980/8/28	三野和雄「Wage-Price Spiral の長期分析」への コメント	n.a.	2	E	J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.187-188	2	佐々波 楊 子	n.a.							1	n.a.	1980/8/28	山澤逸平・山本有造著『貿易と国際収支(長期 経済統計14)』東洋経済新報社, 1979年, xx+267 ページ, 8500円	n.a.	6		J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.188-189	2	大谷 一博	n.a.							1	n.a.	1980/8/28	刈屋武昭著『回帰分析の理論』岩波書店, 1979 年, x+273ページ, 3400円	n.a.	6		J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.189-191	3	鞆田 忠彦	n.a.							1	n.a.	1980/8/28	安井修二著『雇用と物価の経済理論』創文社, 1978年, vi+238ページ, 2500円	n.a.	6		J
Vol.31 , No.2(1980)	pp.191-192	2	村上 敦	n.a.							1	n.a.	1980/8/28	桜井雅夫著『国際経済法研究』東洋経済新報 社, 1977年, x+288ページ, 2900円	n.a.	6		J
Vol.31 , No.3(1980)	pp.193-206	14	HIROKI TSURUMI	Rutgers Universit y	YOSHI TSURUMI	Baruch College					2	n.a.	1980/12/28	A BAYESIAN TEST OF THE PRODUCT LIFE CYCLE OF THE JAPANESE AUTOMOBILE INDUSTRY	n.a.	4	L	E

Vol.31 , No.3(1980)	pp.207-216	10	TAKASHI TOYODA	Fukushim a Universit y									1	n.a.	1980/12/28	DECOMPOSABILITY OF INEQUALITY MEASURES	n.a.	1	D	E
Vol.31 , No.3(1980)	pp.217-228	12	KIYOSHI KUGA	Osaka Universit y									1	n.a.	1980/12/28	GINI INDEX AND THE GENERALIZED ENTROPY CLASS: FURTHER RESULTS AND A VINDICATION	n.a.	1	D	E
Vol.31 , No.3(1980)	pp.229-236	8	NOBUHIRO OKUNO	Nagoya Universit y									1	n.a.	1980/12/28	SOCIAL DISCOUNT RATE AND INDIVIDUAL INCOME	n.a.	2	E	E
Vol.31 , No.3(1980)	pp.237-265	29	李 勝彦	行政院經 濟設計委 員會									1	n.a.	1980/12/28	台灣經濟の分析: 1953-73年	n.a.	5	O	J
Vol.31 , No.3(1980)	pp.266-272	7	奥村 隆平	弘前大学									1	n.a.	1980/12/28	為替レート予想と金融政策 2国・適応的予想の 場合	This paper extends Mundell's conclusion	2	F	J
Vol.31 , No.3(1980)	pp.273-281	9	KAZUHISA KUDOH	Universit y of Tsukuba									1	n.a.	1980/12/28	A NOTE ON ECONOMIC GROWTH AND CAPITAL MOBILITY: A SMALL COUNTRY CASE	n.a.	2	O	E
Vol.31 , No.3(1980)	pp.282-284	3	浜田 宏一	n.a.									1	n.a.	1980/12/28	宮沢健一著『現代経済の制度的機構』 岩波書店, 1978年, xiv+295ページ, 2400円	n.a.	6		J
Vol.31 , No.3(1980)	pp.284-286	3	中内 恒夫	n.a.									1	n.a.	1980/12/28	渡辺利夫著『開発経済学研究』 東洋経済新報社, 1978年, x+233ページ, 2900円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.32 , No.1(1981)	pp.1-11	11	稲田 献一	n.a.									1	n.a.	1981/5/25	分配代替率について	The purpose of this paper	1	D	J
Vol.32 , No.1(1981)	pp.12-28	17	STEPHEN M. GOLDFELD	Princeton Universit y	RICHARD E. QUANDT	Princeton Universit y							2	n.a.	1981/5/25	SINGLE-MARKET DISEQUILIBRIUM MODELS: ESTIMATION AND TESTING	n.a.	3	C	E
Vol.32 , No.1(1981)	pp.29-44	16	福地 崇生	筑波大学	康 =	筑波大学							2	n.a.	1981/5/25	投票行動の計量経済学的分析-高度成長期に おける自民党支持率低下の分析	The purpose of this paper	4	D	J
Vol.32 , No.1(1981)	pp.45-55	11	春名 章二	大分大学									1	n.a.	1981/5/25	需要の不確実性下における独占企業の投資と 投入の選択: 長期分析	In this paper we investigate the effect of	2	L	J
Vol.32 , No.1(1981)	pp.56-65	10	YASUNORI ISHII	Yokoham a City Universit y									1	n.a.	1981/5/25	A STUDY ON QUANTITY SETTING MONOPOLY UNDER DEMAND UNCERTAINTY	n.a.	2	L	E
Vol.32 , No.1(1981)	pp.66-76	11	YASUHIRO SAKAI	Universit y of Tsukuba									1	n.a.	1981/5/25	UNCERTAINTY AND THE MULTIPRODUCT FIRM: A DUALITY APPROACH	n.a.	2	L	E
Vol.32 , No.1(1981)	pp.77-82	6	TAKU YAMAMOT O	Soka Universit y									1	n.a.	1981/5/25	A NOTE ON THE EFFECT OF MISSPECIFICATION AND TEMPORAL AGGREGATION IN THE GLS MODEL	n.a.	3	C	E

Vol.32 , No.1(1981)	pp.83-85	3	伊藤 成康	電力中央 研究所									1	n.a.	1981/5/25	貨幣的一時均衡と期待	n.a.	2	E	J
Vol.32 , No.1(1981)	pp.86-88	3	寺西 重郎	n.a.									1	n.a.	1981/5/25	中村隆英著『日本経済-その成長と構造』(第2版)東京大学出版会, 1980年, xxii+364ページ, 2800円	n.a.	6		J
Vol.32 , No.1(1981)	pp.88-90	3	碓氷 尊	n.a.									1	n.a.	1981/5/25	佐々波楊子著『国際分業と日本経済』東洋経済新報社, 1980年, xxxii+214ページ, 3700円	n.a.	6		J
Vol.32 , No.1(1981)	pp.90-91	2	岩田 一政	n.a.									1	n.a.	1981/5/25	堀内昭義著『日本の金融政策-金融メカニズムの実証分析』東洋経済新報社, 1980年, ix+297ページ, 3800円	n.a.	6		J
Vol.32 , No.1(1981)	pp.92-93	2	香西 泰	n.a.									1	n.a.	1981/5/25	荒憲治郎他編『戦後経済政策論の争点』勁草書房, 1980年, x+466ページ, 6200円	n.a.	6		J
Vol.32 , No.2(1981)	pp.97-110	14	ALICE NAKAMUR A	The Universit y of Alberta	MASAO NAKAMUR A	The Universit y of Alberta							2	n.a.	1981/10/15	VALUATION, DEBT FINANCING AND THE COST OF CAPITAL: JAPANESE FIRMS, 1962-197	n.a.	4	G	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.111-116	6	MURRAY C. KEMP	The Universit y of New South	NGO VAN LONG	The Australia n National	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropoli tan Universit					3	n.a.	1981/10/15	ON THE POSSIBILITY OF DERIVING CONCLUSIONS OF STOLPER-SAMUELSON	n.a.	2	F	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.117-134	18	KAZUMI ASAKO	Universit y of Tsukuba									1	n.a.	1981/10/15	HETEROGENEITY OF LABOR, THE PHILLIPS CURVE, AND STAGFLATION	n.a.	2	E	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.135-145	11	KAZUHISA KUDOH	The Universit y of Tsukuba									1	n.a.	1981/10/15	FORMATION OF EXPECTATIONS AND EXCHANGE RATE DYNAMICS	n.a.	2	F	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.146-155	10	YORIAKI FUJIMOR	Universit y of Josai									1	n.a.	1981/10/15	THEORY OF VALUE AND JOINT-PRODUCTION	n.a.	1	D	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.156-163	8	NAOTO KUNITOMO	Stanford Universit y	KIMIO MORIMUN E	Kyoto Universit y and Universit	YOSHIHIK O TSUKUDA	Yamagata Universit y					3	n.a.	1981/10/15	ASYMPTOTIC EXPANSIONS OF THE DISTRIBUTIONS OF k -CLASS ESTIMATORS WHEN THE DISTURBANCES ARE SMALL	n.a.	3	C	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.164-175	12	A. ULLAH	Universit y of Western Ontario	H. D. VINOD	Universit y of Western Ontario	R. K. KADIYALA	Universit y of Western Ontario					3	n.a.	1981/10/15	A FAMILY OF IMPROVED SHRINKAGE FACTORS FOR THE ORDINARY RIDGE ESTIMATOR	n.a.	3	C	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.176-180	5	HIROKI TSURUMI	Rutgers Universit y	TSUNEMA SA SHIBA	Rutgers Universit y							2	n.a.	1981/10/15	ON COOLEY AND PRESCOTT'S TIME VARYING PARAMETER MODEL	n.a.	2	E	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.181-187	7	YOSHIHIK O SEOKA	Osaka City Universit y									1	n.a.	1981/10/15	THE EFFECTIVENESS OF MONETARY POLICY IN THE KEYNESIAN MODEL WITH RATIONAL EXPECTATIONS: A COMMENT ON	n.a.	2	E	E
Vol.32 , No.2(1981)	pp.188-191	4	DIONYSIU S GLYCOPA LITIS	The City Universit y									1	n.a.	1981/10/15	THE CUSP CATASTROPHE IN AN EXCHANGE MODEL	n.a.	1	D	E
Vol.32 , No.3(1982)	pp.193-200	8	野口 悠紀 雄	一橋大学									1	n.a.	1982/2/23	土地課税の経済効果	The mechanism by which it works	2	H	J
Vol.32 , No.3(1982)	pp.201-216	16	中村 二郎	京都大学									1	n.a.	1982/2/23	マクロ計量モデルにおける女子労働力内生化の試み	The purpose of this paper is to	4	E	J

Vol.32 , No.3(1982)	pp.217-236	20	稲葉 和夫	高知大学									1	n.a.	1982/2/23	戦後アメリカの国際収支 マクロ計量モデルによる分析	The purpose of this study	5	E	J
Vol.32 , No.3(1982)	pp.237-246	10	YOZO ITO	Senshu University	MAMORU KANEKO	University of Tsukuba							2	n.a.	1982/2/23	LINEARIZATION OF COST FUNCTIONS IN PUBLIC GOODS ECONOMIES	n.a.	2	H	E
Vol.32 , No.3(1982)	pp.247-266	20	NAOTO KUNITOMO	n.a.									1	n.a.	1982/2/23	ASYMPTOTIC OPTIMALITY OF THE LIMITED INFORMATION MAXIMUM LIKELIHOOD ESTIMATOR IN LARGE ECONOMETRIC	n.a.	3	C	E
Vol.32 , No.3(1982)	pp.267-271	5	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropolitan University									1	n.a.	1982/2/23	JOINT PRODUCTION AND SPECIFIC FACTOR: A DYNAMIC ANALYSIS	n.a.	1	D	E
Vol.32 , No.3(1982)	pp.272-275	4	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropolitan University									1	n.a.	1982/2/23	INNOVATION AND INTERGENERATIONAL EQUITY IN A MODEL WITH MANY EXHAUSTIBLE AND RENEWABLE	n.a.	1	D	E
Vol.32 , No.3(1982)	pp.276-279	4	村田 安雄	名古屋市立大学									1	n.a.	1982/2/23	為替調整政策を含む政策割当問題における「原」モデルでの3政策手段の同時的割当	n.a.	2	E	J
Vol.32 , No.3(1982)	pp.280-281	2	小宮 隆太郎	n.a.									1	n.a.	1982/2/23	熊谷尚夫・篠原三代平編『経済学大辞典』全3巻,東洋経済新報社,1981年, I巻xiv+1038ページ, II巻xxii+960ページ, III巻xx+976ページ, 各	n.a.	6		J
Vol.32 , No.3(1982)	pp.281-283	3	林 敏彦	n.a.									1	n.a.	1982/2/23	Takashi Negishi, <i>Macroeconomic Foundations of Keynesian Macroeconomics</i> , North-Holland Publishing Company, 1979, pp.	n.a.	6		J
Vol.32 , No.3(1982)	pp.284-285	2	目良 浩一	n.a.									1	n.a.	1982/2/23	Yoshitsugu Kanemoto, <i>Theories of Urban Externalities</i> , North-Holland Publishing Co., 1980, pp. xi+285, Dfl 65	n.a.	6		J
Vol.32 , No.3(1982)	pp.285-286	2	徳永 芳郎	n.a.									1	n.a.	1982/2/23	高山憲之著『不平等の経済分析』東洋経済新報社,1980年, vi+218ページ, 2500円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.33 , No.1(1982)	pp.1-14	14	宮澤 健一	n.a.									1	n.a.	1982/5/25	私権再分配と市場制度	The central point of this	1	B	J
Vol.33 , No.1(1982)	pp.15-24	10	松川 滋	筑波大学									1	n.a.	1982/5/25	賃金決定時期の分布とフィリップス曲線	Although the four-quarter	4	E	J
Vol.33 , No.1(1982)	pp.25-37	13	伊藤 隆敏	ミネソタ大学	植田 和男	コロンビア大学							2	n.a.	1982/5/25	貸出金利の価格機能について 資金貸出市場における均衡仮説の検証	This paper investigate s whether	4	G	J
Vol.33 , No.1(1982)	pp.38-54	17	筒井 義郎	大阪大学									1	n.a.	1982/5/25	わが国銀行貸出市場の不均衡分析	The purpose of this paper	4	G	J
Vol.33 , No.1(1982)	pp.55-66	12	浅田 統一郎	一橋大学									1	n.a.	1982/5/25	固定資本経済における実質賃金率・利潤率・搾取率	In this paper we investigate	2	E	J

Vol.33 , No.1(1982)	pp.67-73	7	MASAHIRO OKUNO	n.a.							1	n.a.	1982/5/25	ON A CLASS OF PROGRAMS WHICH ARE "ACCEPTABLE" FROM INTERGENERATIONALLY DISTRIBUTIVE INTERREGIONAL PRODUCTIVE EFFICIENCY OF THE TRANSPORTATION EQUIPMENT INDUSTRY IN THE U.S.: A RANDOM	n.a.	1	D	E
Vol.33 , No.1(1982)	pp.74-78	5	BALDEV RAJ	Wilfrid Laurier Universit y	H.D. VINOD	Bell Laborator ies					2	n.a.	1982/5/25	INTERREGIONAL PRODUCTIVE EFFICIENCY OF THE TRANSPORTATION EQUIPMENT INDUSTRY IN THE U.S.: A RANDOM	n.a.	5	L	E
Vol.33 , No.1(1982)	pp.79-85	7	駿河 輝和	大阪府立 大学							1	n.a.	1982/5/25	所得分布の関数型:『家計調査年報』年間収入 の場合	n.a.	4	J	J
Vol.33 , No.1(1982)	pp.86-92	7	池田 尚司	愛知教育 大学							1	n.a.	1982/5/25	租税の帰着分析: ノート	n.a.	2	H	J
Vol.33 , No.1(1982)	pp.93-94	1	岩田 暁一	n.a.							1	n.a.	1982/5/25	小野善康著『寡占市場構造の理論』 東京大学出版会, 1980年, vii+192ページ, 3,200 円	n.a.	6		J
Vol.33 , No.1(1982)	pp.94-96	3	建元 正弘	n.a.							1	n.a.	1982/5/25	香西泰・荻野由太郎著『日本経済展望』 日本評論社, 1980年, v+304ページ, 2,600円 吉富勝『日本経済-世界経済の新たな危機と日	n.a.	6		J
Vol.33 , No.2(1982)	pp.97-110	14	KIYOSHI OTANI	Tokyo College of Economic							1	n.a.	1982/9/30	A MACROECONOMIC MODEL WITH THE FORWARD EXCHANGE MARKET	n.a.	2	E	E
Vol.33 , No.2(1982)	pp.111-125	15	HIROAKI HAYAKAW A	Universit y of Georgia							1	n.a.	1982/9/30	CONSERVATION PRINCIPLES AND AN ALTERNATIVE FORMULATION OF A CONTINUOUS TIME MACRO MODEL	n.a.	2	E	E
Vol.33 , No.2(1982)	pp.126-146	21	MITOSHI YAMAGUC HI	Kobe Universit y							1	n.a.	1982/9/30	THE SOURCES OF JAPANESE ECONOMIC DEVELOPMENT: 1880-1970	n.a.	4	O	E
Vol.33 , No.2(1982)	pp.147-157	11	YASUOKI TAKAGI	Doshisha Universit y							1	n.a.	1982/9/30	DUALISM AND DEVELOPMENT IN A SMALL OPEN ECONOMY	n.a.	2	F	E
Vol.33 , No.2(1982)	pp.158-167	10	KANEMI BAN	Osaka Universit y							1	n.a.	1982/9/30	ESTIMATION OF CONSUMPTION FUNCTION WITH A STOCHASTIC INCOME STREAM	n.a.	4	E	E
Vol.33 , No.2(1982)	pp.168-182	15	仁科 保	福山大学							1	n.a.	1982/9/30	わが国における社会保障制度の計量経済学的 分析 医療保険部門を中心として	We construct a macro-	4	I	J
Vol.33 , No.2(1982)	pp.183-188	6	小野 浩	北海道大 学							1	n.a.	1982/9/30	VES生産関数に関する覚書 生産要素の代替 性と補完性	n.a.	2	E	J
Vol.33 , No.2(1982)	pp.189-190	2	廣松 毅	n.a.							1	n.a.	1982/9/30	榊原英資・薬師寺泰蔵著『社会科学における理 論と現実-実証分析における一つの試論』日本 経済新聞社, 1981年, vi+282ページ, 2000円 平井聖司著『日本経済のシミュレーション分析- 最適制御理論の応用』 創文社, 1982年, xvi+310ページ, 5000円	n.a.	6		J
Vol.33 , No.2(1982)	pp.190-191	2	伴 金美	n.a.							1	n.a.	1982/9/30	最適制御理論の応用』 創文社, 1982年, xvi+310ページ, 5000円	n.a.	6		J
Vol.33 , No.3(1983)	pp.193-210	18	HIROYUKI ODAGIRI	Universit y of Tsukuba and							1	n.a.	1983/3/3	INTERNAL PROMOTION, INTRAFIRM WAGE STRUCTURE AND CORPORATE GROWTH	n.a.	2	L	E
Vol.33 , No.3(1983)	pp.211-226	16	YOSHIFUM I FUJIGAKI	Seikei Universit y	KIMITOSHI SATO	Asia Universit y					2	n.a.	1983/3/3	CHARACTERIZATION OF SIC CONTINUOUS PLANNING PROCEDURES FOR THE OPTIMAL PROVISION OF PUBLIC GOODS	n.a.	2	H	E

Vol.33 , No.3(1983)	pp.227-239	13	金本 良嗣	筑波大学										1	n.a.	1983/3/3	土地市場と土地税制の動学的均衡分析	Assuming perfect foresight,	2	R	J
Vol.33 , No.3(1983)	pp.240-262	23	本間 正明	大阪大学										1	n.a.	1983/3/3	最適間接税の理論: 展望	This paper is a survey of recent	2	H	J
Vol.33 , No.3(1983)	pp.263-271	9	SHIGEMI YABUUCHI	Aichi Universit y										1	n.a.	1983/3/3	EFFECTIVE PROTECTION AND WELFARE	n.a.	2	F	E
Vol.33 , No.3(1983)	pp.272-276	5	HITOSHI TAKASHIM A	Universit y of Meiji- Gakuin										1	n.a.	1983/3/3	HETEROGENEITY OF LABOR, THE PHILLIPS CURVE AND STAGFLATION: A COMMENT	n.a.	2	E	E
Vol.33 , No.3(1983)	pp.277-280	4	DOUGLAS W. HANDS	Universit y of Puget Sound										1	n.a.	1983/3/3	A COMMENT ON "A GENERALIZATION OF THE GROSS SUBSTITUTE SYSTEM"	n.a.	2	E	E
Vol.33 , No.3(1983)	pp.281-283	3	鈴木 興太 郎	n.a.										1	n.a.	1983/3/3	Mitsuo Suzuki, ed., <i>Game Theory and Social Choice: Selected Papers of Kenjiro Nakamura</i> , Tokyo: Keiso Shuppan Service Centre, 1981,	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.34 , No.1(1983)	pp.1-8	8	TATSURO ICHIISHT	The Universit y of Iowa	JUAN JORGE SCHAFFER	Carnegie -Mellon Universit v							2	n.a.	1983/5/20	THE TOPOLOGICAL CORE OF A GAME WITHOUT SIDEPAYMENTS	n.a.	1	C	E
Vol.34 , No.1(1983)	pp.9-21	13	JUN IRITANI	Kyoto Sangyo Universit v	KIYOSHI KUGA	Osaka Universit y							2	n.a.	1983/5/20	DUALITY BETWEEN THE LORENZ CURVES AND THE INCOME DISTRIBUTION FUNCTIONS	n.a.	1	D	E
Vol.34 , No.1(1983)	pp.22-37	16	ISAMU HOSOUCHI	Nagasaki Universit y									1	n.a.	1983/5/20	COMPUTATION OF FEEDBACK CONTROL METHODS WITH TIME-VARYING PARAMETERS	n.a.	3	C	E
Vol.34 , No.1(1983)	pp.38-43	6	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropoli tan Universit									1	n.a.	1983/5/20	EQUILIBRIA IN AN INDUSTRY WITH A CARTEL AND A COMPETITIVE FRINGE	n.a.	2	L	E
Vol.34 , No.1(1983)	pp.44-69	26	SHIRO KURIHARA	Ministry of Internatio nal Trade									1	n.a.	1983/5/20	MACROECONOMIC POLICY ALTERNATIVES FOR HIGHER OIL PRICES IN THE JAPANESE ECONOMY	n.a.	4	E	E
Vol.34 , No.1(1983)	pp.70-86	17	森泉 陽子	杏林大学	高木 新太 郎	成蹊大学							2	n.a.	1983/5/20	日本における住宅需要の所得弾力性について	Numerous cross- sectional	4	R	J
Vol.34 , No.1(1983)	pp.87-88	2	瀬地山 敏	n.a.									1	n.a.	1983/5/20	渡辺弘著『資本蓄積と所得分配-ネオ・ケインズ 派分配理論のミクロ的基礎』有斐閣,1979 年.xiv+298ページ.3800円	n.a.	6		J
Vol.34 , No.1(1983)	pp.88-90	3	妙見 孟	n.a.									1	n.a.	1983/5/20	蓑谷千風彦著『経済分析における時間要素』東 洋経済新報社,1981年.xviii+232ページ,4800円	n.a.	6		J
Vol.34 , No.1(1983)	pp.90-92	3	原 洋之介	n.a.									1	n.a.	1983/5/20	Yujiro Hayami and Masao Kikuchi, <i>Asian Village Economy at the Crossroad: An Economic Approach to Institutional Change</i> , University of	n.a.	6		J

Vol.34 , No.1(1983)	pp.92-94	3	三木谷 良 一	n.a							1	n.a.	1983/5/20	鈴木淑夫著『日本経済と金融-その転換と適用』 東洋経済新報社,1981年,xiii+281ページ,1700円	n.a.	6		J
Vol.34 , No.2(1983)	pp.97-109	13	KIMITOSHI SATO	Asia Universit y							1	n.a.	1983/9/22	ON COMPATIBILITY BETWEEN NEUTRALITY AND AGGREGATE CORRECT REVELATION FOR PUBLIC GOODS	n.a.	2	H	E
Vol.34 , No.2(1983)	pp.110-123	14	TOSHIHIR O SATO	Graduate School of Economic s. Tohoku Universit y of Bradford							1	n.a.	1983/9/22	ON THE MDP PROCEDURE WITH NON- MYOPIE AGENTS	n.a.	1	D	E
Vol.34 , No.2(1983)	pp.124-132	9	BRIAN BURKITT	Universit y of Bradford							1	n.a.	1983/9/22	POST-KEYNESIAN DISTRIBUTION THEORY AND EMPLOYEE INVESTMENT FUNDS	n.a.	1	E	E
Vol.34 , No.2(1983)	pp.133-146	14	本間 正明	大阪大学	小佐野 広	滋賀大学					2	n.a.	1983/9/22	暗黙の労働契約制度の構造的安定性	This paper aims to extend an	2	J	J
Vol.34 , No.2(1983)	pp.147-155	9	中村 二郎	京都大学							1	n.a.	1983/9/22	スタグフレーション克服過程における労働市場 の役割 マクロ計量モデルによる検討	In this paper we have	4	E	J
Vol.34 , No.2(1983)	pp.156-170	15	ASAZI HIRAYAMA	The Universit y of Tokyo							1	n.a.	1983/9/22	INTERPERSONAL COMPARISON AND CRITERIA OF JUSTICE	n.a.	1	D	E
Vol.34 , No.2(1983)	pp.171-178	8	KAZUHIRO OHTANI	n.a							1	n.a.	1983/9/22	A BAYESIAN ANALYSIS OF THE GENERALIZED PRODUCTION FUNCTION WITH HETEROSCEDASTICITY	n.a.	3	C	E
Vol.34 , No.2(1983)	pp.179-184	6	TAKEAKI KARIYA	Inst. of Economic Research, Hitotsuba							1	n.a.	1983/9/22	THE NON-UNBIASEDNESS OF THE WU TEST	n.a.	3	C	E
Vol.34 , No.2(1983)	pp.185-186	2	皆川 正	n.a							1	n.a.	1983/9/22	酒井泰弘著『不確実性の経済学』 有斐閣,1982年, xvi+340ページ, 3200円	n.a.	6		J
Vol.34 , No.2(1983)	pp.186-188	3	池尾 和人	n.a							1	n.a.	1983/9/22	塩沢由典著『数理経済学の基礎』 朝倉書店,1981年, iv+208ページ, 2500円	n.a.	6		J
Vol.34 , No.2(1983)	pp.188-189	2	植田 和男	n.a							1	n.a.	1983/9/22	黒田晃生著『日本の金利構造』 東洋経済新報社,1982年, xvi+292ページ, 4000 円	n.a.	6		J
Vol.34 , No.2(1983)	pp.189-190	2	池本 清	n.a							1	n.a.	1983/9/22	宮崎義一編『多国籍企業の研究』 筑摩書房,1982年, viii+342ページ, 3600円	n.a.	6		J
Vol.34 , No.3(1984)	pp.193-210	18	MICHIO HATANAK A	Osaka Universit y	MITSUHIR O ODAKI	Hiroshima Universit y					2	n.a.	1984/2/23	POLICY ANALYSES WITH AND WITHOUT A PRIORI CONDITIONS	n.a.	2	H	E
Vol.34 , No.3(1984)	pp.211-224	14	KOICHI MASHIYAM A	Toyohash i Universit v of							1	n.a.	1984/2/23	AN INVENTORY STOCK MARKET IN A BUSINESS CYCLE MODEL AND RATIONAL EXPECTATIONS	n.a.	2	E	E
Vol.34 , No.3(1984)	pp.225-236	12	TATEO YOSHIDA	Setsunan Universit y							1	n.a.	1984/2/23	THE LORENZ PARTIAL ORDERING AND LERNER'S PROBABILISTIC EGALITARIANISM	n.a.	1	D	E
Vol.34 , No.3(1984)	pp.237-248	12	HIROKI TSURUMI	Rutgers Universit y and Kvoto							1	n.a.	1984/2/23	A BAYESIAN AND MAXIMUM LIKELIHOOD ANALYSIS OF A GRADUAL SWITCHING REGRESSION MODEL WITH SAMPLING	n.a.	3	C	E

Vol.34 , No.3(1984)	pp.249-258	10	ASAZI HIRAYAMA	The Universit y of Tokvo									1	n.a.	1984/2/23	QUALITY UNCERTAINTY, COMMERCE AND MONEY	n.a.	2	E	E
Vol.34 , No.3(1984)	pp.259-275	17	TORU NAKAMUR A	United Nations	YOICHI NAKAMUR A	United Nations							2	n.a.	1984/2/23	STRUCTURAL ANALYSIS OF GLOBAL TRADE	n.a.	5	F	E
Vol.34 , No.3(1984)	pp.276-279	4	TOMOMIC HI YOSHIKAW A	City Universit y of Yokoham									1	n.a.	1984/2/23	SOME ADDITIONAL RESULTS ON THE NEW SOVIET INCENTIVE MODEL AND ITS GENERALIZATION	n.a.	2	D	E
Vol.34 , No.3(1984)	pp.280-282	3	山崎 福寿	上智大学									1	n.a.	1984/2/23	開発利益の還元と MARGINAL COST PRICING	n.a.	2	L	J
Vol.34 , No.3(1984)	pp.283-284	2	工藤 和久	n.a.									1	n.a.	1984/2/23	蟻山昌一著『日本の金融システム』 東洋経済新報社, 1982年, xviii+278ページ, 3700 円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	文/和
Vol.35 , No.1(1984)	pp.1-20	20	小宮 隆太郎	n.a.									1	n.a.	1984/5/24	フロート制の回顧と為替理論の展望	n.a.	2	F	J
Vol.35 , No.1(1984)	pp.21-30	10	TOSHIHIR O IHORI	Tokyo Metropoli tan Universit									1	n.a.	1984/5/24	WELFARE IMPLICATIONS OF INDEXING CAPITAL INCOME TAXATION	n.a.	2	H	E
Vol.35 , No.1(1984)	pp.31-38	8	TADASHI INOUE	Hosei Universit y									1	n.a.	1984/5/24	THE SAMUELSON RECIPROCITY RELATION IN THE JOINT PRODUCTION CASE	n.a.	2	D	E
Vol.35 , No.1(1984)	pp.39-45	7	MAKOTO TAWADA	Kobe Universit y of Commerc internatio nal Institute of									1	n.a.	1984/5/24	INTERNATIONAL TRADE WITH A REPLENISHABLE RESOURCE: THE STEADY STATE ANALYSIS	n.a.	2	F	E
Vol.35 , No.1(1984)	pp.46-56	11	PEKKA ILMAKUNN AS	Rutgers and Kyoto Universiti	HIROKI TSURUMI	Kyoto Universit y, Rutgers							2	n.a.	1984/5/24	TESTING FOR PARAMETER SHIFTS IN A REGRESSION MODEL WITH TWO REGIMES OF AUTOCORRELATED ERRORS	n.a.	3	C	E
Vol.35 , No.1(1984)	pp.57-62	6	HIROKI TSURUMI	Rutgers and Kyoto Universiti									1	n.a.	1984/5/24	ON JAYATISSA'S TEST OF CONSTANCY OF REGRESSIONS UNDER HETEROSCEDASTICITY AND SOME	n.a.	3	C	E
Vol.35 , No.1(1984)	pp.63-84	22	藤野 正三 郎	一橋大学 経済研究 所									1	n.a.	1984/5/24	エコノミストの年齢分布はなぜ双峰型か エコノ ミスト労働市場の需給調整	The purpose of this paper	4	J	J
Vol.35 , No.1(1984)	pp.85-91	7	小佐野 広	滋賀大学									1	n.a.	1984/5/24	不確実性下における公益企業の価格形成と設 備投資	n.a.	2	L	J
Vol.35 , No.1(1984)	pp.92-94	3	駿河 輝和	n.a.									1	n.a.	1984/5/24	太田誠著『品質と価格』 創文社, 1980年, x+288ページ, 5000円	n.a.	6		J
Vol.35 , No.1(1984)	pp.94-95	2	瀬地山 敏	n.a.									1	n.a.	1984/5/24	平井俊顕著『ケインズ「一般理論」の再構築』 白桃書房, 1981年, xiv+286ページ, 2900円	n.a.	6		J

Vol.35 , No.1(1984)	pp.95-96	2	浜田 宏一	n.a.								1	n.a.	1984/5/24	天野明弘著『日本の国際収支と為替レート』 有斐閣, 1982年, xii+334ページ, 5900円	n.a.	6		J
Vol.35 , No.2(1984)	pp.97-115	19	TAKAHIKO MUTOH	Tokyo Keizai Universit y	KOICHI HAMADA	Tokyo Universit y						2	n.a.	1984/9/28	INTERNATIONAL SHORT TERM CAPITAL FLOW AND THE FOREIGN EXCHANGE RATE	n.a.	2	F	E
Vol.35 , No.2(1984)	pp.116-138	23	MASAHIRO KURODA	Keio Universit y	KANJI YOSHIOKA	Keio Universit y	DALE W. JORGENS ON	Harvard Universit y				3	n.a.	1984/9/28	RELATIVE PRICE CHANGES AND BIASES OF TECHNICAL CHANGE IN JAPAN	n.a.	4	E	E
Vol.35 , No.2(1984)	pp.139-158	20	根本 二郎	名古屋大 学								1	n.a.	1984/9/28	エネルギーと非エネルギー生産要素の間の代 替可能性について 多重CES型生産関数による 計量分析	The purpose of this paper	4	E	J
Vol.35 , No.2(1984)	pp.159-180	22	YUZO HONDA	Kobe Universit y of Commerc Hitotsuba shi Universit v								1	n.a.	1984/9/28	THE JAPANESE BANKING FIRMS	n.a.	4	G	E
Vol.35 , No.2(1984)	pp.181-189	9	SEIJI NABEYA	Hitotsuba shi Universit v								1	n.a.	1984/9/28	EXAMPLES ON CORE AND EQUILIBRIA IN COALITION PRODUCTION ECONOMIES	n.a.	1	D	E
Vol.35 , No.2(1984)	pp.190-192	3	筒井 義郎	n.a.								1	n.a.	1984/9/28	大久保隆著『マネーサプライと金融政策-理論と 実証-』東洋経済新報社, 1982年, xvi+194ペー ジ, 3500円	n.a.	6		J
Vol.35 , No.3(1984)	pp.193-205	13	HIROSHI YOSHIKAW A	I.S.E.R. Osaka Universit v								1	n.a.	1984/12/27	DEMAND-SUPPLY CONSTRAINTS AND INVENTORY STOCK IN MACROECONOMIC ANALYSIS	n.a.	2	E	E
Vol.35 , No.3(1984)	pp.206-215	10	SHIGERU MARUYAM A	Fukuoka Universit y								1	n.a.	1984/12/27	WAGE STICKINESS AND UNEMPLOYMENT DUE TO THE PART OF FIRMS	n.a.	2	E	E
Vol.35 , No.3(1984)	pp.216-229	14	高木 保興	同志社大 学								1	n.a.	1984/12/27	発展途上国の都市失業と地域間労働移動 A SURVEY	The purpose of this paper	5	J	J
Vol.35 , No.3(1984)	pp.230-244	15	入谷 純	京都産業 大学								1	n.a.	1984/12/27	最適所得税 アルゴリズムと近似可能性		2	H	J
Vol.35 , No.3(1984)	pp.245-252	8	木村 陽子	社会保障 研究所								1	n.a.	1984/12/27	公的年金制度の運営方式と経済厚生 賦課方 式と積立方式		2	H	J
Vol.35 , No.3(1984)	pp.253-261	9	YUZO HONDA	Kobe Universit y of Commerc	KAZUHIRO OHTANI	Kobe Universit y of Commerc						2	n.a.	1984/12/27	IMPROVING THE SIZE OF THE THEIL'S COMPATIBILITY TEST IN MIXED REGRESSION	n.a.	3	C	E
Vol.35 , No.3(1984)	pp.262-268	7	JOHN Z. DRABICKI	Universit y of Arizona	AKIRA TAKAYAM A	Kyoto Universit y and Southern						2	n.a.	1984/12/27	THE STABILITY OF A NEOCLASSICAL MONETARY GROWTH MODEL	n.a.	2	O	E
Vol.35 , No.3(1984)	pp.269-276	8	YOSHIRO TSUTSUI	Nagoya City Universit v								1	n.a.	1984/12/27	CREDIT RATIONING AND COMPETITIVE LOAN MARKETS A COMMENT ON JAFFEE- RUSSELL MODEL		2	G	E
Vol.35 , No.3(1984)	pp.277-282	6	片岡 晴雄	明星大学								1	n.a.	1984/12/27	フォン・ノイマンモデルにおける保存則について	n.a.	1	D	J
Vol.35 , No.3(1984)	pp.283-284	2	村田 安雄	n.a.								1	n.a.	1984/12/27	足立英之著『経済変動の理論』日本経済新聞 社, 1982年, viii+343ページ, 4,800円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.36 , No.1(1985)	pp.1-14	14	辻村 江太郎	n.a.									1	n.a.	1985/4/25	スタグフレーション解明のためのブラクティカルな理論-急性多占 第1次石油危機時のエピソード	Recently much discussions	4	E	J
Vol.36 , No.1(1985)	pp.15-22	8	TOSHIHIRO IHORI	Tokyo Metropolitan University									1	n.a.	1985/4/25	LIABILITY RULES AND THE ITERATIVE PROCESS	n.a.	2	H	E
Vol.36 , No.1(1985)	pp.23-34	12	TADASHI INOUE	Hosei University									1	n.a.	1985/4/25	THEORIES OF INTERNATIONAL TRADE WITH TRANSPORT COSTS	n.a.	2	F	E
Vol.36 , No.1(1985)	pp.35-45	11	HISAYUKI OKAMOTO	Chubu University									1	n.a.	1985/4/25	PRODUCTION POSSIBILITIES AND INTERNATIONAL TRADE WITH PUBLIC INTERMEDIATE GOOD A GENERALIZATION	n.a.	2	F	E
Vol.36 , No.1(1985)	pp.46-52	7	ATSUSHI TSUNEKI	Graduate School of Economics,									1	n.a.	1985/4/25	ON THE NEUTRALITY OF LOCAL PUBLIC BOND IN A SPATIAL ECONOMY	n.a.	2	R	E
Vol.36 , No.1(1985)	pp.53-60	8	KAZUHIRO OHTANI	Kobe University of Commerce									1	n.a.	1985/4/25	SMALL SAMPLE PROPERTIES OF THE GENERALIZED RIDGE REGRESSION PREDICTOR UNDER SPECIFICATION ERROR	n.a.	3	C	E
Vol.36 , No.1(1985)	pp.61-73	13	土田 秀	n.a.									1	n.a.	1985/4/25	小売市場における最大マージン率ベクトル	The traditional model of	2	D	J
Vol.36 , No.1(1985)	pp.74-80	7	羽森 茂之	神戸大学									1	n.a.	1985/4/25	不確実性下におけるマネタリーターゲットの選択	n.a.	2	E	J
Vol.36 , No.1(1985)	pp.81-86	6	AKIO KAGAWA	Tokyo College of Economic	KIYOSHI KUGA	Osaka University							2	n.a.	1985/4/25	SOME FUNDAMENTALS OF THE IMPLICIT CONTRACT THEORY	n.a.	1	D	E
Vol.36 , No.1(1985)	pp.87-90	4	MASOSHITA YAMADA	Nagoya City University									1	n.a.	1985/4/25	MORE ON PRODUCTION EFFICIENCY IN THE OPTIMAL TAX ECONOMY	n.a.	2	H	E
Vol.36 , No.1(1985)	pp.91-93	3	大槻 幹郎	n.a.									1	n.a.	1985/4/25	鈴木興太郎著『経済計画理論』筑摩書房, 1982年, ix+322ページ, 3600円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.1(1985)	pp.93-95	3	足立 英之	n.a.									1	n.a.	1985/4/25	Katsuhito Iwai, <i>Disequilibrium Dynamics: A Theoretical Analysis of Inflation and Unemployment</i> , London: Yale University Press,	n.a.	6		J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.97-105	9	JACQUES THÉPOT	Université Strasbourg									1	n.a.	1985/9/5	CONDITIONED REFLEXES IN NONCOOPERATIVE GAMES	n.a.	1	C	E
Vol.36 , No.2(1985)	pp.106-120	15	TOSHIHIRO IHORI	Osaka University	YOSHIO KUROSAKA	Musashi University							2	n.a.	1985/9/5	FISCAL POLICIES, GOVERNMENT'S DEFICITS AND CAPITAL FORMATION	n.a.	2	E	E
Vol.36 , No.2(1985)	pp.121-132	12	TADASHI INOUE	Hosei University									1	n.a.	1985/9/5	THEORIES OF INTERNATIONAL TRADE WITH NONTRADED GOODS	n.a.	2	F	E

Vol.36 , No.2(1985)	pp.133-147	15	MICHIO HATANAK	Osaka Universit y	KATSUTO TANAK	Hitotsuba shi Universit y						2	n.a.	1985/9/5	THE IDENTIFICATION PROBLEM IN REGRESSION MODELS WITH TIME-VARYING PARAMETERS IN RANDOM WALK	n.a.	3	C	E
Vol.36 , No.2(1985)	pp.148-153	6	KAZUHIRO OHTAN	Kobe Universit y of Commerc	SEI-ICHI KATAXAM A	Kobe Universit y of Commerc						2	n.a.	1985/9/5	AN ALTERNATIVE GRADUAL SWITCHING REGRESSION MODEL AND ITS APPLICATION	n.a.	3	C	E
Vol.36 , No.2(1985)	pp.154-168	15	西島 益幸	横浜国立 大学								1	n.a.	1985/9/5	企業特殊の労働者と賃金構造	Most analyses of wage	4	J	J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.169-177	9	加納 正雄	滋賀大学								1	n.a.	1985/9/5	パシネッティの利潤率決定の理論と貨幣・金融資 産	The purpose of this paper	2	E	J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.178-180	3	小林 好宏	n.a.								1	n.a.	1985/9/5	植草 益著『産業組織論』筑摩書房, 1982年, xix+429ページ, 3800円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.180-181	2	井川 一宏	n.a.								1	n.a.	1985/9/5	宇沢弘文・鬼塚雄丞編『国際金融の理論』東京 大学出版会, 1983年, vii+247ページ, 2500円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.181-182	2	田中 勝人	n.a.								1	n.a.	1985/9/5	杉原左右一著『時系列の統計的研究』東洋経済 新報社, 1984年, xiv+282ページ, 3800円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.182-184	3	妙見 孟	n.a.								1	n.a.	1985/9/5	青木正直著『時系列解析と日本経済-システム 論的接近-』東洋経済新報社, 1984年, viii+238 ページ, 4600円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.185-186	2	森 一夫	n.a.								1	n.a.	1985/9/5	田原昭四著『景気変動と日本経済-世界・日本・ 地域の景気分析』東洋経済新報社, 1983年, xi+266ページ, 4300円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.186-188	3	福地 崇生	n.a.								1	n.a.	1985/9/5	猪口孝『現代日本政治経済の構図-政府と市 場』東洋経済新報社, 1983年, xiv+257ページ, 3900円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.189-190	2	藤本 喬雄	n.a.								1	n.a.	1985/9/5	塩沢由典著『近代経済学の反省』日本経済新聞 社, 1983年, xx+404ページ, 4800円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.2(1985)	pp.190-192	3	Wulf Gaertne	Universit ät Osnabr ück								1	n.a.	1985/9/5	Kotaro Suzumura, <i>Rational Choice, Collective Decisions, and Social Welfare</i> , Cambridge University Press, 1983, pp. xvii +271	n.a.	6		E
Vol.36 , No.3(1985)	pp.193-208	16	KIYOSHI OTANI	Tokyo Keizai Universit y								1	n.a.	1985/12/26	EFFECTS OF FISCAL POLICY ON CONSUMPTION IN A NEOCLASSICAL INTERTEMPORAL OPTIMIZATION MODEL	n.a.	2	E	E
Vol.36 , No.3(1985)	pp.209-215	7	SATISH K. JAIN	Jawaharla l Nehru Universit y								1	n.a.	1985/12/26	A DIRECT PROOF OF INADA-SEN- PATTANAİK THEOREM ON MAJORITY RULE	n.a.	1	D	E
Vol.36 , No.3(1985)	pp.216-230	15	知野 哲朗	東京都立 大学								1	n.a.	1985/12/26	市場介入の厚生損失と所得移転 米穀市場へ の政府介入, 1965-78年	The purpose of this paper	4	H	J
Vol.36 , No.3(1985)	pp.231-246	16	上島 康弘	大阪大学								1	n.a.	1985/12/26	景気変動と雇用調整	In this paper, we formulated	2	E	J
Vol.36 , No.3(1985)	pp.247-251	5	Takashi Fukushima	State Universit y of New York at								1	n.a.	1985/12/26	PRICE-OUTPUT RESPONSE IS ALWAYS NORMAL DESPITE FACTOR MARKET DISTORTIONS	n.a.	2	E	E

Vol.36 , No.3(1985)	pp.252-255	4	Kenichi Sakakibara	Universit y of Minnesot a								1	n.a.	1985/12/26	ANOTHER EXAMPLE OF "SUNSPOTS" EQUILIBRIUM	n.a.	2	E	E
Vol.36 , No.3(1985)	pp.256-258	3	山田 雅俊	名古屋市 立大学								1	n.a.	1985/12/26	最適消費税理論と生産関数 不変供給価格が 含意する集計的生産関数について		2	H	J
Vol.36 , No.3(1985)	pp.259-260	2	青木 正直	n.a.								1	n.a.	1985/12/26	Hajime Myoken, ed., <i>Research Program on Decision and Control of Socio-economic Systems</i> , Tokyo: Bunshindo Publishing Co.,	n.a.	6		J
Vol.36 , No.3(1985)	pp.260-261	2	三野 和雄	n.a.								1	n.a.	1985/12/26	吉川 洋著『マクロ経済学研究』東京大学出版会, 1984年, xiv+276ページ, 3600円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.3(1985)	pp.262-263	2	福地 崇生	n.a.								1	n.a.	1985/12/26	浜田文雅著『日本経済のマクロ分析』日本評論 社, 1984年, xi+297ページ, 4800円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.3(1985)	pp.263-264	2	岸本 哲也	n.a.								1	n.a.	1985/12/26	牛嶋 正著『社会的公正と所得課税』東洋経済新 報社, 1984年, xiii+253ページ, 3500円	n.a.	6		J
Vol.36 , No.3(1985)	pp.264-266	3	北岡 孝義	n.a.								1	n.a.	1985/12/26	根津永二著『貨幣の需要と中立性』成文堂, 1984年, vii+223ページ, 2500円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.37, No.1(1986)	pp.2-10	9	TAKASHI NEGISHI	n.a.					1	n.a.	1986/3/10	X AND BÖHM-BAWERK	n.a.	1	B	E
Vol.37, No.1(1986)	pp.11-29	19	YUKIHIKO FUNAKI	Toyo University	MAMORU KANEKO	The University of Tsukuba			2	1985/2/21	1986/3/10	ECONOMIES WITH LABOR INDIVISIBILITIES PART I: OPTIMAL TAX SCHEDULES	n.a.	2	H	E
Vol.37, No.1(1986)	pp.30-43	14	KOICHI MASHIYAMA	Toyo University					1	1985/1/19	1986/3/10	THE RELATIONSHIP BETWEEN WHOLESALE AND RETAIL PRICES AND SPECULATION	n.a.	2	D	E
Vol.37, No.1(1986)	pp.44-53	10	DIONYSIUS GLYCOPOLITIS	The City University					1	1984/10/27	1986/3/10	SOME DEMAND THEORY IN CONTINUOUS MODELS	n.a.	2	D	E
Vol.37, No.1(1986)	pp.54-66	13	SHIGEO TAKEDA	Hosei University					1	1984/11/8	1986/3/10	JOINT PRODUCTION AND A DISCONTINUOUS SWITCH ON THE WAGE-PROFIT FRONTIER	n.a.	2	J	E
Vol.37, No.1(1986)	pp.67-80	14	KAZUHIKO NISHINA	Osaka University					1	1984/5/7	1986/3/10	THE EFFECT OF FIRM'S CAPITAL STRUCTURE ON THE VALUATION IN FINANCIAL MARKETS	n.a.	2	G	E
Vol.37, No.1(1986)	pp.81-86	6	TAKAO FUJIMOTO	University of Kagawa	PAOLA INDELLI	University of Padova			2	1984/11/1	1986/3/10	A NOTE ON QUICK STABILITY CHECKS FOR LINEAR DIFFERENCE EQUATIONS	n.a.	1	C	E
Vol.37, No.1(1986)	pp.87-88	2	小野 浩	n.a.					1	n.a.	1986/3/10	藪内繁巳著『産業連関と国際貿易』日本評論社, 1984年, xi+254ページ, 2500円	n.a.	6		J
Vol.37, No.1(1986)	pp.88-90	3	篠原 三代平	n.a.					1	n.a.	1986/3/10	小宮隆太郎・奥野正寛・鈴木興太郎編『日本の産業政策』東京大学出版会, 1984年, xviii+504ページ, 3800円	n.a.	6		J
Vol.37, No.1(1986)	pp.90-92	3	中谷 武	n.a.					1	n.a.	1986/3/10	瀬岡吉彦著『資本主義経済の理論-正統派経済学の再検討』ミネルヴァ書房, 1984年, viii+206ページ, 2900円	n.a.	6		J
Vol.37, No.1(1986)	pp.92-94	3	井上 達夫	n.a.					1	n.a.	1986/3/10	塩野谷祐一著『価値理念の構造-効用対権利』東洋経済新報社, 1984年, xxv+468ページ, 7000円	n.a.	6		J
Vol.37, No.2(1986)	pp.99-113	15	JACOB A. FRENKEL	University of Chicago and	ASSAF RAZIN	Tel-Aviv University and NBER			2	n.a.	1986/6/20	REAL EXCHANGE RATES, INTEREST RATES AND FISCAL POLICIES	n.a.	2	E	E
Vol.37, No.2(1986)	pp.114-133	20	STEPHEN J. TURNOVSKY	University of Illinois at Urbana-Champaign	VASCO D'OREY	Universidade Nova de Lisboa			2	n.a.	1986/6/20	MONETARY POLICIES IN INTERDEPENDENT ECONOMIES: A STRATEGIC APPROACH	n.a.	2	E	E
Vol.37, No.2(1986)	pp.134-150	17	MASANAO AOKI	University of California					1	n.a.	1986/6/20	EFFECTS OF ANTICIPATED REAL SUPPLY SHOCKS AND COORDINATED MONETARY ACCOMMODATION	n.a.	2	E	E
Vol.37, No.2(1986)	pp.151-164	14	RICHARD C. MARSTON	Wharton School, University of Pennsylvania					1	n.a.	1986/6/20	THE EFFECTS OF COORDINATED FOREIGN EXCHANGE INTERVENTION IN AN EXCHANGE-RATE UNION	n.a.	2	F	E
Vol.37, No.2(1986)	pp.165-180	16	KOICHI HAMADA	University of Tokyo and Yale					1	n.a.	1986/6/20	STRATEGIC ASPECTS OF INTERNATIONAL FISCAL INTERDEPENDENCE	n.a.	2	F	E

Vol.37 , No.2(1986)	pp.181-182	2	Harvey Leibenstein	Harvard University					1	n.a.	1986/6/20	Masahiko Aoki, <i>The Cooperative Game Theory of the Firm</i> , Oxford: Oxford University Press, 1984, pp. 228, £ 19. 5	n.a.	6	E	
Vol.37 , No.2(1986)	pp.183-184	2	原 正行	大阪大学					1	n.a.	1986/6/20	山澤逸平著『日本の経済発展と国際分業』東洋経済新報社,1984年,xvii+261ページ,4800円	n.a.	6	J	
Vol.37 , No.2(1986)	pp.184-185	2	溝口 敏行	一橋大学					1	n.a.	1986/6/20	田口時夫著『経済分析と多次元解析-新しい計量空間の形成と展望』東洋経済新報社,v+237ページ,5800円	n.a.	6	J	
Vol.37 , No.2(1986)	pp.185-187	3	秋山 太郎	横浜国立大学					1	n.a.	1986/6/20	翁邦雄著『期待と投機の経済分析-「バブル」現象と為替レート』東洋経済新報社,1985年,xvii+192ページ,3600円	n.a.	6	J	
Vol.37 , No.2(1986)	pp.187-189	3	川又 邦雄	慶応義塾大学					1	n.a.	1986/6/20	皆川正著『不均衡過程の経済理論』創文社,1983年,vi+213ページ,3000円	n.a.	6	J	
Vol.37 , No.2(1986)	pp.189-190	2	橋本 俊詔	京都大学					1	n.a.	1986/6/20	尾高煌之助著『労働市場分析-二重構造の日本の展開』岩波書店,1984年,xxviii+322ページ,5000円	n.a.	6	J	
Vol.37 , No.2(1986)	pp.190-191	2	井川 一宏	神戸大学					1	n.a.	1986/6/20	小野善康著『国際企業戦略と経済政策-対外事業と規制の経済学』東洋経済新報社,1985年,v+213ページ,4200円	n.a.	6	J	
Vol.37 , No.3(1986)	pp.193-198	6	TAKAHIRO MIYAO	University of Tsukuba					1	1984/9/20	1986/9/20	MARX'S TRANSFORMATION PROBLEM AND SRAFFA'S STANDARD COMMODITY	n.a.	1	B	E
Vol.37 , No.3(1986)	pp.199-222	24	YUKIHIKO FUNAKI	Toyo University	MAMORU KANEKO	Hitotsubashi University			2	1985/2/21	1986/9/20	ECONOMIES WITH LABOR INDIVISIBILITIES PART II: COMPETITIVE EQUILIBRIA UNDER TAX SCHEDULES	n.a.	2	J	E
Vol.37 , No.3(1986)	pp.223-241	19	TAKATOSHI ITO	University of Minnesota and Kobe University					1	1984/8/3	1986/9/20	CAPITAL CONTROLS AND COVERED INTEREST PARITY BETWEEN THE YEN AND THE DOLLAR	n.a.	4	F	E
Vol.37 , No.3(1986)	pp.242-247	6	KAZUHIRO OHTANI	University of Commerce					1	1985/2/7	1986/9/20	THE COMPATIBILITY BOUNDS TEST IN MIXED REGRESSION	n.a.	3	C	E
Vol.37 , No.3(1986)	pp.248-258	11	HIROSHI MIYASHITA	Kyoto Sangyo University					1	1985/5/24	1986/9/20	MONTE CARLO STUDIES ON A LINEAR MODEL WITH AUTOCORRELATED ERROR TERMS	n.a.	3	C	E
Vol.37 , No.3(1986)	pp.259-264	6	GIORGIO BRUNELLO	Osaka University					1	1985/7/11	1986/9/20	ENTERPRISE UNIONISM IN THE MCDONALD-SOLOW MODEL A BRIEF NOTE	n.a.	2	E	E
Vol.37 , No.3(1986)	pp.265-270	6	福田 慎一	東京大学					1	1984/9/17	1986/9/20	季節調整と日本におけるセントルイス方程式	n.a.	4	E	J
Vol.37 , No.3(1986)	pp.271-275	5	橋本 紀子	神戸大学					1	1984/7/26	1984/7/26	ロツテルダムモデルによる需要理論の検証 日本の場合: 1963-1983	n.a.	4	E	J
Vol.37 , No.3(1986)	pp.276-278	3	辻 正次	名古屋市立大学					1	n.a.	1986/9/20	吉田和男著『日本経済の活力と企業行動-企業活動最適化の研究』東洋経済新報社, 1985年, xi+158ページ, 3500円	n.a.	6	J	
Vol.37 , No.3(1986)	pp.278-279	2	樋田 満	アジア経済研究所					1	n.a.	1986/9/20	Shinichi Ichimura and Mitsuo Ezaki, eds., <i>Econometric Models of Asian Link</i> , Springer-Verlag, Berlin, 1985, pp. xv+332, 10800円	n.a.	6	J	

Vol.37, No.3(1986)	pp.279-280	2	中山 幹夫	富山大学					1	n.a.	1986/9/20	丸山徹著『均衡分析の数理』日本経済新聞社, 1985年, vii+262ページ, 5800円	n.a.	6	J
Vol.37, No.3(1986)	pp.281-282	2	中谷 巖	大阪大学					1	n.a.	1986/9/20	黒坂佳央・浜田宏一著『マクロ経済学と日本経済』日本評論社, 1984年, xiii+260ページ, 2800円	n.a.	6	J
Vol.37, No.3(1986)	pp.282-283	2	前川 功一	広島大学					1	n.a.	1986/9/20	森棟公夫著『経済モデルの推定と検定』共立出版, 1985年, viii+256ページ, 3200円	n.a.	6	J
Vol.37, No.3(1986)	pp.284-287	4	木下 宗七	名古屋大学					1	n.a.	1986/9/20	国則守生・高橋伸彰著『設備投資と日本経済-変貌の実証分析と今後の展望』東洋経済新報社, 1984年, xxiii+180ページ, 3800円竹中平蔵著	n.a.	6	J
Vol.37, No.4(1986)	pp.289-299	11	MARTIN SHUBIK	Cowles Foundation for Research	MYRNA HOLTZ WOODERS	the University of Toronto			2	1986/2/19	1986/12/20	NEAR-MARKETS AND MARKET GAMES	n.a.	1	C E
Vol.37, No.4(1986)	pp.300-318	19	KENN ARIGA	Kyoto University					1	1985/4/1	1986/12/20	ON VARIABILITY OF EXCHANGE RATES	n.a.	2	F E
Vol.37, No.4(1986)	pp.319-335	17	YASUHIKO TANIGAWA	Okayama University, Kyoto University					1	1985/8/23	1986/12/20	ON MUTUAL SHARE HOLDING BY CORPORATIONS	n.a.	2	G E
Vol.37, No.4(1986)	pp.336-350	15	野間 敏克	大阪大学					1	n.a.	1986/12/20	わが国銀行の「規模最大化」行動 行動規準の実証分析	This paper investigates the	4	G J
Vol.37, No.4(1986)	pp.351-372	22	大塚 啓二郎	東京都立大学					1	1984/12/13	1986/12/20	分益契約とエイジェンシーの理論 展望	Economic theories flourished	2	D J
Vol.37, No.4(1986)	pp.373-374	2	小田切 宏之	筑波大学					1	1985/11/1	1986/12/20	「パシネッティの利潤率決定の理論と貨幣・金融資産」: コメント	n.a.	2	E J
Vol.37, No.4(1986)	pp.375-375	1	加納 正雄	滋賀大学					1	1986/4/28	1986/12/20	「パシネッティの利潤率決定の理論と貨幣・金融資産」: リプライ	n.a.	2	E J
Vol.37, No.4(1986)	pp.376-377	2	猪木 武徳	大阪大学					1	n.a.	1986/12/20	村松久良著『日本の労働市場分析-“内部化した労働”の視点より』白桃書房, 1983年, xii+218ページ, 2300円	n.a.	6	J
Vol.37, No.4(1986)	pp.377-379	3	山口 三十四	神戸大学					1	n.a.	1986/12/20	荏開津典生著『日本農業の経済分析-習慣形成・技術進歩・インフレーション』大明堂, 1985年, viii+234ページ, 2400円	n.a.	6	J
Vol.37, No.4(1986)	pp.379-380	2	江口 英一	一橋大学					1	n.a.	1986/12/20	辰巳憲一著『日本の銀行業・証券業-金融行政と産業組織の実証分析』東洋経済新報社, 1984年, vi+208ページ, 3500円	n.a.	6	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.38, No.1(1987)	pp.1-14	14	SHOZABU RO FUJINO	n.a.					1	n.a.	1987/3/20	THE PRESENT POSITION OF MACROECONOMICS	n.a.	2	E	E
Vol.38, No.1(1987)	pp.15-32	18	KAZUO OGAWA	Kobe University					1	1985/4/18	1987/3/20	SOME EVIDENCE ON THE STRUCTURE OF THE FORWARD EXCHANGE MARKETS	n.a.	4	G	E

Vol.38 , No.1(1987)	pp.33-45	13	YOSHIHIDE ISHIYAMA	Nihon IBM					1	1984/6/3	1987/3/20	THE YEN-DOLLAR EXCHANGE RATE TEST OF A SIMPLE GENERAL MODEL	n.a.	4	F	E
Vol.38 , No.1(1987)	pp.46-60	15	KAZUMI ASAKO	Yokoham a National Universit y					1	1984/5/22	1987/3/20	ON THE OPTIMAL SHORT-RUN MONEY SUPPLY MANAGEMENT UNDER THE MONETARIST LONG-RUN MONEY SUPPLY	n.a.	2	E	E
Vol.38 , No.1(1987)	pp.61-75	15	YASUHIKO TANIGAWA	Okayama Universit y					1	1985/11/28	1987/3/20	ON THE EXISTENCE OF FINANCIAL INTERMEDIARIES	n.a.	2	G	E
Vol.38 , No.1(1987)	pp.76-85	10	KAZUO MINO	Hiroshima Universit y, Universit					1	1984/10/22	1987/3/20	A MODEL OF INVESTMENT WITH EXTERNAL ADJUSTMENT COSTS	n.a.	2	E	E
Vol.38 , No.1(1987)	pp.86-89	4	池田 尚司	愛知教育 大学					1	1986/1/18	1987/3/20	経済の「歪み」と安定性	n.a.	1	D	J
Vol.38 , No.1(1987)	pp.90-90	1	奥野 信宏	名古屋大 学					1	n.a.	1987/3/20	本間正明著『租税の経済理論』創文社, 1982年, xx+310ページ, 3800円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.1(1987)	pp.91-93	3	足立 英之	神戸大学					1	n.a.	1987/3/20	伊藤隆敏著『不均衡の経済分析-理論と実証』 東洋経済新報社, 1985年, xvi+270ページ, 5200 円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.1(1987)	pp.93-94	2	古川 顕	大阪大学					1	n.a.	1987/3/20	幸村千佳良著『日本経済と金融政策-時系列モ デルによる理論と実証』東洋経済新報社, 1986 年, xii+186ページ, 3900円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.2(1987)	pp.97-106	10	YOSHIO ITABA	Doshisha Universit y	TOSHIAKI TACHIBAN AKI	Kyoto Universit y			2	1985/8/2	1987/6/20	MEASUREMENT OF TAX PROGRESSIVITY WHEN THE FORMS OF BOTH INCOME DISTRIBUTION AND TAX FUNCTION ARE	This paper derived new	5	H	E
Vol.38 , No.2(1987)	pp.107-123	17	HIROSHI OSANO	Shiga Universit y					1	1985/10/19	1987/6/20	SOCIAL SECURITY AND LIFETIME EMPLOYMENT CONTRACT	n.a.	2	J	E
Vol.38 , No.2(1987)	pp.124-130	7	SATISH K. JAIN	Jawaharia l Nehru Universit y					1	1985/11/18	1987/6/20	MAXIMAL CONDITIONS FOR TRANSITIVITY AND MONOTONIC BINARY SOCIAL DECISION RULES	n.a.	1	D	E
Vol.38 , No.2(1987)	pp.131-147	17	CHULSOO N KHANG	Universit y of Oregon					1	1985/11/12	1987/6/20	EXPORT-LED ECONOMIC GROWTH: THE CASE OF TECHNOLOGY TRANSFER	n.a.	2	O	E
Vol.38 , No.2(1987)	pp.148-158	11	SEI-ICHI KATAYAMA	Kobe Universit y of Commerc e	KAZUHIRO OHTANI	Kobe Universit y	TOSHIHIS A TOYODA	Kobe Universit y	3	1985/12/13	1987/6/20	ESTIMATION OF STRUCTURAL CHANGE IN THE IMPORT AND EXPORT EQUATIONS: AN INTERNATIONAL COMPARISON	n.a.	5	F	E
Vol.38 , No.2(1987)	pp.159-171	13	YOSHITSU GU KANEMOTO	the Universit y of Tsukuba	FUMIO HAYASHI	Osaka Universit y	HAJIME WAGO	the Universit y of Tsukuba	3	1986/1/21	1987/6/20	AN ECONOMETRIC ANALYSIS OF A CAPITAL GAINS TAX ON LAND	n.a.	4	R	E
Vol.38 , No.2(1987)	pp.172-183	12	YUZO HONDA	Princeton Universit y, Kobe Universit					1	1985/4/30	1987/6/20	ON HAUSMAN'S SPECIFICATION TEST	n.a.	3	C	E
Vol.38 , No.2(1987)	pp.184-187	4	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropoli tan Universit	FERENC SZIDAROV SZKY	Karl Marx Universit y of Economic			2	1986/3/27	1987/6/20	STABILITY OF THE LINEAR COURNOT OLIGOPOLY WITH MULTI-PRODUCT FIRMS	n.a.	2	L	E
Vol.38 , No.2(1987)	pp.188-190	3	Peter A. Petri	Brandeis Universit y					1	n.a.	1987/6/20	Shunichi Furukawa, International Input-Output Analysis Institute of Developing Economies, Tokyo, 1986, pp. xii+146, \$31.00	n.a.	6		E

Vol.38 , No.2(1987)	pp.190-191	2	貝塚 啓明	東京大学				1	n.a.	1987/6/20	池尾和人著『日本の金融市場と組織—金融のミクロ経済学』東洋経済新報社,1985年.xx+220ページ,3900円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.193-198	6	SHIGEMI YABUUCHI	Aichi University, University	SUMIO KAKIMOTO	Chukyo University		2	1985/10/7	1987/9/30	HIGHER DIMENSIONAL ISSUES IN THE RYBCZYNSKI THEOREM WITH NONTRADED GOODS AND INTERINDUSTRY FLOWS	n.a.	2	L	E
Vol.38 , No.3(1987)	pp.199-211	13	鳥居 昭夫	城西大学				1	1981/2/12	1987/9/30	マクロ分配理論の動学的分析 パシネッティ・パ ラドックスをめぐって	Samuelson -Modigliani developed the static	2	E	J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.212-222	11	鷺田 豊明	岩手大学	置塩 信雄	神戸大学		2	1985/2/4	1987/9/30	予想貨幣賃金率と投資決定 ケインズ投資モデル の再考	Contrary to the static theories of	2	E	J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.223-233	11	今 喜典	小樽商科 大学				1	1985/10/19	1987/9/30	銀行・顧客関係と企業成長	This paper examines the effects	2	G	J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.234-244	11	北川 雅章	同志社大 学				1	1985/9/30	1987/9/30	中間目標政策と金融構造	This paper puts an important	2	E	J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.245-257	13	大竹 文雄	大阪大学				1	1986/2/3	1987/9/30	失業と雇用保険制度	It is often asserted that the	4	J	J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.258-263	6	JUN TSUKAMO TO	Nagano Junior College of				1	1986/3/7	1987/9/30	BEQUEST BEHAVIOR AND THE STEADY- STATE INTEREST RATE	n.a.	2	E	E
Vol.38 , No.3(1987)	pp.264-274	11	MAKOTO OHTA	Universit y of Tsukuba				1	1986/6/18	1987/9/30	HEDONIC PRICE INDEXES OF JAPANESE PASSENGER CARS OVER 1970-83: A NOTE	n.a.	4	L	E
Vol.38 , No.3(1987)	pp.275-276	2	小尾 恵一 郎	慶応義塾 大学				1	n.a.	1987/9/30	丸山義浩著『企業・家計複合体の理論』創文 社,1984年.vi+218ページ,3500円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.276-278	3	金子 隆	慶応義塾 大学				1	n.a.	1987/9/30	古川顕著『現代日本の金融分析—金融政策の理 論と実証』東洋経済新報社,1985年.viii+304ペー ジ,5500円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.279-280	2	岸本 哲也	神戸大学				1	n.a.	1987/9/30	宮尾尊弘著『現代都市経済学』日本評論 社,1985年.xiv+228ページ,2800円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.280-281	2	辻村 和佑	慶応義塾 大学				1	n.a.	1987/9/30	堀江康熙著『現代日本経済の研究—家計貯蓄・ 消費行動の実証分析』東洋経済新報 社,1985.Xiii+223ページ,3500円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.281-283	3	伊藤 隆敏	ミネソタ大 学				1	n.a.	1987/9/30	中込正樹著『不均衡理論と経済政策』創文 社,1985年.xii+172ページ,3500円	n.a.	6		J
Vol.38 , No.3(1987)	pp.283-285	3	森棟 公夫	京都大学				1	n.a.	1987/9/30	Takeshi Amemiya, <i>ADVANCED ECONOMETRICS</i> Cambridge: Harvard University Press, 1985. pp. 521. \$39.50	n.a.	6		J
Vol.38 , No.4(1987)	pp.290-308	19	YASUKICHI YASUBA	Osaka University				1	n.a.	1987/12/20	THE TOKUGAWA LEGACY: A SURVEY	n.a.	4	N	E
Vol.38 , No.4(1987)	pp.309-322	14	SUSAN B. HANLEY	Universit y of Washingt on				1	n.a.	1987/12/20	HOW WELL DID THE JAPANESE LIVE IN THE TOKUGAWA PERIOD? A HISTORIAN'S REAPPRAISAL	n.a.	4	N	E

Vol.38 , No.4(1987)	pp.323-337	15	SHUNSAKU NISHIKAWA	Keio University					1	n.a.	1987/12/20	THE ECONOMY OF CHOSHU ON THE EVE OF INDUSTRIALIZATION	n.a.	4	N	E
Vol.38 , No.4(1987)	pp.338-353	16	SHINYA SUGIYAMA	Keio University					1	n.a.	1987/12/20	THE IMPACT OF THE OPENING OF THE PORTS ON DOMESTIC JAPANESE INDUSTRY: THE CASE OF SILK AND COTTON	n.a.	4	N	E
Vol.38 , No.4(1987)	pp.354-371	18	ERICH PAUER	Universta et Marburg					1	n.a.	1987/12/20	TRADITIONAL TECHNOLOGY AND ITS IMPACT ON JAPAN'S INDUSTRY DURING THE EARLY PERIOD OF THE INDUSTRIAL	n.a.	4	N	E
Vol.38 , No.4(1987)	pp.372-373	2	藤森 頼明	城西大学					1	n.a.	1987/12/20	松田和久著『経済計算の理論』千倉書房,1986年 iv+218ページ 3000円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.39 , No.1(1988)	pp.1-13	13	MASAHIRO TATEMOTO	n.a.					1	n.a.	1988/3/20	"A Stabilization Model" AFTER TWENTY YEARS	n.a.	2	E	E
Vol.39 , No.1(1988)	pp.14-40	27	NAOSUMI ATODA	Tezukayama University	TERUKAZU SURUGA	University of Osaka Prefecture	TOSHIAKI TACHIBANA	Kyoto University	3	1986/4/5	1988/3/20	STATISTICAL INFERENCE OF FUNCTIONAL FORMS FOR INCOME DISTRIBUTION	A large number of functional	4	D	E
Vol.39 , No.1(1988)	pp.41-63	23	BOBBY E. APOSTOLAKIS	Arkansas State University					1	1986/6/5	1988/3/20	TRANSLOGARITHMIC PRODUCTION AND COST FUNCTIONS A SYNOPSIS	n.a.	4	D	E
Vol.39 , No.1(1988)	pp.64-76	13	ATSUSHI MAKI	Keio University					1	1985/7/23	1988/3/20	THE ESTIMATION OF A COMPLETE DEMAND SYSTEM USING THE MARGINAL RATES OF SUBSTITUTION AN INDIFFERENCE MAP	n.a.	4	E	E
Vol.39 , No.1(1988)	pp.77-86	10	TOYOAKI WASHIDA	Iwate University					1	1986/9/20	1988/3/20	GROWTH POTENTIAL IN A NONCAPITALIST ECONOMY	n.a.	5	O	E
Vol.39 , No.1(1988)	pp.87-92	6	MAKOTO OHTA	University of Tsukuba					1	1986/6/9	1988/3/20	DID THE GASOLINE PRICE INCREASES CHANGE CONSUMER EVALUATIONS OF CARS IN JAPAN DURING 1970-83? A NOTE	n.a.	4	L	E
Vol.39 , No.1(1988)	pp.93-94	2	翁 邦雄	筑波大学					1	n.a.	1988/3/20	河合正弘著『国際金融と開放マクロ経済学—変動為替レート制のミクロ・マクロ分析—』東洋経済新報社, 1986年, x+274ページ, 5800円	n.a.	6		J
Vol.39 , No.2(1988)	pp.97-117	21	ISAO OHASHI	Nagoya University					1	1986/4/30	1988/6/20	SPECIFIC HUMAN CAPITAL, WAGES AND QUILTS IN JAPANESE MANUFACTURING INDUSTRIES	The present paper has	4	J	E
Vol.39 , No.2(1988)	pp.118-131	14	H. MOUSSA	Acadia University	J. E. DAVIES	Acadia University			2	1986/2/10	1988/6/20	NATURAL MONOPOLY AND THE INVISIBLE HAND	n.a.	2	L	E
Vol.39 , No.2(1988)	pp.132-148	17	SHIN-ICHI FUKUDA	Yale University, The University of International Monetary Fund and					1	1987/3/3	1988/6/20	TIME-AGGREGATED INFORMATION AND VOLATILITY OF EXCHANGE RATE	n.a.	2	F	E
Vol.39 , No.2(1988)	pp.149-159	11	SHINJI TAKAGI	International Monetary Fund and					1	1986/6/10	1988/6/20	FINANCIAL LIBERALIZATION AND THE "BILLS-ONLY" DOCTRINE A CAUSALITY TEST OF DAILY JAPANESE DATA, 1978-85	n.a.	4	E	E
Vol.39 , No.2(1988)	pp.160-173	14	荻沼 隆	東京大学					1	1986/8/4	1988/6/20	資本・階級・搾取 選択理論的アプローチ	In this paper, we have the	2	B	J

Vol.39 , No.2(1988)	pp.174-185	12	貝山 道博	埼玉大学					1	1986/12/25	1988/6/20	都市間人口移動と都市交通体系の変化の評価 Alonso-Wheaton モデルの複数都市モデルへの 拡張	In this paper, we analyze the extension	2	R	J
Vol.39 No.2(1988)	pp.186-187	2	西村 和雄	京都大学					1	n.a.	1988/6/20	山崎昭著『数理経済学の基礎』創文社, 1986年, viii+382頁, 6500円	n.a.	6		J
Vol.39 , No.2(1988)	pp.187-190	4	吉田 和男	京都大学					1	n.a.	1988/6/20	井堀利宏著『日本の財政赤字構造-中長期の実 証・規範分析』東洋経済新報社, 1986年, vi+222 ページ, 4500円	n.a.	6		J
Vol.39 , No.3(1988)	pp.193-207	15	COSTAS AZARIADIS	Universit y of Pennsylv ania					1	n.a.	1988/9/20	IMPERFECT MARKETS IN MACROECONOMICS	n.a.	2	E	E
Vol.39 , No.3(1988)	pp.208-215	8	GIORGIO BRUNELL O	Osaka Universit y					1	1987/1/22	1988/9/20	REVERSE SENIORITY RULES AND THE RESPONSIVENESS OF WAGES AND EMPLOYMENT TO EXTERNAL SHOCKS: A THE DETERMINANTS OF INTERNATIONAL SPECIALIZATION IN MANUFACTURED GOODS, 1965-1980	n.a.	4	J	E
Vol.39 No.3(1988)	pp.216-232	17	MARCUS NOLAND	Institute for Internatio nal					1	1987/2/16	1988/9/20	THE DETERMINANTS OF INTERNATIONAL SPECIALIZATION IN MANUFACTURED GOODS, 1965-1980	n.a.	5	F	E
Vol.39 , No.3(1988)	pp.233-245	13	KENZO ABE	Ritsumeik an Universit y	MAKOTO TAWADA	Nagoya City Universit y			2	1986/2/21	1988/9/20	PUBLIC PRODUCTION AND THE INCIDENCE OF A CORPORATE INCOME TAX	n.a.	2	H	E
Vol.39 , No.3(1988)	pp.246-257	12	TADASHI INOUE	Hosei Universit y	KAZUHAR U KIYONO	Gakushui n Universit y			2	1986/8/30	1988/9/20	OPTIMAL RESTRICTION ON FOREIGN TRADE AND INVESTMENT WITH A NONTRADED GOOD	n.a.	2	F	E
Vol.39 , No.3(1988)	pp.258-270	13	AYUMI ONUMA	Tohoku Universit y					1	1986/10/11	1988/9/20	CONDITIONED PREFERENCES AND THE MAXIMIN JUSTICE BETWEEN GENERATIONS	n.a.	1	D	E
Vol.39 No.3(1988)	pp.271-276	6	TAKAO FUJIMOTO	Universit y of Kagawa					1	1986/10/30	1988/9/20	THE EXISTENCE, UNIQUENESS AND GLOBAL STABILITY OF COMPETITIVE EQUILIBRIUM UNDER GROSS SUBSTITUTABILITY: A	n.a.	1	D	E
Vol.39 , No.3(1988)	pp.277-283	7	TOYOAKI WASHIDA	Iwate Universit y					1	1986/11/1	1988/9/20	RECONSTRUCTION OF THE GENERALIZED FUNDAMENTAL MARXIAN THEOREM	n.a.	1	D	E
Vol.39 , No.3(1988)	pp.284-286	3	猪木 武徳	大阪大学					1	n.a.	1988/9/20	Alice Nakamura and Masao Nakamura, <i>The Second Paycheck: A Socioeconomic Analysis of Earnings</i> , Academic Press, Inc. 1985, pp. 500,	n.a.	6		J
Vol.39 , No.3(1988)	pp.286-287	2	建元 正弘	帝塚山大 学					1	n.a.	1988/9/20	藤野正三郎著『大学教育と市場機構』一橋大学 経済研究叢書36, 岩波書店, 1986, xi+224頁, 3800円	n.a.	6		J
Vol.39 No.4(1988)	pp.289-290	2	MAMORU KANEKO	Hitotsuba shi Universit y	MASAHIRO OKUNO- FUJIWARA	The Universit y of Tokyo			2	n.a.	1988/12/20	Symposium on Game Theory and Economics	n.a.	1	C	E
Vol.39 , No.4(1988)	pp.291-302	12	MITSUNOB U MIYAKE	Universit y OF Tsukuba					1	n.a.	1988/12/20	ON THE NASH SOCIAL WELFARE FUNCTION AND THE CONTINUITY AXIOMS	n.a.	1	D	E
Vol.39 , No.4(1988)	pp.303-321	19	SHIGEO MUTO	Tohoku Universit y	MIKIO NAKAYAM A	Toyama Universit y	JOS POTTERS	Catholic Universit y	4	n.a.	1988/12/20	ON BIG BOSS GAMES	n.a.	1	C	E
Vol.39 , No.4(1988)	pp.322-334	13	KIYOHICO G. NISHIMUR A	The Universit y of Tokyo					1	n.a.	1988/12/20	EXPECTATIONAL COORDINATION FAILURE	n.a.	1	D	E

Vol.39 , No.4(1988)	pp.335-355	21	MAMORU KANEKO	Hitotsubashi University					1	n.a.	1988/12/20	THE CONVENTIONALLY STABLE SETS IN NONCOOPERATIVE GAMES WITH LIMITED OBSERVATIONS: AN APPLICATION TO	n.a.	2	L	E
Vol.39 , No.4(1988)	pp.356-377	22	KAZUHARU KIYONO	Gakushuin University	MASAHIRO OKUNO-FUJIIWARA	The University of Tokyo			2	n.a.	1988/12/20	SECOND-MOVER ADVANTAGE IN R&D INNOVATION AND IMITATION IN DYNAMIC OLIGOPOLY	n.a.	2	L	E

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.40 , No.1(1989)	pp.1-13	13	YOICHI SHINKAI	n.a.					1	n.a.	1989/3/20	ON THE INTERNATIONAL COORDINATION OF MACRO POLICIES	Although international	2	F	E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.14-22	9	TAKESHI AMEMIYA	Stanford University	KEIKO SHIMONO	Niigata Sangyo University			2	1986/12/15	1989/3/20	AN APPLICATION OF NESTED LOGIT MODELS TO THE LABOR SUPPLY OF THE ELDERLY	n.a.	3	C	E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.23-34	12	YOSHIIKO TSUKUDA	Tohoku University					1	1987/3/20	1989/3/20	COMPARISON OF SINGLE EQUATION METHODS OF PREDICTION IN A SIMULTANEOUS EQUATION SYSTEM	n.a.	3	C	E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.35-47	13	KAZUHIRO OHTANI	Kobe University	TOSHIHISA TOYODA	Kobe University			2	1987/5/7	1989/3/20	TESTING EQUALITY BETWEEN SETS OF COEFFICIENTS IN TWO LINEAR REGRESSIONS WHEN ERROR TERMS ARE	n.a.	3	C	E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.48-52	5	KOJI OKUGUCHI	Tokyo Metropolitan University	FERENC SZIDAROV SZKY	Karl Marx University of Economic			2	1987/3/3	1989/3/20	AN ADAPTIVE MODEL OF OLIGOPOLY WITH MULTI-PRODUCT FIRMS	n.a.	2	L	E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.53-65	13	SHIGEO TAKEDA	Hosei University					1	n.a.	1989/3/20	JOINT PRODUCTION AND THE NONSUBSTITUTION THEOREM	n.a.	2	L	E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.66-74	9	TOSHIHIRO IHORI	Osaka University					1	1986/9/20	1989/3/20	ON THE DEGREE OF DEBT NEUTRALITY: SOME EVIDENCE FOR THE JAPANESE ECONOMY	n.a.	4	E	E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.75-89	15	SHINICHIRO NAKAMURA	Waseda University					1	1986/6/17	1989/3/20	PRODUCTIVITY AND FACTOR PRICES AS SOURCES OF DIFFERENCES IN PRODUCTION COSTS BETWEEN GERMANY,	n.a.	5	O	E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.90-91	2	Peter Newman	The Johns Hopkins University					1	n.a.	1989/3/20	ReviewsTakashi Negishi, <i>Economic Theories in a Non-Walrasian Tradition</i> , Cambridge University Press, 1985, pp. xii+205.This is a	n.a.	6		E
Vol.40 , No.1(1989)	pp.91-92	2	中込 正樹	青山学院大学					1	n.a.	1989/3/20	宇澤弘文著『経済動学の理論』東京大学出版会, 1986年, viii+300ページ, 3600円	n.a.	6		J
Vol.40 , No.2(1989)	pp.97-108	12	R. MANNING	State University of New York					1	1986/10/6	1989/6/20	SEARCH WHILE CONSUMING	n.a.	1	D	E
Vol.40 , No.2(1989)	pp.109-121	13	HIROSHI OSANO	Shiga University					1	1987/11/6	1989/6/20	IMPLICIT CONTRACTS AND REPUTATIONS	n.a.	1	D	E
Vol.40 , No.2(1989)	pp.122-134	13	RICHARD CORNES	Australian National University	FRANK MILNE	Australian National University			2	1987/5/3	1989/6/20	A SIMPLE ANALYSIS OF MUTUALLY DISADVANTAGEOUS TRADING OPPORTUNITIES	n.a.	2	F	E

Vol.40 , No.2(1989)	pp.135-151	17	江崎 光男	京都大学					1	1987/2/16	1989/6/20	石油価格変化のマクロ-インパクト 日本経済の一般均衡 (CGE) 分析	Using a computable general	4	E	J
Vol.40 , No.2(1989)	pp.152-165	14	岩本 康志	大阪大学					1	1986/9/25	1989/6/20	財政赤字と資本形成 インフレ税の与える影響について	This paper analyzes the long	2	E	J
Vol.40 , No.2(1989)	pp.166-177	12	柳田 辰雄	東京都立大学					1	1986/3/12	1989/6/20	開放経済の在庫マクロモデル	Economists have two major	2	F	J
Vol.40 , No.2(1989)	pp.178-182	5	伊藤 成康	武蔵大学					1	1986/10/11	1989/6/20	対象・選好空間上の連続効用表現定理について	n.a.	1	D	J
Vol.40 , No.2(1989)	pp.183-187	5	PAUL D. THISTLE	University of					1	1987/5/25	1989/6/20	DUALITY BETWEEN GENERALIZED LORENZ CURVES AND DISTRIBUTION FUNCTIONS	n.a.	1	D	E
Vol.40 , No.2(1989)	pp.188-190	3	三輪 芳朗	東京大学					1	n.a.	1989/6/20	上野裕也著『競争と規制現代の産業組織』東洋経済新報社, 1987年, xii+244ページ, 3600円	n.a.	6		J
Vol.40 , No.2(1989)	pp.190-191	2	吹春 俊隆	神戸大学					1	n.a.	1989/6/20	小谷清著『不均衡理論-ワルラス均衡理論の動学的基礎』東京大学出版会, 1987年, vi+200ページ, 3800円	n.a.	6		J
Vol.40 , No.3(1989)	pp.193-194	2	TATSUO HATTA	Osaka University					1	n.a.	1989/9/20	SYMPOSIUM ON THE WELFARE ECONOMICS OF TAXATION	n.a.	2	H	E
Vol.40 , No.3(1989)	pp.195-202	8	MICHAEL KEEN	University of Essex					1	n.a.	1989/9/20	MULTILATERAL TAX AND TARIFF REFORM	n.a.	2	F	E
Vol.40 , No.3(1989)	pp.203-211	9	KENZO ABE	Ritsumeikan University	MAKOTO OKAMURA	Tezukayama University			2	n.a.	1989/9/20	THE WELFARE EFFECTS OF INTERNATIONAL TAX HARMONIZATION	n.a.	2	F	E
Vol.40 , No.3(1989)	pp.212-219	8	HIDEO KONISHI	Osaka University					1	n.a.	1989/9/20	THE WELFARE EFFECTS OF SHIFTING FROM AN INDIRECT TAX TO A DIRECT TAX	n.a.	2	H	E
Vol.40 , No.3(1989)	pp.220-238	19	TAKASHI FUKUSHIMA	State University of New York at	TATSUO HATTA	Osaka University			2	n.a.	1989/9/20	WHY NOT TAX UNIFORMLY RATHER THAN OPTIMALLY?	n.a.	2	H	E
Vol.40 , No.3(1989)	pp.239-250	12	BRUCE W. HAMILTON	Johns Hopkins University	PAUL T. DECKER	Mathematica Policy Research			2	n.a.	1989/9/20	TAXATION OF COMPENSATING WAGE VARIATION	n.a.	2	H	E
Vol.40 , No.3(1989)	pp.251-263	13	TOSHIHIRO IHORI	Osaka University					1	n.a.	1989/9/20	TAX REFORMS IN A DEBT FINANCED ECONOMY: THE ROLE OF EXPECTATIONS	n.a.	2	H	E
Vol.40 , No.3(1989)	pp.264-275	12	HIDEKI NISHIOKA	Osaka University					1	n.a.	1989/9/20	AN EFFICIENCY EVALUATION OF THE JAPANESE TAX SYSTEM THE MARGINAL WELFARE COST IN A DYNAMIC EQUILIBRIUM MODEL	n.a.	4	H	E
Vol.40 , No.3(1989)	pp.276-288	13	ATSUSHI TSUNEKI	Seikei University					1	n.a.	1989/9/20	THE MEASUREMENT OF WASTE WITH INCREASING RETURNS TO SCALES	n.a.	2	D	E
Vol.40 , No.4(1989)	pp.289-295	7	YASUMI MATSUMOTO	Osaka International University					1	1987/8/10	1989/12/20	SOCIAL CHOICE WITHOUT COMPLETENESS	n.a.	1	D	E

Vol.40 , No.4(1989)	pp.296-316	21	NOBUHIRO MORI	Tezukayama Gakuin Junior	YOSHIRO TSUTSUI	Nagoya City University			2	1987/8/17	1989/12/20	BANK MARKET STRUCTURE AND PERFORMANCE: EVIDENCE FROM JAPAN	n.a.	4	G	E
Vol.40 , No.4(1989)	pp.317-335	19	OSAMU ICHIOKA	University of Shizuoka	TOSHIAKI TACHIBANA	Kyoto University			2	n.a.	1989/12/20	SYMPOSIUM ON THE WELFARE ECONOMICS OF TAXATION: PART II GENERAL EQUILIBRIUM EVALUATIONS OF TARIFFS,		4	F	E
Vol.40 , No.4(1989)	pp.336-348	13	本間 正明	大阪大学	跡田 直澄	帝塚山大学	橋本 恭之	桃山学院大学	3	n.a.	1989/12/20	竹下税制改革の厚生分析	The Japanese Tax Reform Act	4	H	J
Vol.40 , No.4(1989)	pp.349-354	6	TAKASHI FUKUSHIMA	State University of New York at					1	n.a.	1989/12/20	A NOTE ON THE STRUCTURE OF INDIRECT TAXATION AND ECONOMIC WELFARE	n.a.	2	H	E
Vol.40 , No.4(1989)	pp.355-363	9	TADASHI INOUE	Hosei University					1	1987/4/23	1989/12/20	NOTES ON PROF. UEKAWA'S SUFFICIENT CONDITIONS FOR THE EXISTENCE OF THE WORLD PRODUCTION POSSIBILITY	n.a.	2	F	E
Vol.40 , No.4(1989)	pp.364-368	5	TAKAO FUJIMOTO	rsity of Okayama					1	1987/9/11	1989/12/20	COURNOT OLIGOPOLY MODEL WITH MULTI-PRODUCT FIRMS	n.a.	2	L	E
Vol.40 , No.4(1989)	pp.369-373	5	TAKAO FUJIMOTO	University of Okayama					1	1987/9/17	1989/12/20	GENERALIZED GROSS SUBSTITUTE SYSTEMS WITH D-STABILITY: A REFORMULATION	n.a.	1	D	E
Vol.40 , No.4(1989)	pp.374-375	2	市川 洋	筑波大学					1	n.a.	1989/12/20	西村周三著『医療の経済分析』東洋経済新報社, 1987年, viii+186頁, 3200円	n.a.	6		J
Vol.40 , No.4(1989)	pp.375-377	3	田中 勝人	一橋大学					1	n.a.	1989/12/20	山本 拓著『経済の時系列分析』創文社, 1988年, xiv+352ページ, 4500円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.41 , No.1(1990)	pp.1-14	14	宇澤 弘文	n.a.					1	n.a.	1990/3/20	ソースティン・ヴェブレンと現代経済学	n.a.	1	B	J
Vol.41 , No.1(1990)	pp.15-33	19	NAOTO KUNITOMO	The University of Tokyo	TAKU YAMAMOTO	The University of Tsukuba			2	1987/12/15	1990/3/20	CONDITIONS ON CONSISTENCY FOR TESTING HYPOTHESES UNDER RATIONAL EXPECTATION BY VECTOR	The method of testing the	3	C	E
Vol.41 , No.1(1990)	pp.34-47	14	MAKOTO TAWADA	Nagoya City University	SEI-ICHI KATAYAMA	Kobe University			2	1987/11/5	1990/3/20	ON THE TECHNICAL EFFICIENCY UNDER REGULATION: A CASE FOR THE JAPANESE ELECTRIC POWER INDUSTRY	This paper gives an empirical	4	L	E
Vol.41 , No.1(1990)	pp.48-64	17	YASUHIRO SAKAI	University of Tsukuba, Osaka University	TAKEHIKO YAMATO	University of Tsukuba, University of			2	1987/10/2	1990/3/20	ON THE EXCHANGE OF COST INFORMATION IN A BERTRAND-TYPE DUOPOLY MODEL	This paper deals with the welfare implications of	2	L	E
Vol.41 , No.1(1990)	pp.65-77	13	山崎 福寿	上智大学	大滝 雅之	神奈川大学			2	1986/12/15	1990/3/20	預金金利の自由化とマクロ経済の安定性	This paper studies the relationship	2	E	J
Vol.41 , No.1(1990)	pp.78-87	10	上島 康弘	帝塚山大学					1	1987/3/26	1990/3/20	情報制限,雇用契約,そして特殊訓練	In this paper, we build a	2	J	J

Vol.41 , No.1(1990)	pp.88-90	3	中込 正樹	青山学院 大学、ペン シルベニア 大学					1	1987/10/26	1990/3/20	マクロ的価格変動と推測均衡モデル	n.a.	2	E	J
Vol.41 , No.1(1990)	pp.91-92	2	永谷 敬三	ブリテイッ シュコロ ンビア大 学、筑波					1	n.a.	1990/3/20	森口親司著『日本経済論』創文社,1988 年,xvi+313ページ,2800円	n.a.	6		J
Vol.41 , No.1(1990)	pp.92-93	2	酒井 泰弘	筑波大学					1	n.a.	1990/3/20	丸山雅祥著『流通の経済分析-情報と取引』創 文社,1988年,viii+250ページ,3800円	n.a.	6		J
Vol.41 , No.2(1990)	pp.97-114	18	WOLFGAN G MAYER	Universit y of Cincinnati					1	1987/8/20	1990/6/20	INTERNATIONAL TRADE WITH UNEMPLOYMENT: A NON-WALRASIAN MODEL	This paper adopts a non-	2	F	E
Vol.41 , No.2(1990)	pp.115-123	9	KATSUSHI TERASAKI	Kyorin Universit y					1	1988/2/9	1990/6/20	PRODUCTION POSSIBILITIES AND INTERNATIONAL TRADE WITH PUBLIC INTERMEDIATE GOOD: A FURTHER	The purposes of this article	2	F	E
Vol.41 , No.2(1990)	pp.124-133	10	JUN IRITANI	Kyoto Sangyo Universit y					1	1988/7/30	1990/6/20	ON A NON-LINEAR LEONTIEF SYSTEM	The non- linear Leontief	1	E	E
Vol.41 , No.2(1990)	pp.134-154	21	TADASHI YAGI	Kyoto Universit y					1	1988/6/30	1990/6/20	WHY ARE ANNUITY SYSTEMS USED TO REDISTRIBUTE INCOME?	Many people believe	2	H	E
Vol.41 , No.2(1990)	pp.155-165	11	TAKEAKI KARIYA	Hitotsuba shi					1	1987/6/4	1990/6/20	A GENERALIZATION OF THE CARLSON- BARKIN METHOD FOR THE ESTIMATION OF	In this article, we	3	C	E
Vol.41 , No.2(1990)	pp.166-182	17	深谷 庄一	防衛大学 校					1	1987/6/4	1990/6/20	政治と経済の相互作用の計量経済学的分析	This econometri c study is	4	D	J
Vol.41 , No.2(1990)	pp.183-187	5	荻野 和則	駿河台大 学					1	1987/11/6	1990/6/20	資本移動のもとでの関税と輸入割当の同等性 について	In a specific factor	2	F	J
Vol.41 , No.2(1990)	pp.188-189	2	小野 善康	大阪大学					1	n.a.	1990/6/20	伊藤元重・清野一治・奥野正寛・鈴木興太郎著 『産業政策の経済分析』東京大学出版会, 1988 年, x+328頁, 4000円	n.a.	6		J
Vol.41 , No.2(1990)	pp.189-190	2	根岸 隆	東京大学					1	n.a.	1990/6/20	明石茂生著『マクロ経済学の系譜-対立の構造』 東洋経済新報社, 1988年, vi+246頁, 3800円	n.a.	6		J
Vol.41 , No.2(1990)	pp.190-191	2	若杉 隆平	通商産業 省、信州 大学					1	n.a.	1990/6/20	後藤純一著『国際労働経済学-貿易問題への新 しい視点』東洋経済新報社, 1988年, vi+206頁, 4000円	n.a.	6		J
Vol.41 , No.3(1990)	pp.193-204	12	MASANORI BERNARD OKAMOTO	Hiroshima Universit y	MITSUHIR O ODAKI	Hiroshima Universit y			2	1985/9/26	1990/9/20	AN EXTENDED VERSION OF SIMS' NONCAUSALITY IN MULTIPLE TIME SERIES AND ITS TEST STATISTIC	An extended version of	3	C	E
Vol.41 , No.3(1990)	pp.205-220	16	YUSAKU KATAOKA	Kyoto Sangyo Universit y	HIROSHI MIYASHIT A	Kyoto Sangyo Universit y	KIMIO MORIMUN E	Kyoto Universit y	3	1987/7/14	1990/9/20	THE FIRST MOMENT OF AN ORDINARY LEAST SQUARES ESTIMATE FOR BIVARIATE KOYCK DISTRIBUTED LAG MODELS	A class of models generalizing	3	C	E
Vol.41 , No.3(1990)	pp.221-234	14	CHULSOO N KHANG	Universit y of Oregon					1	1988/2/2	1990/9/20	THE IMPACT OF DIFFERENTIAL NATIONAL SAVING RATES ON CURRENT ACCOUNTS, NET FOREIGN DEBTS, AND WELFARE OF	In wake of the recent Black	2	F	E
Vol.41 , No.3(1990)	pp.235-246	12	KEN URAI	Osaka Universit y					1	1987/9/7	1990/9/20	ON THE EXISTENCE OF PARETO OPTIMA AND INTEREST COMPETITIVE EQUILIBRIA IN THE GENERATION-OVERLAPPING	In a general overlapping	1	E	E
Vol.41 , No.3(1990)	pp.247-258	12	ANTONIO D'AGATA	Universit à Cattolica					1	1988/9/20	1990/9/20	OVERHEAD COSTS AND BARRIERS TO ENTRY IN GENERAL EQUILIBRIUM ANALYSIS	In dealing with the existence	1	D	E

Vol.41 , No.3(1990)	pp.259-269	11	KAZUHIKO MIKAMI	Kobe Gakuin Universit v					1	1988/4/24	1990/9/20	DISTRIBUTIONAL EQUITY AND THE THEORY OF TAX REFORM	This paper considers a trade-off	2	H	E
Vol.41 , No.3(1990)	pp.270-281	12	JACQUES THÉPOT	Universit é Louis Pasteur					1	1987/11/7	1990/9/20	COMPETITIVE STRATEGIES IN A DYNAMIC DUOPOLY OVER A BUSINESS CYCLE	This paper develops an analysis	2	L	E
Vol.41 , No.3(1990)	pp.282-285	4	TAKAO FUJIMOTO	Universit y of Okayama					1	1987/9/21	1990/9/20	HICKSIAN LAWS OF COMPARATIVE STATICS FOR THE DOMINANT DIAGONAL CASE	n.a.	1	D	E
Vol.41 , No.3(1990)	pp.286-287	2	奥村 隆平	名古屋大 学					1	n.a.	1990/9/20	高木信二著『為替レート変動と国際通貨制度- 制度と政策の経済分析』東洋経済新報社, 1988 年, xiv+226頁, 4120円	n.a.	6		J
Vol.41 , No.4(1990)	pp.289-299	11	SHIN-ICHI FUKUDA	Yokoham a National Universit v					1	1988/3/11	1990/12/20	CHOICE OF MONETARY POLICY INSTRUMENT WHEN THE FEEDBACK RULE ON PAST DISTURBANCES IS OPTIMALLY	This paper investigate s the	2	E	E
Vol.41 , No.4(1990)	pp.300-316	17	HIROAKI HAYAKAW A	Nagoya Gakuin Universit v					1	1988/1/25	1990/12/20	END-OF-PERIOD AND BEGINNING-OF- PERIOD SPECIFICATIONS OF ASSET EQUILIBRIUM AND BALANCE SHEET	This paper analyzes the	2	G	E
Vol.41 , No.4(1990)	pp.317-335	19	HIROYUKI CHUMA	Tokyo Metropoli tan Universit					1	1988/6/13	1990/12/20	WHY DO PEOPLE DEMAND LIFE INSURANCE SAVINGS?	If policyholde rs	2	G	E
Vol.41 , No.4(1990)	pp.336-352	17	大滝 雅之	神奈川大 学	山崎 福寿	上智大学	深尾 京司	一橋大学	3	1987/10/22	1990/12/20	金融の国際化と最適金融政策	Deregulation of Japan's financial	4	E	J
Vol.41 , No.4(1990)	pp.353-366	14	柳川 範之	The Universit y of Tokyo					1	1987/12/7	1990/12/20	関税回避目的の直接投資 寡占市場における その経済厚生への影響	Brander and Spencer	2	F	J
Vol.41 , No.4(1990)	pp.367-373	7	MARIKO YOSHIDA	Universit y of Osaka Prefectur					1	1987/3/14	1990/12/20	EXISTENCE OF A COMPETITIVE EQUILIBRIUM WITH MONEY	In this paper we consider	2	E	E
Vol.41 , No.4(1990)	pp.374-376	3	Koichi Hamada	Yale Universit y					1	n.a.	1990/12/20	Reviews Yoshimasa Kurabayashi and Yoshiro Matsuda, <i>Economic and Social Aspectsof the Performing Arts in Japan: Symphony Orchestra</i>	n.a.	6		E

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者 数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタ イル	JEL 分類	英文 /和 文
Vol.42 , No.1(1991)	pp.1-11	11	CHIKASHI MORIGUC HI	n.a.					1	n.a.	1991/3/20	THE JAPANESE ECONOMY AND ECONOMIC STRUCTURAL ADJUSTMENTS	n.a.	4	E	E
Vol.42 , No.1(1991)	pp.12-26	15	HIROKI TSURUMI	Rutgers Universit y					1	1988/12/10	1991/3/20	A GRADUAL SWITCHING REGRESSION AND ITS APPLICATION TO TESTING THE STABILITY OF MONEY DEMAND FUNCTIONS	A Bayesian inferential procedure	5	E	E
Vol.42 , No.1(1991)	pp.27-39	13	TOSHIO SERITA	Konan Universit y					1	1988/8/5	1991/3/20	RISK PREMIUMS AND INTERNATIONAL ASSET PRICING	This paper analyzes internation	5	G	E
Vol.42 , No.1(1991)	pp.40-49	10	HIDEMASA TSUBONU MA	Tokyo Keizai Universit v					1	1989/1/30	1991/3/20	DISCLOSURE AND ALLOCATIONS OF INFORMATION IN FINANCIAL MARKETS	This paper analyses, in the	2	G	E

Vol.42 , No.1(1991)	pp.50-61	12	島本 哲朗	横浜国立大学					1	1988/7/21	1991/3/20	民間の情報集が確定不可能な場合の経済政策のあり方について	There is a general view that	2	E	J
Vol.42 , No.1(1991)	pp.62-71	10	成田 淳司	国民経済研究協会					1	1987/4/10	1991/3/20	コーホートデータによる消費のライフサイクル仮説の検証	It is widely held that the life-	4	E	J
Vol.42 , No.1(1991)	pp.72-81	10	NOBUHIKO TERUI	Yamagata University					1	1989/1/9	1989/1/9	PARTIAL CAUSALITY IN MULTIVARIATE STATIONARY TIME SERIES	As a way of analyzing the causal	3	C	E
Vol.42 , No.1(1991)	pp.82-84	3	Takashi Negishi	The University of Tokyo					1	n.a.	1991/3/20	Michio Morishima, <i>Ricardo's Economics: A General Equilibrium Theory of Distribution and Growth</i> , Cambridge University Press, 1989, pp.	n.a.	6		E
Vol.42 , No.1(1991)	pp.84-86	3	Takatoshi Tabuchi	Kyoto University					1	n.a.	1991/3/20	Masahisa Fujita, <i>Urban Economic Theory: Land Use and City Size</i> , Cambridge University Press, 1990, pp. xii+366, £35.00	n.a.	6		E
Vol.42 , No.1(1991)	pp.86-87	2	Yasuhiro Sakai	University of Tsukuba					1	n.a.	1991/3/20	Takashi Negishi, <i>History of Economic Theory</i> , Advanced Textbooks in Economics, Volume 26, North-Holland, 1989, pp. xiii+397	n.a.	6		E
Vol.42 , No.1(1991)	pp.87-89	3	筒井 義郎	名古屋市立大学					1	n.a.	1991/3/20	黒田晃生著『日本の金融市場-金融政策の効果波及メカニズム』東洋経済新報社, 1988年, xii+260頁, 4650円	n.a.	6		J
Vol.42 , No.1(1991)	pp.89-92	4	貝山 道博	埼玉大学					1	n.a.	1991/3/20	奥野信宏著『公共経済-社会資本の理論と政策』東洋経済新報社, 1988年, xii+228頁, 4300円	n.a.	6		J
Vol.42 , No.2(1991)	pp.98-116	19	DAVID NICKERSON	University of Victoria					1	1989/6/3	1991/6/20	MONETARY NEUTRALITY AND OPTIMALITY IN EQUILIBRIUM MODELS WITH PRIVATE INFORMATION AND A SINGLE ASSET	The neutrality and	2	E	E
Vol.42 , No.2(1991)	pp.117-123	7	KAZUMI ASAKO	Yokohama National University					1	1989/7/28	1991/6/20	MONEY SUPPLY vs NOMINAL INCOME TARGETS UNDER MONEY SUPPLY AND	Targeting nominal	2	E	E
Vol.42 , No.2(1991)	pp.124-138	15	SHINSUKE IKEDA	Kobe University					1	1988/10/25	1991/6/20	THE CONTINUOUS-TIME APT WITH DIFFUSION FACTORS AND RATIONAL EXPECTATIONS: A SYNTHESIS	The APT is recast as a general	2	G	E
Vol.42 , No.2(1991)	pp.139-154	16	TOSHIHIRO SATO						1	1989/4/6	1991/6/20	ON EQUITY CRITERIA WHICH ARE COMPATIBLE WITH LINDAHL'S EQUILIBRIUM CONCEPT	The purpose of this paper	1	D	E
Vol.42 , No.2(1991)	pp.155-163	9	MIKI SEKO	Nihon University					1	1987/2/16	1991/6/20	THE EFFECT OF INFLATION ON JAPANESE HOMEOWNERSHIP RATES: EVIDENCE FROM TIME-SERIES	This paper develops and	4	R	E
Vol.42 , No.2(1991)	pp.164-173	10	二神 孝一	立命館大					1	1989/9/16	1991/6/20	準成長循環 Goodwin, Harrod	This paper examines Harrodian	2	O	J
Vol.42 , No.2(1991)	pp.174-180	7	MASAHIRO KAWAI	University of Tokyo	ITZHAK ZILCHA	Tel-Aviv University			2	1988/11/5	1991/6/20	PRICE, UNCERTAINTY, FLEXIBLE INPUTS AND A FUTURES MARKET	n.a.	2	G	E
Vol.42 , No.2(1991)	pp.181-191	11	土田 秀	n.a.					1	1989/4/20	1991/6/20	食品の単位価格と販売単位量に関するノート	n.a.	4	L	J

Vol.42 , No.3(1991)	pp.193-212	20	BERNHARD ECKWERT	University of Bonn					1	1989/11/16	1991/9/20	NONLINEAR PRICE SCHEDULES AND MONETARY EQUILIBRIUM	A version of the overlapping	2	E	E
Vol.42 , No.3(1991)	pp.213-223	11	KAZUHIKO MIKAMI	Kobe-Gakuin University					1	1989/5/11	1991/9/20	MARKET STRUCTURE AND QUALITY REGULATION	This paper considers the	2	L	E
Vol.42 , No.3(1991)	pp.224-236	13	AKIKO HORIE	Toyo University					1	1989/1/13	1991/9/20	COMPETITION IN THE PRODUCT MARKET AND MANAGERIAL INCENTIVES: THE CASE OF COURNOT EQUILIBRIUM	In this paper, we examine the effect of increasing competitiveness defined by the increase in	2	L	E
Vol.42 , No.3(1991)	pp.237-253	17	CHARLES YUJI HORIOKA	Osaka University					1	1989/6/22	1991/9/20	THE DETERMINANTS OF JAPAN'S SAVING RATE: THE IMPACT OF THE AGE STRUCTURE OF THE POPULATION AND	In this paper, I analyze the	4	E	E
Vol.42 , No.3(1991)	pp.254-274	21	TSUNEMASA SHIBA	University of Tsukuba					1	1990/2/19	1991/9/20	STATISTICAL INFERENCE OF THE JAPANESE M_1 AND M_2 MONEY DEMAND FUNCTIONS	Using a battery of specificatio	4	E	E
Vol.42 , No.3(1991)	pp.275-286	12	脇田 成	東京大学					1	1988/5/19	1991/9/20	為替市場の予想形成: G5以降円ドルレートの経験	Using survey data in the	4	F	J
Vol.42 , No.3(1991)	pp.287-288	2	福岡 正夫	創価大学					1	n.a.	1991/9/20	Hirofumi Uzawa, <i>Preference, Production, and Capital: Selected Papers of Hirofumi Uzawa</i> , Cambridge University Press, 1988, pp. xvi+368,	n.a.	6		J
Vol.42 , No.4(1991)	pp.289-291	3	KUNIO KAWAMATA	Keio University	AKIRA OKADA	Kyoto University			2	n.a.	1991/12/20	Symposium on Game Theory and Economics	n.a.	1	C	E
Vol.42 , No.4(1991)	pp.292-302	11	MIKIO NAKAYAMA	Hosei University	LUIS QUINTAS	IMASL Universidad Nacional	SHIGEO MUTO	Tohoku University	3	n.a.	1991/12/20	RESALE-PROOF TRADES OF INFORMATION	This paper presents a model of a	1	D	E
Vol.42 , No.4(1991)	pp.303-314	12	JUN WAKO	Komazawa University					1	n.a.	1991/12/20	SOME PROPERTIES OF WEAK DOMINATION IN AN EXCHANGE MARKET WITH INDIVISIBLE GOODS	We investigate general	1	D	E
Vol.42 , No.4(1991)	pp.315-333	19	AKIRA OKADA	Kyoto University	KENICHI SAKAKIBARA	Saitama University			2	n.a.	1991/12/20	THE EMERGENCE OF THE STATE: A GAME THEORETIC APPROACH TO THEORY OF SOCIAL CONTRACT	This paper discusses how a	1	D	E
Vol.42 , No.4(1991)	pp.334-346	13	KUNIO KAWAMATA	Keio University	KENICHI SHIMOMURA	University of Rochester			2	n.a.	1991/12/20	COOPERATION AND COMPETITION IN A HETEROGENEOUS OLIGOPOLY MODEL	We utilize a simple two-	1	D	E
Vol.42 , No.4(1991)	pp.347-361	15	KAZUHARU KIYONO	Osaka University	MASAHIRO OKUNO-FUJIIWARA	The University of Tokyo	KAORU UEDA	Nanzan University	2	n.a.	1991/12/20	INDUSTRY SPECIFIC INTERESTS AND TRADE PROTECTION: A GAME THEORETIC ANALYSIS	This paper inquires into the	2	F	E
Vol.42 , No.4(1991)	pp.362-373	12	NORIYUKI YANAGAWA	University of Tokyo, Princeton					1	n.a.	1991/12/20	UNVERIFIABLE QUALITIES AND THIRD PARTIES	This paper examines moral	1	D	E
Vol.42 , No.4(1991)	pp.374-375	2	村松 久良光	南山大学					1	n.a.	1991/12/20	小野 旭著『日本の雇用慣行と労働市場』東洋経済新報社, 1989年, pp. x+304, 6000円 (本体5825円)	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.43 , No.1(1992)	pp.1-18	18	MITSUO SAITO	n.a.					1	n.a.	1992/3/19	THE DEVELOPMENT OF THE NATIONWIDE ECONOMETRIC MODEL	n.a..	5	E	E
Vol.43 , No.1(1992)	pp.19-32	14	TETSURO SHIMAMOTO	Yokohama National University					1	1989/2/28	1992/3/19	MISPERCEPTIONS OF INFORMATION SETS AND ECONOMIC PERFORMANCE	In this paper we discuss the	2	E	E
Vol.43 , No.1(1992)	pp.33-51	19	SHIN-ICHI FUKUDA	Yokohama National University					1	1989/12/5	1992/3/19	TIME-CONSISTENCY, FOREIGN EXCHANGE MARKET INTERVENTION, AND THE WELFARE EFFECTS OF EXOGENOUS VARIABILITY	This paper investigates a new	2	E	E
Vol.43 , No.1(1992)	pp.52-56	5	AKIRA YAKITA	Mie University					1	1990/7/7	1992/3/19	OPTIMAL MONETARY POLICY WITH FINITE LIFETIMES	In a two-period overlapping	2	E	E
Vol.43 , No.1(1992)	pp.57-66	10	RICHARD BEASON	University of Alberta					1	1989/9/2	1992/3/19	THE COST OF BORROWED FUNDS BY FIRM SCALE IN JAPAN: AN EMPIRICAL INVESTIGATION	Much academic discussion	4	G	E
Vol.43 , No.1(1992)	pp.67-79	13	大住 康之	大分大学					1	1988/10/8	1992/3/19	不均衡マクロモデルにおける動学分析	The disequilibrium theory	2	E	J
Vol.43 , No.1(1992)	pp.80-85	6	SHIGEMI YABUUCHI	Aichi University					1	1990/8/7	1992/3/19	A NOTE ON SHORT RUN EFFECTS OF GROWTH ON WELFARE UNDER VARIABLE RETURNS TO SCALE	n.a..	2	O	E
Vol.43 , No.1(1992)	pp.86-87	2	目良 浩一	東京国際大学					1	n.a.	1992/3/19	奥野正寛・篠原総一・金本良嗣編『交通政策の経済学』日本経済新聞社, 1989年, viii+260頁, 2880円(本体2796円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.1(1992)	pp.87-89	3	福田 亘	神戸大学					1	n.a.	1992/3/19	久保庭真彰『現代社会主義経済分析の基礎-計画・コンピュータ・市場』岩波書店, 一橋大学経済研究叢書, 1990年, xxii+392頁, 9200円(本体	n.a..	6		J
Vol.43 , No.1(1992)	pp.89-90	2	伊多波 良雄	同志社大学					1	n.a.	1992/3/19	斎藤 慎著『政府行動の経済分析-国・地方の相互依存関係を中心として』創文社, 1989年, x+214頁, 3605円(本体3500円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.1(1992)	pp.91-92	2	木下 富夫	武蔵大学					1	n.a.	1992/3/19	大橋勇雄著『労働市場の理論』東洋経済新報社, 1990年, pp. viii+220, 4000円(本体3883円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.2(1992)	pp.97-104	8	HIDEO KONISHI	University of Rochester					1	1990/7/10	1992/6/20	ON THE PUBLIC GOOD PROVISION RULE UNDER A NONLINEAR INCOME TAX	The optimal public good	2	H	E
Vol.43 , No.2(1992)	pp.105-117	13	HIROFUMI FUKUYAMA	Fukuoka University					1	1990/9/7	1992/6/20	MULTIPLE OUTPUT MEASURES OF RETURNS TO SCALE	In a multiple output,	1	C	E
Vol.43 , No.2(1992)	pp.118-128	11	CHEN-MIN HSU	National Taiwan University					1	1988/8/18	1992/6/20	DUAL DECISIONS OF FIRMS, INVENTORY STOCK, AND QUANTITY EXPECTATIONS	This paper extends existing	2	L	E
Vol.43 , No.2(1992)	pp.129-138	10	MASAHIRO YABUTA	Fukuoka University					1	1989/2/6	1992/6/20	THE SIMPLE MACROECONOMIC TIP MODEL: A WORLD OF KEYNESIAN UNEMPLOYMENT	The purpose of this paper	2	E	E

Vol.43 , No.2(1992)	pp.139-153	15	TAKAKI ABE	Fukushima University					1	1990/1/8	1992/6/20	GENERAL EQUILIBRIUM IN AN ECONOMY WITH INCOMPLETE STOCK MARKETS	In an economy with	1	E	E
Vol.43 , No.2(1992)	pp.154-164	11	KEN URAI	Osaka University					1	1990/3/22	1992/6/20	DIRECT SYSTEM OF ECONOMIES WITH INVERSE SYSTEM OF PRICE SPACES	An equilibrium existence	1	D	E
Vol.43 , No.2(1992)	pp.165-176	12	北坂 真一	名古屋市 立大学					1	1989/7/21	1992/6/20	動学的生産要素需要システムの推定	In this paper, the	4	E	J
Vol.43 , No.2(1992)	pp.177-181	5	ROBERT A. SPOULE	Bishop's University					1	1990/6/4	1992/6/20	THE PRODUCTION RESPONSES OF THE COMPETITIVE FIRM TO INCREASES IN OUTPUT-PRICE RISK, AND IN OUTPUT-	n.a..	2	L	E
Vol.43 , No.2(1992)	pp.182-188	7	KAZUYA KAMIYA	Osaka University					1	1990/3/9	1992/6/20	A PRICE ADJUSTMENT PROCESS FOR AN ECONOMY WITH INCREASING RETURNS	n.a..	2	E	E
Vol.43 , No.2(1992)	pp.189-190	2	有賀 健	京都大学					1	n.a.	1992/6/20	西村清彦・三輪芳朗編『日本の株価・地価-価格 形成のメカニズム』東京大学出版会, 1990年, xii+322頁, 3605円 (本体3500円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.2(1992)	pp.190-191	2	井川 一宏	神戸大学					1	n.a.	1992/6/20	佐々波楊子・浦田秀次郎『サービス貿易-理論・ 現状・課題』東洋経済新報社, 1990年, x+206頁, 3300円 (本体3204円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.3(1992)	pp.193-209	17	JAE- CHEOL KIM	Korea Advanced Institute of	BYONG- KOOK YOO	Korea Advanced Institute of			2	1990/5/19	1992/9/18	INCENTIVE REGULATION IN OLIGOPOLY INDUSTRY WELFARE EFFECTS OF THE EX POST ADJUSTMENT SYSTEM	The present paper	2	L	E
Vol.43 , No.3(1992)	pp.210-229	20	YASUHIITO TANAKA	Yamagata University					1	1989/7/20	1992/9/18	WELFARE EFFECTS OF TARIFFS IN FREE- ENTRY OLIGOPOLY UNDER INTEGRATED MARKETS	In this paper I examine	2	F	E
Vol.43 , No.3(1992)	pp.230-245	16	SHIN-ICHI FUKUDA	Hitotsuba University					1	1990/10/11	1992/9/18	DESIRABLE RULES OF MONETARY COORDINATION AND INTERVENTION AMONG A LARGE NUMBER OF COUNTRIES A New	The purpose of this paper	2	F	E
Vol.43 , No.3(1992)	pp.246-257	12	是川 晴彦	岩手県立 盛岡短期 大学					1	1990/12/25	1992/9/18	税率改正についての考察 経済厚生観点から	This paper considers the issues	2	H	J
Vol.43 , No.3(1992)	pp.258-265	8	康 聖一	日本福祉 大学					1	1990/4/20	1992/9/18	情報開示の強制と企業のインセンティブ 市場 評価の効率性と社会的最適性の分析	This paper examines the	2	L	J
Vol.43 , No.3(1992)	pp.266-284	19	辻 賢二	大阪大学					1	1989/7/6	1992/9/18	貸出市場における構造変化の検証	The purpose of this paper	4	G	J
Vol.43 , No.3(1992)	pp.285-286	2	建元 正弘	帝塚山大 学					1	n.a.	1992/9/18	藤野正三郎『国際通貨体制の動態と日本経済』 勁草書房, 1990年, x+538頁, 9991円 (本体9700 円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.3(1992)	pp.286-287	2	小田切宏 之	筑波大 学					1	n.a.	1992/9/18	三輪芳朗『日本の企業と産業組織』東京大学出 版会, 1990年, xii+338頁, 3941円 (本体2800円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.3(1992)	pp.287-288	2	小佐野広	大阪大学					1	n.a.	1992/9/18	松川 滋『賃金決定のマクロ経済分析』東洋経済 新報社, 1991年, vi+224頁, 4200円 (本体4078 円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.4(1992)	pp.289-290	2	MASAHIRO KURODA	Keio University					1	n.a.	1992/12/18	CONFERENCE ON PRODUCTIVITY AND INTERNATIONAL COMPETITIVENESS: PART I	n.a..	5	F	E
Vol.43 , No.4(1992)	pp.291-297	7	DALE W. JORGENS ON	Harvard University					1	n.a.	1992/12/18	PRODUCTIVITY AND INTERNATIONAL COMPETITIVENESS INTRODUCTION	n.a..	2	F	E

Vol.43 , No.4(1992)	pp.298-312	15	MICHAEL J. BOSKIN	Stanford Universit y	LAWRENC E J. LAU	Stanford Universit y			2	n.a.	1992/12/18	INTERNATIONAL AND INTERTEMPORAL COMPARISON OF PRODUCTIVE EFFICIENCY -AN APPLICATION OF THE META- PRODUCTIVITY AND INTERNATIONAL COMPETITIVENESS IN JAPAN AND THE UNITED STATES, 1960-1985	n.a..	5	F	E
Vol.43 , No.4(1992)	pp.313-325	13	DALE W. JORGENS ON	Harvard Universit y	MASAHIRO KURODA	Keio Universit y			2	n.a.	1992/12/18	PRODUCTIVITY AND INTERNATIONAL COMPETITIVENESS IN JAPAN AND THE UNITED STATES, 1960-1985	n.a..	4	O	E
Vol.43 , No.4(1992)	pp.326-336	11	SHINICHI RO NAKAMUR A	Waseda Universit y					1	n.a.	1992/12/18	EXPLAINING JAPAN AND U.S. TFP DIFFERENCE	n.a..	5	E	E
Vol.43 , No.4(1992)	pp.337-350	14	JINGWEN LI	Chinese Academy of Social Science					1	n.a.	1992/12/18	PRODUCTIVITY AND CHINA'S ECONOMIC GROWTH	n.a..	5	O	E
Vol.43 , No.4(1992)	pp.351-360	10	MICHAEL DENNY	Universit y of Toronto	MELVYN FUSS	Universit y of Toronto	LEONARD WAVERMA N	Universit y of Toronto	5	n.a.	1992/12/18	JAPAN'S CHALLENGE TO CANADIAN MANUFACTURING INDUSTRIES	n.a..	4	L	E
Vol.43 , No.4(1992)	pp.361-362	2	吉田 良生	朝日大学					1	n.a.	1992/12/18	後藤純一『外国入労働の経済学国際貿易論から のアプローチ』東洋経済新報社, 1990年, viii+190頁, 3500円 (本体3398円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.4(1992)	pp.362-363	2	新庄 浩二	神戸大学					1	n.a.	1992/12/18	植草 益『公的規制の経済学』筑摩書房, 1991年, viii+332頁, 3910円 (本体3796円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.4(1992)	pp.364-365	2	吉田 和男	京都大学					1	n.a.	1992/12/18	井堀利宏『経済大国 日・米の財政政策世界 経済への波及と依存』東洋経済新報社, 1991年, 184頁, 4500円 (本体4369円)	n.a..	6		J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.386-400	15	櫻川 昌哉	名古屋市 立大学	浜田 宏一	イエール 大学			2	n.a.	1992/12/25	不完全情報,金融仲介,経済発展	n.a..	2	O	J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.401-418	18	青木 昌彦	スタン フォード 大学					1	n.a.	1992/12/25	システムとしての日本企業 英文/和文文献の 展望と研究課題	n.a..	2	L	J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.419-420	2	楠本 捷一 朗	筑波大学					1	n.a.	1992/12/25	川又邦雄著『市場機構と経済厚生』創文社,1991 年,xii+478ページ,5665円	n.a..	6		J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.420-423	4	三野 和雄	東北大学					1	n.a.	1992/12/25	小野善康著『貨幣経済の動学理論-ケインズの 復権』東京大学出版会,1992年,ix+213ペー ジ,3296円	n.a..	6		J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.423-424	2	倉林 義正	東洋英和 女学院大 学					1	n.a.	1992/12/25	斎藤光雄著『国民経済計算』創文社,1991 年,viii+379ページ,定価3914円	n.a..	6		J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.424-426	3	永谷 敬三	ブリティ ッシュコ ロンビア 大学					1	n.a.	1992/12/25	吉川洋著『日本経済とマクロ経済学』東洋経済 新報社,1992年,viii+409ページ,5800円	n.a..	6		J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.426-428	3	西 雷稔	関西学院 大学					1	n.a.	1992/12/25	小田切宏之著『日本の企業戦略と組織-成長と 競争のメカニズム』東洋経済新報社,1992 年,Xi+280ページ,2500円	n.a..	6		J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.428-429	2	幸村 千佳 良	成蹊大学					1	n.a.	1992/12/25	松浦克己・橋本俊昭編『金融機能の経済分析- 公的金融と民間金融』東洋経済新報社,1991 年,viii+194ページ,3800円	n.a..	6		J
Vol.43 , No.5(1992)	pp.429-431	3	有賀 健	京都大学					1	n.a.	1992/12/25	堀内昭義・吉野直行編『現代日本の金融分析』 東京大学出版会,1992年,vii+282ページ,3905円	n.a..	6		J

Vol.43 , No.5(1992)	pp.431-432	2	大谷 一博	神戸大学					1	n.a.	1992/12/25	竹村彰通著『多変量推測統計の基礎』共立出版 1991年 巻11286ページ 4800円	n.a.	6	J
------------------------	------------	---	-------	------	--	--	--	--	---	------	------------	---	------	---	---

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.44 , No.1(1993)	pp.1-12	12	AKIHIRO AMANO	n.a.					1	n.a.	1993/3/19	GLOBAL WARMING AND ECONOMIC POLICY	n.a.	2	Q	E
Vol.44 , No.1(1993)	pp.13-28	16	TAKESHI AMEMIYA	Stanford University	MAKOTO SAITO	The University of British	KEIKO SHIMONO	Tokyo Keizai University	3	1990/5/18	1993/3/19	A STUDY OF HOUSEHOLD INVESTMENT PATTERNS IN JAPAN: AN APPLICATION OF GENERALIZED TOBIT MODEL	In this paper we analyze the	4	E	E
Vol.44 , No.1(1993)	pp.29-40	12	YOKO MORIIZUMI	Kanagawa University					1	1990/10/26	1993/3/19	TENURE CHOICE AND THE DEMAND FOR RENTAL HOUSING IN JAPAN	n.a.	4	R	E
Vol.44 , No.1(1993)	pp.41-53	13	MASATOSHI YAMADA	Nagoya City University					1	1990/5/29	1993/3/19	OPTIMAL TAXATION AND PRODUCTION EFFICIENCY RECONSIDERED	This paper elucidates the	2	H	E
Vol.44 , No.1(1993)	pp.54-67	14	P D. ADAMS	Monash University	PETER B. DIXON	Monash University	B.R. PARMENTER	Monash University	3	n.a.	1993/3/19	PRODUCTIVITY GROWTH, INTERNATIONAL COMPETITIVENESS AND AUSTRALIA'S ECONOMIC PROSPECTS	n.a.	5	E	E
Vol.44 , No.1(1993)	pp.68-78	11	TAKANOBU NAKAJIMA	Keio University	TSURUHIKO NAMBU	Gakushuin University	KANJI YOSHIOKA	Keio University	3	n.a.	1993/3/19	THE COST STRUCTURE OF THE JAPANESE INTERNATIONAL TELECOMMUNICATIONS INDUSTRY	n.a.	4	L	E
Vol.44 , No.1(1993)	pp.79-92	14	HITOSHI HAYAMI	Keio University					1	n.a.	1993/3/19	DYNAMIC PROPERTIES OF INTER-INDUSTRY WAGES AND PRODUCTIVITY GROWTH	n.a.	4	L	E
Vol.44 , No.1(1993)	pp.93-94	2	佃 良彦	東北大学					1	n.a.	1993/3/19	刈屋武昭著『ポートフォリオ計量分析の基礎—MTVクオンツとインシュアランス』東洋経済新報社,1990年,PP.172,3800円(本体3689円)	n.a.	6		J
Vol.44 , No.2(1993)	pp.97-107	11	A. CHATURVEDI	University of Allahbad	TRAN VAN HOA	University of Wollongong	GOVIND SHUKLA	University of Allahbad	3	1990/8/24	1993/6/18	PERFORMANCE OF THE STEIN-RULE ESTIMATORS WHEN THE DISTURBANCES ARE MISSPECIFIED AS SPHERICAL	The paper investigates the	3	C	E
Vol.44 , No.2(1993)	pp.108-116	9	RICHARD G. ZIND	University of Ottawa					1	1991/4/1	1993/6/18	ON INFLATION AND GROWTH IN THE LDCs	We analyze in this study the	5	E	E
Vol.44 , No.2(1993)	pp.117-130	14	RAYMOND G. BATINA	Washington State University	TOSHIHIRO IHORI	University of Tokyo, Osaka			2	1990/11/13	1993/6/18	AUSTERITY MEASURES UNDER DEBT FINANCE IN A WORLD ECONOMY WITH OVERLAPPING GENERATIONS	An increase in the foreign	2	E	E
Vol.44 , No.2(1993)	pp.131-141	11	MOTOTSUGU FUKUSHIGI	Kobe University of Commerce					1	1991/5/11	1993/6/18	A TAX PROGRESSIVITY INDEX BASED UPON THE EXPECTED LIFE-CYCLE UTILITY	After tax income and consumption	2	E	E
Vol.44 , No.2(1993)	pp.142-158	17	北坂 真一	名古屋市立大学					1	1990/5/31	1993/06/18	日本経済における構造変化と景気変動 Structural VAR Model による分析	In this paper, I investigate	4	E	J
Vol.44 , No.2(1993)	pp.159-168	10	福井 清一	九州大学					1	1990/3/3	1993/6/18	農家家計員の就業選択について	The objective of this	4	J	J
Vol.44 , No.2(1993)	pp.169-177	9	TERUKAZU SURUGA	University of Osaka Prefecture					1	1990/4/20	1993/6/18	ESTIMATION OF EQUIVALENCE SCALE USING JAPANESE DATA	n.a.	4	J	E

Vol.44 , No.2(1993)	pp.178-184	7	HIDEO KONISHI	University of Rochester					1	1991/1/14	1993/6/18	A NOTE ON PUBLIC GOODS PROVISION AND COMMODITY TAXES	In this note, we investigate	2	H	E
Vol.44 , No.2(1993)	pp.185-186	2	川又 邦雄	慶應義塾大学					1	n.a.	1993/6/18	酒井泰弘著『寡占と情報の理論』東洋経済新報社, 1990年, pp. x+320, 4200円 (本体4078円)	n.a.	6		J
Vol.44 , No.2(1993)	pp.186-189	4	筒井 義郎	大阪大学					1	n.a.	1993/6/18	堀江康熙・浪花貞夫著『日本の金融変動と金融政策-構造変化の解明』東洋経済新報社, 1990年, pp. viii+200, 3800円 (本体3689円)	n.a.	6		J
Vol.44 , No.2(1993)	pp.190-191	2	大竹 文雄	大阪大学					1	n.a.	1993/6/18	石川経夫著『所得と富』(モダン・エコノミクス13) 岩波書店, 1991年, pp. viii+472, 4300円 (本体4175円)	n.a.	6		J
Vol.44 , No.2(1993)	pp.191-192	2	大橋 勇雄	名古屋大学					1	n.a.	1993/6/18	樋口美雄著『日本経済と就業構造』東洋経済新報社, 1991年, pp. viii+324, 6000円 (本体5825円)	n.a.	6		J
Vol.44 , No.3(1993)	pp.193-205	13	BERNHARD ECKWERT	University of Konstanz					1	1991/7/25	1993/9/20	INDIVIDUAL WELFARE, THE VOLATILITY OF PRICES, AND RATES OF RETURN ON NOMINAL ASSETS	Within the framework of a	2	E	E
Vol.44 , No.3(1993)	pp.206-215	10	WILSON A. ALLEY	Hokkaido University					1	1991/8/19	1993/9/20	COLLUSION VERSUS EFFICIENCY IN THE JAPANESE REGIONAL BANKING INDUSTRY	This paper uses a behavioural	4	G	E
Vol.44 , No.3(1993)	pp.216-232	17	MASAYA SAKURAGAWA	Nagoya City University					1	1991/2/15	1993/9/20	OVERINVESTMENT AND OVERBORROWING UNDER THE DEBT CONTRACTS	In the presence of	2	G	E
Vol.44 , No.3(1993)	pp.233-241	9	JUNJI YANO	Hiroshima University					1	1989/9/8	1993/9/20	TESTS OF THE RATIONAL EXPECTATIONS-NATURAL RATE HYPOTHESIS FOR THE JAPANESE ECONOMY: 1886-1944	Several implications, including	4	E	E
Vol.44 , No.3(1993)	pp.242-249	8	KAZUHARU KIYONO	Waseda University					1	1990/8/7	1993/9/20	MARKET STRUCTURE AND CONDUCT: GENERALIZED INDUSTRY PERFORMANCE GRADIENT INDEXES FOR OLIGOPOLY	This paper generalizes Dansby-	2	L	E
Vol.44 , No.3(1993)	pp.250-262	13	TADASHI YAMADA	University of Tsukuba	TETSUJI YAMADA	Rutgers University and NBER	JOHAN M. KANG	Fukuoka University	3	1989/9/8	1993/9/20	CRIME RATE AND LABOR MARKET CONDITIONS: THEORY AND TIME-SERIES EVIDENCE	The aim of this paper is to	5	J	E
Vol.44 , No.3(1993)	pp.263-268	6	KAZUHIRO OHTANI	Kobe University					1	1991/5/11	1993/9/20	SMALL SAMPLE PROPERTIES OF R^2 BASED ON THE STEIN-RULE ESTIMATOR IN A MISSPECIFIED LINEAR REGRESSION MODEL	In this paper, we examine	3	C	E
Vol.44 , No.3(1993)	pp.269-274	6	河村 真	日本経済研究センター					1	1990/7/6	1993/9/20	大都市公営バス事業の密度の経済とサイズの経済の計測	This paper measures returns to	4	R	J
Vol.44 , No.3(1993)	pp.275-283	9	成田 淳司	国民経済研究協会					1	1991/3/29	1993/9/20	コーホート・データによる稼得収入関数の計測とライフサイクル仮説の検証	It is widely held that the life	4	E	J
Vol.44 , No.3(1993)	pp.284-288	5	TADAAKI YOSHIOKA	Kanagawa University					1	1990/7/10	1993/9/20	AN INCENTIVE COMPATIBLE TAX RULE FOR ATTAINING LINDAHL ALLOCATIONS	n.a.	2	H	E
Vol.44 , No.4(1993)	pp.289-310	22	KAZUHARU KIYONO	Waseda University					1	1991/10/19	1993/12/20	WHO WILL BE CALLED PARTNER? AN IMPORTING COUNTRY'S INCENTIVE TO FORM A FREE TRADE AREA	The present paper	2	F	E
Vol.44 , No.4(1993)	pp.311-324	14	BERNHARD ECKWERT	University of Augsburg	ULRICH K. SCHITTKO	University of Augsburg			2	1990/5/18	1993/12/20	WELFARE PROPERTIES OF ENDOGENOUS BUSINESS CYCLES IN A TWO-COUNTRY MODEL WITH PRODUCTION	This paper analyzes the	2	F	E

Vol.44 , No.4(1993)	pp.325-338	14	YOSHIKIYO SAKAI	City University of Yokohama					1	1991/7/15	1993/12/20	DISCLOSURE AND SECRECY IN MONETARY POLICY	The role of secrecy in the	2	E	E
Vol.44 , No.4(1993)	pp.339-360	22	TAKAKO IDÉE	Seikei University					1	1990/11/13	1993/12/20	LAND AND RATIONAL BUBBLES IN A SMALL OPEN ECONOMY	A positive productivity shock	2	F	E
Vol.44 , No.4(1993)	pp.361-373	13	KENJI TSUJI	Kansai University					1	1992/2/14	1993/12/20	RISK SHARING BETWEEN A MAIN BANK AND BORROWING COMPANIES UNDER INDEXED CONTRACTS	This paper investigates whether	2	G	E
Vol.44 , No.5(1993)	pp.385-401	17	柴田 章久	大阪市立大学					1	n.a.	1993/12/24	内生的経済成長理論	n.a.	2	O	J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.402-419	18	小野 善康	大阪大学					1	n.a.	1993/12/24	動学的貿易モデル 貿易理論と国際マクロ理論の統合を目指して	n.a.	2	F	J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.420-421	2	阿部 顕三	大阪市立大学					1	n.a.	1993/12/24	福島隆司著『漸進的政策勧告の経済学-租税と関税改革の厚生経済的評価』創文社, 1993年, xii+250ページ, 4800円	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.421-423	3	井堀 利宏	東京大学					1	n.a.	1993/12/24	阿部顕三著『国際公共経済学の展開』有斐閣, 1992年, x+256ページ, 6180円	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.423-425	3	岩田 一政	東京大学					1	n.a.	1993/12/24	岩田規久男・山崎福寿・花崎正晴・川上康著『土地租制の理論と実証』東洋経済新報社, 1992年	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.425-427	3	堀内 昭義	東京大学					1	n.a.	1993/12/24	植田和男著『国際収支不均衡下の金融政策』東洋経済新報社, 1992年, 236ページ, 3300円	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.427-428	2	中村 隆英	東洋英和女学院大学					1	n.a.	1993/12/24	岡崎哲二・奥野正寛編『現代日本経済システムの源流』日本経済新聞社, 1993年, x+294ページ, 3900円	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.428-430	3	南部 鶴彦	学習院大学					1	n.a.	1993/12/24	後藤晃著『日本の技術革新と産業組織』東京大学出版会, 1993年, viii+202ページ, 3708円	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.430-432	3	中馬 宏之	一橋大学					1	n.a.	1993/12/24	清家篤著『高齢化社会の労働市場-就業行動と公的年金』東洋経済新報社, 1993年, xii+188ページ, 3900円	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.432-434	3	小川 一夫	神戸大学					1	n.a.	1993/12/24	高山憲之編著『ストック・エコノミー』東洋経済新報社, 1992年, xv+216ページ, 3900円	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.434-435	2	大竹 文雄	大阪大学					1	n.a.	1993/12/24	橋木俊詔編著『査定・昇進・賃金決定』有斐閣, 1992年, 240ページ, 2575円	n.a.	6		J
Vol.44 , No.5(1993)	pp.436-437	2	吉田 和男	京都大学					1	n.a.	1993/12/24	貝塚啓明著『日本の財政金融』有斐閣, 1991年, 260ページ, 4635円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者数	受付日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文
Vol.45 , No.1(1994)	pp. 1-13	13	YASUO UEKAWA	Nagasaki Prefectural University					1	n.a.	1994/3/18	IMPERFECT COMPETITION, INTRA-INDUSTRY TRADE AND TRADE POLICY	The following duopoly	2	L	E

Vol.45 , No.1(1994)	pp.14-31	18	HIROAKI HAYAKAWA	Ritsumeikan University					1	1991/8/10	1994/3/18	TIME COST OF TRANSACTIONS AND THE SUPERNEUTRALITY OF MONEY: A REFORMULATION OF THE STOCKMAN-ABEL	This paper shows, under	2	E	E
Vol.45 , No.1(1994)	pp.32-40	9	KAZUNORI OGINO	Surugadai University					1	1991/8/13	1994/3/18	PROTECTION, FOREIGN CAPITAL AND NATIONAL WELFARE IN THE PRESENCE OF UNEMPLOYMENT	Using the specific-factors	2	F	E
Vol.45 , No.1(1994)	pp.41-54	14	TOMOKO KISHI	Ohtsuma Women's University					1	1991/7/18	1994/3/18	DO PROFIT DIFFERENTIALS EXPLAIN INTERSCALE WAGE DIFFERENTIALS?	n.a.	4	J	E
Vol.45 , No.1(1994)	pp.55-72	18	ATSUSHI YOSHIDA	Osaka University					1	1992/6/29	1994/3/18	REASONABLENESS OF RISK PREMIA: A STUDY OF THE TERM STRUCTURE WITH RISK PREMIA IN THE GENSAKI MARKET	This paper will propose a	4	G	E
Vol.45 , No.1(1994)	pp.73-94	22	KENJI SUZAKI	Prefectural Office of Kanazawa	MAKOTO OHTA	University of Tsukuba			2	1992/3/9	1994/3/18	A HEDONIC ANALYSIS OF LAND PRICES AND RENTS IN THE BUBBLE: KANAGAWA PREFECTURE IN JAPAN FOR 1986-1988	This paper presents hedonic	4	R	E
Vol.45 , No.2(1994)	pp.97-105	9	SHINJI OHSETO	University of Tsukuba					1	1991/12/13	1994/6/20	IMPLEMENTATION OF THE PLURALITY CORRESPONDENCE IN UNDOMINATED STRATEGIES BY A BOUNDED MECHANISM	Recently it was shown that any	1	D	E
Vol.45 , No.2(1994)	pp.106-118	13	MASAMICHI KAWANO	Teikyo University of Technology					1	1991/3/4	1994/6/20	PROTECTION POLICY IN A GROWING MARKET WHERE THE ENTRANT IS A BIG FIRM	A big firm is aiming to enter a	2	L	E
Vol.45 , No.2(1994)	pp.119-130	12	HIDEO KONISHI	University of Rochester					1	1992/5/13	1994/6/20	ON A CORLETT-HAGUE RULE IN AN ECONOMY WITH PURE PROFIT	This paper examines the welfare	2	H	E
Vol.45 , No.2(1994)	pp.131-140	10	ENGELBERT J. DOCKNER	University of Vienna	HARUTAKA TAKAHASHI	Meiji Gakuin University			2	1993/4/26	1994/6/20	STABILITY AND ENTRY IN A DYNAMIC COURNOT MARKET	In this paper we deal with	2	L	E
Vol.45 , No.2(1994)	pp.141-158	18	YASUO MAEDA	Osaka University					1	1992/8/3	1994/6/20	INSIDE MONEY, OUTSIDE MONEY, AND OUTPUT	Understanding what accounts	2	E	E
Vol.45 , No.2(1994)	pp.159-178	20	YOSHIHIRO KANEKO	The Japan Institute of Labour.					1	1992/2/20	1994/6/20	ASSET DEMAND AND WELFARE COST OF CAPITAL INCOME TAXES IN A LIFE-CYCLE SETTING -AN APPLICATION TO JAPANESE	Using a version of two-asset	4	H	E
Vol.45 , No.2(1994)	pp.179-191	13	PETER T. KIM	University of Guelph					1	1992/11/12	1994/6/20	ASYMPTOTIC PROPERTIES OF CUMULANT SPECTRAL DENSITY ESTIMATORS	This paper examines the limiting	3	C	E
Vol.45 , No.3(1994)	pp.196-212	17	TATSUO HATTA	Osaka University					1	n.a.	1994/9/20	WHY NOT SET TARIFFS UNIFORMLY RATHER THAN OPTIMALLY	Practitioners of tariff reforms	2	F	E
Vol.45 , No.3(1994)	pp.213-226	14	HENRIK DAHL	The World Bank	SHANTAY ANAN DEVARAJAN	The World Bank	SWEDER VAN WIJNBERG	The World Bank	3	n.a.	1994/9/20	REVENUE-NEUTRAL TARIFF REFORM: THEORY AND AN APPLICATION TO CAMEROON	This paper addresses the issue	2	F	E
Vol.45 , No.3(1994)	pp.227-245	19	ARVIND PANAGARIYA	University of Maryland					1	n.a.	1994/9/20	WHY AND WHY NOT OF UNIFORM TARIFFS	This paper offers an intuitive	2	F	E
Vol.45 , No.3(1994)	pp.246-264	19	ROBERT G. CHAMBERLAIN	University of Maryland					1	n.a.	1994/9/20	TARIFF REFORM AND THE UNIFORM TARIFF	The optimal design of	2	F	E
Vol.45 , No.3(1994)	pp.265-287	23	PRADEEP K. MITRA	The World Bank					1	n.a.	1994/9/20	PROTECTIVE AND REVENUE RAISING TRADE TAXES: THEORY AND AN APPLICATION TO INDIA	This paper lays out an analytical	2	F	E

Vol.45 , No.4(1994)	pp.289-305	17	SHUANGLIN LIN	University of Nebraska at Omaha					1	1993/8/13	1994/12/20	BUDGET DEFICITS, TIME PREFERENCE, AND THE EXTERNAL DEFICITS	This paper studies the effects of	2	E	E
Vol.45 , No.4(1994)	pp.306-320	15	HIKARU HASEGAWA	Hokkaido University					1	1993/5/23	1994/12/20	ON SMALL SAMPLE PROPERTIES OF ESTIMATORS AFTER A PRELIMINARY TEST OF INDEPENDENCE IN A CONSTRAINED	In this paper, following	3	C	E
Vol.45 , No.4(1994)	pp.321-338	18	ANAND RAJARAM	The World Bank					1	n.a.	1994/12/20	TARIFF AND TAX REFORMS-DO WORLD BANK RECOMMENDATIONS INTEGRATE REVENUE AND PROTECTION OBJECTIVES?-NOTES ON ESTIMATION OF THE TOBIT	This paper reports the results of a	5	F	E
Vol.45 , No.4(1994)	pp.339-346	8	KAZUMITSU NAWATA	University of Tokyo.					1	1993/1/18	1994/12/20	MODELS BY POWELL'S LEAST ABSOLUTE DEVIATIONS ESTIMATOR	In recent economic studies,	3	C	E
Vol.45 , No.4(1994)	pp.347-352	6	KAZUHIKO MIKAMI	Kobe-Gakuin University	KEIZO MIZUNO	Kyoto University of Education			2	1992/8/10	1994/12/20	A NOTE ON PRODUCT DIVERSITY IN SCALE ECONOMIES	This note analyses product	2	L	E
Vol.45 , No.4(1994)	pp.353-355	3	Paul Sheard	Australian National University					1	n.a.	1994/12/20	Takatoshi Ito, <i>The Japanese Economy</i> , MIT Press, 1992, pp. xvi + 455, US\$39.95.	n.a.	6		E
Vol.45 , No.4(1994)	pp.355-356	2	Giorgio Brunello	University of Venice					1	n.a.	1994/12/20	Paul Sheard, ed, <i>International Adjustment and the Japanese Firm</i> , Allen & Unwin, 1992, pp. xii + 252, A\$29.95.	n.a.	6		E
Vol.45 , No.5(1994)	pp.385-402	18	大竹 文雄	大阪大学					1	n.a.	1994/12/26	1980年代の所得・資産分配		4	E	J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.403-418	16	畠中 道雄	帝塚山大学					1	n.a.	1994/12/26	長期的経済関係のエコノメトリックス	n.a.	3	C	J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.419-421	3	岡田 章	京都大学					1	n.a.	1994/12/26	岩井克人・伊藤元重編『現代の経済理論』東京大学出版会,1994年,viii+328ページ,3914円	n.a.	6		J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.421-422	2	大竹 文雄	大阪大学					1	n.a.	1994/12/26	大瀧雅之著『景気循環の理論-現代日本経済の構造』東京大学出版会,1994年,viii+454ページ,4944円	n.a.	6		J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.422-424	3	柴田 弘文	立命館大学					1	n.a.	1994/12/26	金本良嗣・宮島洋編『公共セクターの効率化』東京大学出版会,1991年,vi+240ページ,3914円	n.a.	6		J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.424-426	3	森棟 公夫	京都大学					1	n.a.	1994/12/26	刈屋武昭著『計量経済分析法の新展開-金融分析-景気分析-予想形成』岩波書店,1994年,ix+197ページ,4500円	n.a.	6		J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.426-427	2	柴田 章久	大阪大学					1	n.a.	1994/12/26	河合正弘著『国際金融論』東京大学出版会,1994年,xii+438ページ,4326円	n.a.	6		J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.427-429	3	牧 厚志	慶應義塾大学					1	n.a.	1994/12/26	橋本俊詔・下野恵子著『個人貯蓄とライフサイクル-生涯収支の実証分析』日本経済新聞社,1994年,viii+290ページ,3900円	n.a.	6		J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.429-431	3	福島 隆司	東京都立大学					1	n.a.	1994/12/26	中西訓嗣著『貿易自由化の理論的分析』有斐閣,1993年,258ページ,5974円	n.a.	6		J

Vol.45 , No.5(1994)	pp.431-433	3	藤木 裕	日本銀行					1	n.a.	1994/12/26	本間正義著『農業問題の政治経済学』日本経済新聞社,1994年,vi+278ページ,2000円	n.a.	6		J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.433-434	2	高木 信二	大阪大学					1	n.a.	1994/12/26	渡辺努著『市場の予想と経済政策の有効性-国際金融政策のゲーム論的分析』東洋経済新報社,1994年,ix+229ページ,3800円	n.a.	6		J
Vol.45 , No.5(1994)	pp.434-437	4	岡村 誠	帝塚山大学					1	n.a.	1994/12/26	清野一治著『規制と競争の経済学』東京大学出版会,1993年,ix+371ページ,4944円	n.a.	6		J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 46 Issue 1 (March 1995)	Pages 1 – 1	1	Kotaro Suzumura	Editor-in-Chief, The Japanese									1	n.a.	9 Aug 2007	EDITORIAL ANNOUNCEMENT	n.a.			E	
Volume 46 Issue 1 (March 1995)	Pages 2 – 22	21	Koichi Hamada	Yale University									1	5-Oct-94	9 Aug 2007	Original Article PRODUCT LIABILITY RULES: A CONSIDERATION OF LAW AND ECONOMICS IN JAPAN	n.a.	4	K	E	147
Volume 46 Issue 1 (March 1995)	Pages 23 – 37	15	Amartya Sen	Harvard University									1	24-Nov-94	9 Aug 2007	ENVIRONMENTAL EVALUATION AND SOCIAL CHOICE: CONTINGENT VALUATION AND THE MARKET ANALOGY	n.a.	2	Q	E	97
Volume 46 Issue 1 (March 1995)	Pages 38 – 62	25	J. A. Mirrlees	Nuffield College, Oxford University									1	19-Sep-94	9 Aug 2007	WELFARE ECONOMICS AND ECONOMIES OF SCALE	For timeless economies	2	D	E	163
Volume 46 Issue 1 (March 1995)	Pages 63 – 87	25	Serge-Christophe Kolm	Institute for Advanced Studies in Economics, University of Paris I – Sorbonne									1	3-Aug-94	9 Aug 2007	THE ECONOMICS OF SOCIAL SENTIMENTS: THE CASE OF ENVY	The widespread	2	D	E	210
Volume 46 Issue 1 (March 1995)	Pages 88 – 101	14	Nick Baigent	Institute of Public Economics, Graz									1	17-Oct-94	9 Aug 2007	BEHIND THE VEIL OF PREFERENCE	n.a.	1	D	E	135
Volume 46 Issue 2 (June 1995)	Pages 103 – 124	22	Peter J. Hammond	Stanford University									1	n.a.	9 Aug 2007	FOUR CHARACTERIZATIONS OF CONSTRAINED PARETO EFFICIENCY IN CONTINUUM ECONOMIES WITH WIDESPREAD	In continuum	1	D	E	
Volume 46 Issue 2 (June 1995)	Pages 125 – 147	23	Stephen J. Turnovsky	University of Washington									1	n.a.	9 Aug 2007	OPTIMAL TAX POLICY IN A STOCHASTICALLY GROWING ECONOMY	This paper analyses	1	H	E	
Volume 46 Issue 2 (June 1995)	Pages 148 – 165	18	Masanao Aoki	Center for Computable Economics, Tezukaya University									1	n.a.	9 Aug 2007	ECONOMIC FLUCTUATIONS WITH INTERACTIVE AGENTS: DYNAMIC AND STOCHASTIC EXTERNALITIES	This paper proposes	1	D	E	
Volume 46 Issue 2 (June 1995)	Pages 166 – 190	25	Michio Hatanaka	Tezukaya University	Yasuji Koto	Tezukaya University							2	n.a.	9 Aug 2007	ARE THERE UNIT ROOTS IN REAL ECONOMIC VARIABLES? (AN ENCOMPASSING ANALYSIS OF DIFFERENCE ESTIMATING THE RANK OF COINTEGRATION)	n.a.	3	C	E	
Volume 46 Issue 2 (June 1995)	Pages 191 – 205	15	Kimio Morimune	Akihisa Mantani	Akihisa Mantani	Akihisa Mantani							2	n.a.	9 Aug 2007	AFTER ESTIMATING THE ORDER OF A VECTOR AUTOREGRESSION	Small sample properties	3	C	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 207 – 223	17	Mukul Majumdar	Cornell University and Kyoto University	Tapan Mitra	Cornell University							2	n.a.	9 Aug 2007	PATTERNS OF TRADE AND GROWTH UNDER INCREASING RETURNS: ESCAPE FROM THE POVERTY TRAP	We consider a two-	2	O	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 224 – 225	2	James W. Friedman	University of North Carolina	Philippe JÉhiels	CERAS-ENCP	Jacques-François Thissès	Université de Paris I – Sorbonne					3	n.a.	9 Aug 2007	COLLUSION AND ANTITRUST DETECTION	This paper investigates	1	L	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 226 – 246	21	James W. Friedman	University of North Carolina	Philippe JÉhie	CERAS-ENCP	Jacques-François Thisse	Université de Paris I – Sorbonne					3	n.a.	9 Aug 2007	COLLUSION AND ANTITRUST DETECTION	This paper investigates	1	L	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 247 – 256	10	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University							1	n.a.	9 Aug 2007	THE APPARENTLY INNOCUOUS REPRESENTATIVE AGENT	n.a.	1	E	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 257 – 265	9	Toshihiro Matsumura	Institute of Social and Economic									1	n.a.	9 Aug 2007	ENDOGENOUS TIMING IN MULTI-STAGE DUOPOLY GAMES	n.a.	1	C	E	

Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 266 – 273	8	Ira Horowitz	University of Florida									1	n.a.	9 Aug 2007	PRODUCT QUALITY UNDER TWO-PRONGED UNCERTAINTY	This paper builds on	1	L	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 274 – 281	8	Michael S. Michael	University of Connecticut	Panos Hatzipanayotou	University of Connecticut							2	n.a.	9 Aug 2007	INTERNATIONAL FACTOR MOBILITY, NONTRADED GOODS AND TARIFF REFORM	Within models of traded	2	F	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 282 – 295	14	Tadashi Inoue	Hosei University									1	n.a.	9 Aug 2007	THE WELFARE EFFECTS OF FOREIGN CAPITAL INFLOW WITH TARIFF-RIDDEN AND QUOTA-RESTRICTED IMPORTS	The welfare effects	2	F	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 296 – 299	4	Mamoru Kaneko	University of Tsukuba	Kotaro Suzumura	Hitotsubashi University							2	n.a.	9 Aug 2007	Notes and Comments ON SYMMETRIC AGENTS: COMMENTS ON DEMP AND SHIMOMURA	n.a.	1	D	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 300 – 300	1	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University							2	n.a.	9 Aug 2007	ON REPRESENTATIVE AGENTS: REPLY TO KANEKO ANDSUZUMURA	n.a.	1	D	E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 301 – 301	1	Mamoru Kaneko	University of Tsukuba	Kotaro Suzumura	Hitotsubashi University							2	n.a.	9 Aug 2007	FURTHER COMMENTS	n.a.			E	
Volume 46 Issue 3 (September 1995)	Pages 302 – 302	1	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University							2	n.a.	9 Aug 2007	WHY MUST WE ALWAYS FOLLOW NASH?: A FURTHER REPLY	n.a.	1	C	E	
Volume 46 Issue 4 (December 1995)	Pages 303 – 332	30	HERVÉ MOULIN	Duke University									1	12-Apr-95	9 Aug 2007	Article ON ADDITIVE METHODS TO SHARE JOINT COSTS	The Shapley value	1	L	E	233
Volume 46 Issue 4 (December 1995)	Pages 333 – 350	18	KAUSHIK BASUT	Cornell University	ASHWINI DESHPANDE	Delhi School of Economics							2	27-May-95	9 Aug 2007	THE STRATEGIC ROLE OF INTERNATIONAL CREDIT AS AN INSTRUMENT OF TRADE	This paper is an	2	F	E	188
Volume 46 Issue 4 (December 1995)	Pages 351 – 357	7	YUJIRO HAYAMI	Aoyama-Gakuin University									1	15-Oct-94	9 Aug 2007	JAPAN IN THE NEW WORLD CONFRONTATION: A HISTORICAL PERSPECTIVE	In terms of the history	4	N	E	412
Volume 46 Issue 4 (December 1995)	Pages 358 – 366	9	TAKAHIKO MUTOH	Seikei University									1	13-Dec-93	9 Aug 2007	OVERLAPPING GENERATIONS MODEL, INVESTMENT FUNCTION AND DYNAMIC EFFICIENCY OF RESOURCE ALLOCATION	This paper suggests	2	E	E	718
Volume 46 Issue 4 (December 1995)	Pages 367 – 382	16	SHUHEI SHIOZAWA	Keio University									1	10-Mar-94	9 Aug 2007	PHILANTHROPY AS A CORPORATE STRATEGY	An attempt to	2	L	E	631
Volume 46 Issue 4 (December 1995)	Pages 383 – 397	15	MASATOSHI YOSHIDA	University of Tsukuba									1	25-Feb-94	9 Aug 2007	OPTIMAL INCOME TAXATION, DYNAMIC EFFICIENCY, AND THE SOCIAL COST OF PUBLIC EXPENDITURE	An interest income	2	H	E	644
Volume 46 Issue 4 (December 1995)	Pages 398 – 412	15	RAYMOND G. BATINA	Washington State University									1	2-Mar-94	9 Aug 2007	ON THE CONSUMPTION TAX AND THE TAX TREATMENT OF BEQUESTS IN DIFFERENT MODELS OF BEQUEATHING BEHAVIOUR	The tax treatment of	2	H	E	639

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 47 Issue 1 (March 1996)	Pages 1 – 19	19	MASAHIKO AOKI	Stanford University									1	23-Oct-95	9 Aug 2007	Presidential Address TOWARDS A COMPARATIVE INSTITUTIONAL ANALYSIS: MOTIVATIONS AND SOME TENTATIVE	n.a.	1	P	E	130

Volume 47 Issue 1 (March 1996)	Pages 20 – 20	1	TAKASHI NEGISHI	Aoyama Gakuin University									1	n.a.	9 Aug 2007	1995 JAEE–Nakahara Prize: Announcement	n.a.			E	
Volume 47 Issue 1 (March 1996)	Pages 21 – 33	13	FUMIO HAYASHI	University of Tokyo									1	12–Oct–95	9 Aug 2007	Original Article ANALYSIS OF HOUSEHOLD SAVING: PAST, PRESENT, AND FUTURE	The first part of this	2	E	E	141
Volume 47 Issue 1 (March 1996)	Pages 34 – 61	28	MASAHISA FUJITA	Institute of Economic Research, Tokyo International University									1	12–Oct–95	9 Aug 2007	Article ON THE SELF–ORGANIZATION AND EVOLUTION OF ECONOMIC GEOGRAPHY	Focusing on the topics of	2	R	E	141
Volume 47 Issue 1 (March 1996)	Pages 62 – 78	17	MIYOHEI SHINOHARA	University of Tokyo									1	12–Aug–95	9 Aug 2007	CYCLICAL DYNAMICS OF THE 50 YEARS OF POSTWAR JAPAN – INTERPLAY AMONG DIFFERENT CYCLES	This paper explores	4	E	E	202
Volume 47 Issue 1 (March 1996)	Pages 79 – 109	31	NAOTO KUNITOMO	University of Tokyo									1	6–Dec–94	9 Aug 2007	TESTS OF UNIT ROOTS AND COINTEGRATION HYPOTHESES IN ECONOMETRIC MODELS	A number of	3	C	E	451
Volume 47 Issue 2 (June 1996)	Pages 111 – 112	2	TATSUYO SHI SAIJO	Osaka University and The University of Minnesota	SHINSUKE NAKAMURA	Keio University	HITOSHI MATSUSHIMA	The University of Tokyo					3	n.a.	9 Aug 2007	Original Article SYMPOSIUM ON DECENTRALIZATION INTRODUCTION	n.a.	2	D	E	
Volume 47 Issue 2 (June 1996)	Pages 113 – 132	20	LEONID HURWICZ	University of Minnesota									1	24–Nov–95	9 Aug 2007	INSTITUTIONS AS FAMILIES OF GAME FORMS	n.a.	2	D	E	190
Volume 47 Issue 2 (June 1996)	Pages 133 – 143	11	WILLIAM THOMSON	University of Rochester									1	24–Oct–95	9 Aug 2007	CONCEPTS OF IMPLEMENTATION	n.a.	1	D	E	221
Volume 47 Issue 2 (June 1996)	Pages 144 – 156	13	TAESUNG KIM	Seoul National University									1	13–Jul–95	9 Aug 2007	A STABLE NASH MECHANISM FOR QUASI–ADDITIVE PUBLIC–GOOD ENVIRONMENTS	In this paper we present a	1	D	E	324
Volume 47 Issue 2 (June 1996)	Pages 157 – 169	13	TOMAS SJ ÖSTRÖM	Harvard University									1	12–May–95	9 Aug 2007	CREDIBILITY AND RENEGOTIATION OF OUTCOME FUNCTIONS IN IMPLEMENTATION	Recent research has been	1	D	E	386
Volume 47 Issue 2 (June 1996)	Pages 170 – 185	16	TATSUYO SHI SAIJO	Osaka University and the University of California	YOSHIKATSU TATAMITANI	Universities of Tsukuba and California Institute of Technology	TAKEHIKO YAMATO	Tokyo Metropolitan University					3	9–Oct–95	9 Aug 2007	NATURAL IMPLEMENTATION WITH A SIMPLE PUNISHMENT	In addition to the	1	D	E	236
Volume 47 Issue 2 (June 1996)	Pages 186 – 209	24	RICHARD D. MCKELVEY	California Institute of Technology	THOMAS R. PALFREY	California Institute of Technology							2	24–Nov–95	9 Aug 2007	A STATISTICAL THEORY OF EQUILIBRIUM IN GAMES	This paper describes	1	C	E	190
Volume 47 Issue 2 (June 1996)	Pages 210 – 225	16	YOSHIHIKO OTANI	University of Tsukuba									1	n.a.	9 Aug 2007	CONSUMPTION ALLOCATIONS AND REAL INDETERMINACY OF MANIPULATIVE EQUILIBRIUM IN A STRATEGIC	n.a.	1	C	E	
Volume 47 Issue 3 (September 1996)	Pages 227 – 234	8	TAKASHI NEGISHI	Aoyama Gakuin University									1	1–Mar–96	9 Aug 2007	TAKUMA YASUI AND GENERAL EQUILIBRIUM THEORY IN JAPAN	n.a.	1	B	E	184
Volume 47 Issue 3 (September 1996)	Pages 235 – 250	16	MAMORU KANEKO	University of Tsukuba	WEN MAO	Villanova University							2	12–Aug–95	9 Aug 2007	N–PERSON NASH BARGAINING WITH VARIABLE THREATS	We consider two	1	C	E	386
Volume 47 Issue 3 (September 1996)	Pages 251 – 270	20	AKIRA KAWAGUCHI	Otemon Gakuin University									1	31–Jan–94	9 Aug 2007	WHY IS JAPANESE WORKING TIME SO LONG?: WAGE–WORKING TIME CONTRACT MODELS	Wage–working time	4	J	E	944
Volume 47 Issue 3 (September 1996)	Pages 271 – 285	15	MOTOTSUGU SHINTANI	Osaka University									1	7–Apr–94	9 Aug 2007	EXCESS SMOOTHNESS OF CONSUMPTION IN JAPAN	The purpose of this	4	E	E	878

Volume 47 Issue 3 (September 1996)	Pages 286 – 296	11	HIDEKI NAKAMUR A	Fukushim a Universit y									1	16-Aug-94	9 Aug 2007	TESTING THE STRUCTURAL STABILITY OF A RISK AVERSION PARAMETER IN THE FOREIGN EXCHANGE MARKET	This paper empiricall	4	F	E	747
Volume 47 Issue 3 (September 1996)	Pages 297 – 312	16	MASATOS HI YOSHIDA	Universit y of Tsukuba									1	17-May-94	9 Aug 2007	DISCOUNT RATE FOR PUBLIC INVESTMENT IN A MONETARY DISEQUILIBRIUM ECONOMY	In this paper, we explore	2	E	E	838
Volume 47 Issue 3 (September 1996)	Pages 313 – 320	8	YAYOI KOBAYAS HI	Aichi Universit y									1	18-Mar-94	9 Aug 2007	ENDOGENOUS FERTILITY AND THE CONSUMPTION TAX	The differental	2	H	E	898
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 321 – 334	14	GERARD Gaudet	Laval Universit y	PIERRE Lasserre	Univerfsit y of Qué bec in Montréal	NGO VAN Long	McGill Universit y					3	n.a.	9 Aug 2007	DYNAMIC INCENTIVE CONTRACTS WITH UNCORRELATED PRIVATE INFORMATION AND HISTORY-DEPENDENT OUTCOMES	In previous papers	1	D	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 335 – 345	11	TAKASHI Negishi	Aoyama Gakuin Universit y									1	n.a.	9 Aug 2007	JAPANESE STUDIES OF RICARDO'S THEORY OF FOREIGN TRADE	The standard interpret	2	F	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 346 – 367	22	HIROSHI Osano	Kyoto Universit y									1	n.a.	9 Aug 2007	BREACH OF CONTRACTS AND RENEGOTIATION IN CORPORATE TAKEOVERS	This paper provides	1	D	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 368 – 383	16	SHIGEHIR O Serizawa	Shiga Universit y									1	n.a.	9 Aug 2007	An IMPOSSIBILITY THEOREM IN PURE PUBLIC GOODS ECONOMIES WITH FEASIBILITY CONSTRAINTS: VOTING BY	We consider the	1	D	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 384 – 395	12	TORU Kikuchi	Kobe Universit y									1	n.a.	9 Aug 2007	INCREASING COSTS IN PRODUCT DIVERSIFICATION AND GAINS FROM TRADE	The purpose of this	2	F	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 396 – 411	16	TAMOTSU Nakamura	Yamaguc hi Universit y									1	n.a.	9 Aug 2007	TECHNICAL PROGRAESS AND INVESTMENT: A VINTAGE MODEL	The main purpose of this	2	O	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 412 – 420	9	TAKASHI Sato	Shimonos eki City Universit y									1	n.a.	9 Aug 2007	ON COURNOT-BERTRAND MIXED DUOPOLIES	This paper deals:wit	2	L	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 421 – 425	5	SOMDEB LAHIRI	Indian Institute of Managem									1	n.a.	9 Aug 2007	AFFINE COST SHARE EQUILIBRIA FOR ECONOMIES WITH PUBLIC GOODS	In this paper we propose	1	H	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 426 – 431	6	TATSUHIK O NARIU	Nazan Universit y									1	n.a.	9 Aug 2007	MANUFACTURER ACCEPTANCE OF RETURNS	Modelling the retailers'	2	L	E	
Volume 47 Issue 4 (December 1996)	Pages 432 – 435	4	VINCENZO DENICOLÒ	Universit y of Bologna									1	n.a.	9 Aug 2007	AN ELEMENTARY PROOF OF ARROW'S IMPOSSIBILITY THEOREM	This paper deals	1	D	E	

巻号	頁	頁 数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著 者 数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタ イル	JEL 分類	英文 /和 文	採択 から 公刊 までの 日数
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 1 – 17	17	Keimei Kaizuka	Chuo Universit y									1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Presidential Address Institutional Differences between Developed Countries	There are various	5	D	E	
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 18 – 28	11	Colin McKenzie	Osaka Universit y									1	n.a.	18 Dec 2002	Unit Roots and Cointegration Analysis: The Impact on Empirical Analysis in Economics	The purpose of this	3	C	E	

Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 29 – 42	14	Nobuko Nagase	Toyo University								1	n.a.	18 Dec 2002	Wage Differentials and Labour Supply of Married Women in Japan: Part-time and Informal Sector Work Opportunities	This paper studies	4	J	E	
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 43 – 64	22	Kazuhiko Nishina	Osaka University	MAGHREBI M. NABIL	Wakayama University						2	n.a.	18 Dec 2002	Return Dynamics of Japanese Stock Index Options	This paper addresses	4	G	E	
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 65 – 80	16	Seki Asano	Tokyo Metropolitan University								1	n.a.	18 Dec 2002	Joint Allocation of Leisure and Consumption Commodities: A Japanese Extended Consumer Demand System 1979–90	In this study we estimate	4	E	E	
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 81 – 89	9	Toshihiro Matsumura	Tokyo Institute of Technology								1	n.a.	18 Dec 2002	A Two-stage Cournot Duopoly with Inventory Costs	This paper analyses	2	L	E	
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 90 – 100	11	Jota Ishikawa	Hitotsubashi University								1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Diagrammatic Demonstration of the Cournot Equilibrium	This note further develops	2	L	E	
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 101 – 112	12	Hiroaki Hayakama	Chubu University	Suezo Ishizawa	Tezukayama University						2	n.a.	18 Dec 2002	The fundamentals of Intertemporal Optimization in the Continuous Time Modelling of Consumer Behaviour	This note explains the	2	D	E	
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 113 – 117	5	Yasuchi Nagata	Okayama University								1	n.a.	18 Dec 2002	Optimality of the Stein-type Estimator for Variance	This paper considers	3	C	E	
Volume 48 Issue 1 (March 1997)	Pages 118 – 118	1	n.a.	n.a.								0	n.a.	28 Jun 2008	Announcement The ABE Fellowship Program	n.a.			E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 119 – 120	2	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University						2	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on the Welfare Economics of International Trade and Investment: Introduction	n.a.	2	F	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 121 – 131	11	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University						2	n.a.	18 Dec 2002	Trade Gains: a Unified Exposition Based on Duality	The well established gains–	2	F	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 132 – 146	15	Kar-Yiu Wong	University of Washington								1	n.a.	18 Dec 2002	Gains from Trade with Lump-sum Compensation	This paper analyses	2	F	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 147 – 155	9	Henry Wan Jr	Cornell University								1	n.a.	18 Dec 2002	A Note on Compensation Schemes	In general, an	2	H	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 156 – 165	10	Masayuki Okawa	Aichi University								1	n.a.	18 Dec 2002	A General Equilibrium Approach to the Nonequivalence of Tariffs and Quotas under International Duopoly	We examine the	2	F	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 166 – 175	10	Ngo Van Long	CIRANO and McGill University	Antoine Soubeyran	Universit e d'Aix–Marseille II						2	n.a.	18 Dec 2002	Customs Union and Gains from Trade Under Imperfect Competition: Variation of a Kemp–Wan Theme	In a world where	2	F	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 176 – 186	11	Kotaro Suzumura	Oxford University and Hitotsubashi University	Jota Ishikawa	Hitotsubashi University						2	n.a.	18 Dec 2002	Voluntary Export Restraints and Economic Welfare	In this paper, we explore	2	F	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 187 – 198	12	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University	Masayuki Okawa	Aichi University				3	n.a.	18 Dec 2002	Voluntary Export Restraints and Economic Welfare: A General Equilibrium Analysis	We derive some	2	F	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 199 – 212	14	A. G. Schweinberger	University of Konstanz, Germany								1	n.a.	18 Dec 2002	Environmental Policies, Comparative Advantage and the Gains/Losses from International Trade	A multihou sehold	2	F	E	

Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 213 – 225	13	N. M. Hung	Laval University	Y. Richelle	Laval University							2	n.a.	18 Dec 2002	Trade Gains, Paretian Transfer and the Tragedy of the Commons	Consider trade liberalizat	2	F	E	
Volume 48 Issue 2 (June 1997)	Pages 226 – 238	13	Makoto Tawada	Nagoya City University	Shigemi Yabuuchi	Nagoya City University							2	n.a.	18 Dec 2002	Trade and Gains from Trade Between Profit-maximizing and Labour-managed Countries with Imperfect Competition	This paper offers a	2	F	E	
Volume 48 Issue 3 (September 1997)	Pages 239 – 239	1	Michio Hatanaka	Tezukayama University									1	n.a.	18 Dec 2002	1996 JAEE-Nakahara Prize: Announcement	n.a.			E	
Volume 48 Issue 3 (September 1997)	Pages 240 – 265	26	Kiminori Matsuyama	n.a.									1	n.a.	18 Dec 2002	Complementarity, Instability and Multiplicity	A multiplicity of	1	E	E	
Volume 48 Issue 3 (September 1997)	Pages 267 – 292	26	Charles Blackorby	University of British Columbia	Walter Bossert	University of Nottingham	David Donaldson	University of British Columbia					3	n.a.	18 Dec 2002	Intertemporally Consistent Population Ethics: Birth-date Dependent Classical Principles	This paper shows	2	D	E	
Volume 48 Issue 3 (September 1997)	Pages 293 – 306	14	Hitoshi Matsushima	University of Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	Bounded Rationality in Economics: A Game Theorist's View	In this paper, we argue	1	C	E	
Volume 48 Issue 3 (September 1997)	Pages 307 – 323	17	Shigeru Wakita	Tokyo Metropolitan University									1	n.a.	18 Dec 2002	Chronic Labour Hoarding: Direct Evidence from Japan	This paper presents	4	J	E	
Volume 48 Issue 3 (September 1997)	Pages 324 – 342	19	Shu Tsuchida	Independent Marketing Consultants									1	n.a.	18 Dec 2002	A Family of Almost Ideal Log-change Index Numbers	This paper describes	3	C	E	
Volume 48 Issue 4 (December 1997)	Pages 343 – 367	25	Kimio Morimune	Kyoto University	Guo Qing Zhao	Kyoto University							2	n.a.	18 Dec 2002	Unit Root Analyses of the Causality Between Japanese Money and Income	Unit root techniques and	4	E	E	
Volume 48 Issue 4 (December 1997)	Pages 368 – 389	22	Colin McKenzie	Osaka University	Michael McAleer	University of Western Australia							2	n.a.	18 Dec 2002	On Efficient Estimation and Correct Inference in Models with Generated Regressors: a General Approach	Two approaches have	3	C	E	
Volume 48 Issue 4 (December 1997)	Pages 390 – 409	20	Masaya Sakuragawa	Nagoya City University									1	n.a.	18 Dec 2002	Long-run Growth and Intragenerational Transfer Under Capital Market Imperfections	The purpose of this	2	E	E	
Volume 48 Issue 4 (December 1997)	Pages 410 – 423	14	David Campbell	University of Essex									1	n.a.	18 Dec 2002	Transfer and Life-cycle Wealth in Japan, 1974–1984	In this paper I use the	4	E	E	
Volume 48 Issue 4 (December 1997)	Pages 445 – 452	8	Ling Qi	Tokyo Metropolitan University									1	n.a.	18 Dec 2002	The Problem of Factor Price Equalization	In this paper we propose	1	F	E	
Volume 48 Issue 4 (December 1997)	Pages 453 – 461	9	Dipankar Dasgupta	Indian Statistical Institute.	Meenakshi Rajeev	Centre for Studies in Social							2	n.a.	18 Dec 2002	Feasibility Criteria in Monetary Trade	Consider the problem	2	E	E	
Volume 48 Issue 4 (December 1997)	Pages 453 – 461	9	n.a.	n.a.									0	n.a.	18 Dec 2002	Contents of Volume 48, 1997	n.a.				

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
----	---	----	----	----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	-----	------	----	------	-------	-------	-------------

Volume 49 Issue 1 (March 1998)	Pages 1 – 16	16	Michio Hatanaka	Tezukayama University								1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Reorientation of the Time-series Analyses for Macroeconomics	In empirical studies	3	C	E	
Volume 49 Issue 1 (March 1998)	Pages 17 – 17	1	Masahiro Okuno-Fujiwara	University of Tokyo								1	n.a.	18 Dec 2002	Announcement 1997 JEA-Nakahara Prize: Announcement	n.a.			E	
Volume 49 Issue 1 (March 1998)	Pages 18 – 35	18	Nobuhiro Kiyotaki	London School of Economics and								1	n.a.	18 Dec 2002	1997 JEA-Nakahara Prize Credit and Business Cycles	This paper presents	2	E	E	
Volume 49 Issue 1 (March 1998)	Pages 36 – 53	18	Yujiro Hayami	Aoyama-Gakuin University								1	n.a.	18 Dec 2002	Norms and Rationality in the Evolution of Economic Systems: A View from Asian Villages	The evolution of	5	O	E	
Volume 49 Issue 1 (March 1998)	Pages 54 – 76	23	Kazuya Kamiya	University of Tokyo	Hidehiko Ichimura	University of Pittsburgh						2	n.a.	18 Dec 2002	A Revealed Preference Theory for Non-expected Utility on “Certain × Uncertain” Consumption Pairs	In this paper we consider	1	D	E	
Volume 49 Issue 1 (March 1998)	Pages 77 – 84	8	Hukukane Nikaido	Tokyo International University								1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Keynes’s Liquidity Trap in Retrospect	This brief note shows	1	E	E	
Volume 49 Issue 2 (June 1998)	Pages 85 – 107	23	Tapan Mitra	Cornell University								1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article On Equilibrium Dynamics Under Externalities in a Model of Economic Development	This paper studies a	2	O	E	
Volume 49 Issue 2 (June 1998)	Pages 108 – 118	11	Fumio Dei	Kobe University								1	n.a.	18 Dec 2002	Industrialization and Expectations in a Small Open Economy	The degree of industrial	2	F	E	
Volume 49 Issue 2 (June 1998)	Pages 119 – 137	19	Jacek Prokop	Northwestern University								1	n.a.	18 Dec 2002	Dynamics of International Debt Overhang with Two Lender Banks	This paper presents	2	G	E	
Volume 49 Issue 2 (June 1998)	Pages 138 – 157	20	Hiroshi Osano	Kyoto University								1	n.a.	18 Dec 2002	Default and Renegotiation in Financial Distress in the Multiple Bank Model: An Analysis of the Main Bank System	This paper explores	2	G	E	
Volume 49 Issue 2 (June 1998)	Pages 158 – 170	13	Ngo Van Long	CIRANO and McGill University	Antoine Soubeyran	GREQAM Université d’Aix-Marseille						2	n.a.	18 Dec 2002	Oligopolistic Trade and Competition in Wages Legislations	Wages legislation, or	2	F	E	
Volume 49 Issue 2 (June 1998)	Pages 171 – 190	20	Ryo-Ichi Nagahisa	Kansai University	Koichi Suga	Fukuoka University						2	n.a.	18 Dec 2002	Impossibility Theorems with Interpersonally Comparable Welfare Levels: The “Extended Sympathy Approach” Reconsidered	We re-examine a type of	1	D	E	
Volume 49 Issue 2 (June 1998)	Pages 191 – 209	19	Yoshihiko Tsukuda	Tohoku University	Tatsuyoshi Miyakoshi	Niigata University						2	n.a.	18 Dec 2002	Granger Causality Between Money and Income for the Japanese Economy in the Presence of a Structural Change	This paper examines	4	E	E	
Volume 49 Issue 2 (June 1998)	Pages 210 – 221	12	Shingo Ishiguro	Nanzan University	Yoshimasa Shirai	Keio University						2	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Entry Deterrence in a Unionized Oligopoly	We investigate wage	2	L	E	
Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 223 – 233	11	Kazuo Nishimura	Kyoto University	Tadashi Shigoka	Kyoto University	Makoto Yano	Keio University				3	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Interior Optimal Chaos with Arbitrarily Low Discount Rates	In this study, we demonstr	1	D	E	
Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 234 – 247	14	Swapan Dasgupta	Dalhousie University								1	n.a.	18 Dec 2002	Patterns of Trade and Growth Under Increasing Returns: Escape from the Poverty Trap—a Comment	The paper generaliz	1	O	E	
Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 248 – 270	23	Wataru Ohta	School of Economics, Nagoya University								1	n.a.	18 Dec 2002	Heterogeneity of First-order Risk Aversion and the Equity Premium	I show that stockhol	2	E	E	

Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 271 – 283	13	Makoto Saito	Osaka University									1	n.a.	18 Dec 2002	Incomplete Insurance and Non-expected Utility	This paper shows	2	E	E		
Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 284 – 309	26	Makoto Ohta	University of Tsukuba									1	n.a.	18 Dec 2002	Rates and Biases of Technical Progress and Returns to Scale in the Multi-output, Multi-input Production: Primal Versus Dual, Output-An Index Number Method for Estimating Scale Economies and Technical Processes Using Time-series of Cross-section Data: Sources of	I examine the relations	2	O	E		
Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 310 – 334	25	Takanobu Nakajima	Keio University	Masao Nakamura	University of British Columbia	Kanji Yoshioka	Keio University					3	n.a.	18 Dec 2002	Economies and Technical Processes Using Time-series of Cross-section Data: Sources of	Sample multicollinearity	4	O	E		
Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 335 – 339	5	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Masayuki Okawa	Ritsumeikan University							2	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Market Structure and Factor Price Equalization	There is a widespread	1	D	E		
Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 340 – 340	1	n.a.	n.a.									0	n.a.	28 Jun 2008	Announcement The 1999 Far Eastern Meeting of The Econometric Society	n.a.			E		
Volume 49 Issue 3 (September 1998)	Pages 341 – 341	1	n.a.	n.a.									0	n.a.	28 Jun 2008	The Abe Fellowship Program	n.a.			E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 343 – 380	38	Lung-Fei Lee	Hong Kong University of Science and Technology									1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Semiparametric Estimation of Simultaneous-Equation Microeconomic Models with Index Restrictions	This article introduces	3	C	E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 381 – 394	14	Hiroshi Futamura	Hiroshima University									1	n.a.	18 Dec 2002	The Effect of Transfer Policies on Economic Growth	In a world in which	2	O	E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 395 – 411	17	Jun-Ichi Itaya	Otaru University of Commerce									1	n.a.	18 Dec 2002	Money, Neutrality of Consumption Taxes, and Growth in Intertemporal Optimizing Models	This paper considers	2	E	E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 412 – 425	14	Hiroyuki Hashimoto	Kobe University of Commerce	Masaya Sakuragawa	Nagoya City University							2	n.a.	18 Dec 2002	Land-Tax, Transfer and Growth in an Endogenously Growing Economy with Overlapping Generations	In this paper we investigate	2	E	E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 426 – 439	14	Masatoshi Yoshida	University of Tsukuba									1	n.a.	18 Dec 2002	Optimal Taxation with a Trade-off Between Income and Children	This paper explores	2	H	E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 440 – 453	14	Yasuo Maeda	Osaka University and City	Yoshikiyo Sakai	Osaka University and City							2	n.a.	18 Dec 2002	A Bank Panic Model with a Bond Market	We have constructed a	2	G	E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 454 – 461	8	Ryuhei Okumura	Nagoya University									1	n.a.	18 Dec 2002	Productive Government Expenditures and the Current Account	This paper examines	2	F	E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 462 – 468	7	Kenji Tsuji	Osaka City University									1	n.a.	18 Dec 2002	The Continuity of the Transaction Relationship Between a Bank and a Borrower	This paper analyses	2	G	E		
Volume 49 Issue 4 (December 1998)	Pages 469 – 470	2	n.a.	n.a.									0	n.a.	18 Dec 2002	n.a.						

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
----	---	----	----	----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-----	-----	-----	------	----	------	-------	-------	-------------

Volume 50 Issue 1 (March 1999)	Pages 1 – 24	24	Michihiro Ohyama	Keio University									1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Market, Trade and Welfare in General Equilibrium	This paper develops	2	F	E	
Volume 50 Issue 1 (March 1999)	Pages 25 – 25	1	Kazuo Nishimura	Institute of Economic Research.									1	n.a.	18 Dec 2002	1998 JEA-Nakahara Prize: Announcement	n.a.			E	
Volume 50 Issue 1 (March 1999)	Pages 26 – 43	18	Kiyohiko G. Nishimura	University of Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	Expectations Heterogeneity and Excessive Price Sensitivity in the Land Market	This paper analyses	2	D	E	
Volume 50 Issue 1 (March 1999)	Pages 44 – 60	17	Toshihiro Ihori	University of Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	An Economic Analysis of Public Transfers	This paper develops	1	H	E	
Volume 50 Issue 1 (March 1999)	Pages 61 – 74	14	Noboru Sakashita	Ryutsu Keizai University									1	n.a.	18 Dec 2002	Dynamic Analysis of the Tiebout Model with Numerical Simulations	In this paper a dynamic	1	H	E	
Volume 50 Issue 1 (March 1999)	Pages 75 – 95	21	Kazuhiko Ohashi	Hitotsubashi University									1	n.a.	18 Dec 2002	Security Innovation on Several Assets Under Asymmetric Information	The paper examines	2	G	E	
Volume 50 Issue 1 (March 1999)	Pages 96 – 103	8	Marci Rossell	Federal Reserve Bank of Dallas	Craig Walker	Delta State University							2	n.a.	18 Dec 2002	Entry Solicitation and Deterrence in R&D Competition with Spillovers	The purpose of this	2	L	E	
Volume 50 Issue 1 (March 1999)	Pages 104 – 111	8	Sajal Lahir	University of Essex	Yoshiyasu Ono	Tokyo Institute of Technology							2	n.a.	18 Dec 2002	R&D Subsidies Under Asymmetric Duopoly: A Note	This paper analyses	2	L	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 113 – 121	9	Takashi Negishi	Aoyama Gakuin University									1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Unequal Exchange and Exploitation	Marx insists that the	2	F	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 122 – 137	16	Ngo Van Long	CIRANO and McGill University	Antoine Soubeyran	GREQAM and Université de la Nagoya City University							2	n.a.	18 Dec 2002	Asymmetric Contributions to Research Joint Ventures	We show that ex ante	2	L	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 138 – 147	10	Hiroyuki Hashimoto	Kobe University of Commerce	Masaya Sakuragawa								2	n.a.	18 Dec 2002	A Characterization of the Dynamical System in a Two-sector Overlapping-generations Model: The Case of Unbounded Growth	This paper characterizes	2	E	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 148 – 160	13	Fukuju Yamazaki	Sophia University, Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	The Effects of Bequest Tax on Land Prices and Land Use	The paper examines	2	R	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 161 – 190	30	Naoto Kunitomo	University of Tokyo	Seisho Sato	Institute of Statistics							2	n.a.	18 Dec 2002	Stationary and Non-stationary Simultaneous Switching Autoregressive Models with an Application to Financial Time Series	A common observation	3	C	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 191 – 211	21	Kazuo Ogawa	Osaka University	Shin-Ichi Kitasaka	Kobe University							2	n.a.	18 Dec 2002	Market Valuation and the q Theory of Investment	This study re-evaluates	4	E	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 212 – 226	15	Satoru Kanoh	Yokohama National University	Hideaki Murase	Nagoya City University							2	n.a.	18 Dec 2002	On Land Price Formation: Bubble Versus Option	This paper investigates	4	G	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 227 – 235	9	Raymond G. Batina	Washington State University									1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Tax Evasion and the Time Consistency of the Government's Income Tax Policy	It is shown that it is	2	H	E	
Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 236 – 237	2	Takeshi Nakatani	Kobe University									1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Comments on Professor Negishi's "Unequal Exchange and Exploitation"	n.a.	1	D	E	

Volume 50 Issue 2 (June 1999)	Pages 238 – 238	1	Takashi Negishi	Aoyama Gakuiri University							1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Rejoinder to Professor Nakatani's Comments	n.a.	1	D	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 239 – 252	14	Colin R. McKenzie	Osaka University	Michael McAleer	University of Western Australia	Len Gill	University of Manchester			3	n.a.	18 Dec 2002	Simple Procedures for Testing Autoregressive Versus Moving Average Errors in Regression Models	This paper develops	3	C	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 253 – 265	13	Atsushi Yoshida	Osaka Prefecture University							1	n.a.	18 Dec 2002	Tests for the Poolability of Panel Data in the Presence of Unknown Heteroskedasticity: an Asymptotic Extension of ANOVA	This paper presents	3	C	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 266 – 290	25	Hidetaka I. Ohara	Meiji University							1	n.a.	18 Dec 2002	A Unit Root Test With Multiple Trend Breaks: A Theory and an Application to US and Japanese Macroeconomic Time-Series	This study develops	3	C	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 291 – 308	18	Takaaki Takahashi	Sophia University							1	n.a.	18 Dec 2002	On the Welfare Effects of an Import Tariff Within an Economic Union	I study the effect of	2	F	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 309 – 320	12	Xiangkang Yin	La Trobe University, Victoria							1	n.a.	18 Dec 2002	Asymmetric Research Joint Ventures and Market Concentration	This paper studies	2	L	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 321 – 342	22	Shinsuke Kambe	Gakushuin University							1	n.a.	18 Dec 2002	When is There a Unique Equilibrium in Less Structured Bargaining?	We study two-person	1	C	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 343 – 355	13	John A. Weymark	Vanderbilt University							1	n.a.	18 Dec 2002	Decomposable Strategy-Proof Social Choice Functions	This article shows	1	D	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 356 – 362	7	Udo Broll	University of Munich	Bernhard Eckwert	University of Chemnitz					2	n.a.	18 Dec 2002	Exports and Indirect Hedging of Foreign Currency Risk	We present a model of	2	F	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 363 – 367	5	Koji Okuguchi	Gifu Shotoku-Gakuen University							1	n.a.	18 Dec 2002	Cournot and Stackelberg Duopolies Revisited	First, conditions are	1	L	E	
Volume 50 Issue 3 (September 1999)	Pages 368 – 368	1	n.a.	n.a.							0	n.a.	28 Jun 2008	The Abe Fellowship Program	n.a.			E	
Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages i – ii		n.a.	n.a.							0	n.a.	18 Dec 2002	Index Contents for Volume 50	n.a.			E	
Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages 369 – 370	2	Kazuo Nishimura	Kyoto University	Harutaka Takahashi	Meiji Gakuin University					2	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on Intertemporal Equilibrium Theory and Nonlinear Dynamics Introduction	n.a.	1	D	E	
Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages 371 – 397	27	Lionel McKenzie	University of Rochester, New							1	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on Intertemporal Equilibrium Theory and Nonlinear Dynamics Equilibrium, Trade, and Capital Accumulation	The paper summarizes	1	D	E	
Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages 398 – 421	24	Makoto Yano	Keio University							1	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on Intertemporal Equilibrium Theory and Nonlinear Dynamics Stability and Turnpike Theorems in Dynamic Competitive Equilibrium	This study reviews	1	D	E	
Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages 422 – 442	21	Swapan Dasgupta	Dalhousie University	Tapan Mitra	Cornell University					2	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on Intertemporal Equilibrium Theory and Nonlinear Dynamics On the Welfare Significance of National Product for Economic	This paper formulates	1	O	E	
Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages 443 – 456	14	Engelbert J. Dockner	University of Vienna	Kazuo Nishimura	Kyoto University					2	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on Intertemporal Equilibrium Theory and Nonlinear Dynamics Transboundary Pollution in a Dynamic Game Model	We consider a	1	Q	E	

Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages 457 – 469	13	Ngo Van Long	McGill University, Quebec	Koji Shimomura	Kobe University	Harutaka Takahashi	Meiji Gakuin University, Tokyo					3	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on Intertemporal Equilibrium Theory and Nonlinear Dynamics Comparing Open-loop With Markov Equilibria in a Class of Differential	We consider a class	1	C	E	
Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages 470 – 484	15	Tapan Mitra	Cornell University	Gerhard Sorger	University of Vienna							2	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on Intertemporal Equilibrium Theory and Nonlinear Dynamics On the Existence of Chaotic Policy Functions in Dynamic	Applying the character	1	D	E	
Volume 50 Issue 4 (December 1999)	Pages 485 – 506	22	Jess Benhabib	New York University	Kazuo Nishimura	Kyoto University							2	n.a.	18 Dec 2002	Symposium on Intertemporal Equilibrium Theory and Nonlinear Dynamics Indeterminacy Arising in Multi-sector Economies	We characterize a	1	D	E	

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 1 – 32	32	Kotaro Suzumura	Hitotsubashi University									1	n.a.	18 Dec 2002	Presidential Address: Welfare Economics Beyond Welfarist-Consequentialism	Capitalizing on the recent	1	D	E	
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 33 – 33	1	Kotaro Suzumura	Institute of Economic Research.									1	n.a.	18 Dec 2002	1999 Jea-Nakahara Prize: Announcement	n.a.			E	
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 34 – 50	17	Akira Okada	Kyoto University									1	n.a.	18 Dec 2002	The Efficiency Principle in Non-Cooperative Coalitional Bargaining	Applying the non-cooperati	1	D	E	
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 51 – 71	21	Takashi Kamihigashi	State University of New York at									1	n.a.	18 Dec 2002	The Policy Function of a Discrete-Choice Problem is a Random Number Generator	This paper studies a	1	C	E	
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 72 – 83	12	Claude D'Aspremont	CORE, Université Catholique de Louvain	Rodolphe Dos Santos Ferreira	BETA, Université de Louis Pasteur.	Louis-Andre Gerard-Varet	GREQAM, Ecole des Hautes Etudes					3	n.a.	18 Dec 2002	Contestability and the Indeterminacy of Free-Entry Equilibria	A general notion of market	1	D	E	
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 84 – 94	11	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Hans-Werner Sinn	University of Munich							2	n.a.	18 Dec 2002	A Simple Model of Privately Profitable But Socially Useless Speculation	The paper presents	1	D	E	
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 95 – 110	16	Kiyohiko G. Nishimura	University of Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	Gains From Price Rigidity	This paper shows	1	E	E	
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 111 – 129	19	Akira Yakita	Chukyo University									1	n.a.	18 Dec 2002	Capital Taxation, Tobin's q and Overlapping Generations	This study examines	2	E	E	
Volume 51 Issue 1 (March 2000)	Pages 130 – 154	25	Koichi Nagai	Mitsui Fudosan Co., Toky	Yasushi Kondo	Toyama University	Makoto Ohta	University of Tsukuba, Ibaraki					3	n.a.	18 Dec 2002	An Hedonic Analysis of the Rental Office Market in the Tokyo Central Business District: 1985-1994 Fiscal Years	We study the rental	4	R	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 155 – 169	15	Cheng Hsiao	University of Southern California	Zhongyun Zhao	Merck-Medco Managed Care.							2	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Combining Opinion Surveys with Time-series Data to Forecast the Japanese Economy	We explore the	3	C	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 170 – 192	23	Kazuo Ogawa	Osaka University	Kazuyuki Suzuki	Meiji University							2	n.a.	18 Dec 2002	Uncertainty and Investment: Some Evidence from the Panel Data of Japanese Manufacturing Firms	We analyse empiricall	4	L	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 193 – 206	14	Ryuzo Sato	Department of Economics, Center	Rama Ramachandran	Department of Economics, Center							2	n.a.	18 Dec 2002	Optimal Growth with Endogenous Technical Progress: Hicksian Bias in a Macro Model	If productivity	2	O	E	

Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 207 – 220	14	Yutaka Horiba	Tulane University	Shunichi Tsutsui	Arthur Andersen							2	n.a.	18 Dec 2002	International Duopoly, Tariff Policy and the Superiority of Free Trade	This paper addresses	2	F	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 221 – 235	15	Koichi Futagami	Osaka University	Akihisa Shibata	Kyoto University							2	n.a.	18 Dec 2002	Growth Effects of Bubbles in an Endogenous Growth Model	This paper examines	2	E	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 236 – 251	16	Toshikazu Ohsawa	Sapporo Gakuin University									1	n.a.	18 Dec 2002	Effects of Capital Income Taxes on Welfare in an Overlapping-generations Model	This paper describes	2	H	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 252 – 267	16	Yukiko Abe	Asia University									1	n.a.	18 Dec 2002	A Comparison of Wage Structures in the United States and Japan: Results from Cell Mean Regressions	This paper discusses	4	J	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 268 – 273	6	Yoshiaki Ushio	Tokyo Keizai University									1	n.a.	18 Dec 2002	Welfare Effects of Commodity Taxation in Cournot Oligopoly	In the context of	2	H	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 274 – 283	10	Luca Lambertini	University of Bologna									1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments: Extended Games Played by Managerial Firms	The issue of timing is	2	D	E	
Volume 51 Issue 2 (June 2000)	Pages 284 – 296	13	Luigi Ermini	University of California San									1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments: Investigating the Robustness of Macroeconomic Inference to Measurement Errors: The Case of the Original Article Modern Japan's Fourth Challenge: The Political Economy of a Stagnant Population	That economists know	1	E	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 297 – 307	11	W. W. Rostow	University of Texas, Austin									1	n.a.	18 Dec 2002	Challenge: The Political Economy of a Stagnant Population	The paper summarizes	4	O	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 308 – 333	26	Ken-Ichi Imai	Stanford University									1	n.a.	18 Dec 2002	Platforms and Real Options in Industrial Organization	We need a robust theory to	2	L	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 334 – 348	15	Paul Oslington	ADFA, University of New South									1	n.a.	18 Dec 2002	Japanese Contributions to the Theory of International Trade	This paper outlines	1	F	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 349 – 374	26	Michio Hatanaka	Hosei University									1	n.a.	18 Dec 2002	How to Determine the Number of Relations Among Deterministic Trends	Hatanaka (1998a) showed	3	C	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 375 – 390	16	Max Gillman	Central European University									1	n.a.	18 Dec 2002	On the Optimality of Restricting Credit: Inflation Avoidance and Productivity	The paper presents	2	E	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 391 – 406	16	Takumi Naito	Tokyo Institute of Technology									1	n.a.	18 Dec 2002	Tariff Revenue, Government Expenditure and Growth in a Small Open Economy	I develop a small open	2	F	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 407 – 430	24	Kazuo Mino	Kobe University	Akihisa Shibata	Kyoto University							2	n.a.	18 Dec 2002	Growth and Welfare Effects of Monetary Expansion in an Overlapping-generations Economy	This paper studies	2	E	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 431 – 447	17	Ryo Nagata	Waseda University, Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	An Intersection-based Approach to Genericity Analysis for the Equilibrium Set, with an Application to the Lindahl Equilibrium	A simple and systematic	1	D	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 448 – 461	14	Kyoung-Lim Yun	HANARO Telecommunications Inc.	Yong-Sam Park	Electronics and Telecommunication	Byong-Hun Ahn	Graduate School of Management					3	n.a.	18 Dec 2002	Spillover, Competition and Better R&D Organization	This paper examines	2	L	E	
Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 462 – 470	9	Toshikazu Kawakami	Fukushima University									1	n.a.	18 Dec 2002	Effects of Capacity Constraints and Concentration on the Pricing Behaviour in Oligopolistic Industries with Demand	It has been found	2	L	E	

Volume 51 Issue 3 (September 2000)	Pages 471 – 472	2	n.a.	n.a.									0	n.a.	18 Dec 2002	2001 Far Eastern Meeting of Econometric Society Announcement and Call for Papers	n.a.				E	
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 473 – 491	19	Yuzo Honda	Osaka University	Kazuyuki Suzuki	Meiji University							2	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Estimation of the Investment Thresholds of Large Japanese Manufacturers	We approximate the	4	E	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 492 – 518	27	Hiroshi Fujiki	Bank of Japan									1	n.a.	18 Dec 2002	Japanese Rice Market Liberalization: A Competitive Equilibrium Approach	This paper quantifies	4	Q	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 519 – 535	17	Yoshiro Tsutsui	Osaka University	Masahiko Sekiguchi	Sumitomo Mutual Life Insurance	Tsutomu Chano	Sumitomo Life Insurance Research					3	n.a.	18 Dec 2002	The Premium–Dividend Competition in the Prewar Japanese Life Insurance Industry: A Game–Theoretic Interpretation	Between 1917 and 1935,	4	G	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 536 – 543	8	Robert A. Amano	Bank of Canada and CREFE.	Tony S. Wirjanto	University of Waterloo, Ontario							2	n.a.	18 Dec 2002	On the Stability of Long–Run M2 Demand in Japan	In this study we examine	4	E	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 544 – 554	11	Shunji Oniki	National Research Institute of									1	n.a.	18 Dec 2002	Testing the Induced Innovation Hypothesis in a Cointegrating Regression Model	This study proposes	4	O	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 555 – 567	13	Fuad Aleskerov	Bogazici University, Istanbul	C. Emre Alper	Bogazici University, Istanbul							2	n.a.	18 Dec 2002	A Clustering Approach to Some Monetary Facts: A Long–Run Analysis of Cross–Country Data	Long–run dependencies	4	E	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 568 – 582	15	Kyota Eguchi	University of Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	Effects of Monitoring Costs on Employment Adjustment and Wage Profiles	I consider the	2	J	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 583 – 595	13	Ken Urai	Osaka University	Takashi Hayashi	Osaka University							2	n.a.	18 Dec 2002	A Generalization of Continuity and Convexity Conditions for Correspondences in Economic Equilibrium Theory	Fixed–point theorems	1	D	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 596 – 604	9	Tadashi Inoue	University of Tsukuba, Ibaraki.									1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments The Optimal Tariff Formula in a Two–Period Economy	The optimal tariff	2	F	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	Pages 605 – 609	5	Atsushi Tsuneki	Osaka University									1	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Potential Welfare Criteria and the Choice of Large Projects	This note compares project	1	D	E		
Volume 51 Issue 4 (December 2000)	n.a.		n.a.	n.a.									0	n.a.	18 Dec 2002	Index to Volume 51, 2000	n.a.					

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの期間
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 1 – 19	19	Kazuo Nishimura	Institute of Economic Research.									1	n.a.	18 Dec 2002	Presidential Address Equilibrium Growth and Nonlinear Dynamics in Continuous–Time Models	Building on recent	1	E	E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 20 – 20	1	Kazuo Nishimura	Institute of Economic Research.									1	n.a.	18 Dec 2002	2000 JEA Nakahara Prize: Announcement	n.a.			E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 21 – 34	14	Kazuya Kamiya	University of Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Nonlinear Pricing in General Equilibrium Models with Joint Production	This paper considers	1	D	E	

Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 35 – 63	29	Katsuto Tanaka	Hitotsubashi University							1	n.a.	18 Dec 2002	K-Asymptotics Associated with Deterministic Trends in Integrated and Near-Integrated Processes	Dealing with integrate	3	C	E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 64 – 69	6	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University					2	n.a.	18 Dec 2002	A Second Elementary Proposition Concerning the Formation of Customs Unions	The conclusions of the	1	F	E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 70 – 76	7	Junsen Zhang	Chinese University of Hong Kong							1	n.a.	18 Dec 2002	Sex Preference, Marriage of Heirs and Bequest Behaviour	This paper discuss	2	J	E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 77 – 92	16	Hiroaki Hayakawa	Tezukayama University							1	n.a.	18 Dec 2002	The Permanent Income-Life Cycle Hypothesis in a Monetary Economy and the Neutrality of Money: A Continuous-Time Analysis	This paper address	2	E	E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 93 – 103	11	Akiomi Kitagawa	Osaka Prefecture University							1	n.a.	18 Dec 2002	Money-Hoarding as a Behaviour Towards Uninsured Idiosyncratic Risk	This paper explores	2	E	E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 104 – 115	12	Takatashi Tabuchi	University of Tokyo							1	n.a.	18 Dec 2002	On Interregional Price Differentials	It is often observed	2	R	E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 116 – 133	18	Shigeru Wakita	Tokyo Metropolitan University							1	n.a.	18 Dec 2002	Why has the Unemployment Rate Been so Low in Japan? An Explanation by Two-Part Wage Bargaining	The Japanese wage	4	J	E	
Volume 52 Issue 1 (March 2001)	Pages 134 – 135	2	Vincenzo Denicolo	University of Bologna							1	n.a.	18 Dec 2002	An Elementary Proof of Arrow's Impossibility Theorem: Correction	n.a.	1	C	E	
Volume 52 Issue 2 (June 2001)	Pages 137 – 155	19	Hajime Hori	Tohoku University, Sendai							1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Non-paternalistic Altruism and Utility Interdependence	This paper clarifies	1	D	E	
Volume 52 Issue 2 (June 2001)	Pages 156 – 184	29	Yoshio Higuchi	Keio University, Tokyo							1	n.a.	18 Dec 2002	Women's Employment in Japan and the Timing of Marriage and Childbirth	This paper uses	4	J	E	
Volume 52 Issue 2 (June 2001)	Pages 185 – 197	13	Shuanglin Lin	University of Nebraska at Omaha							1	n.a.	18 Dec 2002	Taxation, Human Capital Accumulation and Economic Growth	Previous studies have	2	O	E	
Volume 52 Issue 2 (June 2001)	Pages 198 – 207	10	Naosumi Atoda	Osaka University	Toshiaki Tachibanaki	Kyoto University					2	n.a.	18 Dec 2002	Optimal Nonlinear Income Taxation and Heterogeneous Preferences	An attempt is made	2	H	E	
Volume 52 Issue 2 (June 2001)	Pages 208 – 223	16	Shinichiro Nakamura	Waseda University, Tokyo							1	n.a.	18 Dec 2002	A Non-homothetic Globally Concave Flexible Cost Function and its Application to Panel Data	A new non-homothet	3	C	E	
Volume 52 Issue 2 (June 2001)	Pages 224 – 242	19	Masako Kurosawa	Meiji Gakuin University							1	n.a.	18 Dec 2002	The Extent and Impact of Enterprise Training: The Case of Kitakyushu City	This paper examines	4	J	E	
Volume 52 Issue 2 (June 2001)	Pages 243 – 250	8	David W. Campbell	Sung Kyun Kwan University	Wako Watanabe	Princeton University					2	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Household Saving in Japan	Recent research has	4	E	E	
Volume 52 Issue 3 (September 2001)	Pages 251 – 283	33	Hiroyuki Ozaki	Tohoku University	Peter A. Streufert	University of Western Ontario					2	n.a.	18 Dec 2002	Solutions For Some Dynamic Problems With Uncertainty Aversion	In a discounted	1	D	E	
Volume 52 Issue 3 (September 2001)	Pages 284 – 302	19	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University					2	n.a.	18 Dec 2002	Gains From Trade in a Cournot-Nash General Equilibrium	It is shown that, in a	1	F	E	

Volume 52 Issue 3 (September 2001)	Pages 303 – 315	13	E. Kwan Choi	Iowa State University	Hamid Beladi	Iowa State University	Jiong Chen	University of Dayton					3	n.a.	18 Dec 2002	Employment Risk and Optimal Trade Policies	This paper considers	2	J	E	
Volume 52 Issue 3 (September 2001)	Pages 316 – 327	12	Andreas Szczutkowski	Technische Universität									1	n.a.	18 Dec 2002	Strategic Information Acquisition in Capital Markets	A simple model of an asset	2	G	E	
Volume 52 Issue 3 (September 2001)	Pages 328 – 338	11	Harutaka Takahashi	Meiji Gakuin University v. Tokvo									1	n.a.	18 Dec 2002	Stable Optimal Cycles With Small Discounting in a Two-sector Discrete-time Model: A Non-bifurcation Approach	This paper presents	1	E	E	
Volume 52 Issue 3 (September 2001)	Pages 339 – 365	27	Yoshihisa Suzuki	Hiroshima University									1	n.a.	18 Dec 2002	An Artificial Neural Network Test For Structural Change With Unspecified Parametric Form	Tests for a structural	3	C	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 367 – 371	5	Kar-Yiu Wong	University of Washington									1	n.a.	18 Dec 2002	Introduction Symposium on the Asian Crisis, 1997: Introduction	n.a.			E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 372 – 381	10	Henry Wan Jr	Cornell University	Wing-Keung Wong	National University of Singapore							2	n.a.	18 Dec 2002	Original Article Contagion or Inductance? Crisis 1997 Reconsidered	We provide the	2	F	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 382 – 404	23	Kar-Yiu Wong	University of Washington									1	n.a.	18 Dec 2002	Housing Market Bubbles and the Currency Crisis: The Case of Thailand	This paper explains	2	O	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 405 – 416	12	E. Kwan Choi	Iowa State University									1	n.a.	18 Dec 2002	Neighbour-Immiserizing Growth: The Asian Crisis	This paper investigates	2	F	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 417 – 428	12	Joshua Aizenman	University of California at Santa									1	n.a.	18 Dec 2002	Real Exchange Rate Overshooting and Capital Controls in a Crisis	This paper investigates	2	F	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 429 – 451	23	Koichi Hamada	Economic and Social Research	Yosuke Takeda	Department of Economics, Sophia							2	n.a.	18 Dec 2002	The Choice Between Flexible Exchange Rates, Capital Control and the Currency Board in Asian Countries: A Perspective from the	We attempt to	5	F	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 452 – 470	19	Choong Yong Ahn	Chung-Ang University v. Seoul									1	n.a.	18 Dec 2002	Financial and Corporate Sector Restructuring in South Korea: Accomplishments and Unfinished Agenda	Following the Asian financial	5	G	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 471 – 490	20	Warwick J. McKibbin	Australian National University	Zhi Wang	Australian National University	William Coyle	United States Department of					3	n.a.	18 Dec 2002	The Asian Financial Crisis and Global Adjustments: Implications for US Agriculture	This study investigates	5	F	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 491 – 510	20	Yongzheng Yang	International Monetary Fund	Rod Tyers	Australian National University							2	n.a.	18 Dec 2002	The Asian Crisis and Economic Change in China	During the Asian crisis,	5	F	E	
Volume 52 Issue 4 (December 2001)	Pages 511 – 512	2	n.a.	n.a.									0	n.a.	18 Dec 2002	Index to The Japanese Economic Review Volume 52, 2001				E	

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 53 Issue 1 (March 2002)	Pages 1 – 24	24	Masahiro Okuno-Fujiwara	University of Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	Presidential Address Social Relations and Endogenous Culture	The current state of	1	A	E	

Volume 53 Issue 1 (March 2002)	Pages 25 – 25	1	Masahiro Okuno-Fujiwara	Faculty of Economics,									1	n.a.	18 Dec 2002	2001 JEA-Nakahara Prize Announcement	n.a.			E	
Volume 53 Issue 1 (March 2002)	Pages 26 – 54	29	Charles Yuji Horioka	Osaka University, National Bureau of Economic									1	n.a.	18 Dec 2002	2001 JEA-Nakahara Prize Are the Japanese Selfish, Altruistic or Dynastic?	I analyse a variety of	4	E	E	
Volume 53 Issue 1 (March 2002)	Pages 55 – 76	22	Motohiro Sato	Hitotsubashi University v. Tokvo									1	n.a.	18 Dec 2002	Intergovernmental Transfers, Governance Structure and Fiscal Decentralization	We provide a model	2	H	E	
Volume 53 Issue 1 (March 2002)	Pages 77 – 93	17	Luca Lambertini	University of Bologna	Dan Sasaki	University of Exeter							2	n.a.	18 Dec 2002	Non-Negative Quantity Constraints and the Duration of Punishment	In an oligopoly supergame	1	D	E	
Volume 53 Issue 1 (March 2002)	Pages 94 – 113	20	Masaya Sakuragawa	Nagoya City University v	Sakae Mitsui	Gifu University, Yanazido							2	n.a.	18 Dec 2002	Redistribution Policies under Capital Market Imperfection	We establish the	2	G	E	
Volume 53 Issue 1 (March 2002)	Pages 114 – 133	20	Hiroshi Oaku	Niigata Sangyo University v									1	n.a.	18 Dec 2002	Evolution with Delay	This paper analyses	1	C	E	
Volume 53 Issue 1 (March 2002)	Pages 134 – 139	6	Jeong-Yoo Kim	Dongguk University, Seoul	Dong-Hee Koh	Hanyang University, Ansan, Korea							2	n.a.	18 Dec 2002	Notes and Comments Attracting the Rival's Customers in a Model with Switching Costs	We consider the	2	D	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 141 – 153	13	AKIHIKO MATSUI	University of Tokyo	MASAHIRO OKUNO-FUJIWARA	University of Tokyo							2	n.a.	18 Dec 2002	Articles Evolution and the Interaction of Conventions	n.a.	2	F	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 154 – 166	13	MASAKO II	Yokohama National University v	YASUSHI OHKUSA	Osaka University							2	n.a.	18 Dec 2002	Price Sensitivity of the Demand for Medical Services for Minor Ailments: Econometric Estimates Using Information on Illnesses and Country-Specific Communications Networks and International Trade in a Model of Monopolistic Competition	n.a.	4	I	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 167 – 176	10	TORU KIKUCHI	Kobe University									1	n.a.	18 Dec 2002	Country-Specific Communications Networks and International Trade in a Model of Monopolistic Competition	n.a.	2	F	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 177 – 181	5	SUGATA MARJIT	City University of Hong Kong and Ritsumeikan University v.	HAMID BELADI	University of Dayton, Ohio							2	n.a.	18 Dec 2002	The Stolper-Samuelson Theorem in a wage differential framework	n.a.	2	F	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 182 – 198	17	JIE QIN										1	n.a.	18 Dec 2002	Human-Capital-Adjusted Capital Asset Pricing Mode	n.a.	2	G	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 199 – 210	12	MASATOSHI YOSHIDA	University of Tsukuba									1	n.a.	18 Dec 2002	Intergenerational Pigouvian Tax Systems	n.a.	2	H	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 211 – 225	15	TETSUO ONO	University of Tsukuba	YASUO MAEDA	Osaka University							2	n.a.	18 Dec 2002	Pareto-improving Environmental Policies in an Overlapping-generations Mode	n.a.	2	Q	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 226 – 241	16	TAKANORI ADACHI	University of Pennsylvania and									1	n.a.	18 Dec 2002	Severe versus lenient internal promotion: an analysis of the optimal promotion mechanism in organizations	n.a.	2	D	E	
Volume 53 Issue 2 (June 2002)	Pages 242 – 242	1	The Members of the	n.a.									1	n.a.	18 Dec 2002	In Memoriam In Memoriam, Professor Hukukane Nikaido	n.a.	1	B	E	
Volume 53 Issue 3 (September 2002)	Pages 243 – 273	31	Katsuhito Iwai	University of Tokyo									1	n.a.	18 Dec 2002	Original Article The Nature of the Business Corporation: Its Legal Structure and Economic Functions	Between a classical	2	K	E	

Volume 53 Issue 3 (September 2002)	Pages 274 – 289	16	Hans Jarle Kind	Norwegian School of Economic University of New South Wales									1	n.a.	18 Dec 2002	Globalization versus Protectionism: Consequences for Long-Term Growth and Welfare in the South	This paper develops	2	F	E	
Volume 53 Issue 3 (September 2002)	Pages 290 – 300	11	Murray C. Kemp	Kwansei Gakuin University	Koji Shimomura								2	n.a.	18 Dec 2002	A Theory of Voluntary Unrequited International Transfers	This paper proposes	2	F	E	
Volume 53 Issue 3 (September 2002)	Pages 301 – 314	14	Tsuyoshi Toshimitsu	Nagoya City University									1	n.a.	18 Dec 2002	The Choice of Optimal Protection under Oligopoly: Import Tariff v. Production Subsidy	Economists research	2	F	E	
Volume 53 Issue 3 (September 2002)	Pages 315 – 336	22	Masahiro Ashiya	Indiana University	Pravin K. Trivedi	Indiana University							2	n.a.	18 Dec 2002	Firm-Specific Assets and the Link between Exchange Rates and Japanese Foreign Direct Investment in the United States: A Re-	Blonigen has studied	4	F	E	
Volume 53 Issue 3 (September 2002)	Pages 337 – 349	13	Jie Q. Guo	Osaka University	Akira Momota	Tezukayama University							2	n.a.	18 Dec 2002	Health Status Risks and the Efficiency of Social Security Systems	We studied the	2	I	E	
Volume 53 Issue 4 (December 2002)	Pages 369 – 388	20	Sandra Güth	University of Bielefeld	Werner Güth	Max Planck Institute	Hartmut Kliemt	University of Duisburg					3	n.a.	18 Dec 2002	Original Articles The Dynamics of Trustworthiness Among the Few	Conventional stochastic	1	C	E	
Volume 53 Issue 4 (December 2002)	Pages 389 – 406	18	Ilaria Ossella-Durbal	Illinois Wesleyan University									1	n.a.	18 Dec 2002	Growth Effects of Free Trade under Increasing Returns	This paper addresses	2	F	E	
Volume 53 Issue 4 (December 2002)	Pages 407 – 424	18	Koichi Yotsuya	Doshisha University, Kyoto									1	n.a.	18 Dec 2002	Low-Growth Equilibrium Accompanied by High Levels of Educational Attainment	The paper demonstrates	2	J	E	
Volume 53 Issue 4 (December 2002)	Pages 425 – 443	19	Kazuo Ogawa	Institute of Social and Economic									1	n.a.	18 Dec 2002	Monetary Transmission and Inventory: Evidence from Japanese Balance-Sheet Data by Firm Size	I analyse the response	4	E	E	
Volume 53 Issue 4 (December 2002)	Pages 444 – 465	22	Atsushi Yoshida	University of Tsukuba	Shingo Takagi	Osaka Prefecture University							2	n.a.	18 Dec 2002	Effects of the Reform of the Social Medical Insurance System in Japan	We estimate outpatient	4	H	E	
Volume 53 Issue 4 (December 2002)	Pages 466 – 477	12	Sangho Kim	Honam University, Kwangju	Young Hoon Lee	Hansung University, Seoul							2	n.a.	18 Dec 2002	Public Sector Capital and the Production Efficiency of U.S. Regional Manufacturing Industries	This paper applies a	5	H	E	
Volume 53 Issue 4 (December 2002)	Pages 478 – 495	18	Imad A. Moosa	La Trobe University, Victoria.	Jolanta Kwiecien	La Trobe University, Victoria.							2	n.a.	18 Dec 2002	Cross-Country Evidence on the Ability of the Nominal Interest Rate to Predict Inflation	This paper examines	5	E	E	
Volume 53 Issue 4 (December 2002)	Pages 496 – 497	2	n.a.	n.a.									0	n.a.	18 Dec 2002	Index to volume 53	n.a.				

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 54 Issue 1 (March 2003)	Pages 1–27	27	Hiroshi Yoshikawa	University of Tokyo									1	n.a.	6 May 2003	The Role of Demand in Macroeconomics		2	E	E	

Volume 54 Issue 1 (March 2003)	Pages 28 – 48	21	Kazuo Nishimura	Institute of Economic Research, Hitotsubashi University, Tokyo									1	n.a.	6 May 2003	2002 JEA-Nakahara Prize Announcement	n.a.			E	
Volume 54 Issue 1 (March 2003)	Pages 49 – 73	25	Hideshi Itoh	Hitotsubashi University, Tokyo									1	n.a.	6 May 2003	Original Articles Corporate Restructuring in Japan Part I: Can M-Form Organization Manage Diverse Businesses?	The purpose of this	2	G	E	
Volume 54 Issue 1 (March 2003)	Pages 74 – 85	12	Ichiro Gombi	Ritsumeikan University, Kyoto									1	n.a.	6 May 2003	Multiple Market Intervention for Target Zones	I examine authorities'	2	F	E	
Volume 54 Issue 1 (March 2003)	Pages 86 – 100	15	Midori Hirokawa	Hosei University, Tokyo									1	n.a.	6 May 2003	The Possibility of Issue-Specific Decisions on Multiple Social Choice Issues	This paper considers	1	D	E	
Volume 54 Issue 1 (March 2003)	Pages 119 – 119	1	The Members of the Executive Committee										1	n.a.	6 May 2003	In Memoriam, Professor Ken-Ichi Inada	n.a.	1	D	E	
Volume 54 Issue 2 (June 2003)	Pages 121 – 145	25	Masahisa Fujita	Kyoto University	Jacques-François Thisse	CORE, Université Catholique de Louvain							2	22-Feb-02	12 May 2003	Original Articles Does Geographical Agglomeration Foster Economic Growth? And Who Gains and Loses from It?	This paper proposes	2	O	E	444
Volume 54 Issue 2 (June 2003)	Pages 146 – 164	19	Gerhard Sorger	University of London									1	12-Apr-02	12 May 2003	On the Multi-Country Version of the Solow-Swan Model	I study a multi-country	2	F	E	395
Volume 54 Issue 2 (June 2003)	Pages 165 – 178	14	Jacques Thépot	Université Louis Pasteur									1	22-Mar-02	12 May 2003	Pareto-Improving Redistribution in a Monopoly	This paper discusses	1	D	E	416
Volume 54 Issue 2 (June 2003)	Pages 179 – 202	24	Alain Venditti	CNRS-GREQAM									1	18-Jan-02	12 May 2003	Altruism and Determinacy of Equilibria in Overlapping Generations Models with Externalities	This paper deals	2	E	E	479
Volume 54 Issue 2 (June 2003)	Pages 203 – 217	15	Tetsuo Ono	University of Tsukuba									1	4-Feb-02	12 May 2003	Environmental Tax Policy and Long-Run Economic Growth	This paper focuses	2	O	E	462
Volume 54 Issue 2 (June 2003)	Pages 229 – 236	8	Myoung-Jae Lee	Singapore Management University									1	13-Dec-01	12 May 2003	Exclusion Bias in Sample-Selection Model Estimators	Exclusion restrictions are	3	C	E	515
Volume 54 Issue 3 (September 2003)	Pages 237 – 252	16	Murray C. Kemp	University of New South Wales	Koji Shimomura	Kobe University							2	1-Nov-02	29 Jul 2003	A Dynamic Heckscher-Ohlin Model: The Case of Costly Factor Reallocation	The role of the static	2	F	E	270
Volume 54 Issue 3 (September 2003)	Pages 253 – 274	22	Tomoyuki Nakajima	Brown University									1	28-Aug-02	29 Jul 2003	Sunspot Fluctuations in Asset Prices and Business Cycles in Japan Over 1986-1999	If individuals receive	2	E	E	335
Volume 54 Issue 3 (September 2003)	Pages 275 – 299	25	J. L. Ford	University of Birmingham	J. Agung	University of Birmingham	S. S. Ahmed	University of Birmingham	B. Santoso	University of Birmingham			4	3-Jun-02	29 Jul 2003	Bank Behaviour and the Channel of Monetary Policy in Japan, 1965-1999	Using monthly data, this	4	G	E	421
Volume 54 Issue 3 (September 2003)	Pages 300 – 323	24	Hiroshi Osano	Kyoto University									1	12-Apr-02	29 Jul 2003	Wealth Dynamics and the Endogenous Design of Firm Organization	The purpose of this	2	D	E	473
Volume 54 Issue 3 (September 2003)	Pages 324 – 335	12	Sang-Ho Lee	Chonnam National University	Hae-Shin Hwang	Texas A&M University							2	1-Oct-02	29 Jul 2003	Partial Ownership For The Public Firm And Competition	This paper investigates	2	H	E	301
Volume 54 Issue 3 (September 2003)	Pages 336 – 351	16	Koichi Futagami	Osaka University	Yasushi Ohkusa	Osaka University							2	n.a.	29 Jul 2003	The Quality Ladder and Product Variety: Larger Economies May Not Grow Faster	This paper constructs	2	O	E	

Volume 54 Issue 4 (December 2003)	Pages 353 – 360	8	Murray C. Kemp	Universit y of New South Wales									1	7-Nov-02	24 Oct 2003	Articles International Trade Without Autarkic Equilibria	It is possible that	1	F	E	351
Volume 54 Issue 4 (December 2003)	Pages 361 – 380	20	Ichiro Gombi	Ritsumeik an Universit y	Shinsuke Ikeda	Osaka Universit y							2	25-Mar-03	24 Oct 2003	Habit Formation And The Transfer Paradox	Using a two- country	2	F	E	213
Volume 54 Issue 4 (December 2003)	Pages 381 – 394	14	Satya P. Das	Indian Statistica l Institute and Kobe Universit y of Girona and	Seiichi Katayama	Indian Statistica l Institute and Kobe CEREC, Facultés Universit aires							2	13-Dec-02	24 Oct 2003	International Joint Venture And Host-Country Policies	In the presence of	2	F	E	315
Volume 54 Issue 4 (December 2003)	Pages 395 – 408	14	Nicolas Boccard	Universit y of Girona and	Xavier Wauthy	McGill Universit y and CIRANO							2	17-Jan-03	24 Oct 2003	Optimal Quotas, Price Competition And Products' Attributes	We characte rize the	2	D	E	280
Volume 54 Issue 4 (December 2003)	Pages 409 – 419	11	Gérard Gaudet	Universit é de Montréal	Ngo Van Long	McGill Universit y and CIRANO							2	13-Dec-02	24 Oct 2003	Recycling Redux: A Nash-Cournot Approach	We consider an	2	D	E	315
Volume 54 Issue 4 (December 2003)	Pages 420 – 438	19	Zonglu He	Kure Universit y	Koichi Maekawa	Hiroshima Universit y	Michael McAleer	Universit y of Western Australia					3	17-Jan-03	24 Oct 2003	Asymptotic Properties Of The Estimator Of The Long-Run Coefficient In A Dynamic Model With Integrated Regressors And Serially	In this paper we examine	3	C	E	280
Volume 54 Issue 4 (December 2003)	Pages 439 – 451	13	Donald E. Campbell	The College of William and Marv	Jerry S. Kelly	Syracuse Universit y							2	24-Jan-03	24 Oct 2003	Extraneous Alternatives And Strategy- Proofness	It is well known that the	1	D	E	273
Volume 54 Issue 4 (December 2003)	Pages 452 – 453	2	n.a.										0	n.a.	24 Oct 2003	Index The Japanese Economic Review	n.a.				

巻号	頁	頁 数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著 者 数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタ イル	JEL 分類	英文 /和 文	採択か ら公刊 までの 日数
Volume 55 Issue 1 (March 2004)	Pages 1 – 16	16	Tatsuo Hatta	Universit y of Tokyo									1	n.a.	26 Mar 2004	Presidential Address Theory of Commodity Tax Reform under Revenue Constraint	n.a.	2	H	E	
Volume 55 Issue 1 (March 2004)	Pages 17 – 17	1	Tatsuo Hatta	Center for Spatial Informati									1	n.a.	26 Mar 2004	2003 JEA-Nakahara Prize: Announcement	n.a.			E	
Volume 55 Issue 1 (March 2004)	Pages 18 – 45	28	Hideshi Itoh	Hitotsuba shi Universit v. Tokvo									1	16-Sep-03	26 Mar 2004	Moral Hazard and Other-Regarding Preferences	The paper aims at	2	D	E	192
Volume 55 Issue 1 (March 2004)	Pages 46 – 55	10	Koichi Futagami	Osaka Universit y	Junko Doi	Kyoto Sangyo Universit v							2	21-Oct-02	26 Mar 2004	Articles Commodity Taxation and Economic Growth	We construc ta	2	O	E	522
Volume 55 Issue 1 (March 2004)	Pages 56 – 85	30	Takako Fujiwara- Greve	Norwegia n School of Managem	Henrich R. Greve	Norwegia n School of Managem Systems							2	28-Apr-03	26 Mar 2004	The Role of Expectation on Job Search and the Firm Size Effect on Wages	We formulate dynamic	2	J	E	333
Volume 55 Issue 1 (March 2004)	Pages 86 – 100	15	Masatoshi Yoshida	Universit y of Tsukuba	Koichi Yuki	Research and Developm							2	31-Jan-03	26 Mar 2004	Optimal Taxation of Elderly Care Services	This paper explores	2	H	E	420
Volume 55 Issue 1 (March 2004)	Pages 101 – 118	18	Naohito Abe	Hitotsuba shi Universit v. Tokvo									1	28-Mar-03	26 Mar 2004	The Multi-Sector Business Cycle Model and Aggregate Shocks: An Empirical Analysis	This paper discusse	4	E	E	364

Volume 55 Issue 2 (June 2004)	Pages 119 – 140	22	Kazuo Nishimura	Kyoto University	Tadashi Yagi	Doshisha University	Makoto Yano	Keio University					3	25-Apr-03	26 May 2004	Articles Working and Training: A Nonlinear Dynamic Analysis of Human Capital Development	We tend to think of	2	J	E	397
Volume 55 Issue 2 (June 2004)	Pages 141 – 152	12	Eiichi Tomiura	Kobe University									1	7-Feb-04	26 May 2004	Import Competition and Employment in Japan: Plant Startup, Shutdown and Product Changes	This paper examines	4	F	E	109
Volume 55 Issue 2 (June 2004)	Pages 153 – 161	9	Yu-Ter Wang	Kai Nan University									1	28-Mar-03	26 May 2004	Countervailing Duties, Foreign Export Subsidies and Import Tariffs	Given that counterv	2	F	E	425
Volume 55 Issue 2 (June 2004)	Pages 162 – 174	13	Tsung-Wu Ho	Shih Hsin University									1	6-Jun-03	26 May 2004	Cointegration, Government Spending and Private Consumption: Evidence from Japan	Assuming a CRRA preferenc	4	E	E	355
Volume 55 Issue 2 (June 2004)	Pages 175 – 200	26	Swapnendu Bandyopadhyay	Jadavpur University	Rajat Acharyya	Jadavpur University							2	27-Jun-03	26 May 2004	Process and Product Innovation: Complementarity in a Vertically Differentiated Monopoly with Discrete Consumer Types	This paper examines	2	L	E	334
Volume 55 Issue 2 (June 2004)	Pages 201 – 211	11	Sarbajit Chaudhuri	University of Calcutta	Manash Ranjan Gupta	Indian Statistical Institute							2	27-Jun-03	26 May 2004	Child Labour and Trade Liberalization	The paper analyses	2	J	E	334
Volume 55 Issue 2 (June 2004)	Pages 212 – 220	9	Miki Kato	Tokyo Metropolitan University	Shinji Ohseto	Tokyo Metropolitan University							2	9-May-03	26 May 2004	Non-Dummy Agents in Pure Exchange Economies	We introduce a very	1	D	E	383
Volume 55 Issue 3 (September 2004)	Pages 221 – 239	19	KOICHI HAMADA	Yale University									1	22-Apr-04	1 Sep 2004	Articles POLICY MAKING IN DEFLATIONARY JAPAN	The prolonged	4	E	E	132
Volume 55 Issue 3 (September 2004)	Pages 240 – 266	27	TAKATOSHI ITO	University of Tokyo and									1	25-Nov-03	1 Sep 2004	EXCHANGE RATE REGIMES AND MONETARY COOPERATION: LESSONS FROM EAST ASIA AND LATIN AMERICA	This paper analyses	5	F	E	281
Volume 55 Issue 3 (September 2004)	Pages 267 – 285	19	GWANGHON LEE	Chung-Ang University									1	19-Sep-03	1 Sep 2004	HOW THE GLOBALIZATION OF R&D COMPETITION AFFECTS TRADE AND GROWTH	The implications of	2	F	E	348
Volume 55 Issue 3 (September 2004)	Pages 286 – 297	12	JOÃO RICARDO FARIA	University of Texas at Dallas									1	17-Oct-03	1 Sep 2004	THE EFFECTS OF TAXES ON LABOUR IN A DYNAMIC EFFICIENCY WAGE MODEL	This paper studies	2	J	E	320
Volume 55 Issue 3 (September 2004)	Pages 298 – 310	13	JEONG-YOO KIM	Kyung Hee University	YOONSUNG LIM	Dongduk Women's University							2	8-Jul-03	1 Sep 2004	THE REVENUE-SHARING RULE FOR INTERCONNECTION CHARGES	In this paper we explore	2	L	E	421
Volume 55 Issue 3 (September 2004)	Pages 311 – 320	10	DAISUKE OYAMA	University of Tokyo and									1	4-Sep-03	1 Sep 2004	BOOMS AND SLUMPS IN A GAME OF SEQUENTIAL INVESTMENT WITH THE CHANGING FUNDAMENTALS	Many less developed	2	C	E	363
Volume 55 Issue 3 (September 2004)	Pages 321 – 330	10	HIDEAKI MURASE	Nagoya City University									1	18-Jul-03	1 Sep 2004	THE PEACOCK'S TAIL: WHY IS AN EXTREMIST SO SEXY?	In democracies,	2	D	E	411
Volume 55 Issue 3 (September 2004)	Pages 331 – 331	1	n.a.										0	n.a.	1 Sep 2004	Corrigendum	n.a.			E	
Volume 55 Issue 4 (December 2004)	Pages 333 – 354	22	Fumio Ohtake	ISER, Osaka University	Jun Tomioka	Japan Centre for Economic							2	22-Apr-04	24 Nov 2004	Articles WHO SUPPORTS REDISTRIBUTION?	Using an original data set,	4	H	E	216
Volume 55 Issue 4 (December 2004)	Pages 355 – 371	17	YOSHIYASU ONO	Osaka University	KAZUO OGAWA	Osaka University	ATSUSHI YOSHIDA	ATSUSHI YOSHIDA					3	11-Dec-03	24 Nov 2004	THE LIQUIDITY TRAP AND PERSISTENT UNEMPLOYMENT WITH DYNAMIC OPTIMIZING AGENTS: EMPIRICAL EVIDENCE	Standard money-in-utility	4	E	E	349

Volume 55 Issue 4 (December 2004)	Pages 372 - 400	29	HIROSHI FUJIKI	Bank of Japan	HIROSHI OSANO	Kyoto University	ROFUMI UCHIDA	Wakayama University					3	14-Nov-03	24 Nov 2004	OPTIMAL CONTRACTS FOR CENTRAL BANKERS AND PUBLIC DEBT POLICY	We consider how the	2	E	E	376
Volume 55 Issue 4 (December 2004)	Pages 401 - 417	17	TAIZO MOTONISHI	Kansai University, Osaka									1	17-Oct-03	24 Nov 2004	DYNAMIC INCONSISTENCY IN THE PUBLIC SUPPLY OF LIQUIDITY	This paper analyses	2	E	E	404
Volume 55 Issue 4 (December 2004)	Pages 418 - 450	33	TARO TAKIMOTO	Tohoku University, Sendai	YUZO HOSOYA	Tohoku University, Sendai							2	20-Feb-04	24 Nov 2004	A THREE-STEP PROCEDURE FOR ESTIMATING AND TESTING COINTEGRATED ARMAX MODELS	To deal with a variety	3	C	E	278
Volume 55 Issue 4 (December 2004)	Pages 451 - 459	9	MYOUNG-JAE LEE	Singapore Management University									1	17-Oct-03	24 Nov 2004	EFFICIENCY GAINS OF SYSTEM GMM AND MDE OVER INDIVIDUAL EQUATION ESTIMATION	In the econometric	3	C	E	404
Volume 55 Issue 4 (December 2004)	Pages 460 - 478	19	HIROFUMI FUKUYAMA	Fukuoka University, Japan	WILLIAM L. WEBER	Southeast Missouri State University							2	12-Dec-03	24 Nov 2004	TESTING FOR INVERSE HOMOTHETICITY: A NONPARAMETRIC APPROACH	The efficiency of a	3	C	E	348

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 56 Issue 1 (March 2005)	Pages 1 - 38	38	TAKATOSHI ITO	University of Tokyo and									1	11-Nov-04	23 Feb 2005	Presidential Address THE EXCHANGE RATE IN THE JAPANESE ECONOMY: THE PAST, PUZZLES, AND PROSPECTS	Selected topics in the	4	F	E	104
Volume 56 Issue 1 (March 2005)	Pages 39 - 40	2	MAKOTO YANO	Keio University									1	n.a.	23 Feb 2005	2004 JEA-NAKAHARA PRIZE: ANNOUNCEMENT	n.a.			E	
Volume 56 Issue 1 (March 2005)	Pages 41 - 54	14	HITOSHI MATSUSHIMA	University of Tokyo									1	29-Oct-04	23 Feb 2005	ON DETAIL-FREE MECHANISM DESIGN AND RATIONALITY	Mechanism design theory	1	D	E	117
Volume 56 Issue 1 (March 2005)	Pages 55 - 66	12	LUCA LAMBERTINI	Università degli Studi di Bologna.	RAIMONDE LLO ORSINI	Università degli Studi di Bologna.							2	27-Feb-04	23 Feb 2005	Articles THE EXISTENCE OF EQUILIBRIUM IN A DIFFERENTIATED DUOPOLY WITH NETWORK EXTERNALITIES	The existence of a	1	L	E	362
Volume 56 Issue 1 (March 2005)	Pages 67 - 84	18	ALFRED GREINER	Bielefeld University, Germany									1	9-Mar-04	23 Feb 2005	FISCAL POLICY IN AN ENDOGENOUS GROWTH MODEL WITH PUBLIC CAPITAL AND POLLUTION	This paper studies	2	O	E	351
Volume 56 Issue 1 (March 2005)	Pages 85 - 106	22	TAKASHI OSHIO	Kobe University									1	4-Jan-04	23 Feb 2005	SOCIAL SECURITY AND THE INTRAGENERATIONAL REDISTRIBUTION OF LIFETIME INCOME IN JAPAN	We investigate how	4	H	E	416
Volume 56 Issue 1 (March 2005)	Pages 107 - 126	20	YUZO HOSOYA	Tohoku University	FENG YAO	Kagawa University	TARO TAKIMOTO	Tohoku University					3	9-Mar-04	23 Feb 2005	TESTING THE ONE-WAY EFFECT IN THE PRESENCE OF TREND BREAKS	This paper provides	3	C	E	351
Volume 56 Issue 2 (June 2005)	Pages 127 - 143	17	TRIDIP RAY	Hong Kong University of Science and Technology									1	23-Jun-04	11 May 2005	SHARECROPPING, LAND EXPLOITATION AND LAND-IMPROVING INVESTMENTS	This paper analyses	2	Q	E	322
Volume 56 Issue 2 (June 2005)	Pages 144 - 164	21	TAIJI FURUSAWA	Hitotsubashi University	HIDEO KONISHI	Boston College							2	24-Nov-04	11 May 2005	FREE TRADE NETWORKS WITH TRANSFERS	We investigate the	2	F	E	168
Volume 56 Issue 2 (June 2005)	Pages 165 - 187	23	RYUZO MIYAO	Kobe University									1	6-Oct-04	11 May 2005	USE OF THE MONEY SUPPLY IN THE CONDUCT OF JAPAN'S MONETARY POLICY: RE-EXAMINING THE TIME-SERIES EVIDENCE	This paper re-examines	4	E	E	217

Volume 56 Issue 2 (June 2005)	Pages 188 – 209	22	ISAO OHASHI	Hitotsubashi University								1	6-Sep-04	11 May 2005	WAGES, HOURS OF WORK AND JOB SATISFACTION OF RETIREMENT-AGE WORKERS	I analyse, theoretically and	2	J	E	247
Volume 56 Issue 2 (June 2005)	Pages 210 – 222	13	Rika Takahashi	Keio University								1	9-Apr-04	11 May 2005	DOMESTIC COMPETITION POLICY AND TARIFF POLICY COMPARED		2	F	E	397
Volume 56 Issue 2 (June 2005)	Pages 223 – 247	25	HIROSHI OSANO	Kyoto University								1	2-Apr-04	11 May 2005	AN OPTIMAL SCHEME FOR INJECTING PUBLIC FUNDS UNDER THE MORAL HAZARD INCENTIVE FOR BANKS	I consider whether	2	G	E	404
Volume 56 Issue 3 (September 2005)	Pages 249 – 250	2	HARUO IMAI	Kyoto University	AKIRA OKADA	Hitotsubashi University						2	n.a.	17 Aug 2005	Symposium on Game Theory and Economics INTRODUCTION	n.a.	1	D	E	
Volume 56 Issue 3 (September 2005)	Pages 251 – 272	22	JAMES W. FRIEDMAN	University of North Carolina	ISABEL GRILO	European Commission, University						2	n.a.	17 Aug 2005	A MARKET WITH A SOCIAL CONSUMPTION EXTERNALITY	We model a spatial	1	D	E	
Volume 56 Issue 3 (September 2005)	Pages 273 – 294	22	IN-KOO CHO	University of Illinois, Urbana-Osaka Prefecture University	AKIHIKO MATSUI	University of Tokyo						2	n.a.	17 Aug 2005	TIME CONSISTENCY IN ALTERNATING-MOVE POLICY GAMES	We examine alternating	1	D	E	
Volume 56 Issue 3 (September 2005)	Pages 295 – 316	22	HAJIME KOBAYASHI	Kyoto University	HIDEO SUEHIRO	Kobe University						2	n.a.	17 Aug 2005	EMERGENCE OF LEADERSHIP IN TEAMS	This paper provides	1	D	E	
Volume 56 Issue 3 (September 2005)	Pages 317 – 331	15	TADASHI SEKIGUCHI	Kyoto University								1	n.a.	17 Aug 2005	UNIQUENESS OF EQUILIBRIUM PAYOFFS IN FINITELY REPEATED GAMES WITH IMPERFECT MONITORING	This paper examines	1	C	E	
Volume 56 Issue 3 (September 2005)	Pages 332 – 351	20	ATSUSHI KAJII	Kyoto University	TAKASHI UI	Yokohama National University						2	n.a.	17 Aug 2005	INCOMPLETE INFORMATION GAMES WITH MULTIPLE PRIORS		1	C	E	
Volume 56 Issue 3 (September 2005)	Pages 352 – 362	11	HARUO IMAI	Kyoto University	NAOKI WATANABE	Hitotsubashi University						2	n.a.	17 Aug 2005	ON THE NEUTRALITY OF COALITION FORMATION IN A PURE BARGAINING PROBLEM	We consider the	1	C	E	
Volume 56 Issue 3 (September 2005)	Pages 363 – 385	23	EYAL WINTER	Hebrew University of Jerusalem	SHMUEL ZAMIR	Hebrew University of Jerusalem						2	n.a.	17 Aug 2005	AN EXPERIMENT WITH ULTIMATUM BARGAINING IN A CHANGING ENVIRONMENT	We present experiment	1	C	E	
Volume 56 Issue 4 (December 2005)	Pages 387 – 389	3	GARY SAXONHOUSE	University of Michigan	RYUHEI WAKASUGI	Keio University						2	n.a.	25 Nov 2005	Symposium on Empirical Issues in the Economic Integration of Japan and East Asia INTRODUCTION	n.a.	5	F	E	
Volume 56 Issue 4 (December 2005)	Pages 390 – 407	18	RYUHEI WAKASUGI	Keio University								1	21-May-05	25 Nov 2005	THE EFFECTS OF CHINESE REGIONAL CONDITIONS ON THE LOCATION CHOICE OF JAPANESE AFFILIATES	In the 1990s, Japanese	4	F	E	188
Volume 56 Issue 4 (December 2005)	Pages 408 – 416	9	K. C. FUNG	University of California	ALICIA GARCIA-HERRERO	The Bank of Spain	HITOMI IIZAKA	University of California and Hong	ALAN SIU	University of Hong Kong		4	21-May-05	25 Nov 2005	HARD OR SOFT? INSTITUTIONAL REFORMS AND INFRASTRUCTURE SPENDING AS DETERMINANTS OF FOREIGN DIRECT	We examine whether	5	F	E	188
Volume 56 Issue 4 (December 2005)	Pages 417 – 430	14	CHAN-HYUN SOHN	Korea Institute for International								1	21-May-05	25 Nov 2005	DOES THE GRAVITY MODEL EXPLAIN SOUTH KOREA'S TRADE FLOWS?	This paper applies	5	F	E	188
Volume 56 Issue 4 (December 2005)	Pages 431 – 440	10	GARY R. SAXONHOUSE	University of Michigan								1	21-May-05	25 Nov 2005	HOW JAPAN FIRST BEGAN TO EXPORT MACHINE-MADE MANUFACTURES TO EAST ASIA	Drawing on late Meiji	5	N	E	188
Volume 56 Issue 4 (December 2005)	Pages 441 – 456	16	EIICHI TOMIURA	Yokohama National University								1	21-May-05	25 Nov 2005	FACTOR PRICE EQUALIZATION IN JAPANESE REGIONS	This paper tests	4	F	E	188

Volume 56 Issue 4 (December 2005)	Pages 457 – 468	12	MAKOTO YANO	Keio Universit y	RIKA TAKAHAS HI	Keio Universit y	HIDEO MIZUNO	Aichi Universit y of Education					3	21 May 2005.	25 Nov 2005	WELFARE LOSSES FROM NON-TARIFF BARRIERS: THE JAPANESE BEEF QUOTA CASE	A standard method	4	F	E	188
--	--------------------	----	----------------	------------------------	-----------------------	------------------------	-----------------	---	--	--	--	--	---	--------------	-------------	---	-------------------------	---	---	---	-----

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL 分類	英文 /和文	採択から 公刊 までの 日数
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 1 – 27	27	TOSHIAKI TACHIBAN AKI	Kyoto Universit y									1	7-Oct-05	23 Feb 2006	Presidential Address INEQUALITY AND POVERTY IN JAPAN	This paper presents	4	I	E	139
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 28 – 29	2	KIMIO MORIMUN	Kyoto Universit y									1	n.a.	23 Feb 2006	2005 JEA-Nakahara Prize ANNOUNCEMENT	n.a.			E	
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 30 – 49	20	TAKEO HOSHI	Universit y of California, San									1	24-Oct-05	23 Feb 2006	ECONOMICS OF THE LIVING DEAD	Zombie firms are those	4	E	E	122
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 50 – 68	19	SEKI ASANO	Universit y of Tsukuba	TAKASHI FUKUSHIM A	National Graduate Institute for Policv							2	30-Apr-04	23 Feb 2006	Articles SOME EMPIRICAL EVIDENCE ON DEMAND SYSTEM* AND OPTIMAL COMMODITY TAXATION	We have two major	4	D	E	664
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 69 – 86	18	DAIJI KAWAGUC HI	Hitotsuba shi Universit v									1	12-May-04	23 Feb 2006	ARE COMPUTERS AT HOME A FORM OF CONSUMPTION OR AN INVESTMENT? A LONGITUDINAL ANALYSIS FOR JAPAN	This study examines	4	J	E	652
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 87 – 100	14	YONG JIN KIM	Ajou Universit y	JONG- WHA LEE	Korea Universit y							2	28-May-04	23 Feb 2006	A MODEL OF SELF-FULFILLING FINANCIAL CRISES	This paper combines	2	E	E	636
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 101 – 120	20	YOSHIYAS U ONO	Osaka Universit y									1	27-May-04	23 Feb 2006	INTERNATIONAL ASYMMETRY IN BUSINESS ACTIVITY AND APPRECIATION OF A STAGNANT COUNTRY'S CURRENCY	This paper develops	2	F	E	637
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 121 – 140	20	SHINSUKE KAMBE	Gakushui n Universit v									1	7 April, 2004	23 Feb 2006	SUBJECTIVE EVALUATION IN AGENCY CONTRACTS	We study how a principal	2	D	E	687
Volume 57 Issue 1 (March 2006)	Pages 141 – 155	15	SANG-HO LEE	Chonnam National Universit v									1	30-Jun-04	23 Feb 2006	DURABLE GOODS MONOPOLISTS AND BACKWARD COMPATIBILITY	This paper provides	2	L	E	603
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 157 – 160	4	KENN ARIGA	Kyoto Universit y	FUMIO HAYASHI	The Universit y of Tokvo	CHARLES HORIOKA	Osaka Universit y					3	n.a.	20 Jun 2006	Symposium on Macroeconomic Analyses of Japan's Lost Decade INTRODUCTION	n.a.			E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 161 – 186	26	T. MIYAGAW A	Gakushui n Universit v	Y. SAKURAG AW	Atomi Universit	M. TAKIZAWA	Hitotsuba shi Universit v					3	2004/5/17	2006/1/20	PRODUCTIVITY AND BUSINESS CYCLES IN JAPAN: EVIDENCE FROM JAPANESE INDUSTRY DATA	Construc ting a database	4	E	E	764
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 187 – 194	8	TOMOYUKI NAKAJIMA	Kyoto Universit y									1	n.a.	2006/1/20	COMMENT: PRODUCTIVITY AND BUSINESS CYCLES IN JAPAN: EVIDENCE FROM JAPANESE INDUSTRY DATA	n.a.	4	E	E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 195 – 228	34	KYOJI FUKAO	Hitotsuba shi Universit v and	HYEONG UG KWON	Nihon Universit y							2	3-May-05	2006/1/20	WHY DID JAPAN'S TFP GROWTH SLOW DOWN IN THE LOST DECADE? AN EMPIRICAL ANALYSIS BASED ON FIRM- COMMENT: WHY DID JAPAN'S TFP GROWTH	This study analyses	4	O	E	413
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 229 – 231	3	KIYOHICO G. NISHIMUR A	Bank of Japan									1	n.a.	2006/1/20	SLOW DOWN IN THE LOST DECADE? AN EMPIRICAL ANALYSIS BASED ON FIRM-	n.a.	4	O	E	

Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 232 – 256	25	SHIN-ICHI FUKUDA	University of Tokyo	SATOSHI KOIBUCHI	University of Tokyo							2	4-Jul-05	2006/1/20	THE IMPACTS OF “SHOCK THERAPY” UNDER A BANKING CRISIS: EXPERIENCES FROM THREE LARGE BANK FAILURES IN	A bank failure can have	4	G	E	351
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 257 – 259	3	MASAHIRO HORI	Economic and Social Research									1	n.a.	2006/1/20	COMMENT: THE IMPACTS OF “SHOCK THERAPY” UNDER A BANKING CRISIS: EXPERIENCES FROM THREE LARGE BANK	n.a.	4	G	E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 260 – 278	19	KEIKO MURATA	Economic and Social Research	MASAHIRO HORI	Economic and Social Research							2	7-Jun-05	2006/1/20	DO SMALL DEPOSITORS EXIT FROM BAD BANKS? EVIDENCE FROM SMALL FINANCIAL INSTITUTIONS IN JAPAN	This paper empiricall	4	G	E	378
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 279 – 281	3	TAKEO HOSHI	University of California, San									1	n.a.	2006/1/20	COMMENT: DO SMALL DEPOSITORS EXIT FROM BAD BANKS? EVIDENCE FROM SMALL FINANCIAL INSTITUTIONS IN JAPAN	n.a.	4	G	E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 282 – 282	1	KEIKO MURATA	n.a.	MASAHIRO HORI	n.a.							2	n.a.	2006/1/20	REPLY	n.a.	4	G	E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 283 – 306	24	KEIICHI HORI	Ritsumeikan University	MAKOTO SAITO	Hitotsubashi University	KOICHI ANDO	Development Bank of Japan					3	9-May-05	2006/1/20	WHAT CAUSED FIXED INVESTMENT TO STAGNATE DURING THE 1990S IN JAPAN? EVIDENCE FROM PANEL DATA OF LISTED	Taking into account	4	E	E	407
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 307 – 309	3	KAZUO OGAWA	Osaka University									1	n.a.	2006/1/20	COMMENT: WHAT CAUSED FIXED INVESTMENT TO STAGNATE DURING THE 1990S IN JAPAN? EVIDENCE FROM PANEL	n.a.	4	E	E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 310 – 311	2	KEIICHI HORI	n.a.	MAKOTO SAITO	n.a.	KOICHI ANDO	n.a.					3	n.a.	2006/1/20	REPLY	n.a.	4	E	E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 312 – 321	10	MAIKO KOGA	Bank of Japan									1	5-Sep-05	2006/1/20	THE DECLINE OF JAPAN'S SAVING RATE AND DEMOGRAPHIC EFFECTS	This paper investiga	4	E	E	288
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 322 – 323	2	ETSURO SHIOJI	Hitotsubashi University									1	n.a.	2006/1/20	COMMENT: THE DECLINE OF JAPAN'S SAVING RATE AND DEMOGRAPHIC EFFECTS	n.a.	4	E	E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 324 – 344	21	R. ANTON BRAUN	University of Tokyo	YUICHIRO WAKI	University of Tokyo							2	6-Oct-05	2006/1/20	MONETARY POLICY DURING JAPAN'S LOST DECADE	We develop a	4	E	E	257
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 345 – 357	13	FRANCK PORTIER	Université des Sciences Sociales									1	n.a.	2006/1/20	COMMENT 'A “NEWS” VIEW OF JAPAN'S LOST DECADE': MONETARY POLICY DURING JAPAN'S LOST DECADE	In this comment . I first	4	E	E	
Volume 57 Issue 2 (June 2006)	Pages 358 – 359	2	R. ANTON BRAUN	n.a.	YUICHIRO WAKI	n.a.							2	n.a.	20 Jun 2006	REPLY	n.a.	4	E	E	
Volume 57 Issue 3 (September 2006)	Pages 361 – 376	16	KEIJIRO OTSUKA	Foundation for Advanced Studies									1	5-Feb-06	4 Aug 2006	Articles CLUSTER-BASED INDUSTRIAL DEVELOPMENT: A VIEW FROM EAST ASIA	In this paper I attempt	2	O	E	180
Volume 57 Issue 3 (September 2006)	Pages 377 – 405	29	CHIAKI HARA	Kyoto University									1	6-Feb-06	4 Aug 2006	HETEROGENEOUS RISK ATTITUDES IN A CONTINUOUS-TIME MODEL	We prove that every	2	D	E	179
Volume 57 Issue 3 (September 2006)	Pages 406 – 425	20	KOSUKE AOKI	London School of Economics and									1	6-Feb-06	4 Aug 2006	PRICE-LEVEL DETERMINATION UNDER DISPERSED INFORMATION AND MONETARY POLICY	This paper consider	2	E	E	179
Volume 57 Issue 3 (September 2006)	Pages 426 – 437	12	TORU KIKUCHI	Kobe University	KOJI SHIMOMURA	Kobe University							2	7-Sep-04	4 Aug 2006	MONOPOLISTIC COMPETITION WITH EFFICIENCY GAPS AND A HECKSCHER-OHLIN TRADE PATTERN	We develop a two-	2	F	E	696

Volume 57 Issue 3 (September 2006)	Pages 438 – 448	11	MINORU KITAHARA	University of Tokyo	TOSHIHITO MATSUMURA	University of Tokyo							2	6 September 2004	4 Aug 2006	REALIZED COST-BASED SUBSIDIES FOR STRATEGIC R&D INVESTMENTS WITH EX ANTE AND EX POST ASYMMETRIES	We discuss stochastic	2	L	E	697
Volume 57 Issue 3 (September 2006)	Pages 449 – 453	5	HARALD L. BATTERMAN	Dresden University of Technology	UDO BROLL	Dresden University of Technology	KIT PONG WONG	University of Hong Kong					3	30-Jul-04	4 Aug 2006	Notes and Comments CROSS-HEDGING OF EXCHANGE RATE RISKS: A NOTE	This note studies the	2	D	E	735
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 455 – 456	2	KAZUO NISHIMUR	Kyoto University	MAKOTO YANO	Keio University							2	n.a.	3 Nov 2006	Symposium on Trade and Growth INTRODUCTION	n.a.	2	O	E	
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 457 – 466	10	RONALD W. JONES	University of Rochester									1	7-Sep-04	3 Nov 2006	PROTECTION AND REAL WAGES”: THE HISTORY OF AN IDEA	Few economic articles	5	F	E	787
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 467 – 475	9	KAZUO NISHIMURA	Kyoto University	KOJI SHIMOMURA	Kobe University	PING WANG	Washington University in St.					3	9-Mar-05	3 Nov 2006	DUALITY WITH SECTOR-SPECIFIC EXTERNALITIES UNDER SOCIAL CONSTANT RETURNS	We develop dual	2	F	E	604
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 476 – 482	7	TAKAKAZU HONRYO	Keio University	MAKOTO YANO	Keio University							2	16-Jan-05	3 Nov 2006	SHORT-RUN TRADE SURPLUS CREATION IN A TWO-SECTOR SETTING	This study investigates	2	F	E	656
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 483 – 500	18	ERIC W. BOND	Vanderbilt University									1	25-Feb-05	3 Nov 2006	TRANSPORTATION INFRASTRUCTURE INVESTMENTS AND TRADE LIBERALIZATION	This paper examines	2	F	E	616
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 501 – 515	15	CHI-CHUR CHAO	Chinese University of Hong Kong	BHARAT R. HAZARI	CEPREM AP	JEAN-PIERRE LAFFARGUE	Deakin University	PASQUALE M. SGRO	Deakin University	EDEN S. H. YU	CEPREM AP	5	31-Dec-04	3 Nov 2006	TOURISM, DUTCH DISEASE AND WELFARE IN AN OPEN DYNAMIC ECONOMY	This paper examines	2	F	E	672
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 516 – 532	17	KAZUO NISHIMURA	Kyoto University	ALAIN VENDITTI	CNRS-GREGAM	MAKOTO YANO	Keio University					3	15-Feb-05	3 Nov 2006	ENDOGENOUS FLUCTUATIONS IN TWO-COUNTRY MODELS	This paper investigates	1	F	E	626
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 533 – 546	14	JUNICHI HIRATA	Ritsumeikan University	KAZUO NISHIMURA	Kyoto University	JUNKO URASAKA	Doshisha University	TADASHI YAGI	Doshisha University			4	17-Sep-04	3 Nov 2006	PARENTS' EDUCATIONAL BACKGROUND, SUBJECTS "GOOD-AT" IN SCHOOL AND INCOME: AN EMPIRICAL STUDY	We analyze the	4	I	E	777
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 547 – 561	15	HIROAKI MIYAMOTO	University of Wisconsin-Madison	YOSHIMASA SHIRAI	Keio University							2	2-Jul-04	3 Nov 2006	JOB FLOWS AND UNEMPLOYMENT IN AN EQUILIBRIUM UNEMPLOYMENT MODEL WITH FIRM-SPECIFIC SKILL TRAINING	We introduce productiv	2	J	E	854
Volume 57 Issue 4 (December 2006)	Pages 562 – 564	3	n.a.	n.a.									0	n.a.	3 Nov 2006	The Japanese Economic Review (Formerly The Economic Studies Quarterly, ISSN 0557-109X)	n.a.				

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 1 – 23	23	KIMIO MORIMUNE	Kyoto University									1	25-Oct-06	8 Feb 2007	VOLATILITY MODELS	Models for estimatin	3	C	E	106
Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 24 – 25	2	NAOTO KUNITOMO	University of Tokyo									1	n.a.	8 Feb 2007	2006 JEA-Nakahara Prize ANNOUNCEMENT	n.a.			E	
Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 26 – 46	21	YUICHI KITAMURA	Yale University									1	5-Dec-06	8 Feb 2007	NONPARAMETRIC LIKELIHOOD: EFFICIENCY AND ROBUSTNESS	Nonparametric likelihood	3	C	E	65

Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 47 – 70	24	ANTOINE SOUBEYR AN	GREQAM and Universit é de la	KOTARO SUZUMUR A	Hitotsuba shi Universit v and Fair	SHLOMO WEBER	Southern Methodist Universit v and					3	12-Mar-05	8 Feb 2007	COMPETITION, REGULATION AND WELFARE IN THE PRESENCE OF NETWORK EXTERNALITIES	In this paper we consider	2	L	E	698
Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 71 – 106	36	NAOTO KUNITOMO	Universit y of Tokyo	YONG-JIN KIM	Hosei Universit y							2	29-Oct-04	8 Feb 2007	EFFECTS OF STOCHASTIC INTEREST RATES AND VOLATILITY ON CONTINGENT CLAIMS	We investiga te the	2	G	E	832
Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 107 – 117	11	MASAO ODA	Kansai Universit y	ROBERT STAPP	Universit y of Arkansas							2	22-Oct-04	8 Feb 2007	VOLUNTARY IMPORT EXPANSION AND DIRECT INVESTMENT	This paper analyses	2	F	E	839
Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 118 – 126	9	JOTA ISHIKAWA	Hitotsuba shi Universit v	TOMOHIR O KURODA	Nagoya Gakuin Universit v							2	2-Feb-05	8 Feb 2007	EXPORT SUBSIDIES VERSUS EXPORT QUOTAS WITH INCOMPLETELY INFORMED POLICY MAKERS	This paper analyses	2	F	E	736
Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 127 – 146	20	RYOJI OHDOI	Osaka City Universit v									1	22 October 2004.	8 Feb 2007	PRODUCTIVE GOVERNMENT SPENDING, PATTERNS OF SPECIALIZATION AND ECONOMIC GROWTH IN A SMALL OPEN	Construc ting a two-	2	F	E	839
Volume 58 Issue 1(March 2007)	Pages 147 – 171	25	ATSUMAS A KONDO	Hiroshima Universit y									1	7-Jan-05	8 Feb 2007	TURNPIKE PROPERTIES OF A MONEY-IN- THE-UTILITY-FUNCTION MODEL	This study establish	1	E	E	762
Volume 58 Issue 2 (June 2007)	Pages 173 – 190	18	CHOONG YONG AHN	Chung- Ang Universit v	AND INKYO CHEONG	Inha Universit y							2	9-Jul-05	14 May 2007	SEARCH FOR CLOSER ECONOMIC RELATIONS IN EAST ASIA	In recent years, growing	5	F	E	674
Volume 58 Issue 2 (June 2007)	Pages 191 – 225	35	M. ALI KHAN	The Johns Hopkins Universit y	TAPAN MITRA	Cornell Universit y							2	16-Jun-05	14 May 2007	OPTIMAL GROWTH IN A TWO-SECTOR RSS MODEL WITHOUT DISCOUNTING: A GEOMETRIC INVESTIGATION	This essay reports	2	O	E	697
Volume 58 Issue 2 (June 2007)	Pages 226 – 237	12	RYUHEI OKUMURA	Nagoya Universit y	DAPENG CAI	Nagoya Universit y							2	25-Feb-05	14 May 2007	SUSTAINABLE CONSTANT CONSUMPTION IN A SEMI-OPEN ECONOMY WITH EXHAUSTIBLE RESOURCES	To sustain constant	2	F	E	808
Volume 58 Issue 2 (June 2007)	Pages 238 – 254	17	ALEJANDR O RODRÍ GUEZ- ADANA	Universid ad Iberoamer icana									1	11-Jan-05	14 May 2007	INFLATION AND THE PUBLIC DEFICIT WHEN THE UTILITY OF MONEY IS INSATIABLE	When the marginal utility of	2	E	E	853
Volume 58 Issue 2 (June 2007)	Pages 255 – 272	18	RYU- ICHIRO MUROTA	Kinki Universit y									1	27 July 2005.	14 May 2007	MONETARY EXPANSION AND PRODUCTIVE PUBLIC EXPENDITURE IN A CASH-IN- ADVANCE ECONOMY	Using a dynamic optimizat	2	E	E	656
Volume 58 Issue 2 (June 2007)	Pages 273 – 293	21	SATYA R. CHAKRAV ARTY	Indian Statistica l Institute	AMITA MAJUMDE R	Indian Statistica l Institute	SONALI ROY	Indian Statistica l Institute					3	1-Mar-05	14 May 2007	A TREATMENT OF ABSOLUTE INDICES OF POLARIZATION	Absolute polarizati on	1	D	E	804
Volume 58 Issue 2 (June 2007)	Pages 294 – 302	9	MARIA MONTERO	Universit y of Nottingha m	AKIRA OKADA	Hitotsuba shi Universit v							2	26-Apr-05	14 May 2007	RISKY VERSUS RISKLESS BARGAINING PROCEDURES: THE AUMANN-ROTH CONTROVERSY REVISITED	In a series of papers,	1	C	E	748
Volume 58 Issue 3 (September 2007)	Pages 303 – 328	26	NOBUYUKI ODA	Bank of Japan	KAZUO UEDA	The Universit y of Tokvo							2	30-Nov-06	6 Aug 2007	THE EFFECTS OF THE BANK OF JAPAN'S ZERO INTEREST RATE COMMITMENT AND QUANTITATIVE MONETARY EASING ON THE	This paper empiricall	4	E	E	249
Volume 58 Issue 3 (September 2007)	Pages 329 – 344	16	ATSUSHI KAJII	Kyoto Universit y									1	9-Dec-06	6 Aug 2007	WELFARE GAINS AND LOSSES IN SUNSPOT EQUILIBRIA	We study a standard	2	D	E	240
Volume 58 Issue 3 (September 2007)	Pages 345 – 361	17	ALFRED GREINER	Bielefeld Universit y									1	31-Aug-05	6 Aug 2007	AN ENDOGENOUS GROWTH MODEL WITH PUBLIC CAPITAL AND SUSTAINABLE GOVERNMENT DEBT	This paper presents	2	O	E	705
Volume 58 Issue 3 (September 2007)	Pages 362 – 381	20	TETSUO ONO	Osaka Universit y									1	16-Sep-05	6 Aug 2007	GROWTH AND WELFARE EFFECTS OF AN ENVIRONMENTAL TAX-BASED PUBLIC PENSION REFORM	This paper presents	2	H	E	689

Volume 58 Issue 3 (September 2007)	Pages 382 - 399	18	BEUM-JO PARK	Dankook University									1	7 October 2005	6 Aug 2007	TRADING VOLUME, VOLATILITY, AND GARCH EFFECTS IN THE SOUTH KOREAN WON/US DOLLAR EXCHANGE MARKET:	Under the MDH, this	5	F	E	668
Volume 58 Issue 3 (September 2007)	Pages 400 - 406	7	MANASH RANJAN GUPTA	Indian Statistical Institute	BIDISHA CHAKRABORTY	Indian Statistical Institute							2	30 July 2005.	6 Aug 2007	UNIQUENESS AND INDETERMINACY OF THE EQUILIBRIUM GROWTH PATH IN THE UZAWA-LUCAS MODEL WITH SECTOR	We introduce sector	1	O	E	737
Volume 58 Issue 3 (September 2007)	Pages 407 - 416	10	TSUYOSHI TOSHIMITSU	Kwansei Gakuin University	NAOTO JINJI	Okayama University							2	29-Sep-05	6 Aug 2007	QUALITY DIFFERENTIATION, WELFARE, AND THE MODE OF COMPETITION IN A VERTICALLY DIFFERENTIATED PRODUCT	We analyse the	2	L	E	676
Volume 58 Issue 3 (September 2007)	Pages 417 - 422	6	MAKOTO HANAZONO	Nagoya University									1	21-Dec-05	6 Aug 2007	MIMICKING THE WINNER LEADS TO WAR: AN EVOLUTIONARY ANALYSIS OF CONFLICT AND COOPERATION	This note applies an	1	D	E	593
Volume 58 Issue 4 (December 2007)	Pages 423 - 442	20	YUSUKE SAMEJIMA	Toyo University									1	15-Mar-06	14 Nov 2007	STRATEGIC CANDIDACY AND SINGLE-PEAKEDNESS	In elections, the	1	D	E	609
Volume 58 Issue 4 (December 2007)	Pages 443 - 465	23	ATSUKO UEDA	Waseda University									1	24-Nov-05	14 Nov 2007	A DYNAMIC DECISION MODEL OF MARRIAGE, CHILDBEARING, AND LABOUR FORCE PARTICIPATION OF WOMEN IN	This paper empirically	4	J	E	720
Volume 58 Issue 4 (December 2007)	Pages 466 - 483	18	NOBUYOSHI YAMORI	Nagoya University	AYAMI KOBAYASHI	Tokai Tokyo Research Center							2	1-Dec-05	14 Nov 2007	WEALTH EFFECT OF PUBLIC FUND INJECTIONS TO AILING BANKS: DO DEFERRED TAX ASSETS AND AUDITING	This paper examines	4	G	E	713
Volume 58 Issue 4 (December 2007)	Pages 484 - 503	20	MASAHIKO SHIBAMOTO	Kobe University									1	30-Jan-06	14 Nov 2007	AN ANALYSIS OF MONETARY POLICY SHOCKS IN JAPAN: A FACTOR AUGMENTED VECTOR AUTOREGRESSIVE APPROACH	This paper analyses	4	E	E	653
Volume 58 Issue 4 (December 2007)	Pages 504 - 523	20	SHIRO KUWAHARA	Tsukuba University									1	8-Mar-06	14 Nov 2007	THE MECHANICS OF ECONOMIC GROWTH THROUGH CAPITAL ACCUMULATION AND TECHNOLOGICAL PROGRESS	This study develops	2	O	E	616
Volume 58 Issue 4 (December 2007)	Pages 524 - 531	8	LAURENT CAVAIGNAC	University of Perpignan	WALTER BRIEC	University of Perpignan							2	18-Apr-06	14 Nov 2007	COMMENT: TESTING FOR INVERSE HOMOTHEICITY: A NONPARAMETRIC APPROACH	This paper starts	3	C	E	575

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 1 - 16	16	TAKENORI INOKI	International Research Center									1	11-Oct-07	14 Feb 2008	TWO OR THREE PROBLEMS CONCERNING SOCIAL STABILITY AND OUR MEASURES OF WELFARE: WHAT CAN ECONOMISTS LEARN	This paper takes up	1	A	E	126
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 17 - 18	2	KAZUO MINO	Osaka University									1	n.a.	14 Feb 2008	2007 JEA-Nakahara Prize ANNOUNCEMENT	n.a.			E	
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 19 - 32	14	AKIHIKO MATSUI	University of Tokyo									1	15-Oct-07	14 Feb 2008	A THEORY OF MAN AS A CREATOR OF THE WORLD	The present paper	2	C	E	122
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 54 - 74	21	K. VELA VELUPILLAI	Girton College, NUI Galway									1	13-Mar-06	10 Dec 2007	JAPANESE CONTRIBUTIONS TO NONLINEAR CYCLE THEORY IN THE 1950s	In the early 1950s	1	B	E	637
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 75 - 83	9	TOSHIAKI TACHIBANA	Doshisha University	YUKIKO YOKOYAMA	University of Hyogo							2	5-Apr-06	10 Dec 2007	THE ESTIMATION OF THE INCIDENCE OF EMPLOYER CONTRIBUTIONS TO SOCIAL SECURITY IN JAPAN	The present paper	4	J	E	614

Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 84 – 98	15	KOYIN CHANG	Ming- Chuan Universit y	YUNG- HSIANG YING	National Sun Yat- sen Universit y						2	17-Apr-06	19 Dec 2007	AN EMPIRICAL STUDY ON HEALTH IN TAIWAN AND ITS LONG-TERM ADJUSTMENT	This paper investiga	5	J	E	611
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 99 – 112	14	WEN-YA CHANG	Fu-Jen Catholic Universit y	YING-AN CHEN	National Taiwan Universit y	MING- RUEY KAO	Academia Sinica				3	3-Apr-06	10 Dec 2007	SOCIAL STATUS, EDUCATION AND GOVERNMENT SPENDING IN A TWO- SECTOR MODEL OF ENDOGENOUS GROWTH	This paper extends	2	E	E	616
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 113 – 126	14	HISAKI KONO	Universit y of Tokyo	NOBUYUKI YAGI	Universit y of Tokyo						2	19-Oct-05	19 Dec 2007	HETEROGENEOUS CONTESTS AND LESS INFORMATIVE SIGNALS	We consider rank-	2	J	E	791
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 127 – 132	6	MICHELE PICCIONE	London School of Economic s	ARIEL RUBINSTEI N	Tel Aviv Universit y and New York						2	26-Sep-06	14 Feb 2008	LUXURY PRICES: AN EXPOSITORY NOTE	We study a model in which	1	C	E	506
Volume 59 Issue 1(March 2008)	Pages 133 – 138	6	YONGSHE NG XU	Georgia State Universit y and	NAOKI YOSHIHAR A	Hitotsuba shi Universit y						2	10-Apr-07	14 Feb 2008	THE BEHAVIOUR OF SOLUTIONS TO BARGAINING PROBLEMS ON THE BASIS OF SOLIDARITY	The main purpose of this	1	D	E	310
Volume 59 Issue 2(June 2008)	Pages 139 – 155	17	KIMINORI MATSUYA MA	Northwes tern Universit y								1	9-Nov-06	21 Apr 2008	A ONE-SECTOR NEOCLASSICAL GROWTH MODEL WITH ENDOGENOUS RETIREMENT	This paper extends	2	O	E	529
Volume 59 Issue 2(June 2008)	Pages 156 – 177	22	RYO HORII	Tohoku Universit y	AKIOMI KITAGAWA	Tohoku Universit y	KOICHI FUTAGAMI	Osaka Universit y				3	22-May-06	10 Dec 2007	AVAILABILITY OF HIGHER EDUCATION AND LONG-TERM ECONOMIC GROWTH	In the present paper, we	2	O	E	567
Volume 59 Issue 2(June 2008)	Pages 178 – 193	16	YASUO MAEDA	Keio Universit y	YOSHIKIY O SAKAI	City Universit y of Yokoham						2	4-May-06	31 Mar 2008	MICROECONOMIC FOUNDATION OF LENDER OF LAST RESORT FROM THE VIEWPOINT OF PAYMENTS	We construc t a model	2	E	E	697
Volume 59 Issue 2(June 2008)	Pages 194 – 210	17	IZUMI MIYARA	Osaka Universit y	MOTOTSU GU FUKUSHIG E	Osaka Universit y						2	14-Apr-06	10 Dec 2007	TYPES OF PUBLIC CAPITAL AND THEIR PRODUCTIVITY IN JAPANESE PREFECTURES	Several research ers have	4	H	E	605
Volume 59 Issue 2(June 2008)	Pages 211 – 227	17	JOTA ISHIKAWA	Hitotsuba shi Universit y	HIROSHI MUKUNOKI	Gakushui n Universit y						2	1-Jun-06	25 Mar 2008	SPILLOVER EFFECTS OF ECONOMIC INTEGRATION IN A THREE-COUNTRY MODEL	Using a simple monopoly	2	F	E	663
Volume 59 Issue 2(June 2008)	Pages 228 – 240	13	HYUN- SOO JI	Hannam Universit y	ICHIROH DAITOH	Tohoku Universit y						2	9-Jun-06	10 Dec 2007	INTERCONNECTION AGREEMENT BETWEEN INTERNET SERVICE PROVIDERS AND THE OPTIMAL POLICY INTERVENTION: THE CASE OF THE EXPECTED NUMBER OF COOPERATORS IN THE <i>N</i> -PERSON PRISONERS' DILEMMA WITH RANDOM ORDER MOVES	We derive the	2	L	E	549
Volume 59 Issue 2(June 2008)	Pages 241 – 257	17	KO NISHIHAR A	Fukuoka Universit y								1	26-Jun-06	10 Dec 2007	THE EXPECTED NUMBER OF COOPERATORS IN THE <i>N</i> -PERSON PRISONERS' DILEMMA WITH RANDOM ORDER MOVES	The present paper	1	C	E	532
Volume 59 Issue 3(September 2008)	Pages 259 – 274	16	KEN-ICHI HIROSE	Otaru Universit y of Commerc	SHINSUKE IKEDA	Osaka Universit y						2	7-Jun-06	15 Apr 2008	ON DECREASING MARGINAL IMPATIENCE	One of the most controve	2	E	E	678
Volume 59 Issue 3(September 2008)	Pages 275 – 291	17	KOICHI FUTAGAMI	Osaka Universit y	ITSUYOS HI YANAGIHA RA	Nagoya Universit y						2	26-Aug-06	25 Mar 2008	PRIVATE AND PUBLIC EDUCATION: HUMAN CAPITAL ACCUMULATION UNDER PARENTAL TEACHING	This paper examines	2	I	E	577
Volume 59 Issue 3(September 2008)	Pages 292 – 311	20	YUNFANG HU	Tohoku Universit y								1	18-Dec-06	13 May 2008	HUMAN CAPITAL ACCUMULATION, HOME PRODUCTION AND EQUILIBRIUM DYNAMICS	In this paper, we construc	2	O	E	512
Volume 59 Issue 3(September 2008)	Pages 312 – 323	12	KOICHI KAWAMOT O	Osaka Universit y								1	7-Sep-06	25 Mar 2008	SECTOR-SPECIFIC EXTERNALITIES AND STATUS PREFERENCES IN THE UZAWA- LUCAS MODEL	This paper shows	2	O	E	565
Volume 59 Issue 3(September 2008)	Pages 324 – 344	21	ATSUMAS A KONDO	Hiroshima Universit y								1	20-Aug-06	25 Mar 2008	ON THE INEFFICACY OF TEMPORARY POLICY IN A DYNAMIC GENERAL EQUILIBRIUM WITH MONEY	We construc t a	2	E	E	583

Volume 59 Issue 3(September 2008)	Pages 345 - 369	25	KIYOTAKA NAKASHIMA	Konan University									1	31-Aug-06	23 Apr 2008	IDEAL AND REAL JAPANESE MONETARY POLICY: A COMPARATIVE ANALYSIS OF ACTUAL AND OPTIMAL POLICY MEASURES	This paper discusses	4	E	E	601
Volume 59 Issue 3(September 2008)	Pages 370 - 380	11	JOÃO RICARDO FARIA	Nottingham Trent University	GONCALO MONTEIRO	University of York							2	24-Dec-06	5 Jun 2008	THE TENURE GAME: BUILDING UP ACADEMIC HABITS	Why do some academic	2	J	E	529
Volume 59 Issue 4(December 2008)	Pages 381 - 400	20	HASSAN BENCHEKROUN	QREQ and McGill University	NGO VAN LONG	QREQ and McGill University							2	17-May-07	14 Oct 2008	A CLASS OF PERFORMANCE-BASED SUBSIDY RULES	We consider a	2	D	E	516
Volume 59 Issue 4(December 2008)	Pages 401 - 418	18	KATSUYUKI KUBO	Waseda University	TAKUJI SAITO	Kyoto Sangyo University							2	28-Sep-06	25 Mar 2008	THE RELATIONSHIP BETWEEN FINANCIAL INCENTIVES FOR COMPANY PRESIDENTS AND FIRM PERFORMANCE IN JAPAN	Kaplan (1994) conclude	2	M	E	544
Volume 59 Issue 4(December 2008)	Pages 419 - 437	19	CHRISTOPHER N. ANNALA	State University of New York at	RAYMOND G. BATINA	Washington State University	JAMES P. FEEHAN	Memorial University of Newfoundland					3	19-Apr-07	5 Jun 2008	EMPIRICAL IMPACT OF PUBLIC INFRASTRUCTURE ON THE JAPANESE ECONOMY	We study the impact of	4	L	E	413
Volume 59 Issue 4(December 2008)	Pages 438 - 458	21	SUNG JIN KANG	Korea University	YASUYUKI SAWADA	University of Tokyo							2	24-May-07	3 Jun 2008	CREDIT CRUNCH AND HOUSEHOLD WELFARE, THE CASE OF THE KOREAN FINANCIAL CRISIS	We examine how the	5	O	E	376
Volume 59 Issue 4(December 2008)	Pages 459 - 497	39	KYOKO HIROSE	Kyushu Sangyo University									1	8-Feb-07	23 Apr 2008	MIGRATION AND AGGLOMERATION WITH KNOWLEDGE SPILLOVERS	In this paper, a Grossma	2	O	E	440
Volume 59 Issue 4(December 2008)	Pages 498 - 518	21	TOSHIHIRO MATSUMURA	University of Tokyo	DAISUKE SHIMIZU	Gakushuin University							2	20-Mar-07	15 Apr 2008	A NONCOOPERATIVE SHIPPING COURNOT DUOPOLY WITH LINEAR-QUADRATIC TRANSPORT COSTS AND CIRCULAR SPACE	The mixed strategy	2	L	E	392
Volume 59 Issue 4(December 2008)	Pages 519 - 535	17	DYUTI S. BANERJEE	Monash University	TANMOYEE BANERJEE	Jadavpur University	AJITAVA RAYCHAUDHURI	Jadavpur University					3	19-Jan-07	5 Jun 2008	OPTIMAL ENFORCEMENT AND ANTI-COPYING STRATEGIES TO COUNTER COPYRIGHT INFRINGEMENT	In this paper we study the	2	K	E	503
Volume 59 Issue 4(December 2008)	Pages 536 - 537	2	n.a.											n.a.	13 Nov 2008	The Japanese Economic Review (Formerly The Economic Studies Quarterly, ISSN 0557-109X)	n.a.		E	E	

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者数	採択日	発行日	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類	英文/和文	採択から公刊までの日数
Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 1 - 32	32	AKOTO YAMAMOTO	Kyoto University									1	6 October, 2008.	21 Jan 2009	THE FOUNDATION OF MARKET QUALITY ECONOMICS	This study is based on	2	E	E	107
Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 33 - 34	2	KIRA OKADA	Hitotsubashi University									1	n.a.	21 Jan 2009	2008 JEA-Nakahara Prize ANNOUNCEMENT	n.a.			E	
Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 35 - 54	20	TSUSHI KAWAMOTO	Kyoto University									1	30-Sep-08	1 Jan 2009	SUNSPOT EQUILIBRIA IN A PRODUCTION ECONOMY: DO RATIONAL ANIMAL SPIRITS CAUSE OVERPRODUCTION?	We study a standard	1	D	E	93
Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 55 - 62	8	AKIRA GOTOU	Fair Trade Commission									1	1-Sep-08	22 Dec 2008	INNOVATION AND COMPETITION POLICY	This paper discusses	2	O	E	112
Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 63 - 81	19	SHIAKI IIZUKA	Aoyama Gakuin University									1	28-May-08	11 Dec 2008	GENERIC ENTRY IN A REGULATED PHARMACEUTICAL MARKET	This paper examines	4	I	E	197

Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 82 – 96	15	AZ MIYAGIWA	Osaka University and Emory University	YUKA OHNOC	Private HouseCoopers LLP						2	15-Oct-08	19 Jan 2009	MULTINATIONALS, TAX HOLIDAYS, AND TECHNOLOGY TRANSFER	Host country governm	2	O	E	96
Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 97 – 109	13	JYUKI NISHIMURA	Yokohama City University								1	21-Aug-07	1 Jan 2009	QUALITY AND WELFARE IN MIXED DUOPOLY: EFFECTS OF CAPACITY REDUCTION	Under rationing of a	2	F	E	499
Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 110 – 132	23	TONIO MINNEN	Université Catholique de								1	26-May-07	13 May 2008	GROWTH, INTER-INDUSTRY AND INTRA-INDUSTRY COMPETITION AND WELFARE	In this paper we introduce	2	O	E	353
Volume 60 Issue 1 (March 2009)	Pages 133 – 141	9	JING-JU CHEN	National Taiwan University	NG-TING GUO	University of California, Riverside						2	5-Aug-08	11 Dec 2008	SOCIAL STATUS AND THE GROWTH EFFECT OF MONEY	It has been shown	2	O	E	128
Volume 60 Issue 2 (June 2009)	Pages 143 – 151	7	NING SUN	Shanghai Jiaotong University	ZAIFU YANG	Yokohama National University						2	30-Jul-07	13 May 2008	STRATEGY PROOF AND PRIVACY PRESERVING FAIR ALLOCATION MECHANISM	We study a fair division	1	D	E	288
Volume 60 Issue 2 (June 2009)	Pages 152 – 171	20	KLAUS KULTTI	University of Helsinki	ANTTI MIETTUNEN	University of Helsinki	TUOMAS TAKALO	Bank of Finland	JUHA VIRRANKOSKI	University of Helsinki		4	17-Aug-07	13 May 2008	WHO SEARCHES?	We consider a	1	D	E	270
Volume 60 Issue 2 (June 2009)	Pages 172 – 190	19	SATYA R. CHAKRABARTY	Indian Statistical Institute								1	7-May-07	5 Jun 2008	DEPRIVATION, INEQUALITY AND WELFARE	Welfare ranking of	2	D	E	395
Volume 60 Issue 2 (June 2009)	Pages 191 – 207	17	SAQIB JAFAREY	City University, London	SAJAL LAHIRI	Southern Illinois University						2	5-Sep-07	13 May 2008	DEVELOPING COUNTRY BORROWING FROM A MONOPOLISTIC LENDER: STRATEGIC INTERACTIONS AND ENDOGENOUS	We develop a two-	2	F	E	251
Volume 60 Issue 2 (June 2009)	Pages 208 – 222	15	MASAYUKI NAKAGAWA	Nihon University	MAKOTO SAITO	Hitotsubashi University	HISAKI YAMAGA	Tsukuba University				3	2-May-07	14 Jul 2008	EARTHQUAKE RISKS AND LAND PRICES: EVIDENCE FROM THE TOKYO METROPOLITAN AREA	The current paper	4	R	E	439
Volume 60 Issue 2 (June 2009)	Pages 223 – 235	13	NOBUO AKAI	Osaka University	MASAYO HOSOI	Otemon Gakuin University	YUKIHIRO NISHIMURA	Yokohama National University and				3	10-Sep-07	14 Oct 2008	FISCAL DECENTRALIZATION AND ECONOMIC VOLATILITY: EVIDENCE FROM STATE-LEVEL CROSS-SECTION DATA OF POLITICAL ECONOMY OF STRATEGIC	This paper examines	5	H	E	400
Volume 60 Issue 2 (June 2009)	Pages 236 – 252	17	KOICHI KAGITANI	Himeji Dokkyo University								1	25-Oct-07	10 Nov 2008	EXPORT POLICY IN A DIFFERENTIATED DUOPOLY	This paper investigates	2	P	E	382
Volume 60 Issue 2 (June 2009)	Pages 253 – 270	18	DAO-ZHI ZENG	Tohoku University and Zhejiang	TORU KIKUCHI	Kobe University						2	29-Oct-07	14 Oct 2008	HOME MARKET EFFECT AND TRADE COSTS	Concerning industrial	5	R	E	351
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 271 – 300	30	KENJI MIYAZAKI	Hosei University	KIYOHICO G. NISHIMURA	Bank of Japan	MAKOTO SAITO	Hitotsubashi University				3	28-May-08	21 Nov 2008	INCOMPLETE FINANCIAL MARKETS, IRREVERSIBILITY OF INVESTMENTS AND FISCAL AND MONETARY POLICY	In this paper, we analyse	2	E	E	177
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 301 – 319	19	THOMAS SEEGMULLER	Paris School of Economics and								1	8-Jan-08	14 Oct 2008	CAPITAL-LABOUR SUBSTITUTION AND ENDOGENOUS FLUCTUATIONS: A MONOPOLISTIC COMPETITION APPROACH	This paper analyses	2	E	E	280
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 320 – 332	13	SUGATA MARJIT	City University of Hong Kong and	HAMID BELADI	University of Texas at San						2	5-Nov-07	4 Nov 2008	INTERNATIONAL AND INTRA-NATIONAL TRADE: A CONTINUUM APPROACH	We build up a Ricardian	2	F	E	365
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 333 – 344	12	KAZUHIKO KAKAMU	Chiba University	MOTOTSUGU FUKUSHIGI	Osaka University						2	20-Dec-07	10 Nov 2008	MULTILEVEL DECOMPOSITION METHODS FOR INCOME INEQUALITY MEASURES	This paper studies	1	C	E	326
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 345 – 361	17	DAISUKE NAGAKURA	Bank of Japan	MASAHITO KOBAYASHI	Yokohama National University						2	4-Feb-08	17 Oct 2008	TESTING THE SEQUENTIAL LOGIT MODEL AGAINST THE NESTED LOGIT MODEL	In this paper, we show	3	C	E	256

Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 362 – 375	14	TETSUO YAMAMORI	Universit y of Tokyo								1	4-Dec-07	14 Oct 2008	EVOLUTIONARY DRIFT IN PREFERENCE AND EQUILIBRIUM SELECTION	This paper studies	1	C	E	315
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 376 – 388	13	JUAN CARLOS B ARCENA-	Universid ad del Paf s Vasco								1	26-May-08	14 Oct 2008	THE DECISION TO HIRE MANAGERS IN MIXED MARKETS UNDER BERTRAND COMPETITION	This paper analyses	1	D	E	141
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 389 – 394	6	JAMES J. KUNG	Ming Chuan Universit y	WING- KEUNG WONG	National Universit y of Singapore						2	3-Oct-07	10 Nov 2008	EFFICIENCY OF THE TAIWAN STOCK MARKET	This study uses two	5	G	E	404
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 395 – 404	10	PARTHA SEN	Delhi School of Economic s								1	18-Mar-08	3 Sep 2008	FIXED COSTS, THE BALANCED BUDGET MULTIPLIER AND WELFARE	In a two- sector model,	2	H	E	169
Volume 60 Issue 3 (September 2009)	Pages 405 – 405	1	n.a.										n.a.	11 Aug 2009	ERRATA	n.a.			E	

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流1996	pp.3-22	20	浜田宏一	イエール大学											1	製造物責任法の経済分析	n.a.	2	K
現代経済学の潮流1996	pp.23-45	23	青木昌彦	スタンフォード大学											1	経済学は制度をどう見るか	a.	2	D
現代経済学の潮流1996	pp.47-61	15	林文夫	東京大学											1	家計消費の実証分析	a.	4	E
現代経済学の潮流1996	pp.63-88	26	柴田弘文	立命館大学											1	現代環境税論の二つの誤謬	a.	2	H
現代経済学の潮流1996	pp.89-114	26	藤田昌久	京都大学											1	空間経済システムの自己組織化と発展について	n.a.	2	R
現代経済学の潮流1996	pp.115-162	48	脇田成	東京都立大学											1	実質賃金硬直性と労働市場のモデル:展望	a.	2	E
現代経済学の潮流1996	pp.163-179	17	尾崎裕之	東北大学											1	Non-Additiveな目的関数のための動的計画法	a.	1	C
現代経済学の潮流1996	pp.181-223	43	島野卓爾	学習院大学	飯田経夫	国際日本文化研究センター	伊藤元重	東京大学	村上政博	横浜国立大学	宮尾尊弘	筑波大学			5	P.D. 日本経済の活力	n.a.	4	E

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流1997	pp.3-21	19	貝塚啓明	中央大学											1	先進諸国間における制度的差異	n.a.	5	D
現代経済学の潮流1997	pp.23-35	13	佐藤和夫	ラトガース大学											1	金融深化と法人資本主義	n.a.	2	G
現代経済学の潮流1997	pp.37-55	19	西川俊作	慶応義塾大学											1	QE25年私記	n.a.	4	N
現代経済学の潮流1997	pp.57-76	20	コリン・マツケンジー	大阪大学											1	時系列分析の経済実証研究への影響:単位根と共和分析	n.a.	3	C
現代経済学の潮流1997	pp.77-103	27	松島斉	東京大学											1	限定合理性の経済学:あるゲーム・セオリストの見方	a.	1	D
現代経済学の潮流1997	pp.105-146	42	大住圭介	九州大学	坂上智哉	熊本学園大学									2	内生的成長理論の数理	n.a.	2	O

現代経済学の潮流1997	pp.147-189	43	蠟山昌一	大阪大学	大田弘子	埼玉大学	黒田巖	日本銀行	三輪芳朗	東京大学					4	P.D. 金融危機と制度改革	n.a.	4	G
--------------	------------	----	------	------	------	------	-----	------	------	------	--	--	--	--	---	----------------	------	---	---

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流1998	pp.3-27	25	畠中道雄	法政大学											1	マクロ経済時系列分析の方向転換	a.	3	C
現代経済学の潮流1998	pp.29-51	23	清滝信宏	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス											1	信用と景気循環の理論	a.	2	E
現代経済学の潮流1998	pp.53-75	23	神谷和也	東京大学											1	動学的最適化行動のノンパラメトリック制約	n.a.	1	C
現代経済学の潮流1998	pp.77-110	34	矢野誠	慶應義塾大学											1	一般均衡モデルにおける財政政策の一時性と恒久性について	a.	2	E
現代経済学の潮流1998	pp.111-157	47	小西秀樹	東京都立大学											1	年金制度の経済理論	a.	2	H
現代経済学の潮流1998	pp.159-184	26	速水佑次郎	青山学院大学											1	経済システムの進化における規範と合理性:アジア農村からの視点	n.a.	5	O
現代経済学の潮流1998	pp.185-226	42	本間正明	大阪大学	井堀利宏	東京大学	香西泰	日本経済研究センター	八田達夫	大阪大学	吉田和男	京都大学			5	P.D. 財政危機と日本の選択	n.a.	4	H

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流1999	pp.3-34	32	大山大道広	慶應義塾大学											1	市場構造・国際貿易・経済厚生	a.	1	F
現代経済学の潮流1999	pp.35-59	25	西村清彦	東京大学	渡部敏明	東京都立大学									2	非ワルラス型資産市場と価格の過剰反応:日本の土地市場と株式市場	a.	4	G
現代経済学の潮流1999	pp.61-84	24	井堀利宏	東京大学											1	公的移転の経済分析	a.	2	H
現代経済学の潮流1999	pp.85-110	26	柴田愛子	関西学院大学	柴田弘文	立命館大学									2	財政赤字と省益最大化: 税収予測からの検証	a.	4	H
現代経済学の潮流1999	pp.111-136	26	坂下昇	流通経済大学											1	ティブー・モデル: 動学的分析とわが国への適用可能性	a.	4	H

現代経済学の潮流1999	pp.137-163	27	大橋和彦	一橋大学												1	証券の創造と情報の非対称性	a.	2	G
現代経済学の潮流1999	pp.165-210	46	植田和弘	京都大学	森田恒幸	国立環境研究所、東京工業大学	原洋之介	東京大学	天野明弘	関西学院大学	柴田弘文	立命館大学				5	P.D. 地球温暖化防止と発展途上国	n.a.	5	Q
現代経済学の潮流1999	pp.211-248	38	伊藤隆敏	一橋大学	黒田東彦	大蔵省	河合正弘	東京大学、世界銀行	植田和男	日本銀行						4	P.D. 国際資本移動と為替投機	n.a.	5	F

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流2000	pp.3-42	40	鈴木興太郎	一橋大学											1	厚生経済学の情報的基礎:厚生主義的帰結主義・機会の内在的価値・手続き的公平性	n.a.	1	D
現代経済学の潮流2000	pp.43-65	23	岡田章	京都大学											1	非協力的交渉ゲーム理論と効率性原理	a.	1	C
現代経済学の潮流2000	pp.67-108	42	今井賢一	スタンフォード大学											1	産業組織のダイナミズム:新たな分析枠組みとしてのプラットフォームとリアル・オプション	a.	2	L
現代経済学の潮流2000	pp.109-148	40	樋口美雄	慶應義塾大学											1	パネルデータによる女性の結婚・出産・就業の動学分析	n.a.	4	J
現代経済学の潮流2000	pp.149-176	28	江口匡太	東京大学											1	雇用保護規制の効果と労働組合	a.	2	J
現代経済学の潮流2000	pp.177-200	24	上東貴志	神戸大学											1	離散選択モデルの政策関数は乱数生成プログラムである	a.	1	C
現代経済学の潮流2000	pp.201-237	37	深尾光洋	慶應義塾大学	翁百合	日本総合研究所	木下信行	金融監督庁、現金融庁	堀内昭義	東京大学					4	P.D. 日本の金融システムの再構築	n.a.	4	G
現代経済学の潮流2000	pp.239-281	43	樋口美雄	慶應義塾大学	大竹文雄	大阪大学	小池和男	法政大学	八代尚宏	上智大学	吉川洋	東京大学			5	P.D. 日本の雇用慣行の変化と失業	n.a.	4	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流2001	pp.3-27	25	西村和雄	京都大学											1	連続時間モデルにおける均衡成長と非線形動学	n.a.	1	E
現代経済学の潮流2001	pp.29-50	22	神谷和也	東京大学											1	収穫逓増と非線形価格による規制	a.	1	D

現代経済学の潮流2001	pp.51-69	19	堀元	東北大学												1	利他性と効用相互依存	n.a.	1	D
現代経済学の潮流2001	pp.71-109	39	佐藤主光	一橋大学												1	ソフトな予算制約と税源委譲の経済効果	n.a.	2	H
現代経済学の潮流2001	pp.111-135	25	田中勝人	一橋大学												1	非定常経済時系列におけるトレンドの統計的問題	a.	3	C
現代経済学の潮流2001	pp.137-171	35	西村和雄	京都大学	小佐野広	京都大学	楠本捷一朗	九州産業大学	平田純一	立命館大学	本間正明	大阪大学				5	P.D. 経済学の研究と教育の評価	n.a.	4	A
現代経済学の潮流2001	pp.173-218	46	大田弘子	政策研究大学院大学	岩田一政	東京大学	永瀬伸子	お茶の水女子大学	樋口美雄	慶應義塾大学	八代尚宏	上智大学				5	P.D. 21世紀の日本経済—少子化社会に向けての課題	n.a.	4	J

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類	
現代経済学の潮流2002	pp.3-22	20	奥野正寛	東京大学												1	社会的関係と内生的文化	n.a.	1	D
現代経済学の潮流2002	pp.23-45	23	チャールズ・ユウジ・ホリオカ	大阪大学												1	日本人は利己的か、利他的か、王朝的か？	a.	4	E
現代経済学の潮流2002	pp.47-72	26	伊藤秀史	一橋大学												1	日本企業の組織再編：事業部制組織の経済分析	n.a.	2	L
現代経済学の潮流2002	pp.73-105	33	岩井克人	東京大学												1	株式会社の本質：その法律的構造と経済的機能	n.a.	1	K
現代経済学の潮流2002	pp.107-128	22	中嶋智之	ブラウン大学												1	不確実性下における金融政策とインフレーション	a.	2	E
現代経済学の潮流2002	pp.129-157	29	新豊直輝	琉球大学												1	内部訓練対外部訓練：誰が訓練費用を負担するのか？	n.a.	2	J
現代経済学の潮流2002	pp.159-184	26	橋木俊詔	京都大学	大田弘子	政策研究大学院大学	佐藤俊樹	東京大学	蓼沼宏一	一橋大学						4	P.D. 日本は不平等化してよいのか・よくないのか	n.a.	4	J
現代経済学の潮流2002	pp.185-214	30	山崎昭	一橋大学	市石達郎	オハイオ州立大学・一橋大学	金子守	筑波大学	神取道宏	東京大学	八田達夫	東京大学				5	P.D. 経済学における価格理論的アプローチとゲーム理論的アプローチの競合と共生	n.a.	1	D
現代経済学の潮流2002	pp.215-244	30	小川英治	一橋大学	嘉治佐保子	慶應義塾大学	福田慎一	東京大学	河合正弘	財務省						4	P.D. 地域通貨圏		2	F

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流2003	pp.3-32	30	吉川洋	東京大学											1	マクロ経済学における需要の役割	n.a.	2	E
現代経済学の潮流2003	pp.33-57	25	神取道宏	東京大学											1	規範・士気の低下と持続可能性: 心理的要因と経済分析	n.a.	1	D
現代経済学の潮流2003	pp.59-107	49	池田新介	大阪大学 社会経済研究所											1	合理的習慣形成の理論	n.a.	2	E
現代経済学の潮流2003	pp.109-143	35	伊藤隆敏	東京大学											1	為替レート制度と国際金融の枠組み	n.a.	2	F
現代経済学の潮流2003	pp.145-180	36	芹澤成弘	東北大学											1	戦略的虚偽表明を防止する社会的意思決定の方法: 効率性と平等性の追求 VS. 戦略的虚偽表明の防止	n.a.	2	D
現代経済学の潮流2003	pp.181-206	26	利光強	関西学院大学											1	グリーン製品生産・開発、不完全競争、および産業・環境関連政策: 内生的品質選択モデルの応用	a.	2	L
現代経済学の潮流2003	pp.207-226	20	田近栄治	一橋大学	古谷泉生	財務省									2	税制改革のマイクロ・シミュレーション分析	n.a.	2	H
現代経済学の潮流2003	pp.227-250	24	前川功一	広島大学	西村和雄	京都大学	吉野直行	慶應義塾大学	加納悟	一橋大学	宮川努	学習院大学	早川英男	日本銀行	6	P.D. 経済学教育の実践的課題	a.	4	A
現代経済学の潮流2003	pp.251-273	23	浜田宏一	イエール大学・内閣府	伊藤元重	東京大学	岩田規久男	学習院大学	大村敬一	早稲田大学・内閣府	吉川洋	東京大学			5	P.D. 構造改革—どうなる日本経済		4	E

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流2004	pp.3-27	25	八田達夫	国際基督教大学											1	税収制約の下での物品税改革の理論	a.	2	H
現代経済学の潮流2004	pp.29-52	24	伊藤秀史	一橋大学											1	インセンティブ設計と社会的選好	n.a.	1	D
現代経済学の潮流2004	pp.53-79	27	浜田宏一	イエール大学											1	デフレ下での政策決定: インサイダーの視点から	n.a.	4	E
現代経済学の潮流2004	pp.81-105	25	小西秀男	ボストンカレッジ											1	リージョナリズムと世界自由貿易: GATTの24条をめぐる特惠的貿易協定形成の経済理論	n.a.	2	F
現代経済学の潮流2004	pp.107-128	22	大竹文雄	大阪大学											1	所得格差と再分配政策	n.a.	4	J

現代経済学の潮流2004	pp.129-166	38	塩路悦朗	横浜国立大学	竹森俊平	慶應義塾大学	伊藤隆敏	東京大学	河合正弘	東京大学	ジャネット・イェレン	カリフォルニア州立大学パーク	リチャード・ボルテス	シン・ビジネ	6	P.D. 世界同時デフレとマクロ経済政策	n.a.	2	E
現代経済学の潮流2004	pp.167-198	32	岩井克人	東京大学	石弘光	一橋大学	葛西敬之	東海旅客鉄道(株)	篠塚英子	お茶の水女子大学	篠原総一	同志社大学	春名章二	岡山大学	6	P.D. 経済学教育と大学改革	n.a.	4	A

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流2005	pp.3-45	43	伊藤隆敏	東京大学											1	為替レート変動の分析—パズルの解決にむけて	n.a.	2	F
現代経済学の潮流2005	pp.47-73	27	松島斉	東京大学											1	モデルの細部から独立なメカニズム・デザインと合理性について	n.a.	1	D
現代経済学の潮流2005	pp.75-99	25	宮尾龍蔵	神戸大学											1	金融政策運営におけるマネーサプライの役割	n.a.	2	E
現代経済学の潮流2005	pp.101-120	20	柴田章久	京都大学											1	信用制約と経常収支	n.a.	2	F
現代経済学の潮流2005	pp.121-153	33	大橋勇雄	一橋大学											1	高齢者の賃金と労働時間、仕事の満足	n.a.	4	J
現代経済学の潮流2005	pp.155-191	37	貝塚啓明	中央大学	小塩隆士	神戸大学	後藤玲子	立命館大学	橋木俊詔	京都大学	八代尚宏	日本経済研究センター			5	P.D. 高福祉・高負担か低福祉・低負担か	n.a.	4	H
現代経済学の潮流2005	pp.193-231	39	井堀利宏	東京大学	八田達夫	国際基督教大学	藤田昌久	京都大学	小西砂千夫	関西学院大学	土居文朗	慶應義塾大学	岡本全勝	総務省	6	P.D. 都市対地方—財政、公共事業、一極集中の是非をめぐって	n.a.	4	H

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	EL分類
現代経済学の潮流2006	pp.3-40	38	橋木俊詔	京都大学											1	日本の不平等と貧困	n.a.	4	J
現代経済学の潮流2006	pp.41-68	28	星岳雄	カリフォルニア大学サン・ディエゴ											1	ゾンビの経済学	n.a.	4	G
現代経済学の潮流2006	pp.69-90	22	大塚啓二郎	国際開発高等教育機構・政策研究大											1	集積型産業発展：東アジアからの視点	n.a.	5	O
現代経済学の潮流2006	pp.91-134	44	原千秋	京都大学											1	連続時間モデルにおける異質なリスクに対する態度	n.a.	1	D

現代経済学の潮流2006	pp.135-156	22	青木浩介	ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス											1	情報が散在している経済において中央銀行が直面する不確実性について	a.	2	E
現代経済学の潮流2006	pp.157-185	29	鈴木興太郎	一橋大学	塩野谷祐一	一橋大学名誉教授	猪木武徳	国際日本文化研究センター	嶋津格	千葉大学	長久領杏	関西大学			5	P.D. 経済学と社会的主義	n.a.	2	D
現代経済学の潮流2006	pp.187-225	39	植田和弘	京都大学	天野明弘	兵庫県立大学	井堀利宏	東京大学	岡敏弘	福井県立大学	小林光	環境省	西條辰義	大阪大学	6	P.D. 環境税導入は必要か	n.a.	2	Q

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類
現代経済学の潮流2007	pp.3-32	30	森棟公夫	京都大学											1	実現ポラリティ	a.	3	C
現代経済学の潮流2007	pp.33-66	34	北村祐一	イェール大学経済学部・イェール											1	ノンパラメトリック尤度—その効率性とロバスト性	a.	3	C
現代経済学の潮流2007	pp.67-99	33	大竹文雄	大阪大学	竹中慎二	大阪大学									2	所得格差に対する態度:日米比較	n.a.	5	J
現代経済学の潮流2007	pp.101-136	36	小田信之	日本銀行	植田和男	東京大学									2	日銀のゼロ金利コミットメントと量的緩和政策の中長期金利への影響:マクロ-ファイナンス・アプローチによる分析	a.	4	E
現代経済学の潮流2007	pp.137-161	25	三野和雄	大阪大学											1	成長・バブル・消費の外部性	n.a.	2	E
現代経済学の潮流2007	pp.163-188	26	梶井厚志	京都大学											1	一般均衡モデルでのサンスポットによる厚生改善可能性について	a.	1	D
現代経済学の潮流2007	pp.189-216	28	赤林英夫	慶應義塾大学											1	学校選択と教育ヴァウチャー 政策と研究	a.	4	I
現代経済学の潮流2007	pp.217-261	45	チャールズ・ユウジ・ホリオカ	大阪大学	伊藤隆敏	東京大学	岩本康志	東京大学	大竹文雄	大阪大学	塩路悦朗	一橋大学	林文夫	東京大学	6	P.D. マクロ経済学は「失われた10年」から何を学んだか	n.a.	4	E
現代経済学の潮流2007	pp.263-294	32	柳川範之	東京大学	池尾和人	慶應義塾大学	川本裕子	早稲田大学	斎藤静樹	明治学院大学	尖戸善一	成蹊大学			5	P.D. 市場経済のインフラストラクチャー	n.a.	4	G

巻号	頁	頁数	著者	所属	著者(2)	所属(2)	著者(3)	所属(3)	著者(4)	所属(4)	著者(5)	所属(5)	著者(6)	所属(6)	著者数	タイトル	要旨	スタイル	JEL分類
現代経済学の潮流2008	pp.3-26	24	猪木武徳	国際日本文化研究センター											1	経済社会の安定性と厚生を再考する:経済学の隣接分野を意識して	n.a.	2	D

現代経済学の潮流2008	pp.27-68	42	齊藤誠	一橋大学										1	家計消費と設備投資の代替性について:最近の日本経済の資本蓄積を踏まえて	a.	4	E
現代経済学の潮流2008	pp.69-103	35	青木玲子	一橋大学										1	中間技術の保護とライセンス	n.a.	2	L
現代経済学の潮流2008	pp.105-141	37	川西諭	上智大学										1	ノイズのある合理的期待均衡モデルにおける投資情報獲得戦略の多様性について	a..	2	D
現代経済学の潮流2008	pp.143-177	35	久保克行	早稲田大学										1	日本企業のコーポレートガバナンスと企業の行動・業績:先行研究の展望	n.a.	4	G
現代経済学の潮流2008	pp.179-211	33	小塩隆士	神戸大学	篠原総一	同志社大学	村澤康友	大阪府立大学	樋浩一	ニッセイ基礎研究所	川勝平太	静岡文化芸術大学		5	P.D. 経済学教育と社会—中高・大学・大学院	n.a.	2	A
現代経済学の潮流2008	pp.213-249	37	吉川洋	東京大学	大竹文雄	大阪大学	樋口美雄	慶應義塾大学	八代尚宏	国際基督教大学				4	P.D. 経済学は格差及び貧困問題をどのように考えるか	n.a.	2	J